

令和4年度

博士論文（指導教員 丁 鋒）

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音韻研究

大東文化大学大学院外国語学研究科

中国言語文化学専攻博士課程後期課程

（学籍番号 19231101）

周 歴

目次

序論	1
0.1 問題意識	1
0.2 先行研究の紹介	3
0.2.1 《切韻》類韻書	3
0.2.2 《玉篇》類字書	5
0.3 研究方法の特徴	9
0.4 当該研究の位置づけ	10
0.5 本論文の構成	11
本論	13
第一章 《廣韻》と《玉篇》の版本比較研究	13
1.1 宋版《廣韻》と澤存堂本《廣韻》の版本比較	13
1.1.1 所収字の差異と分析	13
(1) 澤存堂本《廣韻》多収字	13
(2) 澤存堂本《廣韻》少収字	14
(3) 澤存堂本《廣韻》訂正字	14
1.1.2 同収字反切の差異と分析	19
(1) 澤存堂本《廣韻》多収反切	19
(2) 澤存堂本《廣韻》訂正反切	19
1.1.3 同収字積義の差異と分析	25
(1) 澤存堂本《廣韻》多収積義	25
(2) 澤存堂本《廣韻》少収積義	30
(3) 澤存堂本《廣韻》訂正積義	31
1.1.4 両版本の優劣と本論文の版本使用	32
1.2 宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》の版本比較	32
1.2.1 所収字の差異と分析	32
(1) 澤存堂本《玉篇》多収字	32
(2) 澤存堂本《玉篇》少収字	32
(3) 澤存堂本《玉篇》訂正字	33
1.2.2 同収字反切の差異と分析	34
(1) 澤存堂本《玉篇》多収反切	34
(2) 澤存堂本《玉篇》少収反切	34
(3) 澤存堂本《玉篇》訂正反切	34
1.2.3 同収字積義の差異と分析	44

(1) 澤存堂本《玉篇》多収积義.....	44
(2) 澤存堂本《玉篇》少収积義.....	47
(3) 澤存堂本《玉篇》訂正积義.....	48
1.2.4 両版本の優劣と本論文の版本使用.....	49
1.3 まとめ.....	49
第二章 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》同収字の同音研究.....	50
2.1 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》所収字比較.....	50
2.1.1 両書の同収字.....	50
2.1.2 宋版《廣韻》単収字.....	50
2.1.3 宋版《玉篇》単収字.....	52
2.2 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》同収単音字の音注比較.....	57
2.2.1 両書同反切の同音字.....	57
(1) 両書同反切の同音字と《玉篇殘卷》.....	57
(2) 三書同反切の同音字と《王韻》.....	71
(3) 三書同反切の同音字と《篆隸萬象名義》.....	74
(4) 両書同反切の同音字と《王韻》.....	77
2.2.2 両書異反切の同音字.....	85
(1) 反切上字相違の同音字.....	85
(2) 反切下字相違の同音字.....	100
(3) 反切上字下字共に相違する同音字.....	114
2.3 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の反切考論.....	158
2.4 まとめ.....	158
第三章 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同収字異音研究.....	160
3.1 声母の特徴.....	160
3.1.1 類隔切と音和切.....	160
3.1.2 精組と莊組の混切.....	161
3.1.3 娘母、日母、泥母の混切.....	161
3.1.4 匣母、云母、以母の混切.....	162
3.1.5 従母と邪母の混切.....	162
3.1.6 船母と常母の混切.....	162
3.1.7 濁音清化.....	163
3.1.8 有気音と無気音の混切.....	164
3.1.9 牙音と喉音の混切.....	165
3.2 韻母の特徴.....	166
3.2.1 介音の混切.....	166

(1) 開口と合口の混切.....	166
(2) 洪音と細音の混切.....	168
(3) 重紐の混切.....	168
3.2.2 主要元音の混切.....	170
(1) 重韻の混切.....	170
(2) 一等と二等の混切.....	172
(3) 三等と四等の混切.....	173
3.2.3 介音と主要元音の総合混切.....	174
(1) 開口と合口の混切.....	174
(2) 洪音と細音の混切.....	175
(3) 開合口と洪細音の総合混切.....	176
3.3 声調の特徴.....	177
3.3.1 平声.....	177
3.3.2 上声.....	179
3.3.3 去声.....	181
3.3.4 入声.....	183
3.4 まとめ.....	183
第四章 《玉篇殘卷》と故宮本《玉韻》の音韻研究.....	185
4.1 《玉篇殘卷》と故宮本《玉韻》の所収字状況.....	185
4.2 《玉篇殘卷》と故宮本《玉韻》同収字の音注研究.....	186
4.2.1 両書同音字の音注.....	186
(1) 同反切の同音字.....	186
(2) 異反切の同音字.....	189
4.2.2 両書異音字の音注.....	195
(1) 声母の特徴.....	196
1.類隔切と音和切.....	196
2.精組と莊組の混切.....	196
3.知組と章組の混切.....	197
4.娘母、日母、泥母の混切.....	197
5.匣母、云母、以母の混切.....	197
6.従母と邪母の混切.....	197
7.船母と常母の混切.....	198
8.濁音清化.....	198
9.有気音と無気音の混切.....	199
10.牙音と喉音の混切.....	199

(2) 韻母の特徴.....	200
1. 介音の混切.....	200
1) 開口と合口の混切.....	200
2) 洪音と細音の混切.....	201
3) 重紐現象.....	201
2. 主要元音の混切.....	202
1) 重韻現象.....	202
2) 一等と二等の混切.....	203
3) 三等と四等の混切.....	203
3. 介音と主要元音の総合混切.....	203
1) 開口と合口的混切.....	203
2) 洪音と細音の混切.....	204
3) 開合口と洪細音の総合混切.....	205
(3) 声調の特徴.....	205
1. 平声.....	205
2. 上声.....	206
3. 去声.....	206
4.3 故宮本《王韻》と《玉篇殘卷》の反切考論.....	207
4.4 まとめ.....	207
終 論.....	209
5.1 本論文の研究成果.....	209
5.1.1 《廣韻》と《玉篇》の版本研究.....	209
5.1.2 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字研究.....	209
5.1.3 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音韻研究.....	210
5.1.4 《玉篇殘卷》と故宮本《王韻》の音韻研究.....	210
5.2 今後の課題.....	211
参考文献.....	212
既発表論文と各章関係.....	214
附録一 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同収字表.....	215
附録二 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切字表.....	237

序 論

0.1 問題意識

“篇韻”は中国辞書史上における字書と韻書の分類の呼称である。“篇”は字書のことであり、南北朝の南梁時代に顧野王が編纂した《玉篇》(543)、北宋時代に陳彭年などが編纂した《大廣益會玉篇》(1013)、司馬光などが編纂した《類篇》(1066)を指す。

“韻”は韻書のことであり、隋代に陸法言が編纂した《切韻》(601)、北宋時代に陳彭年などが編纂した《大宋重修廣韻》(1008)、丁度などが編纂した《集韻》(1039)を指す。“篇韻相配”の編纂伝統は中古時代、主に宋代の官修の篇韻編纂から形成された。その字書と韻書の刊行は社会に有用な部首引きと韻部引きの字書を提供し、社会から重要視されてきた。この伝統は元、明、清時代まで受け継がれ、字書と韻書の相配は、漢字の積義と音注の継承と発展を辿ることを可能とし、当時の漢字の積義と発音の基準となり、後世の学術研究に資する貴重な資料となっている。また、各時代の“篇韻”の相関関係とその影響に関する研究も字書史と韻書史上の重要な課題である。

宋代以前の顧野王《玉篇》と陸法言《切韻》は時代が異なるが、最初の“篇韻”と指摘される。《玉篇》は漢字の部首順で編纂された字書であり、部首が542部に分けられ、所収字は16917個¹となる。原本の《玉篇》は散逸し、日本現存の残卷(以下《玉篇残卷》と略称する)の所収字は約二千余个であり、原本の約8分の1を占める。現存する《玉篇》はすべて唐写本の残卷であり、二種類ある。一つは、日本に残存する《玉篇残卷》で所収字は2072個である。昭和7年から10年(1931-1934)にかけて、日本東方文化学院が《玉篇残卷》を影印し、《東方文化叢書》(第六輯)として出版した。二つ目は、敦煌の《玉篇》断片で、ロシアのサンクトペテルブルクと英国の大英博物館に所蔵されている。敦煌の《玉篇》断片と日本の《玉篇残卷》は明らかに異なる。呂浩(2018:8)の研究によると、敦煌の《玉篇》断片は《玉篇》の改編本であり、総体的に敦煌の《玉篇》断片は原本《玉篇》よりも簡潔である。

また、唐代上元元年(674)に孫強が《玉篇》に基づいて増訂した《玉篇》は唐代に大いに影響を与えたが、現存しない。その約340年後、北宋の大中祥符六年(1013)に陳彭年などが《玉篇》を増訂し、《大廣益會玉篇》とした。《大廣益會玉篇》の序文に“梁大同九年三月二十八日，黃門侍郎兼太學博士顧野王撰本。唐上元元年甲戌歲四月十三日，南國處士富春孫強增加字。”という記述がある。そのため、北宋になると顧野王の原本《玉篇》が既に失われ、陳彭年らが孫強の上元本《玉篇》に基づいて宋版《玉篇》を改編したことがわかる。宮内庁書陵部圖書寮文庫に収蔵されている宋版

¹ 唐代封演《封氏聞見記》に“梁朝顧野王撰《玉篇》三十卷，凡一萬六千九百一十七字。”という記述がある。

《玉篇》は現存する最も古い完全な宋版《玉篇》である。嚴紹盪（2007：267）は宮内庁本《玉篇》が南宋の寧宗時代（1195-1224）に刊行された版本と指摘した。また、清代に澤存堂で刊行された宋版《玉篇》は、朱彝尊が汲古閣の版本を借り、澤存堂の張士俊に再刊行させた清刻本である。澤存堂本《玉篇》は汲古閣本《玉篇》に多くの改訂を加え、宋版《玉篇》元来の姿は失われた。本論文は澤存堂本《玉篇》の宋代底本と宮内庁本《玉篇》は同系列に属すと認定しており、それは後文で詳述する。筆者の統計によると、宮内庁本（以下宋版《玉篇》と略称する）の所収字は22806個となる。

《切韻》は漢字の韻部配列順で編纂された韻書であり、編者は陸法言で隋代の仁壽元年（601）に完成した。韻部は193韻であり、所収字は約12000個¹である。原本の《切韻》は残巻しか現存せず、その約100年後、唐代の神龍二年（706）に王仁昉が《刊謬補缺切韻》（以下《王韻》と略称する）を編纂した。《王韻》の韻部は195個になり、筆者の統計によると、所収字は17072個である。現存の《王韻》は主に1947年に故宮博物院の所蔵するのは唐代の写本であり、《王三》と略称され、《續修四庫全書》の所収する《王三》の巻頭には王仁昉による序文があり、巻末に明代の宋濂による跋文がある。北宋の大中祥符元年（1008）に陳彭年などが勅令を受け、《大宋重修廣韻》（以下《廣韻》と略称する）という増訂版を刊刻した。《廣韻》の韻部は206韻になり、筆者の統計によると、所収字は25357個である。宮内庁書陵部圖書寮文庫に収蔵されている宋版《廣韻》は現存版本の中で比較的早く、完全な宋版《廣韻》である。

《廣韻》と《玉篇》についての先行研究は、主に澤存堂本を底本としたが、宮内庁本宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の研究はまだ少ない。本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字、音注、積義の類似点と相違点を総合的に比較し、澤存堂本はその底本に多くの改訂を加えたために、宋版元来の姿ではないと結論づけた。宮内庁本には誤りや脱落は見られるものの、宋版元来の姿を残していると考えられる。したがって、本来の宋版《廣韻》と宋版《玉篇》を総合的に分析することによって、宋版をより有効的に活用した古代音韻の問題に対する研究が可能となり、より正確な結論を引き出すことができるはずである。故に、本論文はまず宮内庁本《廣韻》と宮内庁本《玉篇》のそれぞれの澤存堂本との版本の差異を考察し、研究に供するテキストを定める。その上で、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》、及び《王韻》と《玉篇殘巻》の音注を対象として総合的な比較研究を行う。

本論文は最初に宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の版本研究を行う。両版本の所収字、音注、積義の相違点を主に多収、少収、校正などの類型に分け、全面的な考察を行い、他の文献資料を参照しながら両版本の優劣を判断し、本論文の研究テキストとする。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字を両書同収字、宋版《廣韻》単収字、宋版《玉

¹ 唐代封演《封氏聞見記》に“隋朝陸法言與顏、魏諸公定南北音，撰爲《切韻》，凡一萬二千一百五十八字，以爲文楷式。”という記述がある。

篇》単収字の三つに分類する。両書同収字の音注については同反切同音字、異反切同音字、異音字を三つに分類する。異音字の音注について「中古時代の音声変化に属する音韻現象」と「中古時代の音声変化に属さない音韻現象」に二分し、それぞれに対して声、韻、調の三方面から整理を行った上で、異同関係の由来を論証する。

本論文は音韻学の学术界で初めての取り組みとなり、韻書と字書の関連上で、字形、字義、字音の三つの方面で資料を関連付けながら、主に字音の調査と研究を主眼とし、音韻史の新しい発見を目指す。

0.2 先行研究の紹介

0.2.1 《切韻》類韻書

(1) 仝小琳 (2008) 《唐五代<切韻>系韻書演變研究》、華中科技大学博士学位論文。

仝氏は《切韻》系の韻書を比較し、その音系の変遷や、韻書間の相違点を分析している。また、これらの韻書の編纂背景や、当時の言語環境についても論じられている。

《切一》、《切二》、《切三》、《王一》、《王二》、《王三》、《唐韻》などの《切韻》系韻書の反切用字が異なる現象を宋版《廣韻》と対照し、語音の差異を論じた。①声母については、知庄章相混、清濁音相混、喉牙音相混、全清次清相混、輕重唇相混、舌頭舌上相混、照二照三相混、精庄章相混、娘泥日相混、喻三匣母相混、以邪相混、崇侯相混、从邪相混が確認された。②韻母については、開合口相混、同韻等混同、同等重韻混同、一二等韻混同、一三等韻混同、二三等韻混同、三四等韻混同が確認された。③声調については、平去相混、平上相混、上去相混、入去相混が確認された。

(2) 周傲生 (2008) 《<切韻>的音韻格局》、浙江大学博士学位論文。

周氏は《切韻》の音韻体系を構成する音韻要素の特徴や、音韻体系の整合性、音韻演化の法則などについて詳細に論じられている。また、《切韻》の音韻体系がどのようにして漢語音韻の発展に影響を与えたかについても議論されている。《王三》の小韻3627個の反切すべてについて統計分析を行い、さらに中古後期の音韻資料と比較し、その差異を求明することに焦点を当てた。《切韻》の音韻体系との比較から、中古後期の音系に一定の変化が起こったと結論づけている。①声母については、重唇音が輕唇音化し、全濁音が清化した。②韻母については、中古後期に《切韻》の重紐に変化が生じ、各攝同等韻の大半が合流した。三四等韻の合流は非常に重要な音声現象であり、同一韻尾の韻系は主要元音の変化により轉換期を迎えた。③声調については、中古後期において《切韻》からの声調変化は濁上歸去、平分陰陽に限定される。《切韻》の音韻体系は、南北方言それぞれにおいて変化の度合いは異なるが、依然として多くの類似点を有すると指摘した。

(3) 夏能權 (2009) 《<王三>、<廣韻>反切比較研究》、湖南師範大学修士学位論文。

夏氏は《王三》と宋版《廣韻》の反切の方法や原理について詳しく説明され、その

違いや特徴が分析されている。また、《王三》と宋版《廣韻》の反切がどのようにして漢語音韻の発展に影響を与えたかについても議論されている。《王三》と宋版《廣韻》の比較研究を通して、次の結論を導き出した。①《王三》と宋版《廣韻》の音系は基本的に同じである。両書には同音の小韻が 3562 個あり、《王三》の全小韻の 97.7%を占めるため、両書の音韻的な継承関係を雄弁に物語っている。ともに《切韻》を継承しているか、宋版《廣韻》が《王三》の反切を吸収しているかである。②《王三》と宋版《廣韻》の反切にも多少の差異がある。両書には異なる小韻が 17 個あり、宋版《廣韻》ではほかの小韻に吸収された《王三》の小韻が 36 個あり、宋版《廣韻》未収の小韻が 28 個あり、この三種類の小韻は《王三》の全小韻の 2.2%を占めている。③両書の《切韻》からの音韻体系の継承状況と比較すると、《王三》と宋版《廣韻》の語音の差異は非常に小さいが、過小評価はできない。両書はともに《切韻》系韻書ではあるが、小韻の反切と所収字の発音の差異により、係聯法で得られる両書の結果には不一致が生じる。④踏襲の影響から韻書は刊行当時の発音を反映するが遅れるものである。《切韻》から宋版《廣韻》まで約 400 年も経ているが音韻体系はなお基本的に同じであり、その保守性を窺うことができる。ただし、《王三》と宋版《廣韻》の反切の包括的な比較研究を通じて、音声変化の傾向が浮き彫りになった。

(4) 陳靜毅 (2011) 《〈切韻〉S2071 反切注音研究》、湖南師範大学修士学位論文。

陳氏は《切一》の反切注音の特徴や使用方法について詳しく説明され、その背景や起源についても考察されている。また、《切一》の反切注音がどのようにして《切韻》の音韻体系に影響を与えたかについても議論されている。《切一》と《王三》の韻目は一致していると主張した。両書の反切上下字は基本的に一致しており、わずかに数例にかぎり《王三》の反切上下字を使わないのみである。相違点については基本的に古い反切上下字に変更されている。《切一》の反切を変更する場合、語音の変更をともなうのは少数であり、大多数は語音変化を表す変更ではないと言える。①声母に関する語音変化には、喻三歸匣、清濁音混切、娘日泥混切があり、そのうちの喻三歸匣、娘日泥混用は上古音の特徴でありが、濁音清化などは当時の発音変化を反映したものである。②韻母に関する語音変化には、佳皆混切、鹽添混切、屑薛黠混切があり、これらの混用は当時の実際語音を反映している。③両書の比較から、両書の音韻体系は基本的に同じで、小韻は 3562 個あり、《切一》の全小韻の 98.7%を占めている。

(5) 熊桂芬 (2015) 《從〈切韻〉到〈廣韻〉》、商務印書館。

熊氏は《切韻》と《廣韻》の成立背景、内容、特徴、相互関係などが詳しく説明され、それらの比較研究が行われている。また、《切韻》と《廣韻》が中国語音韻学史上どのような役割を果たしたかについても取り上げられている。さらに、《切韻》と《廣韻》の異同を把握する上で重要な用語や理論、方法なども解説されている。《切韻》の小韻 193 個、《王韻》195 個、《唐韻》205 個、宋版《廣韻》206 個を比較し、

小韻数の異なりは分類の基準（細分化の程度）の問題であり、本質的には同じだと主張した。また、《切韻》の音韻体系における各韻類の関係および四声相配の関係については、陸法言の時代にはまだ理解が進んでいない点があり、その欠点は《切韻》類韻書の韻類の配置に矛盾と差異をもたらしたと述べた。

(6) 嚴忠 (2018) 《<王三>、<廣韻>小韻比較研究》、上海師範大学修士学位論文。

嚴氏は《王三》に収録された小韻の音韻体系と、《廣韻》に収録された小韻の音韻体系を比較し、それらの相違点や共通点を明らかにしている。また、《王三》と《廣韻》の小韻に関する研究史や、小韻の構成方法についても詳しく解説されている。さらに、比較研究を通じて明らかになった小韻の音韻体系の特徴や、その音韻体系が中国語の発音や音声学にどのような影響を与えたかについても考察されている。宋版《廣韻》に見られる《王三》の小韻の変化と、両書の反切用字の差異に焦点を当てて、《王三》と宋版《廣韻》の小韻を比較し、宋版《廣韻》には《王三》の小韻から転移、合併、削除が行われる変化があると指摘した。小韻の転移は韻類の変化現象を反映しており、小韻の合併は官修韻書としての宋版《廣韻》の規範的な性質を反映しているだけではなく、時代性の現れでもある。削除された小韻は過去の韻書に記載された音の選択における宋版《廣韻》の編集者の態度を反映している。両書の異なる反切用字を持つ小韻の分析から、次の音声現象が反映されていることがわかった。①声母については、唇音分化、舌音分化、同じ調音点の声母の混切、齒音分化、声母の合併現象が確認された。②韻母については、一等韻の合併、二等韻の重韻混切、三等韻の合併、韻分化が確認された。③反切下字の等あるいは開合の違う小韻に対する分析から、反切下字の等と開合の差異があっても反切母字の音は変わらないと判明した。介音の記録においては反切上下字のいずれが一方、もしくはその両方に反映されるかは定まっていないが、少なくとも反切上下字の一つには反映されている必要があると指摘した。

0.2.2 《玉篇》類字書

(1) 汪桂年 (1935) 《<玉篇>反切考》、天津藝文学会。

汪氏は《玉篇》に収録された反切について、音韻的な特徴や、他の韻書との比較などを踏まえた上で、詳しく分析されている。係聯法を用いて《廣韻》との比較から両書の音系が比較的近いことを判断した。宋版《玉篇》の唇音幫、滂、並からはすでに非、敷、奉が分化しており、明、微はまだ未分化である。端組声母から知組声母の分化は完了し、見組、照組、喻母もすでに分化している。韻類部分でも《廣韻》と多くの交差と合併がある。

(2) 河野六郎 (1979) 『玉篇に現れたる反切の音韻的研究』、『河野六郎著作集』、平凡社。

河野氏は《玉篇》に収録された反切について、音韻的な特徴や変化、分類について

詳しく解説されている。また、《玉篇》の収録内容がどのように編纂されたのか、その背景や特徴についても詳しく論じている。《玉篇》に収録された反切を分析することで、古代中国の音韻体系や言語変化についての新しい見方を提唱した。特に、反切の音韻的变化については、後世の音韻学研究に大きな影響を与えた。《玉篇》と《切韻》の音系が大体一致していることを判断した。《玉篇》を《切韻》、《廣韻》との比較を通して、《玉篇》の声母を35個、韻母を102個に分けた。河野氏（1979：146）は「従来切韻は諸種の韻書や古今の字書を参照する一方、当時の諸方言を斟酌して編纂された、云はば最小公倍數的な韻書であつて、一方言に依據して成つたものではないといふ説が優力であつた。（中略）然るに今玉篇の反切に依り、切韻の彼の複雑なる分類は決して斯かる折衷の結果ではなくて、殆んど當時の標準音其の儘の音韻を分析したものであると云つても過言ではない。」という認識を示した。

(3) 朱声琦（1993）《〈玉篇〉在漢語語音史上的地位》、《辭書研究》、上海辭書出版社。

朱氏は《玉篇》が編纂された背景や、その内容がどのように古代の音韻体系や語音変化を反映しているのか、また、《玉篇》が後世の辞書編纂に与えた影響などについて詳しく解説されている。《玉篇殘卷》を中心として宋版《玉篇》と《玉篇直音》を参考に、漢魏六朝時代の声母の変化状況を考察した。主な研究の成果は次の通りである。声母について①《玉篇》の牙喉声転現象を分析した。②漢魏六朝時代に照三の分化はわりと顕著である。③漢魏六朝時代に知組の分化はすでに確認できる。④漢魏六朝時代に軽唇音はまだ大量に発生していない。⑤漢魏六朝時代に喻三はまだ大量発生していない。⑥六朝時代に清濁はすでに分化を開始している。⑦六朝時代に現代の[i]、[u]、[ü]がすでに発生している。⑧“所”の喉音から歯音への移行現象の分析。韻母について①上古東韻が東冬鍾江への分化開始。②上古耕韻が耕庚清青への分化開始。③上古脂韻が脂、齊2韻への分化開始。④六朝時代に一部の字には新しい読音が発生した。⑤六朝時代に発生した新読音は間もなく旧読音に回帰した。声調について①六朝時代の声調は陰陽の区分がなく、②清上は上声に属し、濁上は去声に合流せず、③入派三声現象はすでに始まっている。

(4) 周祖庠（1995）《原本玉篇零卷音韻》、貴州教育出版社。

周氏は《玉篇》の音韻について、特に零散な文献から引用された原本の音韻に着目して研究したものである。研究の成果として、《玉篇》が編纂された当時の音韻体系や音韻変化を詳しく分析している。また、独自の音韻学理論を用いて、研究成果を体系化し、より深い理解を可能にしている。《玉篇殘卷》の所収字と反切を校勘し、《玉篇》の音韻体系を整理し、《切韻》の音韻体系と比較した。《玉篇》は金陵に代表される呉方言の読書音を反映していると考えた。その音韻の特徴は次のとおりである。①軽唇音が分化し、泥と娘が分立し、喻三歸匣、從邪と常船が合流した。②之脂、真臻、尤幽、嚴凡、庚三清などの三等韻が合流した。宵蕭、鹽添三四等韻が合流した。③《玉

篇殘卷》と《切韻》の重紐は完全に一致していないと指摘している。

(5) 丁鋒 (2007) 《歴代<玉篇>音注叢考》、《海外事情研究》第 34 卷第 2 號、熊本学園大学海外事情研究所；丁鋒 (2007) 《從宋修<玉篇>與殘卷<玉篇>的異切看中古音韻的演變過程》、《語苑擷英 (二) 一慶祝唐作藩教授八十華誕學術論文集》、中國大百科全書出版社。

《歴代<玉篇>音注叢考》は《玉篇殘卷》所収字 2072 個の音注をそれぞれ《名義》、《敦煌殘卷》、《吐魯番殘卷》、宋版《玉篇》と対比させ、反切上下字、声調などの面から分析を行った。そのうち、宋版《玉篇》は原本《玉篇》からの変更が大きく、“改切不改音”類は 8 割を占め、“改切改音”類は 2 割にあたる。音注字の改訂は主に筆画の複雑な字を簡単かつ常用の字に置き換えているため、社会化と通俗性を追究した改良であると述べている。また、“改切改音”類字には又音、歴史的な音変、誤字の可能性の三つを指摘した。

《從宋修<玉篇>與殘卷<玉篇>的異切看中古音韻的演變過程》は異切に反映された声母変化特徴、韻母変化特徴の視点から“改切改音”類の現象を分析した。“改切改音”類は次の三つの特徴を反映している。①通時的な音声変化、主に顧野王時代から陳彭年時代までの音声変化現象。②ある程度の方音特徴。③宋版《玉篇》と宋版《廣韻》などの同じ時代の音韻特徴。

(6) 李英 (2003) 《原本<玉篇>與宋本<玉篇>反切比較研究》、天津師範大学修士學位論文。

李氏は原本《玉篇》と宋版《玉篇》の反切を比較して、両者の異同を研究した。研究は以下のような内容が含まれる。まず、原本《玉篇》と宋版《玉篇》の反切がどのように形成されたかを分析した。次に、両者の反切において音韻上の異同点を抽出し、両者の音韻的關係を比較した。最後に、両者の反切の違いから、当時の言語変化について考察した。原本《玉篇》は建康方言を基礎とする南朝雅音に属し、宋版《玉篇》は《切韻》音系に属し、隋唐宋時期の標準音を反映していると先行研究の結論を支持している。両書の反切については、反切用字が一致するもの 1057 字あり、総数の 60.6% を占め、反切用字が一致しないのは 646 字で、37% を占めると明らかした。そして、反切用字が一致しない主な原因は音韻の發展変化にあると指摘した。①声母について、原本《玉篇》は唇音と舌音はまだ未分化であるが、宋版《玉篇》はすでに分化している。泥と娘の 2 母は両書でともに未分化である。齒音のうち原本《玉篇》は、從邪は區別しないが、宋版《玉篇》ではすでに分化している。両書において精莊はまだ未合流で、莊章は混切しない。牙喉音のうち原本《玉篇》は匣云を區別しないが、宋版《玉篇》はすでに分化している。②韻母について、両書の韻尾を陰陽異切と陽入異切に分類して比較した。両書の音韻体系が同一流派であることを反映しており、宋版《玉篇》で増やされた反切は《廣韻》と関係があると指摘した。

(7) 澤田達也 (2008) 『顧野王「玉篇」の新研究 文献学的、音韻学的考察』、大阪大学博士学位論文。

澤田氏は顧野王による《玉篇》の成立過程とその音韻学的特徴について研究したものである。《玉篇》の成立過程や、反切の使用状況、音韻体系の特徴、方言的要素などについて詳細に分析し、《玉篇》が当時の漢語音韻の状況を反映していることを論証している。また、《玉篇》の後世への影響や、現代中国語音韻学における位置づけについても考察している。《玉篇》諸残巻と関連資料の反切上字の使用状況から分析する限り同一系統の資料であると見なすことができた。《玉篇》を音韻研究の資料として使用する際にはこれらの資料を一括して扱うことが可能であることが判明した。

《玉篇》反切の構成については、基本的には《切韻》系韻書の反切と相似した特徴を有するものの、一部に《玉篇》独自の特徴が存することが見出された。

(8) 趙麗媛 (2012) 《<廣韻>、<大廣益會玉篇>語音之比較》、吉林大学修士學位論文。

趙氏は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音韻を比較し、その差異を分析している。声母、韻母、声調などの音韻要素について、両書の異同を詳しく調査している。さらに、両書の音韻には何らかの関係があるのかも検討されている。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の上平声について比較を行い、両書の音韻が一致する反切は90%を占めていることから、両書の音韻は基本的には同じであると論じた。①声母について、宋版《玉篇》は宋版《廣韻》の唇音の類隔部分に改良があり、唇音の分化傾向は比較的明確であると述べた。そして歯音精莊と莊知章に一部の相違があり、合流の傾向が見られる。匣云以はそれぞれ独立している。②韻母について、支脂之、真臻、寒桓はすでに合流し、その他の韻部にも合流の趨勢が見られる。両書の音韻体系は基本的に一致し、宋版《玉篇》の音注は実際の音声の影響を受けているため、一定程度において実際の音声変化を体現している、そのためさらに当時の実際の音声に近いと指摘している。

(9) 楊素姿 (2013) 《<大廣益會玉篇>音系研究》、中國語言文字研究輯刊四編第十二冊、花木蘭文化出版社。

楊氏は《玉篇》の音系の変遷や、音韻の特徴、音系と音韻の関係などについて詳しく解説している。また、現代中国語と《玉篇》の音系の違いについても論じられている。宋版《玉篇》の反切は原本《玉篇》の成分もあれば、唐代の韻書および《廣韻》の痕跡もみられると指摘した。宋版《玉篇》の音注について係聯法で声母36類を割り出し、宋版《玉篇》の音韻体系は36声類、114韻類であるとした。そのうち、軽唇音はまだ未分化で、神と禪の2母は宋版《玉篇》において時母に属する。宋版《玉篇》は宋人の討論を経た孫強《玉篇》であり、唐代の言語資料であると楊氏は指摘している。宋版《玉篇》の音系と宋版《廣韻》も大きく異なり、唐代の言語資料とは近い関係にある。南朝雅音と唐代雅音を基礎として西北方言音の成分が混在する新言語資料

であると指摘した。

(10) 王正 (2016) 《<大廣益會玉篇>音注研究》、大東文化大学博士学位論文。

王氏は《玉篇》から宋版《玉篇》に至るまでの音韻変化現象は大きく2類に分けられる。唐代の音声変化に属する音韻現象は軽唇音非系の分立、舌上音知系の分立、泥娘の混切、精莊の混切、濁音清化、重韻の合流、一二等の混切と三四等の混切、濁上声の去声化、重紐の混同などの特徴がある。唐代の音声変化に属さない音韻現象は牙喉音の混切、從邪の混切、船常の混切、送気と不送気、その他の等の混切、開合の混切、一三等混切と二三等混切、平上去混切などと指摘した。王氏 (2016 : 136) は「《宋玉篇》における声韻調の分析から、《宋玉篇》は同時代の一般的な音声特徴を具えているだけでなく、独自の特徴も見られる。これらの現象をまとめて、単純に全てが《宋玉篇》当時の特性と見なすべきではない。《宋玉篇》の発展状況と結びつけて判断する必要がある。なせなら、《宋玉篇》は《梁玉篇》を基礎として一步一步の発展を経て完成しており、その内部構成には必然と雑居の特徴、《梁玉篇》の継承である部分や、各時代で改訂を経験した要素が含まれている。そのため、《宋玉篇》に対する音韻研究には慎重な態度で臨まなくてはならない。」という認識を示した。

本論文は先行研究を踏まえ、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注から体系的な音韻研究を行う。宋版《玉篇》の音韻研究により、そこに反映された音韻現象の特徴を解明することができる。先行研究では、澤存堂本の宋版《廣韻》と宋版《玉篇》を底本とする研究は多くあるが、宮内庁本の宋版《廣韻》と宋版《玉篇》を底本とする研究はまだ少なく、そして両書の包括的な比較研究はまだ無い。音注に関する先行研究には、宋版《廣韻》または宋版《玉篇》の音韻の分類、および一部の所収字の研究はあるが、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注の包括的な比較研究はなされていない。筆者はこのような包括的な比較研究は、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の相関関係や因果関連を深く解明することは、文献学および音韻学において価値が非常に高いと考えている。本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注の包括的な音韻研究を実施し、成果を収めたいと考えている。さまざまな視点から宋版《廣韻》と宋版《玉篇》を深く理解し、先行研究の不足を補うと同時に新しい学術発見を求める。

0.3 研究方法の特徴

本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注に対する研究を中心とし、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の版本に関する分析も行う。その際、主に比較、分類、統計、分析などの研究方法を採用する。

まず、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》には多数の誤謬が存在するため、校勘ののち、比較研究を行う。比較法で宮内庁本と澤存堂本の《廣韻》と《玉篇》の版本比較を実

施し、分類法を駆使して両版本の所収字、音注、釈義等について全面的に校勘を行い、統計法で両版本の類似点と相違点を整理し、一覧表にする。また、分析法で両版本の全異同を考察し、他の資料も参照し、誤謬を分析する。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の全面的な比較を行い、真相の究明を目指す。宋版《玉篇》の宋版《廣韻》からの影響の可能性についても考察し、宋版《玉篇》の由来について推論を行う。

つぎに、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注を対象に体系的な研究を行う。まず比較法で宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字とその音注状況を考察する。分類法で両書の所収字を三分類する。(1) 両書と同収字、(2) 宋版《廣韻》の単収字、(3) 宋版《玉篇》の単収字。両書の単収字については、その全数を列举する。同収字の音注研究では全数列举したのち、さらに音注に基づいて一致音注、相違音注に二分し、相違音注を重点的に分析する。相違音注は異切同音字と異切異音字に細分する。最後に統計法で各類の比率を明示する。また、分析法で多角的に異切同音字の音注を分析し、反切用字の特徴、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の関係、反切の使用などの問題について論述する。

また、比較法で宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の相違音注について比較研究を行う。分類法で、(1) 宋版《玉篇》の音注は歴史的な音声変化に属するものと、(2) そうではないものに二分し、それぞれに対して声、韻、調の三方面から分析を行う。そして統計法で、各類の比率を明らかにする。分析法で他の音韻資料である《玉篇殘卷》、《王韻》、《説文解字》などを主に参照し、宋版《玉篇》の音注の由来を検討する。

最後に、《玉篇殘卷》と故宮本《王韻》の音注を対象として体系的な研究を行う。まず、比較法で《玉篇殘卷》と故宮本《王韻》の所収字とその音注状況を考察する。主に同収字の音注研究に対して、一致音注、相違音注に分類し、重点的に相違音注を分析する。相違音注は異切同音字と異切異音字に細分する。統計法で各類の比率を明示する。分析法で多角的に異切同音字の音注の分析に加え、反切用字の特徴、《玉篇殘卷》と故宮本《王韻》の関係、反切の由来などの問題について論述する。比較法で《玉篇殘卷》と故宮本《王韻》の相違音注について比較研究を行う。分類法で、(1) 歴史的な音声変化に属するものと、(2) そうではないものに二分し、それぞれに対して声、韻、調の三方面から分析を行う。統計法で各類の比重を明らかにする。分析方法を取り、他の音韻資料に参考し、その由来を検討する。

本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の研究にあたり、テキストの入力、修正、照合などのデータ処理作業は自作のデータベースを利用した。

0.4 当該研究の位置づけ

《玉篇》と《切韻》は梁代と隋代の編纂から宋代の増訂まで約 500 年に亘る。原本《玉篇》と宋版《玉篇》は継承関係にあり、数百年にわたって数回改訂され、古代字

書の編集傾向が反映されている。原本《玉篇》残卷と宋版《玉篇》を比較すると、所収字に関しては、宋版《玉篇》が原本《玉篇》に対し大幅な増加を加えていることがわかる。音注に関しては、多くの追加、削除、変更がなされ、それは過去 500 年にわたる音声の発展の軌跡を反映している。積義に関しても、宋版《玉篇》は原本《玉篇》の積義を大幅に削除した。《切韻》から宋版《廣韻》まで、韻部が 193 韻から 206 韻に増訂され、所収字、音注、積義の三つの方面も大幅に追加と改訂がなされ、古代韻書の編集傾向を反映している。同じ時代の異なる版本間の差異と異なる時代の版本間の差異を研究することは、字書と韻書の歴史に関する共時的と通時的な研究の貴重な学術情報を提供することになる。

時代的な隔たりは、《王韻》と《玉篇》が約 160 年、宋版《廣韻》と《王韻》が約 300 年、宋版《玉篇》と宋版《廣韻》が約 5 年となる。隋から宋までの時期は中国語が上古時代から中古時代になり、そして近世への発展に転換する重要な時期である。《王韻》と《廣韻》は“篇韻”のうち“韻”系韻書の代表のため、両書の編集過程において“篇”系字書の《玉篇》を参照、あるいは引用した傾向があることは明らかである。原本《玉篇》と宋版《玉篇》は字書の性質を持ち、それにより所収字の字形と積義の収集に焦点が当てられ、《切韻》と宋版《廣韻》は韻書の性質を持ち、それにより所収字の異なる音注の収集に焦点が当てられている。同じ時代の字書と韻書の間で反映された差異は、共時的な研究に貴重な資料を提供している。したがって、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》、《王韻》と《玉篇残卷》について体系的な比較研究を行うことは学術的に非常に価値がある。《王韻》と《廣韻》が実際にどの程度《玉篇》を参照したのか、あるいは引用したのかの解明は、重要な学術的意義がある。

本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注を対象に総合的な研究を行う。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注から音韻現象の特徴を分析する。主に以下の問題解決を目指す。(1) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注の異同を比較する。(2) 宋版《玉篇》は宋版《廣韻》に較べて音注変化にどのような特徴があるか。その特徴は歴史的音声変化の規則を反映するかどうか。(3) 宋版《玉篇》の音注にはどのような独自な特徴があるか。(4) 宋版《玉篇》の音注体系の性質を分析する。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音韻研究を通じて、宋版《玉篇》の音注の由来が多様であることがわかる。また、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の関係を徹底的に解明することにより、新たな学術成果が得られ、本論文の研究目的を達成できる。

0.5 本論文の構成

本論文は《廣韻》と《玉篇》における体系的な比較研究を多面的に行い、両書の異同を研究することを通して、関連する音韻現象の特徴を理解し、“篇韻”の相関関係とその影響の探求を目的とする。

本論文は序論、本論4章、終論の全6章からなる。序論は研究範囲、意義、方法、構成および先行研究を紹介する。

第一章では、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異なる版本を比較し、各版本の差異と優劣を概括し、本論文の研究に供する底本を決める。

第二章では、最初に宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字を比較し、両書の所収字を次の三つに分類する。(1) 両書同収字、(2) 宋版《廣韻》の単収字、(3) 宋版《玉篇》の単収字。両書同収字のうち、すべての音注を同反切音字と異反切字に二分する。同反切字中にも積義の異同状況が存在し、その所収字の由来考察する。異反切字のうちの異反切の同音字と異音字を分析する。

第三章では、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異音字の音韻問題をさらに深く研究する。声母、韻母、声調の三つの方面から分析を行い、両書の音韻特徴を概括し、それを(1) 中古時代の音声変化に属する音韻現象、(2) 中古時代の音声変化に属さない音韻現象に分類し、それぞれについて音韻現象を検証する。

第四章では、主に《玉篇殘卷》と《玉韻》の音注の異同を研究する。《切一》、《切二》、《切三》、《王一》等の資料を参照しながら、《玉韻》が《切韻》に基づいて増訂した異なる層を分析し、“篇韻”の相関関係を探求する。

終論では、(1) 《廣韻》と《玉篇》の版本研究、(2) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字研究、(3) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異音字の音韻研究、(4) 《玉篇殘卷》と故宮本《玉韻》の所収字及び音注の研究、本論文の研究成果を紹介する。さらに今後取り組むべき課題を挙げる。

本 論

第一章 《廣韻》と《玉篇》の版本比較研究

1.1 宋版《廣韻》と澤存堂本《廣韻》の版本比較

1.1.1 所収字の差異と分析

宋版《廣韻》の所収字は25384個、澤存堂本《廣韻》の所収字は25391個である。澤存堂本《廣韻》は宋版《廣韻》に比較し、多収字を9個有し、少収字（澤存堂本《廣韻》との対応すべき位置に見られない宋版《廣韻》の所収字）は2個あり、校正を行った字数は109個になる。

(1) 澤存堂本《廣韻》多収字

澤存堂本《廣韻》は宋版《廣韻》に対して多収字が9個ある。下表の通りである。

表 1-1：澤存堂本《廣韻》多収字表

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》で該当する字。

澤存堂本《廣韻》	
1	岷，山名。【直尼切】
2	鷓，子鷓鳥，出蜀中。【戸圭切】 余校 ¹ ：棟亭本同。餘本無鷓字，鷓字注：上同。又子鷓鳥，出蜀中。鷓，又紙韻、息委切。
3	𦉳，並上同。【博管切】
4	噦，声也。【香義切】
5	揭，褰衣渡水，由膝已下曰 <u>揭</u> （揭）。【去例切】
6	羴，羊相間也。初鴈切，三。【初鴈切】
7	鏟，削木器。又初限切。【初鴈切】
8	媼，娶也。【匹正切】
9	聒，耳声。【戸骨切】

このうち、2の“鷓”に見られる《余校》注：“棟亭本同。餘本無鷓字。”は、宋版《廣韻》とその他の諸本には無く、澤存堂本と棟亭本だけに有る。残りの8字は澤存堂本と諸本で全く同じであるが、宋版《廣韻》にないため、「漏刻」（刻版中に漏れたもの）と考えられる。

¹ “余校”は余迺永《新校互注宋本廣韻（定稿本）》（上海人民出版社 2008年）の略称。

(2) 澤存堂本《廣韻》少収字

澤存堂本《廣韻》との対応すべき位置に見られない宋版《廣韻》の所収字（「少収字」と称す）は、宋版《廣韻》に2個（羸、𧇗）ある。

実際に、宋版《廣韻》では“羸，羊相間也。”とあり、“士諫切”小韻に属する。澤存堂本では、“初鴈切”小韻に変更してあり、音注が異なる。（詳細は前の表 1-1 の 6 の通り。）

そして、宋版《廣韻》の“𧇗，走兒。”は、実際は直前の所収字“𧇗，走兒”の積義である。“走兒”は直後の所収字“𧇗，物縮小。又作瘰。”の“𧇗”に誤って増刻されたものと考えられ、澤存堂本ではこの誤りは見られない。

澤存堂本の少収字2個は、実のところ宋版《廣韻》が誤って増刻したもので、澤存堂本が正しい。

(3) 澤存堂本《廣韻》訂正字

澤存堂本《廣韻》に訂正字は109個ある¹。多くは積義の内容に従う字頭（見出字）の訂正例で、それ以外の少数は澤存堂本の誤謬である。そのうちの25字に対して、“余校”は注釈で澤存堂本の間違いを指摘した。一方、宋版《廣韻》は元来の姿を正しく保留している。下表の通りである。

表 1-2：澤存堂本《廣韻》字頭訂正表 1

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

	澤存堂本《廣韻》
1	<u>胸</u> （胸），漢 <u>胸</u> （胸） <u>認</u> 縣名，在巴東郡。地下濕多 <u>胸</u> （胸） <u>認</u> 蟲。認音 <u>門</u> （閏）。 【尺尹切】 余校：胸字鉅宋本、南宋祖本、巾箱本、元本、明本並从句作“胸”，並與《漢書》及後《漢書》之作“胸”合。《說文》新附字从句作“胸”。
2	<u>贖</u> （ <u>贖</u> ）， <u>贖</u> （ <u>贖</u> ） <u>贖</u> 。撫鳳切，二。【撫鳳切】 余校：王二、全王及《廣韻》各本从冒声。
3	<u>曖</u> （曖）， <u>曖</u> （曖） <u>隱</u> 。【於蓋切】 余校：王二、北宋本、南宋祖本、巾箱本、黎本、景宋本从日，合玉篇。鉅宋本訛从目。

¹ 宋版では“己、巳、巳、己”の4字、“文、文、支、支”の4字、“束、束”の2字、“且、且”の2字、“佳、佳”の2字などのように異体字間で互用される現象が多く存在したのに対して、澤存堂本は一部校正したが、本論文はこの差異を考察の対象から外した。

4	<p>𩶒 (驚), 𩶑 (驚) 𩶒 (駟) 魚鳥狀也。【五到切】</p> <p>余校:《文選·左思吳都賦》:“魚鳥聾聒。”李善注:“聾聒,眾聲也。”正文驚字乃“聾”之誤。又注文驚駟當作“聾聒”,狀字當作“聲”。</p>
5	<p>𨔵 (踳), 𨔵 (踳) 踳, 行兒。魯鄧切, 二。【魯鄧切】</p> <p>余校:《廣韻》各本字作“𨔵”。王韻各本、《唐韻》作“登”。</p>
6	<p>𩶒 (驚), 布 𩶑 (驚) 鳥, 按《爾雅》只作穀。【古祿切】</p> <p>余校:南宋祖本、黎據本、巾箱本、鉅宋本、元建刊本字从穀聲作“𩶑”。</p>
7	<p>𩶒 (聒), 𩶒 (聒) 聽似蜥蜴, 居樹上, 輒下嚙 (齧) 人。上樹垂頭聽聞哭聲乃去。出《字林》。【盧谷切】</p> <p>余校:正文棟亭本同。王一、全王、《唐韻》及《廣韻》餘本从耳作“聒”。</p>
8	<p>𨔵 (輓), 𨔵 (車) 也 (聲)。【力質切】</p> <p>余校:輓字諸宋本作“𨔵”,乃《集韻》剽字或體“剽”之訛字,當依鉅宋本訓“剽也”。輓字《集韻》解“車名”,與此不同字。</p>
9	<p>𨔵 (燁), 燁 𨔵 (燁) 火盛。【筠輒切】</p> <p>余校:燁燁,火盛。</p>
10	<p>𨔵 (徯), 訟也。喜皆切, 一。【喜皆切】</p> <p>余校:徯字全王从人作“徯”,合《說文》。</p>
11	<p>𨔵 (荆),《說文》曰:罰臯也。今只用下文“刑”。戶經切, 十七。【戶經切】</p> <p>余校:元本从井誤同。鉅宋本、巾箱本、南宋祖本、明本、黎本、四庫原本及重修本从井,合《說文》。本紐戶經切,凡字形从开者並皆从井聲。</p>
12	<p>𨔵 (慨), 衣領。又丁頰切。【丁兼切】</p> <p>余校:巾箱本、棟亭本同誤,餘各本从巾。</p>
13	<p>𨔵 (𨔵), 上同。【文甫切】</p> <p>余校:二字並當从母。</p>
14	<p>𨔵 (𨔵), 雉網。【文甫切】</p> <p>余校:二字並當从母。</p>
15	<p>𨔵 (𨔵), 色光明, 出《釋典》。【來可切】</p> <p>余校:《廣韻》各本从日。</p>
16	<p>𨔵 (𨔵), 敗兒, 又魚名。【匹備切】</p> <p>余校:《廣韻》各本从水、𨔵聲,合《玉篇》。</p>
17	<p>𨔵 (禴), 除殃祭也。又古外切。【黃外切】</p> <p>余校:全王及《廣韻》各本从示。</p>
18	<p>𨔵 (尪),《說文》云:其義闕。【芳万切】</p> <p>余校:《說文》从丸。</p>

19	<u>窶</u> (窶), 上同。【皮變切】 余校:《說文》从兒。
20	<u>幪</u> (幪), 開張畫繒也, 出《文字指歸》。【猪孟切】 余校:《廣韻》各本字並从巾,《集韻》同,當正。
21	<u>𦉳</u> (𦉳), 穿也。【將毒切】 余校:𦉳字王一、全王及南宋祖本、鉅宋本、棟亭本、黎本、元本誤同,巾箱本作“𦉳”。《集韻》作“𦉳”,或省作“𦉳”。𦉳、“𦉳”並“𦉳”之訛。
22	<u>鋌</u> (鋌), 金類。【博拔切】 余校:棟亭本同。《廣韻》餘本从力。
23	<u>癘</u> (癘), 枯病。【芳滅切】 余校:黎本、元建刊、泰定兩本並从自。
24	<u>𦉳</u> (𦉳), 豆中小硬者, 出《新字林》。【博厄切】 余校:𦉳字鉅宋本、棟亭本、元泰定本从片,《集韻》引新字林同。
25	<u>貳</u> (貳), 從人求物也。【他德切】 余校:字从弋声,其點誤置於下,下从弋者同。





























上の25字以外の84字は、澤存堂本が積義に従って底本の字頭を校正した。下表の通りである。

表 1-3 : 澤存堂本《廣韻》字頭訂正表 2

注:【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

澤存堂本《廣韻》	
1	<u>鵠</u> (鵠), 鵠 <u>鵠</u> (鵠) 鳥, 白鷺也。《爾雅》作 <u>春</u> (春) 鉏。【士魚切】
2	<u>抱</u> (抱), <u>抱</u> (抱) 罕, 縣名。在河州, 罕音漢。【防無切】
3	<u>罽</u> (罽), <u>罽</u> (罽) 被也, 出《韻略》。【戶吳切】
4	<u>廡</u> (廡), <u>廡</u> (廡) 廡, 草菴。《通俗文》曰: 屋平曰 <u>廡</u> (廡) 廡。【同都切】
5	<u>檣</u> (檣), <u>檣</u> (檣) 風, 扶杓木也。【古奚切】
6	<u>袞</u> (袞), <u>袞</u> (袞) 夏樂章名。【古哀切】
7	<u>聃</u> (聃), 《軍法》以矢貫耳曰 <u>聃</u> (聃)。【徒干切】
8	<u>繇</u> (繇), 疾行。又音由。或作 <u>繇</u> (繇)。【餘昭切】
9	<u>抓</u> (抓), <u>抓</u> (抓) 招。【側交切】
10	<u>捰</u> (捰), <u>二</u> (並上) 同。【呼毛切】
11	<u>鵬</u> (鵬), 鷓 <u>鵬</u> (鵬) 似鳳, 南方神鳥。【武兵切】

12	<u>箒</u> （菁）， <u>簠</u> （芑） <u>箒</u> （菁），菜也。【子盈切】
13	<u>程</u> （程）， <u>碓程</u> （程）。【他丁切】
14	<u>痔</u> （痔），《詩》曰： <u>痔</u> （痔）乃錢鑄。 <u>痔</u> （痔）具也。亦作 <u>待</u> （疇）。【直里切】
15	<u>鞞</u> （鞞），履跟緣也，或作 <u>鞞</u> （鞞）。【徒果切】
16	<u>崩</u> （鄘），《穆天子傳》云：西征至 <u>崩</u> （鄘）。郭璞云：國名也。《前漢書》有 <u>崩</u> （鄘）成侯。【普等切】
17	<u>屨</u> （屨）， <u>屨</u> （屨） <u>屨</u> 蓋中（巾）也。莫弄切，三。【莫弄切】
18	<u>郵</u> （雖），雅 <u>鳥</u> （鳥）別名。又音垂。【是僞切】
19	<u>𦉳</u> （𦉳）， <u>春</u> （𦉳），小 <u>𦉳</u> （春）也。七外切，一。【七外切】
20	<u>盪</u> （盪），《說文》曰：吹 <u>盪</u> （釜）溢也。【蒲沒切】
21	<u>瞥</u> （瞥）， <u>瞥</u> （瞥）日落勢也。【普蔑切】
22	<u>砿</u> （砿），石声。【戶公切】
23	<u>撞</u> （撞），撞也。【書容切】
24	<u>璽</u> （璽），玉器。【於容切】
25	<u>擲</u> （擲），土精如手，在地中，食之無病。【博江切】
26	<u>躑</u> （躑），躑地声。【苦江切】
27	<u>提</u> （提），福也，亦安也，喜也。又音支。【是支切】
28	<u>嚙</u> （嚙），國名。【力脂切】
29	<u>瞿</u> （瞿），大目。又方市切。【芳非切】
30	<u>臆</u> （臆），痛声。【於希切】
31	<u>躑</u> （躑），小走兒。【強魚切】
32	<u>璿</u> （璿），《字林》云：玉名。【力居切】
33	<u>𦉳</u> （𦉳），《声類》云：樹種也。【其俱切】
34	<u>𦉳</u> （𦉳），卵化。【芳無切】
35	<u>𦉳</u> （𦉳），上同。【同都切】
36	<u>𦉳</u> （𦉳），搯引。【同都切】
37	<u>跨</u> （跨），怯也。【荒烏切】
38	<u>𦉳</u> （𦉳），木四布也。【苦胡切】
39	<u>𦉳</u> （𦉳），等也。【徂奚切】
40	<u>𦉳</u> （𦉳），小畚。【苦奚切】
41	<u>狎</u> （狎），短頭狗也。【步皆切】
42	<u>𦉳</u> （𦉳），《說文》云：瓊玉也。亦作 <u>琮</u> 。【落哀切】
43	<u>戕</u> （戕），《說文》曰：傷也。戕字類從之省文。【祖才切】
44	<u>𦉳</u> （𦉳），鳥名。【蘇來切】

45	 (𪔐), 籀文。【於真切】
46	 (𪔑), 行也。渠人切，又去忍切，一。【渠人切】
47	 (𪔒), 冢也。【附袁切】
48	 (𪔓), 穿也。【時干切】
49	 (𪔔), 穿物持也。【古丸切】
50	 (𪔕), 木名松心。【母官切】
51	 (𪔖), 籥也，又竹器名。【此緣切】
52	 (𪔗), 《說文》曰：秦名土釜曰𪔗。【古禾切】
53	 (𪔘), 《說文》云：弘農縣庾地。【當侯切】
54	 (𪔙), 草也，可以爲繩。【直呂切】
55	 (𪔚), 恨也。【倉宰切】
56	 (𪔛), 角齊多兒。仄謹切，二。【仄謹切】
57	 (𪔜), 上同。【姑泫切】
58	 (𪔝), 耳門。旨善切，十七。【旨善切】
59	 (𪔞), 俗。【蘇老切】
60	 (𪔟), 屋也，出《方言》。又音唱。【昌兩切】
61	 (𪔠), 當也對也。【直利切】
62	 (𪔡), 視也。【丑例切】
63	 (𪔢), 槌也。【當蓋切】
64	 (𪔣), 祭道神。又蒲葛切。【蒲蓋切】
65	 (𪔤), 上同。【息晉切】
66	 (𪔥), 轆禾。【烏盱切】
67	 (𪔦), 按搥之兒。【連彥切】
68	 (𪔧), 臂繩。【區倦切】
69	 (𪔨), 庇廕。【於禁切】
70	 (𪔩), 無光。《說文》曰：舌兒。【他念切】
71	 (𪔪), 《字書》云：怨痛也。【徒谷切】
72	 (𪔫), 塞也。【側六切】
73	 (𪔬), 犂牛。又甫沃切。【蒲角切】
74	 (𪔭), 鶻鷂鳥。【譬吉切】
75	 (𪔮), 律蹠多力。【九勿切】
76	 (𪔯), 不孝之子。《說文》曰：不順忽出也。篆文从到子。【他骨切】
77	 (𪔰), 刮也，利也。【古黠切】
78	 (𪔱), 拔草心也。【烏黠切】

79	<u>蠹</u> （蠹），蝮蛄別名。【胡瞎切】
80	<u>槩</u> （槩），《爾雅》云：槩，滅，殄，絕也。【苦結切】
81	<u>鯛</u> （鯛），上同。【王縛切】
82	<u>鰈</u> （鰈），海魚，似鰻，肥美。【古伯切】
83	<u>鉞</u> （鉞），瓦器。【雨逼切】
84	<u>喞</u> （喞）， <u>鳥</u> （鳴喞），短氣（也）。【於汲切】

1.1.2 同収字反切の差異と分析

澤存堂本《廣韻》には多収反切が2個あり、校正反切が106個ある。

(1) 澤存堂本《廣韻》多収反切

澤存堂本《廣韻》には多収音注が2個ある。そのうち、底本を補正した主音は1個あり：“聘，（聘問也，訪也。匹正切三）。”補正した又音も1個ある：“販，均大也（又扶板、布縮二切）。”

澤存堂本《廣韻》では“聘，聘問也，訪也。匹正切，三。/娉，娶也。”となっており、宋版《廣韻》では“聘，娶也。”となっている。宋版《廣韻》は最初の字頭“聘”と最後の積義“娶也”が残され、“聘”の積義と反切や“娉”の字頭がともに欠落した。

(2) 澤存堂本《廣韻》訂正反切

澤存堂本の《廣韻》には反切を修正した例が106個あり、そのうち主音を修正したものが51個、又音を修正したものが55個ある。殆どは澤存堂本の訂正で、少数は澤存堂本の間違いとなる。余校は澤存堂本に対してそのうちの37個所の誤謬を指摘した。これらの例はすべて宋版《廣韻》の反切の方が正しい。下表の通りである。

表 1-4：澤存堂本《廣韻》訂正反切表 1

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

澤存堂本《廣韻》	
1	麤，《爾雅》曰：蝻麤即蚌屬也。又薄 <u>仕</u> （佳）切，又薄猛切。【符支切】 余校：又音見耿韻蒲幸切。
2	痿，濕病。一曰兩足不能相及。人垂切，又於 <u>佳</u> （佳）切，二。【人垂切】 余校：見本韻於為切。
3	犁，牛駁。又郎（即）奚切。【力脂切】 余校：明本“郎”字不誤作“即”。

4	<p>𠂔，白也。又音由，又弋（代）兆切。【羊朱切】</p> <p>余校：鉅宋本、巾箱本、棟亭本並作“弋兆切”。</p>
5	<p>齎，持也，付也，遺也，裝也，送也。相<u>稽</u>（稽）切，十五。【相稽切】</p> <p>余校：相字鉅宋本、景宋本作“祖”，合切三即稽反及全王即黎反。</p>
6	<p>廬，<u>柱</u>（杜）懷切，二。【柱懷切】</p> <p>余校：二等字。杜，定母。</p>
7	<p>軒，乾革。又驪軒縣，在張掖。又下憚切，又口<u>且</u>（旦）切。【居言切】</p> <p>余校：翰韻，侯盱切無。</p>
8	<p>賤，禽獸食餘。又<u>徂</u>（狙）贅切。【時干切】</p> <p>余校：禽獸食餘。又徂贅切。</p>
9	<p>囊，橐也。又公<u>浪</u>（混）切。【符霄切】</p> <p>余校：囊張大兒。又普袍切。</p>
10	<p>猊，虎声。又縣名，在濟南。又直<u>支</u>（交）切。【胡茅切】</p> <p>余校：从虎，九声。“又直交切”。棟亭本及覆元本、泰定本同，餘本作“又直支切。”</p>
11	<p>袴，裾也。又<u>達可</u>（河）切。【徒河切】</p> <p>余校：河字棟亭本同。《廣韻》餘本作“可”。</p>
12	<p>剝，細斷。<u>得</u>（徂）鉤切，二。【得鉤切】</p> <p>余校：徂字全王、王二同。元本、明本作“鉏”，鉏與徂乃從崇類隔。</p>
13	<p>鰈，魚名。又<u>士</u>（七）苟切。又小人之兒也。【得鉤切】</p> <p>余校：“七”字南宋祖本、巾箱本、黎本作“士”。鉅宋本作“仕”。</p>
14	<p>𦉳，《說文》云：受錢器。古以瓦，今以竹。又<u>大</u>（火）口切。【胡講切】</p> <p>余校：火字南宋祖本、鉅宋本、巾箱本、元本作“大”，合《說文》及《玉篇》。又厚韻徒口切無“𦉳”字。</p>
15	<p>氏，氏族。又支、<u>精</u>（指）二音。【承紙切】</p> <p>余校：“指”字真福寺本、鉅宋本、南宋祖本、巾箱本、黎氏所據本作“精”。</p>
16	<p>𠂔，刀刺。又力<u>移</u>（多）切。【盧啓切】</p> <p>余校：“多”字《廣韻》各本作“移”。</p>
17	<p>笱，笑兒。<u>七</u>（士）忍切，一。【七忍切】</p> <p>余校：注當作“芟，于忍切”，音同殞。按“笱”即本韻于敏切“芎”字，當刪併。</p>
18	<p>忖，思也。倉<u>本</u>（木）切，三。【倉本切】</p> <p>余校：思也。倉本切，三。</p>

19	<p>鵠，<u>《埤蒼》</u>云：鷹鷄二年色。<u>披</u>（被）免切，一。【披免切】</p> <p>余校：注文“被”字當依<u>《廣韻》</u>各本作“披”。</p>
20	<p>標，落也，又拊心也。<u>《字統》</u>云：合作<u>此受</u>（芟）。<u>符</u>（苻）少切，八。【符少切】</p> <p>余校：真福寺本、鉅宋本、南宋祖本、巾箱本、黎氏所據本、景宋本並作“合作此芟”。又“苻字切三”全王及<u>《廣韻》</u>各本作“符”。苻秦之苻作上字僅此一見，當乃手民之誤。</p>
21	<p>趨，行兒。<u>千</u>（子）仲切，一。【千仲切】</p> <p>余校：“子仲切”黎本同。王二、全王及<u>《廣韻》</u>餘本子字作“千”。</p>
22	<p>欵，欠欵。<u>丘</u>（近）倨切，九。【丘倨切】</p> <p>余校：“近”字棟亭本同，<u>《唐韻》</u>及<u>《廣韻》</u>餘本作“丘”。</p>
23	<p>作，造也。<u>臧祚</u>（祚）切，一。【臧祚切】</p> <p>余校：祚字鉅宋本訛同，餘本从示作“祚”。</p>
24	<p>霽，雨止也。<u>子</u>（于）計切，八。【子計切】</p> <p>余校：雨止也。子計切。八。</p>
25	<p>瘵，疾也。<u>士</u>（七）懈切，二。【士懈切】</p> <p>余校：七字棟亭本同。王韻各本、<u>《唐韻》</u>及<u>《廣韻》</u>餘本作“士”。</p>
26	<p>顛，顏惡也。<u>迺</u>（他）怪切。<u>《說文》</u>五怪切，癡頭（顛）不聰明也。一。【迺怪切】</p> <p>余校：他字黎本誤同。王一、全王音知怪反。元泰定本音五怪切，又迺怪切。鉅宋本、南宋祖本、巾箱本他字作“迺”，實“迺”字之誤。又本韻五怪切無。</p>
27	<p>倅，副也。<u>七</u>（士）內切，五。【七內切】</p> <p>余校：切語“士”字棟亭本同。<u>《切韻》</u>系書及<u>《廣韻》</u>餘本作“七”。</p>
28	<p>嬾，不謹也，一曰美好兒。<u>徂</u>（祖）贊切，五。【徂贊切】</p> <p>余校：“祖”字棟亭本同。<u>《切韻》</u>系書及<u>《廣韻》</u>餘本作“徂”。</p>
29	<p>礪，紡錘。<u>《說文》</u>曰：瓦器也。又<u>七</u>（士）鈍切。【倉甸切】</p> <p>余校：士字棟亭本同，<u>《廣韻》</u>餘本作“七”。</p>
30	<p>復，營求也。又<u>休</u>（求）媯切。【許縣切】</p> <p>余校：求字棟亭本同，<u>《廣韻》</u>餘本作“休”。</p>
31	<p>醬，<u>《說文》</u>作：醬醢也。<u>《漢書》</u>武帝使唐蒙風曉南越。南越食蒙蜀蒟醬。<u>子</u>（于）亮切，四。【子亮切】</p> <p>余校：王二、全王、<u>《唐韻》</u>音即亮反，<u>《廣韻》</u>各本子亮切。</p>
32	<p>鞬，弓衣。又<u>六</u>（大）欲切。【之欲切】</p> <p>余校：見屋韻徒谷切。</p>

33	訖，止也。居乞（乙）切，五。【居乞切】 余校：全王同。乙在質韻，應依切三、王二及《唐韻》音居乞切。
34	螂，螂蛆， <u>𧈧</u> （蜈）蚣。又音 <u>即</u> （節）。【子結切】 余校：又音節之節字，王一、全王、《唐韻》及《廣韻》各本作“即”，字見職韻子力切。
35	蒞，茹菜。又音 <u>藉</u> （籍）。【土革切】 余校：茹菜。又音藉。
36	逡，裏逡。 <u>士</u> （士）合切，一。【十合切】 余校：“士”字當作“七”，故與本韻“趨”音同，應併。
37	蓬，行書。 <u>士</u> （七）洽切，六。【士洽切】 余校：又七洽切之“七”，王韻各本、《唐韻》及鉅宋本、黎本作“士”，五刊 P 二一五作“仕”，合《玉篇》之士洽切。

このほかの 69 個は澤存堂本《廣韻》が底本の音注の反切用字を校正した例である。下表の通りである。

表 1-5：澤存堂本《廣韻》反切訂正表 2

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

	澤存堂本《廣韻》
1	淙，水声。又 <u>上</u> （士）江切。【藏宗切】
2	重，複也，疊也。 <u>宜</u> （直）容切，又直勇、直用二切，六。【宜容切】
3	梁，稻也。又 <u>臣</u> （巨）壠切。【渠容切】
4	淙，水流兒。 <u>士</u> （士）江切，又才宗切，四。【士江切】
5	洩，《易》曰：齋咨涕洩。又他 <u>計</u> （計）切。【以脂切】
6	追，逐也，隨也。陟 <u>佳</u> （佳）切，三。【陟佳切】
7	蕤，葳蕤，草木華兒。又蕤賓五月律。儒 <u>佳</u> （佳）切，七。【儒佳切】
8	稭，禾四把，長沙云。又儒 <u>佳</u> （佳）切。【息遺切】
9	虛，空虛也，亦姓，出《何氏姓苑》。 <u>朽</u> （朽）居切，又音 <u>祛</u> （祛），六。【朽居切】
10	虞，度也。《說文》曰：騶虞，仁獸，白虎黑文尾長，於身不食生物。俗作驢。又《周禮》有山虞澤虞，掌山澤之官也。亦姓，出會稽、濟陽二望。《風俗通》云：凡氏之興，九事一氏於號唐虞夏殷是也。 <u>虞</u> （遇）俱切，二十。【虞俱切】
11	鰕，淺鰕小人不耐事兒。又 <u>土</u> （士）后切。【七逾切】
12	煤，食煤，灰集屋也。食， <u>杜</u> （杜）來切。【莫杯切】

13	胚，懷胎一月。芳 <u>胚</u> （杯）切，八。【芳胚切】
14	昀，《詩》曰：昀昀原隰。又音荀、音 <u>旬</u> （旬）。【羊倫切】
15	超，《說文》曰：跳也。又姓，漢有太僕超喜。敕 <u>肖</u> （宵）切，六。【敕肖切】
16	苗，田苗，亦夏獵曰苗。又求也，衆也，禾秀也。亦姓，《風俗通》云：楚大夫伯棼之後賁皇奔晉，食采於苗，因而氏焉。武 <u>儻</u> （灑）切，五。【武儻切】
17	縑，上同俗，又作縑。縑，本音 <u>杉</u> （衫）。【蘇遭切】
18	鑿，采鐵。又音 <u>營</u> （瑩）。【余傾切】
19	成，畢也，就也，平也，善也。亦州名，古西戎地州南八十里有仇池山，晉改爲仇池郡，後爲南秦州，梁廢帝改爲成州。又姓，出上谷、東郡二望，本自周文王子成伯之後。又漢複姓十五氏，《莊子》有務成子、廣成子、顏成子游、伯成子高，《韓子》有容成子，《列子》有考成子，《國語》晉卻犇食采苦成，後因以爲氏。卅本曰宋有大夫老成方、盆成括仕於齊晉，有英成僖子。漢有廣漢太守古成雲。古音 <u>枯</u> （枯）。高祖功臣有陽成延。後漢有密縣上成公，白日升天。晉 <u>戊己</u> （己）校尉燉煌車成將古成氏之後。《史記》有形成氏。是征切，十。【是征切】
20	慶，亭名，在吳興，孫權射虎處。又 <u>王</u> （丑）拯切。【丑升切】
21	恁，信也。又音 <u>荏</u> （荏）。【如林切】
22	愜，不憂事也。又弋 <u>支</u> （支）切。【移爾切】
23	雉，《爾雅》曰：雉絕有力奮，謂最健鬪也。又陳也，度也。王肅云：城高一丈曰堵，三堵曰雉。 <u>宣</u> （直）几切，三。【宣几切】
24	幾，幾何。又既 <u>豸</u> （豸）切。【居豸切】
25	稽，上同。又 <u>占</u> （古）兮切。【康禮切】
26	摯，攬摯，摯物。出《聲譜》。 <u>文</u> （丈）夥切，一。【文夥切】
27	絃，大絲。又音 <u>該</u> （該）。【侯楷切】
28	剗，《說文》曰：引軸也。又 <u>徐</u> （餘）刃切。【余忍切】
29	勸，鳥形。又思 <u>肝</u> （肝）切。【蘇早切】
30	棧，閣也。亦姓，魏有任城棧潛。 <u>土</u> （士）限切八。【土限切】
31	軻，轉軻。又音 <u>珂</u> （珂）。【枯我切】
32	旃，旌旗旃兒。又 <u>猗</u> （猗）蟻切。【烏可切】
33	莽，莫莽。《說文》曰：南昌謂犬善逐兔於艸中爲莽。又姓。前漢反者馬何羅，後漢明德馬后恥與同宗，改爲 <u>莽</u> （莽）氏。 <u>摸</u> （模）朗切，又莫古切，十。【摸朗切】
34	垝，塵埃也。 <u>又</u> （烏）朗切，十。【又朗切】
35	媿，女人自稱媿我。又烏 <u>朗</u> （郎）切。【又朗切】
36	髡，髡吳人云髡。 <u>回</u> （匹）朗切，二。【回朗切】
37	徑，雨後徑也。 <u>文</u> （丈）井切， <u>二</u> （一）。【文井切】

38	顛，頤顛，醜兒。 <u>鈐</u> （欽）錦切，二。【鈐錦切】
39	礪，磨礪。又音 <u>礪</u> （聾）。【盧貢切】
40	琚，刀飾也。又力 <u>許</u> （計）切。【力智切】
41	彗，帚也，一曰妖星。又音歲，又 <u>內</u> （囚） <u>箇</u> （芮）切。【徐醉切】
42	燹，火也。《字統》音 <u>統</u> （銑）。【許位切】
43	泊，肉汁。又音 <u>泉</u> （泉）。【几利切】
44	次，次第也，亦三宿曰次。又姓，《呂氏春秋》荆有勇士次非。 <u>士</u> （七）四切，九。【士四切】
45	愬，好也。許 <u>紀</u> （記）切，二。【許紀切】
46	布，布帛也，又陳也。《周禮》錢行之曰布，藏之曰 <u>泉</u> （帛）。又姓，陶 <u>侃</u> （侃）列傳有江夏布興。 <u>博</u> （博）故切，六。【博故切】
47	貝，《說文》曰：海介蟲也。居陸名 <u>蜃</u> （賸），在水名 <u>蜃</u> 。象形。古者貨貝而寶龜。亦州名，春秋時屬晉，七國屬趙秦，爲鉅鹿郡，漢爲清河郡。周置貝州，以貝丘爲名。 <u>博</u> （博）蓋切，十四。【博蓋切】
48	礪，小石。 <u>光</u> （先）外切，三。【光外切】
49	差，病除也。楚懈切，又楚宜、楚皆、（初）牙三切，七。【楚懈切】
50	墳，俗云土塊。本音 <u>墳</u> （隕）。【苦怪切】
51	謊，誇誕。又火 <u>擗</u> （擗）切。【莫話切】
52	帥，暘也。又音 <u>代</u> （伐）。【方廢切】
53	宋，麻片。 <u>撫</u> （匹）刃切，三。【撫刃切】
54	遠，離也。 <u>子</u> （于）愿切，一。【子愿切】
55	瓠，瓢也。語 <u>偃</u> （堰）切，二。【語偃切】
56	莧，菜名。侯 <u>襴</u> （禰）切，三。【侯襴切】
57	扮，打扮。 <u>脯</u> （晡）幻切，一。【脯幻切】
58	赧，怒也，一曰牽也。 <u>色</u> （充）夜切，又丑格切，二。【色夜切】
59	杷，田器。又白 <u>巳</u> （巴）切。【白駕切】
60	當，主當，又底也。亦音 <u>璫</u> （蟻）。【丁浪切】
61	歉，歉喙。口陷切，又口 <u>感</u> （咸）切，二。【口陷切】
62	樸，《爾雅》云：橄樸心。又音 <u>士</u> （卜）。【蒲木切】
63	木，樹木。《說文》曰：木，冒也，冒地而生，東方之行。又姓，木華字玄虛，作《海賦》。莫 <u>士</u> （卜）切，十二。【莫十切】
64	不，與弗同。又府鳩、方 <u>又</u> （久）二切。【分勿切】
65	軋，車輾。 <u>鳥</u> （烏）黠切，十。【鳥黠切】
66	鷓，《爾雅》曰：鷓鳩，寇雉。郭璞云：鷓大如鴿，似雌雉鼠腳，無後指 <u>歧</u> （歧）

	尾，爲鳥愁急，羣飛出北方沙漠地。丁刮切，又 <u>下</u> （丁）栝切，三。【丁刮切】
67	瀟，水名，在東海。又音 <u>廡</u> （廓）。【虎伯切】
68	晝，又呼 <u>具</u> （臭）切。出《莊子》。【虎伯切】
69	宅，居也。《說文》云：宅，託也，人所投託也。《釋名》曰：宅，擇也，擇吉處而營之也。 <u>場</u> （場）伯切，十三。【場伯切】

1.1.3 同収字積義の差異と分析

澤存堂本《廣韻》には多収積義が 91 個、少収積義が 23 個、訂正積義が 830 個ある。

(1) 澤存堂本《廣韻》多収積義

澤存堂本の多収積義 91 個のうち 20 個に対して、余校《廣韻》は注釈を行い、澤存堂本と他本の差異を指摘し、澤存堂本が《集韻》、《玉篇》、《說文》などの文献により積義を追加したものと述べた。一方、宋版《廣韻》は元来の姿を残した。下表の通りである。

表 1-6：澤存堂本《廣韻》積義多収表

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

	澤存堂本《廣韻》
1	芑，活芑草，生江南（高丈許，大葉，莖中有瓢，正白）。【徒活切】 余校：注文黎本同。王一、全王云：“曹生江南。”《廣韻》餘本但訓：“活芑草生江南。”張依《集韻》增“名”字。
2	據，依也（持也），引也，案也。亦姓，出《姓苑》。居御切，十。【居御切】 余校：鉅宋本、棟亭本同，餘本無“持也”二字。《說文》訓：“杖持也。”
3	暇，閑也，《書》曰：不敢自暇（自逸），俗作 <u>暇</u> （暇）。胡駕切，四。【胡駕切】 余校：《廣韻》各本無“自逸”兩字，張增，合《尚書》酒诂文。
4	泚，泚米（入甑）。【側亮切】 余校：張刻增“入甑”二字，合《玉篇》。
5	聵，（耳聵）。【戶骨切】 余校：棟亭本、四庫重修本訓同，餘本訓：“耳声。”
6	鸚，三首（三足）鳥。【居縛切】 余校：棟亭本同。全王及《廣韻》餘本云：“三首鳥。”
7	箎，箎箎（以捕鳥）。【思尹切】 余校：本註“以捕鳥”三字。不見於《廣韻》諸本。

8	<p>𩇛，黃蒸子（《玉篇》餅）也。【戶板切】</p> <p>余校：各本作“黃蒸子也”。</p>
9	<p>𧈧，（𧈧蝓，似）蜘蛛。【徒沃切】</p> <p>余校：黎本云“𧈧蝓”，《廣韻》餘本及《切韻》系書並云“蜘蛛”。</p>
10	<p>筇，竹筇（以射鳥）也。【呂邨切】</p> <p>余校：各本無“以射鳥”三字，張刻依《玉篇》、《集韻》增。</p>
11	<p>𧈧，亂𧈧（屈強也）。【乙鐸切】</p> <p>余校：全王字作“勑”，注文與《廣韻》各本俱無“屈強也”三字，此張氏所加也。</p>
12	<p>𧈧，《爾雅》云：利也。（又人名，）晉有褚𧈧。【離灼切】</p> <p>余校：《廣韻》各本無“又人名”三字，張刻所增。又褚字南宋祖本从衣，餘本俱訛从示。</p>
13	<p>汙，染也。（《說文》穢也）。烏路切，又音烏，四。【烏路切】</p> <p>余校：鉅宋本及棟亭本汙字作“《說文》曰穢也”。餘本無“《說文》穢也”四字。</p>
14	<p>𧈧，冠幘，（一曰馬步）近前。丁紺切，三。【丁紺切】</p> <p>余校：冠幘近眉。“一曰馬步”四字當刪。</p>
15	<p>𧈧，好兒，（一曰毛濡）。【莫角切】</p> <p>余校：《廣韻》各本但云“好兒”，周校謂張依《集韻》增“一曰毛濡”四字。</p>
16	<p>𧈧，水名，（又雨下兒）。【山戟切】</p> <p>余校：《唐韻》云：“水名，在滎陽。”又《廣韻》各本無“又雨下兒”四字。按麥韻山賁切云：“𧈧𧈧，雨下兒。”</p>
17	<p>𧈧，雞頭也，（北燕謂之𧈧）。羊捶切，六。【羊捶切】</p> <p>余校：《方言》卷三：“𧈧，雞頭。北燕謂之𧈧。”《廣韻》諸本但云“雞頭也”，當據改。</p>
18	<p>𧈧，手取也，（一曰布攫也。）一號切，五。【一號切】</p> <p>余校：王二、全王、《唐韻》及《廣韻》各本無“一曰布攫也”五字。張刻依《說文》及《集韻》增。</p>
19	<p>𧈧，（走也，赴會也。）七合切，二。【七合切】</p> <p>余校：注文中箱本同，餘本無此五字。</p>
20	<p>𧈧，《爾雅》貪也。《說文》息也。【去例切】</p> <p>余校：本紐憩字或體。</p>

残り 71 個の多収積義のうち、澤存堂本で積義を増加したのが 5 個、字頭を増加した

のが 52 個、句末に“也”を増加したのが 14 個となる。

積義を増加した 5 個は次の通りである。1) 蚘，(蟻卵)。**【直尼切】** /2) 媿，(好兒) 他外切，五。**【他外切】** /3) 𩑦，𩑦𩑦，皮(瘦寬)兒。**【盧盍切】** /4) 𩑦，江中大船名(亦作𩑦)。**【盧啓切】** /5) 獨，(短喙犬，又)恐(也)。又音歇。**【許葛切】**

字頭を増加した例は以下の表で示す。

表 1-7：澤存堂本《廣韻》字頭増加字表

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

澤存堂本《廣韻》	
1	涿，《說文》曰：水不遵道，(一)曰下也。又古巷切。 【下江切】
2	雅，《說文》曰：石鳥，一名雛鷓，(一)曰精剝。又秦公子名士鴉。 【苦堅切】
3	涿，水名，在南(郡)。 【許交切】
4	荼，苦菜。(又)音徒。 【宅加切】
5	蕩，水名，在鄴，今蕩陰縣。單作(湯)。 【吐郎切】
6	潢，方舟也，(一)曰荊州人呼渡津舫爲潢。或作潢。 【戶盲切】
7	姘，齊與女交罰金(四)兩曰姘。《蒼頡篇》曰：男女私合曰姘。 【普耕切】
8	騰，馳也，躍也。《說文》曰：傳也，(一)曰犗馬也。徒登切，十一。 【徒登切】
9	蠶，吐絲蟲，俗作蚕，(非)。昨含切，四。 【昨含切】
10	撥，鳥飛竦翅上下也，所謂鵲鷓醜其飛也(撥)。 【作孔切】
11	趾，交趾郡。劉欣期《交州記》云：交趾之人出南定縣，足骨(無)節身，有毛臥者，更扶始得起。《山海經》云：交脛國爲人交脛。郭璞曰：腳脛曲戾相交，所以謂雕題交趾也。 【諸市切】
12	鏹，金(精)。 【莫早切】
13	譱，見上注。篆文又(作)善。 【常演切】
14	旒，旗旒。《爾雅》曰：長尋曰旒。郭璞云：帛全幅，長八尺。《釋名》(曰)：龜蛇爲旒。旒，兆也。龜知氣，兆之吉凶，建之於後，察事宜(宜)之形兆也。 【治小切】
15	搶，頭搶地，見《史記》。又七良、七養(二)切。 【初兩切】
16	秉，執持。又十六斗曰藪，十藪曰秉。又(姓)，《漢書》有秉漢。 【兵永切】
17	寔，寔柢也。《爾雅》棗(李)曰寔之謂去 <u>抵</u> (柢)也。 【都計切】
18	大，小大也。《說文》曰：天大地大人亦大，故大象人形。又漢複姓五氏。晉獻公娶大狐氏，楚襄王時有黃邑大夫大心子成。《史記》秦將軍大羅洪，《周禮》大羅

	氏掌鳥獸者其後氏焉。又大庭氏，古天子之号，其後氏焉。又有大叔氏。又虜複姓，後魏末有南州刺史大野拔。又虜三字姓，《周書》蔡祐賜姓大利稽氏，周末有尉回將軍大莫于玄章。《後魏書》南方大洛稽氏後改爲（稽）氏。徒蓋切，八。【徒蓋切】
19	癩，火之毒（兒）。【落蓋切】
20	襖，紵布襦。女介切，（一）。【女介切】
21	磴，磨也。廿本曰：公輸般作之。五對切，（一）。【五對切】
22	薦，薦席，又薦進也。《說文》曰：獸之所食艸。古者神人以薦遺黃帝，帝曰何食何處，曰食薦。夏處川（澤），冬處松柏。又姓，出《姓苑》。作甸切。薦，丈買切，二。【作甸切】
23	校，校尉官名。亦（姓），《周禮》：校人之後。又音教。【胡教切】
24	播，揚也，放也，弃也。《說文》：撞（掩）也。一曰布也。又姓，播武，殷賢（人）。補過切，五。【補過切】
25	漱，漱（口）。又音瘦。【蘇奏切】
26	罾，《爾雅》曰：糝謂之涔。郭璞云：今之作罾者，聚積柴木於水中，魚得寒入其裏藏隱。因以簿圍捕取（之）。又息甚切。糝與罾同也。【所禁切】
27	獻，《說文》曰：歇獻也。才六切，（一）。【才六切】
28	筐，魚罩。（又）音捉。【士角切】
29	漆，膠漆。《說文》曰：木汁可以髹物。从木象（形），漆如水滴而下也。經典通用漆。【親吉切】
30	涪，水（名）。【居質切】
31	嶮，山（名）。【力質切】
32	滴，《爾雅》曰：小沚曰坻，人所爲（爲）。滴謂人力所作。又音聿、音譎。【食聿切】
33	鶉，鶉鶉，鳥（名）。【蒲沒切】
34	滑，滑亂也。（出）列子。【戶骨切】
35	唼，唼唼，鳥（声）。【博拔切】
36	髻，細毛也。而轄切，（一）。【而轄切】
37	潏，潏潏，水（兒）。【先結切】
38	蒨，草（名）。【先結切】
39	嚙，（齧）堅。【徒結切】
40	闕，闕門（声）。【呼麥切】
41	藉，藉田。藉，借也。談文曰：帝藉千畝也。古者使民如借，故謂之藉也。《宋書》：藉田令，古官也。於周爲甸師（氏）。【秦昔切】

42	析，分也。字從木斤，破木也。又《爾雅》曰：析木謂之津。注云即漢（津）也。亦姓，《風俗通》云：齊大夫析歸父。【先擊切】
43	誣，訥（言）。【紀力切】
44	惇，惇惇，（快）也。【他德切】
45	蕝，草（名）。【昨則切】
46	翻，翻翻，飛（兒）。【盧合切】
47	磔，磔（磔）。【五合切】
48	蝮，惡也。又姓，出《纂文》。今北海有（之）。才盍切，二。【才盍切】
49	聾，不聽也。五交切，又五勞切、語彪（二）切，四。【五交切】
50	著，著任。又張慮切、直略（二）切。【丁呂切】
51	驃，驃騎，官名。又馬黃白色。毗召切，又卑笑切，又匹召（二）切，一。【毗召切】
52	黧，色壞也。又於月切，又紆物（二）切。【於歇切】

“也”字の増加例は下表の通りとなる。

表 1-8：澤存堂本《廣韻》“也”字増加表

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

澤存堂本《廣韻》	
1	稟，抄飯匙（也）。【七遥切】
2	擗，擗棄，又撞（也）。【羊捶切】
3	滯，廢也，止也，凝（也）， <u>久</u> （久）也。直例切，七。【直例切】
4	昶，逮也，日長也，通（也），遠也。又丑兩切。【丑亮切】
5	擻，投（也）。【楚鑿切】
6	齷，齷（也）。【昨沒切】
7	擻，縛（也）。【胡結切】
8	覓，見（也）。【虎結切】
9	覷，視不定（也）。【以灼切】
10	繫，紕（也）。【離灼切】
11	仞，他（也）。【徒落切】
12	焮，赤（也）。【呼麥切】
13	瘧，短氣（也）。又烏合切。【安盍切】
14	糶，引（也）。【魚怯切】

(2) 澤存堂本《廣韻》少収積義

澤存堂本の積義少収例は23個である。殆どは単字の刪減或いは漏れで、少数は宋版《廣韻》に比較すると、重複した積義部分を刪減したものである。下表の通りである。

表 1-9：澤存堂本《廣韻》積義少収表

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

澤存堂本《廣韻》	
1	聾，不聽也。五交切，又五勞切，語彪（二）切，四。【五交切】
2	著，著任。又張慮切，直略（二）切。【丁呂切】
3	驃，驃騎官名。又馬黃白色。毗召切，又卑笑切，又匹召（二）切，一。【毗召切】
4	醜，色壞也。又於月切，又紆物（二）切。【於歇切】
5	鄧，國名。周爲申國，平王母申后之家。戰國時地楚昭襄王取韓置南陽郡。《釋名》曰：在地楚昭襄王取韓置南陽郡。《釋名》曰：在南中而居陽地，故以爲名。始皇三十六郡，即其一焉。隋以南陽爲縣，改爲鄧州，取鄧國名之。又姓，出南陽安定二望。殷王武丁封叔父於河北，是爲鄧侯，後因氏焉。徒亘切，六。【徒亘切】
6	徒，黨也，又步行也，空也，隸也。同都切，三十一。【同都切】
7	烏，安也，語辭也。《說文》曰：孝烏也。《小爾雅》曰：純黑而返哺者謂之烏，小而不返哺者謂之鴟。又姓，《左傳》齊大夫烏枚鳴。又虜姓，周上開府烏丸泥。又虜三字姓，北齊有烏那羅愛。《後魏書》有烏石蘭氏、烏落蘭氏。哀都切，二十一。【哀都切】
8	枯，枯朽也。苦胡切，十一。【苦胡切】
9	移，棠移木也。成鬱切。又余氏、以支二切，二。【成鬱切】
10	奴，訟也。奴還切，一。【奴還切】
11	膾，蜀人取生肉於竹中炙，二。【作滕切】
12	駘，疲也，鈍也。駘蕩，春色兒。亦宮名。徒亥切，又音臺，十一。【徒亥切】
13	傅，相也。亦姓，本自傳說，出傅巖，因以爲氏。出北地清河二望。四。【方遇切】
14	冽，清水。又音列，二。【力制切】
15	儼，儼儼，癡也。海愛切。又音礙，二。【海愛切】
16	闐，于闐國在西域，域或作寘。又音田。【堂練切】
17	便，利也，婢面切。又音平声，一。【婢面切】
18	蹶，有所犯灾，紀劣切。又居月，又居衛二切，五。【紀劣切】
19	莫，無也，定也。《說文》本模故切，日旦冥也。从日，在艸中。辨音莽，又州名。

	開元十三年改鄭州去邑。亦姓，楚莫敖之後。又虜複姓五氏，《西秦錄》有左衛將軍莫者殺羝，南涼州刺史莫侯梯 <small>口</small> （眷）。後魏末有亂寇莫折念生，又有莫輿氏、莫盧氏。又虜三字姓，周太祖賜廣寧 <u>湯</u> （楊）纂姓莫胡盧氏也。慕各切，十六。 【慕各切】
20	料， <u>上同</u> 。【博管切】
21	祝，巫祝。又太祝，令官名。《周禮》曰：太祝掌六祝之辭，以事鬼神，祈福祥，求永貞。 <u>亦貞</u> 。亦音呪。又姓，後漢有司徒中山祝恬。【之六切】
22	禱，上同。 <u>又子禱鳥</u> ， <u>出蜀中</u> 。【戶圭切】 余校：禱字注：“上同。又子禱鳥，出蜀中。”
23	王，大也，君也。《字林》云：三者天地人，一貫三爲王，天下所法。又姓，出太原琅邪周靈王、 <u>太原琅邪周靈王太子晉</u> 之後、北海陳留齊王田和之後。東海出自姬姓，高平京兆魏信陵君之後。天水、東平、新蔡、新野、山陽、中山、章武、東萊、河東者，殷王子比干爲紂所害子孫，以王者之後号曰王氏。金城、廣漢、長沙、堂邑、河南共二十一望。又漢複姓 <u>王</u> （五）氏。《左傳》晉有樂王鮒小王桃甲賈執。《英賢傳》云：東莞有五王氏。《史記》云出齊威王，至建王五王之後。《風俗通》云漢有中郎威王弼，出自楚威王。後漢有新 <u>豐</u> （豐）令王史。音兩方切，又兩誼切，四。【兩方切】 余校：《說文》云：“天下所歸往也。”王一及全王作“天下之所歸往”，當據正。

(3) 澤存堂本《廣韻》訂正積義

澤存堂本に積義校正例は 830 個ある。以下の表では、原文内容に関する単字の校正例に限定し、10 例を挙げる。

表 1-10：澤存堂本《廣韻》積義訂正表

注：【】内は《廣韻》の小韻反切。二重下線は宮内庁本宋版《廣韻》の字、括弧内は澤存堂本《廣韻》該当個所の字。

	澤存堂本《廣韻》
1	鯛，《爾雅》云：鯉 <u>人</u> （大）鯛。又直冢、直柳二切。【徒紅切】
2	鞞， <u>鞞</u> （鞞）具飾也。【徒紅切】
3	鴉， <u>鴉</u> （鴉），鳥名。又五革、五堅二切。【古賢切】
4	噍， <u>噍</u> ，言語繁 <u>絮</u> （絮）兒。【落賢切】
5	懂， <u>懂</u> （懂）懂，心亂。【多動切】
6	窳， <u>窳</u> （窳），多兒。又音邕濃。【烏孔切】
7	綏，小魚罟也。 <u>天</u> （又）子工切。【作弄切】

8	蕪，草 <u>莖</u> （菜），心長。【胡貢切】
9	遺， <u>遺</u> （媿） <u>也</u> （遺）。【徒谷切】
10	谷，山谷。亦 <u>養</u> （善）也，窮也。又姓，漢有谷永。又欲、鹿二音。【古祿切】

1.1.4 両版本の優劣と本論文の版本使用

以上、宋版《廣韻》と澤存堂本《廣韻》のテキストに関して詳細な分析を行った。結果に基づき、以下の三点に総括できる。

(1) 字頭に関して、宋版《廣韻》に比較すると、澤存堂本《廣韻》の多収字は9個、少収字は2個、字頭を校正したのが109個ある。そのうち、約四分の三は澤存堂本が、底本の誤謬や漏れを訂正したものであり、四分の一は澤存堂本にある誤謬や漏れである。

(2) 音注に関して、宋版《廣韻》に比較すると、澤存堂本《廣韻》には多収音注が2個、校正音注が106個ある。そのうち、約三分の二は澤存堂本が、底本の反切用字の類似字形を訂正したもの、約三分の一は澤存堂本の誤字となる。

(3) 積義に関して、宋版《廣韻》に比較すると、澤存堂本《廣韻》における積義の多収現象が20例あり、これらは《集韻》、《玉篇》、《説文》の積義を参照し補ったと言える。

以上の分析から、澤存堂本は清の時代、前代の諸文献に従い改訂、増訂、修正を加えたテキストであり、それに対して、宋版《廣韻》は編纂された時代の元来の姿をそのまま残しているため、研究価値がより高く、また、歴史的な価値も高い。

1.2 宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》の版本比較

1.2.1 所収字の差異と分析

筆者の統計によると宋版《玉篇》の所収字は22806個、澤存堂本《玉篇》の所収字は22804個に上る。澤存堂本《玉篇》は宋版《玉篇》に比較し、多収字を3個有し、少収字（澤存堂本《玉篇》との対応すべき位置に見られない宋版《玉篇》の所収字）は5個あり、校正を行った字数は167個になる。

(1) 澤存堂本《玉篇》多収字

澤存堂本《玉篇》は宋版《玉篇》に対して多収字が3個あり、それらは“頰，詢趨切，待也”、“罍，縛牟切，兔罍也”、“爛，郎肝切，熟也”である。

(2) 澤存堂本《玉篇》少収字

澤存堂本の少収字は5個であり、卷五卷末（髟部1個）と卷六卷首（手部4個）に

集中している。宋版《玉篇》では“鬣”、“搗”、“掄”は同部重出¹し、“扨”、“搯”の2字は異體字であるが、それぞれ2回出現する。澤存堂本は重出字頭（2回目に出現する字頭）の文言を先出字頭（1回目に出現する字頭）に組み込み、重出字頭を削除した。澤存堂本の少収字は実質的には内容を減少させず、重複字の項目を合併させたにすぎない。下表の通りである。

表 1-11：澤存堂本《玉篇》少収字頭表

		宋版《玉篇》	澤存堂本《玉篇》
1	鬣部	鬣 ² ，爭紹切。鬣，髮白兒。亦作顛。 鬣，符小切，又四紹切，亂髮。	鬣，平紹切。鬣，髮白兒。又匹紹切，亂髮。亦作顛。
2	手部	搗，息倫切。 搗，思尹切，拒也。	搗，息倫切，又思尹切，拒也。
3	手部	掄，乎官切，搏圓也。《周禮》注云：掄摩之工謂玉工也。 掄，胡款切，打也。又苦管切。	掄，乎官切，搏圓也。《周禮》注云：掄摩之工謂玉工也。又胡款切，打也。又苦管切。
4	手部	扨，子一、子列二切，擿也。 扨，阻合切，擊也。	扨，子一、子列二切，擿也。又阻合切。擊也。俗作扨。
5	手部	搯，竹略切，擊也。 搯，張略切，打也。	搯，竹略切，擊也。亦作搯。

その他の重出字については、澤存堂本《玉篇》と宋版《玉篇》で一致する。何瑞（2006：108）の統計によると、澤存堂本《玉篇》の同部重出字は62組125個、異部重出字は222組444個と指摘した。

(3) 澤存堂本《玉篇》訂正字

澤存堂本《玉篇》で字頭を訂正したのは167個³に上り、以下に10例を示す。

- 1) 蟹（蟹），戸買切，地名。 /2) 鄆（鄆），呼土切，魯地名。 /3) 吐（叱），齒逸切，呵也。 /4) 腫（腫），初夾切，肉脂臙。 /5) 𦉳（𦉳），而欲切，古辱字。 /6) 𦉳（𦉳），尺占切，不和兒。 /7) 鉤（鉤），古侯切，牛飽也。 /8) 羸（羸），力臥切，痿也。 /9) 𦉳（𦉳），房越切，竚也。 /10) 𦉳（𦉳），於計切，𦉳指宮名。

¹ 「同部重出」は同一部首内で2回以上を同じ字頭が現れる現象である。

² 宋版《玉篇》で“鬣”は争紹切、符小切、四紹切とし、澤存堂本は平紹切、匹紹切としている。

³ 宋版では“己、巳、巳、𠄎”の4字、“文、文、支、支”の4字、“束、束”の2字、“且、且”の2字、“佳、佳”の2字などのように異体字間で互用される現象が多く存在したのに対して、澤存堂本は一部校正したが、本論文はこの差異を考察の対象から外した。

字頭を訂正したもののうち、古文、籀文、異體字などの字形に関わる 10 例を以下に示す。

- 1) 坏 (坏), 同上。 /2) 帝 (帝), 古文。 /3) 𠄎 (凶), 古文。 /4) 豕 (豕), 古文。 /5) 疲 (疲), 籀文。 /6) 楯 (楯), 同上。 /7) 𠄎 (𠄎), 古文。 /8) 𠄎 (𠄎), 同上。 /9) 鷺 (鷺), 同上。 /10) 嗣 (嗣), 同上。

1.2.2 同収字反切の差異と分析

(1) 澤存堂本《玉篇》多収反切

澤存堂本《玉篇》における多収反切は 1 例となる。“刳, (苦孤切, 空) 物腸也, 判也, 屠也。《易》曰: 刳木爲舟。”括弧内は多収部分である。

このほかに、澤存堂本の反切に関わる部分で“切”字の増加例、“切”字への改訂例、“音”字への改訂例は以下となる。

“切”字の増加例 7 個: 1) 佻, 皮筆、頻必二(切)。 /2) 夔, 巨迫(切)。 /3) 闔……又他郎(切)。 /4) 惹, 諸餌(切)。 /5) 庠, 古拜(切)。 /6) 梟, 父俱(切)。 /7) 紕……又匹毗(切)。

“切”字に改訂例 6 個: 1) 儂, 呼縁四(切)。 /2) 儂, 渠營力(切)。 /3) 𠄎, 思育二(切) /4) 擗……又視占也(切)。 /5) 樞, 弋之物(切)。 /6) 𠄎, 力丁也(切)。

“音”字に改訂例 2 個: 1) 𠄎……又奇(音)𠄎。 /2) 台……又𠄎(音)胎。

(2) 澤存堂本《玉篇》少収反切

宋版《玉篇》に“𠄎, 苦圭切, 蔽盾握切。”とあり、澤存堂本《玉篇》は“𠄎, 苦圭切, 盾握也。”としている。“盾握”は釈義で、反切ではなく、これは宋版《玉篇》の誤認と判断できる。

(3) 澤存堂本《玉篇》訂正反切

澤存堂本《玉篇》で反切を訂正したのは 325 個あり、そのうち、音韻地位¹の変わらないものは 32 個、相異なるものが 289 個ある。相異のうち、宋版《玉篇》で《廣韻》の音韻地位が一致するのは 22 個、澤存堂本《玉篇》で《廣韻》の音韻地位が一致するのは 175 個である。宋版《玉篇》、澤存堂本《玉篇》、《廣韻》三書の音韻地位がみな相

¹ 「音韻地位」は中国語音韻史の用語で、主に《切韻》、《唐韻》、《廣韻》などの中古時代の韻書に声類、韻類(韻部、四等、開合など)、四声など漢字音の属性を指す。比較に利用する場合、特定の一属性に対する同異認定の場合もある。

異なるのは44個である。残り45個は《廣韻》未収字である。

①宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》で音韻地位の同じ例

宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》で反切用字は相異なるが、音韻地位は同じであるものは32個ある。そのうち、宋版《玉篇》、澤存堂本《玉篇》、《廣韻》三書の音韻地位がみな同じになる例が21個ある。宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》の音韻地位が同じで、《廣韻》と相異なるのが3個ある。また、《廣韻》未収字8個も含まれる。

表 1-12：三書音韻地位相同反切字表

		宋版《玉篇》反切	澤存堂本《玉篇》反切	《廣韻》反切
1	焦	子曜切	子曜切	子肖切
2	嬰	吁基切	呼基切	許其切
3	瞽	火或切	火惑切	呼或切
4	見	古薦切	吉薦切	古電切
5	吟	午今切	牛今切	魚金切
6	卓	陟渥切	陟握切	竹角切
7	吻	九峻切	九峻切	九峻切
8	齷	竹一切	竹栗切	陟栗切
9	拍	普格切	普格切	普伯切
10	臙	呼雲切	吁雲切	許云切
11	恠	待結切	徒結切	徒結切
12	憬	九永切	几永切	俱永切
13	達	他割切	佗割切	他達切
14	溪	胡奚切	胡雞切	胡雞切
15	樹	都憤切	都潰切	都隊切
16	藻	毗招切	毗招切	符霄切
17	𪔐	博領切	博領切	必郢切
18	鐻	息臾切	思臾切	相俞切
19	沛	博蓋切，普賴切	博蓋切，普賴切	博蓋切，普蓋切
20	奄	猗檢切	倚檢切	衣儉切
21	𪔑	魚險切	魚檢切	魚檢切

宋版《玉篇》と澤存本堂《玉篇》の音韻地位が同じで、《廣韻》と相異なるもの3個は次の通りである。1) 顛 (顛)：呼可¹-呼筭-滂禾，普火，普過，苦感，玉陷 /2) 𪔒：

¹ 本章のすべての例で、短い横線で区切られた3組の反切は、順に、所収字の宋版《玉篇》反切、

戸括-戸括-枯鏟，古頰切 /3) 菝：博賴-博賴-符廢，房越。

《廣韻》未収字 8 個は次の通りである。1) 嬾，魚檢（檢）切。 /2) 𪔵，烏括（括）切。 /3) 𪔶，口苦（苦）故切。 /4) 𪔷，口冷（冷）切。 /5) 𪔸，武稜（稜）切。 /6) 𪔹，音尋（尋）。 /7) 𪔺，博（博）末切。 /8) 𪔻，肝（肝）容切。

②宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》の音韻地位相異

宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》音韻地位が相異なるもの 289 個。

A. 宋版《玉篇》と《廣韻》で音韻地位が同じであるが、澤存堂本《玉篇》と相異なるものが 17 個ある。下表の通りである。

表 1-13：宋版《玉篇》と《廣韻》音韻地位相同反切字表

		宋版《玉篇》反切	澤存堂本《玉篇》反切	《廣韻》反切
1	𪔵	千紺切	子紺切	七紺切
2	𪔶	又兩切	又兩切	初丈切
3	𪔷	何旦切	阿旦切	侯肝切
4	𪔸	俱毀切	惧毀切	過委切
5	𪔹	女又切	女久切	女救切
6	𪔺	匹遇切	亡遇切	芳遇切
7	𪔻	火計切	大計切	呼計切
8	𪔼	古督切	枯督切	古沃切
9	𪔽	士林切	七林切	鋤針切
10	𪔾	士于切	七于切	仕于切
11	𪔿	丘二切	丘一切	詰利切
12	𪕀	口大切	口交切	苦蓋切
13	𪕁	公候切	公侯切	古候切
14	𪕂	乎犬切	平犬切	胡畎切
15	𪕃	音販	音販	扶板切
16	𪕄	戶犬切	戶大切	胡畎切
17	𪕅	下計切	下計切	胡計切

また、宋版《玉篇》と《廣韻》の反切が 3 個同じとなる。次の通り。1) 窓：於阮-於院-於阮 /2) 匡：去王-公王-去王 /3) 娃：口迴-口迴-口迴。

澤存堂本《玉篇》反切、《廣韻》反切である。

B.澤存堂本《玉篇》と《廣韻》の音韻地位が同じで宋版《玉篇》と相異なるのが 175 個、そのうち、反切が同じものが 40 個ある。下表の通りである。

表 1-14 : 澤存堂本《玉篇》と《廣韻》音韻地位相同反切字表

		宋版《玉篇》反切	澤存堂本《玉篇》反切	《廣韻》反切
1	堊	於兵切	於仁切	於真切
2	難	如安切	奴安切	那干切
3	畸	居義切	居義切	居宜切
4	龔	吐九切	吐丸切	他端切
5	齶	齒菩切	齒善切	昌善切
6	𪔐	直古切	直占切	直炎切
7	仇	渠午切	渠牛切	巨鳩切
8	仿	音勤	音勒	盧則切
9	侶	白莒切	力莒切	力舉切
10	盼	下訃切	下計切	胡計切
11	睥	爾急切	爾志切	仍吏切
12	眈	目緣切	自緣切	疾緣切
13	睇	文莖切	丈莖切	宅耕切
14	瞞	耕青切	耕責切	古核切
15	覲	亡秋切	亡狄切	莫狄切
16	右	平九切	于九切	云久切
17	囁	也曷切	他曷切	他達切
18	吁	住何切	往付切	王遇切
19	磬	王高切	五高切	五勞切
20	吡	五或切	五戈切	五禾切
21	各	何洛切	柯洛切	古落切
22	嚙	他市切	他帀切	他合切
23	哖	正葛切	五葛切	五割切
24	嗃	呼格切	呼洛切	呵各切
25	歡	又快切	又快切	楚夬切
26	咬	占爻切	古爻切	古肴切
27	噉	十盍切	七盍切	倉雜切
28	齡	胡市切	胡帀切	侯閣切
29	髻	四育切, 四宥切	匹育切, 匹宥切	敷救切, 芳福切

30	將	于羊切	子羊切	即良切
31	援	禹璠切	禹璠切	雨元切
32	撓	音嵩	音嵩	呼毛切
33	趵	方車切	方卓切	北角切
34	踏	他市切	他帀切	他合切
35	跟	仗豆切	仗良切	直良切
36	臍	多訃切	多計切	都計切
37	勗	呼五切	呼玉切	許玉切
38	尢	倚點切	倚黠切	乙鎋切
39	憐	刀南切	力南切	盧含切
40	慄	音早	音草	采老切
41	患	尸慣切	戶慣切	胡慣切
42	慄	尸困切	戶困切	胡困切
43	懇	戶很切	口很切	康很切
44	氤	詐氣切	許氣切	許既切
45	計	居謂切	居詣切	古詣切
46	設	凡熱切	尸熱切	識列切
47	𠵼	乎丁切	呼丁切	呼刑切
48	徙	文爾切	丈爾切	池爾切
49	僊	于習切	雨阮切	雲阮切
50	夂	竹凡切	竹几切	豬几切
51	𠵼	凡縛切	几縛切	居縛切
52	逮	徒訃切	徒計切	特計切
53	逮	子于切	子千切	則前切
54	𠵼	相叟切	相臾切	相俞切
55	𠵼	干匪切	于匪切	于鬼切
56	𠵼	文如切	丈加切	宅加切
57	瘤	刀周切	力周切	力求切
58	癩	莊枝切	莊校切	側教切
59	𠵼	于六切	千六切	七宿切
60	梭	元和切	先和切	蘇禾切
61	榭	于栗切	千栗切	親吉切
62	櫛	士紅切	七紅切	倉紅切
63	莖	音睽	音睽	苦圭切

64	藪	桑十切	桑卜切	桑谷切
65	芟	補未切	補未切	北未切
66	芟	古采切	古來切	古哀切
67	筴	音住	音任	如甚切
68	簿	日佳切	白佳切	薄佳切
69	籜	力託切	力彫切	落蕭切
70	籜	于見切	千見切	倉甸切
71	藁	步十切	步木切	蒲木切
72	藁	九日切	力日切	力質切
73	束	士漬切	七漬切	七賜切
74	穆	莫十切	莫卜切	莫六切
75	穰	亡禾切	亡載切	莫亥切，莫代切
76	穰	居協切	居協切	古協切
77	穰	二皮切	亡皮切	靡爲切
78	畝	逼凡切	逼几切	方美切
79	麗	力主切	力谷切	盧谷切
80	鹽	弋古切	弋占切	余廉切，以贍切
81	疊	力回切	力回切	魯回切
82	肩	所沂切	於沂切	於希切
83	澆	方朱切	方未切	方味切
84	劓	多九切	多丸切	多官切
85	鐳	文角切	丈角切	直角切
86	錕	公木切	公本切	古本切
87	鑄	方仁切	力仁切	力珍切
88	鍼	于歷切	千歷切	倉歷切
89	鑿	于支切	千支切	此移切
90	嗽	文刃切	丈刃切	直刃切
91	輒	徐列切	除列切	直列切
92	浯	才都切	午都切	五乎切
93	漉	胡移切	相移切	息移切
94	減	呼通切	呼逼切	況逼切
95	漱	力淀切	所救切	所佑切
96	襪	莫九切	莫丸切	母官切
97	霽	士林切	士林切	鋤針切

98	矚	力步切	力涉切	良涉切
99	焮	於丈切	於文切	於云切
100	廬	刀卧切	力卧切	魯過切
101	崱	音寔	音郭	古博切
102	岑	土今切	士今切	鋤針切
103	嶠	平古切	乎古切	侯古切
104	广	宣檢切	宜檢切	魚檢切
105	廢	万吠切	方吠切	方肺切
106	廂	思幸切	思羊切	息良切
107	屨	才奇切	牛奇切	魚爲切
108	砮	夭曆切	天曆切	他歷切
109	駢	力田切	力由切	力求切
110	猜	干才切	千才切	倉才切
111	穀	許十切	許卜切	呼木切
112	彪	悲蚪切	悲蚪切	甫然切
113	鶻	何干切	何干切	胡安切
114	篤	音王	音壬	如林切
115	霍	乎郭切	呼郭切	虛郭切
116	鯁	黑然切	里然切	力延切
117	鯨	口六切	尸六切	式竹切
118	蝮	爾緣切	彌緣切	武延切
119	螭	戶楊切	尸楊切	式羊切
120	蠶	手列切	子列切	姊劣切
121	鵠	凡僞切	居僞切	詭僞切
122	貿	亡侯切	亡候切	莫候切
123	臺	往來切	徒來切	徒哀切
124	甍	凡例切	几例切	居例切
125	穉	音鬪	音鬪	房益切
126	鞞	公市切	公市切	古沓切
127	綰	芳王切	芳主切	芳武切
128	纒	凡例切	几例切	居例切
129	緩	乎營切	乎管切	胡管切
130	爰	千元切	于元切	雨元切
131	虜	力占切	力古切	郎古切

132	五	吳古切	吳古切	疑古切
133	酏	普未切	普未切	普活切

表 1-15：澤存堂本《玉篇》と《廣韻》音韻反切相同字表

		宋版《玉篇》反切	澤存堂本《玉篇》反切	《廣韻》反切
1	襪	所宜切	所宜切	所宜切
2	郇	伯倫切	相倫切	相倫切
3	價	古評切	古訝切	古訝切
4	嬪	居天切	居夭切	居夭切
5	姤	古候切	古候切	古候切
6	眇	胡消切	胡涓切	胡涓切
7	曠	女紅切	女江切	女江切
8	鯢	弋開切	弋照切	弋照切
9	哇	於住切	於佳切	於佳切
10	訖	於勒切	於革切	於革切
11	噓	地亥切	他亥切	他亥切
12	喋	文甲切	丈甲切	丈甲切
13	啖	秦悉切	秦悉切	秦悉切
14	鱗	七角切	士角切	士角切
15	擱	占獲切	古獲切	古獲切
16	躡	口涉切	良涉切	良涉切
17	轔	巷結切	蒲結切	蒲結切
18	勘	若緋切	苦紺切	苦紺切
19	懃	之步切	之涉切	之涉切
20	恣	芟協切	苦協切	苦協切
21	趨	士洽切	士洽切	士洽切
22	邁	古候切	古候切	古候切
23	梘	王營切	古營切	古螢切
24	梵	扶乏切	扶泛切	扶泛切
25	苗	丘玉切	丘玉切	丘玉切
26	鐵	于廉切	子廉切	子廉切
27	滂	占穴切	古穴切	古穴切
28	洧	子罪切	子罪切	子罪切
29	灑	力進切	力追切	力追切

30	涇	土未切	土禾切	土禾切
31	箴	土諫切	土諫切	土諫切
32	膾	占外切	古外切	古外切
33	齶	胡木切	胡本切	胡本切
34	猺	又板切	初板切	初板切
35	猥	占懸切	古縣切	古縣切
36	蠛	無敗切	無販切	無販切
37	它	恥何切	託何切	託何切
38	縑	切卦切	胡卦切	胡卦切
39	袞	白牙切	古牙切	古牙切
40	襯	初覲切	初覲切	初覲切

C. 宋版《玉篇》、澤存堂本《玉篇》、《廣韻》三書の音韻地位がみな相異なるものは44個となる。下表の通りである。

表 1-16 : 宋版《玉篇》、澤存堂本《玉篇》、《廣韻》三書音韻地位相異字表

		宋版《玉篇》 反切	澤存堂本《玉篇》 反切	《廣韻》 反切
1	黠	胡海切	胡悔切	榮美切
2	僣	土簡切	士簡切	士山切, 士戀切
3	傲	文吏切	丈吏切	直利切
4	僭	祀牛切	祀牢切	作曹切
5	僣	尺克切	尺兗切	尺尹切
6	瞞	方末切	力末切	盧達切
7	瞞	離怙切	離活切	良涉切
8	呼	縷使切	縷決切	力輟切
9	啤	香國切	香園切	況羽切
10	頹	方于切	方乎切	相俞切
11	鬢	于河切	千河切	昨何切, 千可切
12	躡	徒加切	陳如切	宅加切
13	膺	亡吉切	亡古切	武夫切, 文甫切
14	憤	畢氏切	畢民切	匹賓切
15	懣	刀割切	力割切	力制切
16	念	奴拈切	奴玷切	奴店切

17	護	治由切	洛由切	落侯切，力主切，郎斗切
18	竟	凡慶切	几慶切	居慶切
19	馱	方冉切	於冉切	一鹽切，於豔切
20	橄	又垢切	义垢切	側鳩切，子侯切，蘇后切，蒼苟切
21	屎	女凡切	女几切	丑利切
22	躄	又萬切	义萬切	所簡切，初縮切
23	藜	古麥切	古鹿切	空谷切
24	粗	米胡切	采胡切	徂古切
25	鋸	本妹切	本妹切	博蓋切
26	鎔	死聾切	菹聾切	子宋切
27	𦉳	而頻切	而涉切	蘇協切
28	瀾	士旦切	力旦切	落旱切
29	涸	呼漬切	呼滑切	荒内切
30	灑	居又切	居又切	居例切
31	涸	士雅切	工雅切	古俄切
32	暴	步卜切	步十切	薄報切
33	纂	又刮切	义刮切	初刮切，側劣切
34	薰	于殄切	千殄切	多殄切，胡典切
35	礎	于龍切	千龍切	即容切
36	輦	凡綴切	丸綴切	于歲切，居衛切，渠穢切
37	𦉳	九兗切	士兗切	辭戀切，息眷切
38	媿	匹萬切	方萬切	芳遇切
39	戲	士板切	士板切	士山切，昨閑切，士限切，士諫切
40	韃	何于切	何干切	侯盱切
41	𦉳	毗支切	毗交切	符霄切，撫招切
42	鞞	七吉切	匕吉切	平義切
43	被	芳未切	芳末切	方肺切，北末切
44	𦉳	或鼓切	式鼓切	充鼓切

D. 《廣韻》未収字 45 個。下表の通りである。

表 1-17 : 《廣韻》未収字表

注：二重下線は宮内庁本宋版《玉篇》の字、括弧内は澤存堂本《玉篇》該当個所の字。

	宋版《玉篇》		宋版《玉篇》
--	--------	--	--------

1	撼，口感切，撼珂。又苦 <u>雄</u> （紺）切。	24	鑿，乎 <u>鈞</u> （鈞）切。
2	聃， <u>如</u> （奴）甘切。	25	鑿，翌 <u>怒</u> （怒）切。
3	嘑， <u>以糾</u> （於糾）切。	26	<u>敷</u> ， <u>又</u> （又）萬切。
4	倅， <u>大</u> （火）交切。	27	暈， <u>凡</u> （几）足切。
5	髮， <u>殂含</u> （含）切。	28	滂， <u>占</u> （古）外切。
6	婭， <u>莫砲</u> （飽）切。	29	滿，音 <u>迷</u> （述）。
7	曠， <u>無盱</u> （昭）切。	30	斨，於 <u>迴</u> （迴）切。
8	規， <u>四</u> （匹）典切。	31	炆， <u>莫士</u> （卜）切。
9	覲， <u>口誑</u> （計）切。	32	奔， <u>士</u> （主）倦切。
10	臧， <u>丘古</u> （言）切。	33	駮， <u>得</u> （博）名切，又音屏。
11	咎， <u>火史</u> （夬）、胡割二切。	34	嶮， <u>王</u> （千）郎切。
12	嗜， <u>天</u> （尺）尹切。	35	崱，音 <u>郭</u> （霆）。
13	鑿， <u>力全</u> （金）切。	36	庠， <u>士</u> （士）雅切。
14	脍， <u>占</u> （古）魂切。	37	綴， <u>己</u> （只）劣切。
15	意， <u>胡荏</u> （桂）切。	38	雒，余 <u>招</u> （蜀）切。
16	讓， <u>許</u> （許）縛切。	39	蝕， <u>肝</u> （盱）鬼切。
17	飲， <u>知</u> （羊）委切。	40	<u>蛆</u> （蛆），音 <u>旦</u> （曰）。
18	瘡， <u>口合</u> （金）切。	41	贍， <u>士</u> （七）浪切。
19	機， <u>立</u> （亡）結切。	42	撥， <u>火卯</u> （卯）切，火亂切。
20	筴， <u>七</u> （蘇）和切。	43	鉅，古 <u>千</u> （于）、古兩二切。
21	麴， <u>力尸</u> （乃）切。	44	頓，思 <u>丁</u> （于）切。
22	鎔， <u>吐切</u> （刀）切。	45	圍， <u>巨</u> （巨）萬切。
23	鈿， <u>夕次</u> （以）切。		

1.2.3 同収字積義の差異と分析

(1) 澤存堂本《玉篇》多収積義

宋版《玉篇》に音注のみあり、積義のない所収字について、澤存堂本《玉篇》で積義を増補したのが178個ある。この増補は卷七肉部11個、卷十三艸部19個、卷十八金部19個、卷二十二广部11個のように集中している。以下は金部の積義増補字表である。

表 1-18：澤存堂本《玉篇》金部積義増補字表

注：括弧内は澤存堂本《玉篇》の増補部分を示す。

	澤存堂本《玉篇》		澤存堂本《玉篇》
--	----------	--	----------

1	鉞，亡侯切，（劒端也。）	11	鉶，音豆，（鑰石似金。）
2	鏦，思感切，（金鏦也。）	12	鉸，辛律切，（鋸声也。）
3	鑰，力屯切，（金。）	13	鍤，徒骨切，（覆鍤也。）
4	鍤，徒奚切，（金名。）	14	鈇，得立切，（鈇也。）
5	鍤，莫庚切，（銷也。）	15	鍤，祖誨切，（錐屬也。）
6	鍤，決倪切，（金圭也。）	16	鍤，初角切，（鉸鍤也。）
7	鍤，徐兩切，（鍤鼻器飾。）	17	鈇，時獵切，（鐵鈇也。）
8	鍤，徒鍊切，（寶鈇。）	18	鍤，祖立切，（鐵鍤也。）
9	鍤，力預、力魚二切，（錯也。）	19	鍤，七昔切，又力宗切，（鼓声。）
10	鍤，所諫切，（鐵器也。）		

宋版《玉篇》と宋版分段本《玉篇》¹の積義の未収状況は基本的に一致する。宋版《玉篇》の178字中、《廣韻》収字は49個あり、そのうち《廣韻》の積義と澤存堂本《玉篇》の増補積義が一致するものは33個ある。下表の通りである。

表 1-19：《廣韻》と澤存堂本《玉篇》増補積義対照表

注：括弧内の積義は澤存堂本《玉篇》の増補部分、《廣韻》の積義と一致する。

	澤存堂本《玉篇》		澤存堂本《玉篇》
1	髡，徒對切，（髡髡愚兒。）	18	𪔑，工暫切，（鹹也。）
2	𪔒，女下切，（膩也。）	19	𪔓，去近切，（割也。）
3	𪔔，去靳、丘云二切，（氣盛也。）	20	鍤，莫庚切，（銷也。）
4	𪔕，普口切，（不語受。）	21	鉶，音豆，（鑰石似金。）
5	𪔖，北角切，（𪔖犖亂雜。）	22	鉸，辛律切，（鋸声也。）
6	𪔗，都滕切，（祭食也。）	23	鍤，徒骨切，（覆鍤也。）
7	𪔘，方滿切，（屑米餅。）	24	鈇，時獵切，（鐵鈇也。）
8	窞，色滓切，（穴也。）	25	鍤，七昔切，又力宗切，（鼓声。）
9	藹，都官切，（草。）	26	𪔙，口八切，（擊。）
10	藪，千歷切，（草名。）	27	𪔚，徒活切，（《左傳》曰：一與一奪。）
11	藪，先結切，（草。）	28	𪔛，與力切，（火光。）
12	籩，魯丁切，（竹。）	29	𪔜，离與切，（晉大夫名。）
13	籩，盧啟切，（竹。）	30	𪔝，魚掩切，（齊𪔝也。）

¹ 国立公文書館の内閣文庫所蔵の分段本《玉篇》であり、完本は30巻だが、今17巻が現存し、13000余字を所収している。内閣文庫本は、現存する最も古い分段本《玉篇》であり、版式と所収字の順序が、宮内庁本《玉篇》とは大きく異なる。

14	籊，胡谷切，（箱也。）	31	庠，布体切，（戎姓。）
15	壘，時注切，又徒候切，（塞也。）	32	庠，七賜切，（人相依庠也。）
16	𡗗，郎據切，（罔。）	33	座，才貨切，（牀座也。）
17	羸，奴旦切，（緼。）		

呂浩（2018：62）の統計によると、澤存堂本《玉篇》が増加した積義は178個あり、その出典は《類篇》に由来すると論じた。筆者の統計も同じく178個になるが、呂氏の挙げた“搨、歛、萱、簗、齷、庠”の6字は筆者の調査では見当たらず、“萱、着、草、齧、爛、庠”の6字を挙げていない。

このほかに、澤存堂本《玉篇》で積義増加があったのは30個（括弧内は増加部分）、単字を増加したもの46個、文末に“也”を加えるもの10個、以上合計で86個である。以下、それぞれ10例を挙げる。

表 1-20：澤存堂本《玉篇》積義増加字表

注：括弧内は澤存堂本《玉篇》の増補部分。

	澤存堂本《玉篇》		澤存堂本《玉篇》
1	晴，伊青切，（晴吟）小語也。	6	欸，呼洽切，（欸歎）氣逆也。
2	齧，上殂詣切，下五計切，齧齧（齧也）。	7	饌，卑吉切，饌饌（餅屬）。
3	蹶，步般切，蹶蹶（跛行兒）。	8	餽，補各切，餽餽（餅屬）。
4	𡗗，浦朗切，股也。又音旁，（脅也。）	9	𡗗，徒凋切，（𡗗𡗗）獨行兒。
5	𡗗，於孔切，（𡗗丸）屈強也。	10	𡗗，昨丸切，（𡗗𡗗）失途兒。

表 1-21：澤存堂本《玉篇》積義増加字表

注：括弧内は澤存堂本《玉篇》の増補部分。

	澤存堂本《玉篇》
1	壓，於甲切，《說文》云：壞也。（一）曰塞補，又降也，鎮也。
2	町，徒頂、他頂二切，田（踐）處也。又他典切，町疇鹿迹。
3	始，式子切，《說文》云：（女）之初也。
4	呬，呼甲切，《說文》云：吸呬也。《（子）虛賦》曰：翕呬萃蔡。衣裳張起之声也。
5	嘔，乙侯切，嘔（嘔）也，歌也。
6	𡗗，楚耕切，𡗗𡗗市人（声）。
7	𡗗，丁盍切，𡗗𡗗口（動）。
8	齧，初産切，小兒（齒）。
9	𡗗，丑一切，（肥）滑兒。

10	勗，吕纒切，（勗）勗也。
----	--------------

表 1-22：澤存堂本《玉篇》“也”增加字表

注：括弧内は澤存堂本《玉篇》の増補部分。

	澤存堂本《玉篇》
1	坵，羊之切，地名（也）。
2	昭，齒沼切，昭目弄人（也）。
3	峰，胡公切，峰声（也）。
4	聒，去尤切，聒声（也）。
5	搯，七个切，遇（也）。
6	扰，于救切，福（也）。
7	寔，古候切，夜（也）。《詩》曰：中寔之言。中夜之言也。本亦作葍。
8	盂，音起，器（也）。
9	鑠，式灼切，銷鑠（也）。
10	淥， <u>《說文》與澗同。又音淥，水（也）。</u>

字頭、反切、積義の分析で、澤存堂本《玉篇》に存在する増補現象を考察すると、宋版《玉篇》と宋版分段本《玉篇》にある未収積義の状況に大体一致する。故に、宋版《玉篇》と宋版分段本《玉篇》が宋代《玉篇》の元来の姿をそのまま保っていると言える。澤存堂本にある増補積義 178 個の約六分の一は《廣韻》の積義と一致するため、澤存堂本の改訂作業は《廣韻》の積義を参照のうえ、それを増補したと結論づけることができる。

(2) 澤存堂本《玉篇》少収積義

澤存堂本《玉篇》と宋版《玉篇》を比較すると、積義の全てあるいはその一部が欠落している現象が確認される。澤存堂本《玉篇》が単字を削除したもの 7 個、重複字の片方を削除したもの 3 個（削除した部分に二重下線を付した）、積義の文末にある“也”を削除したもの 4 個、合計 14 例になる。

単字削除 7 個：1) 𪔵，苦圭切，蔽盾握也。 /2) 聒，胡老切，耳聒。 /3) 啾，子脩切，《楚辭》云：鳴玉鑾之啾啾。王逸云：啾啾，鳴聒也。 /4) 龍，盧功切，馬藻也。《爾雅》曰：紅龍古文。又音龍。 /5) 稭，七浪切，禾稭頃也。 /6) 砮，之縷切，石室回。 /7) 阮，牛遠切，山名，又（五阮）關名。

重複字削除 3 個：1) 宄，古洧切，《說文》曰宄：姦也。外爲盜，内爲宄。 /2) 蔓，側

刮切切，菜也。 /3) 鑠，式灼切，銷銷鑠也。

“也”字削除4個：1) 璣，雉例切，劒鼻也。又音衛也。 /2) 睽，於檢切，耳也。 /3) 膾，力民切，皮也。 /4) 悒，古夏切，不安也。

澤存堂本《玉篇》の少収現象は本質的には、宋版《玉篇》に存在する重出字頭の合併である。音注や積義における澤存堂本《玉篇》の単字脱落の状況は少数に限られ、刊刻時の誤差の範囲と見て良い。

(3) 澤存堂本《玉篇》訂正積義

澤存堂本《玉篇》で積義を訂正したのが908個あり、そのすべては単字に限られる。以下、10例を挙げる。

表 1-23：澤存堂本《玉篇》積義訂正字例表

注：二重下線は宮内庁本宋版《玉篇》の字、括弧内は澤存堂本《玉篇》該当個所の字。

	澤存堂本《玉篇》
1	褻，力侯切，飲食祭也。冀州八月，楚俗二月。亦作媵。從婁（婁）亦同。
2	璫，所乙切，清淨鮮潔（潔）也。《說文》云：玉英華相帶如瑟弦也。
3	瑀，五胡切，《廣雅》云：石次玉者。亦山名，出利金。《尸子》云：璫（璫）瑀之金也。
4	琚，力智、力計二切，佩刀飾，璠（璠）屬也。
5	珣，音留，《說文》云：石之有光璧（璧）珣也，出西胡（湖）中。亦作珣。
6	垆，胡格切，土（上）乾也。《說文》曰：水乾也。一曰堅也。《廣雅》曰：垆索狂也。
7	埽，盧拙切，淮南道有形埽。《說文》云：埽（埽）也。亦封道曰埽。
8	塼，初力切，遏塵（遮）也。
9	塼，於計切，《說文》曰：太（天）陰塵起也。
10	垆，力救切，聯也，畎（畎）也。

以上、澤存堂本《玉篇》における字頭の訂正例（167個）は、宋版《玉篇》テキストそのものに対する校正であるという結果が得られた。また、音注の訂正例（325個）は、音韻地位の相異状況の分析により、宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》の音注における音韻地位が相異するのは約三分の二あり、それは《廣韻》の音韻地位と一致し、そのうちの約四分の一の反切用字が一致することが明らかになった。従って、澤存堂本《玉篇》は《廣韻》を利用して音注改訂した可能性が大きい。更に、積義の訂正（908

個)は原文に沿って進めたことも解明に至った。

1.2.4 両版本の優劣と本論文の版本使用

本節は宋版《玉篇》と比較しながら澤存堂本《玉篇》の改訂状況を分析した。筆者は以下のように考える。

(1) 宋版《玉篇》における未収の積義の状況は宋版分段本《玉篇》と基本的に一致し、そのほかの字頭、音注、積義の改訂などはほとんど存在しないため、宋版《玉篇》は宋代《玉篇》元来の姿を保っている。

(2) 澤存堂本《玉篇》における字頭の少収現象は本質的に、宋代《玉篇》の重出項目の合併である。

(3) 宋版《玉篇》と澤存堂本《玉篇》の音注における音韻地位の約三分の二の相異部分が《廣韻》と一致する。澤存堂本《玉篇》は《廣韻》に従って音注の改訂を行っている。

(4) 少收音注と積義の面では、澤存堂本《玉篇》のそれらは単字の僅かな脱落に限られており、刊刻時の誤差範囲にあるものと見なすことができる。

(5) 澤存堂本《玉篇》の増補積義のうち、約六分の一は《廣韻》の積義と一致するため、澤存堂本《玉篇》の改訂時に、《廣韻》に従った積義増補が行われたと推測できる。

(6) 澤存堂本《玉篇》に見られる宋版《玉篇》の訂正は、字頭と積義においては、原文の単字訂正に止まる。

1.3 まとめ

本章は所収字、音注、積義の三方面から、宋版《廣韻》、宋版《玉篇》とその関連文献、特に澤存堂本《廣韻》と澤存堂本《玉篇》を全面的に比較した。澤存堂本《廣韻》と澤存堂本《玉篇》は、清代の学者により複数の原文資料を利用しながら関連文献の内容も取り入れて編纂された、総合性のある字書である。澤存堂本《廣韻》と澤存堂本《玉篇》は集大成の性格を有し、辞書史の重要文献であるが、もはや伝統的な宋代の《廣韻》と宋代の《玉篇》とは言えない。

一方、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は原版の宋代文献であり、編纂の完成時代に非常に近いうえ、現存する《廣韻》と《玉篇》の中で非常に早い時期の版本だとも言える。本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》を底本とするのが最善な選択となる。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切単音字のうち、《玉篇殘卷》も所収するのは186個であり、両書と《玉篇殘卷》の同反切字83個のうち、平声字は27個、上声字は11個、去声字は22個、入声字は23個となる。以下、三書の同反切字83個の反切と関連する積義資料を羅列する。

宋版《廣韻》、宋版《玉篇》、《玉篇殘卷》の同反切字83個：

1) 《玉篇殘卷》：工，古紅反。《尚書》允釐百工。孔安國曰：工，官也¹。又曰：帝曰垂汝共工。范甯曰：主百工迎之官謂司空也。又曰：工以納言。孔安國曰：工，樂官也。

《考工記》審曲面勢以飾五材，以辨民器，謂之百工。又曰：智者創相巧者，述之守以世工。鄭玄曰：父子世世以相教也。《毛詩》工祝致告。《傳》曰：善其事曰工。《韓詩》嗟嗟臣工。工，巧也。《淮南》玄玉百工。許叔重曰：二玉為工。《說文》巧飾也。象人有規矩也。与□同意。

宋本《廣韻》：工，官也，又工巧也。【古紅切】²

宋本《玉篇》：工，古紅切。官也，善其事。

2) 《玉篇殘卷》：厖，□³（莫江）反。《說文》石大也。野王案：亦厖字也。厖亦厚也，豐也，在广部也。

宋本《廣韻》：厖，厚也，犬也。莫江切，十四。

宋本《玉篇》：厖，莫江切。石大也。

3) 《玉篇殘卷》：虧，去為反。《毛詩》不虧不崩。《箋》云：虧猶毀壞也。《楚辭》芳菲菲而難虧。王逸曰：虧，歇也，又曰：八柱何當東南何虧。王逸曰：虧，缺也。《爾雅》虧，毀也。《說文》氣損也。《廣雅》虧，去也。虧，以也。或為虧字，在亏部。

宋本《廣韻》：虧，缺也，俗作□。去為切，一。

宋本《玉篇》：虧，去為切。毀壞也，《說文》曰：氣損也，俗作□。

4) 《玉篇殘卷》：絺，丑飢反。《尚書》青州貢臨絺。孔安國曰：細葛也。

宋本《廣韻》：絺，細葛也。丑飢切，七。

宋本《玉篇》：絺，丑飢切。細葛也。

5) 《玉篇殘卷》：欺，去其反。《左氏傳》背盟以欺大國。野王案：欺猶妄也。《論語》吾誰欺，欺天乎是也。《蒼頡篇》紹也。《字書》欺，詐也。

¹ 二重下線は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》と《玉篇殘卷》で一致する積義部分を表す。

² 【】内は宋版《廣韻》の小韻反切を示す。

³ □は《玉篇殘卷》の欠損した部分を示す。

宋本《廣韻》：欺，詐也。去其切，十一。

宋本《玉篇》：欺，去其切。欺妄也。

6)《玉篇殘卷》：譏，居依反。《公羊傳》何譏尔。何休曰：譏猶譴也。《礼記》關机禁以譏。鄭玄曰：譏，訶察也。《說文》誹也。《廣雅》：譏，譏諫譏問也之。

宋本《廣韻》：譏，諫也，誹也，譴也，問也。【居依切】

宋本《玉篇》：譏，居依切。嫌也。《說文》曰：誹也。

7)《玉篇殘卷》：兮，胡雞反。《毛詩》胡瞻尔逵，有懸狽兮。野王案：《說文》語所稽也。

《楚辭》帝高陽之苗兮是也。《方言》凡相憐哀相見懷憊有得亡之意，九疑湘潭之間，謂之人兮也。

宋本《廣韻》：兮，語助。【胡雞切】

宋本《玉篇》：兮，胡雞切。兮，語所稽也。

8)《玉篇殘卷》：厓，五佳反。《尔雅》涘為厓。郭璞曰：謂水邊也。《說文》山邊也。《廣雅》厓，方也。或為涯字，在水部。

宋本《廣韻》：厓，山邊。【五佳切】

宋本《玉篇》：厓，五佳切。水邊也，或阡涯。

9)《玉篇殘卷》：階，古諧反。《尚書》舞干戚于間也。野王案：所以登堂之道也。《礼記》不得階主。鄭玄曰：階，上進也。言賓之辭不得指斥主人也。《孟子》使舜兒廩損附階。

劉曰：階，梯也。野王案：《礼記》虞人設階。《楚辭》欲釋階而登天蓋是。《漢書》領我傷墜爵復，復我既斯登，涖我舊階，先后慈連之孔德。野王案：此謂官爵之階級也。《說文》階陞也。

宋本《廣韻》：階，階級也。《說文》曰：階陞。《釋名》曰：階梯也，如梯之等差也。【古諧切】

宋本《玉篇》：階，古諧切。登堂道也，上也，進也，梯（梯）也，級也。

10)《玉篇殘卷》：緇，口皆反。《說文》大絲也。

宋本《廣韻》：緇，大絲。【口皆切】

宋本《玉篇》：緇，口皆切。大絲也。

11)《玉篇殘卷》：輶，他回反。《韓詩》大車輶輶。輶輶，盛兒也。

宋本《廣韻》：輶，車盛兒。他回切，七。

宋本《玉篇》：輶，他回切。車盛兒。

12)《玉篇殘卷》：輶，他回反。《韓詩》大車輶輶。輶輶，盛兒也。輶，《字書》亦輶字也。

宋本《廣韻》：輶，車盛兒。他回切，七。輶，上同。

宋本《玉篇》：輶，他回切。車盛兒。輶，同上。

13)《玉篇殘卷》：嶺，在丸反。《楚辭》嶺岒以長企。王逸曰：嶺岒銳山。

宋本《廣韻》：嶺，嶺岒小山兒。【在丸切】

宋本《玉篇》：嶺，在丸切。嶺岒銳山也，高也。

14)《玉篇殘卷》：歡，呼官反。《尚書》公功肅將祗歡。孔安國：也或為懽字，在心部。

宋本《廣韻》：歡，喜也。呼官切，十三。

宋本《玉篇》：歡，呼官切。喜樂也。

15)《玉篇殘卷》：麤，女交反。《廣雅》麤，杵也。《聲類》麤，滅也。

宋本《廣韻》：麤，麤粹也。【女交切】

宋本《玉篇》：麤，女交切。粹（粹）也。

16)《玉篇殘卷》：譁，呼瓜反。《尚書》人無譁聽朕命。孔安國曰：無譁譁也。《方言》譁，化也。燕朝鮮洌水之間曰譁。

宋本《廣韻》：譁，誼譁。【呼瓜切】

宋本《玉篇》：譁，呼瓜切。誼譁。

17)《玉篇殘卷》：譁，《方言》譁，然也。郭璞曰：亦應聲也。《說文》亦譁字也。《廣雅》譁，應也。

宋本《廣韻》：譁，誼譁。譁，上同。【呼瓜切】

宋本《玉篇》：譁，呼瓜切。誼譁。譁，同上。

18)《玉篇殘卷》：諛，女加口（反）。《埤蒼》諛諛言不解也。野王案：《方言》即諛諛也。為拏字，在手部也。

宋本《廣韻》：諛，諛諛語兒。諛，張加切。【女加切】

宋本《玉篇》：諛，女加切。諛諛言不可解也。

19)《玉篇殘卷》：紗，所加反。《周禮》內司服掌王后之六服：褕衣、綌狄、鞠衣、展衣、緣衣、素紗。鄭衆曰：赤衣也。鄭玄曰：謂今之白絹也。六服者，皆袍制。以白絹為其

裏，使人張顯也。今世有紗縠者，名出於此耳。《廣雅》紗，少也。紗，微也。

宋本《廣韻》：紗，絹屬，一曰紡繡也。【所加切】

宋本《玉篇》：紗，所加切。紗縠也。

20)《玉篇殘卷》：攸，五瓜反。《字書》歃攸也。

宋本《廣韻》：攸，歃攸猶歃婉也。五瓜切，二。

宋本《玉篇》：攸，五瓜切。歃攸。

21)《玉篇殘卷》：陞，徒郎反。《字書》或堂殿也，明也，盛也。在土部。

宋本《廣韻》：陞，殿基。【徒郎切】

宋本《玉篇》：陞，徒郎切。今作堂。

22)《玉篇殘卷》：縵，他丁反。《說文》縵，緩也。

宋本《廣韻》：縵，縵屬。《說文》緩也。【他丁切】

宋本《玉篇》：縵，他丁切。緩也。

23)《玉篇殘卷》：縵，他丁反。《說文》縵，緩也。縵，《說文》亦縵字也。《埤蒼》佩終也。

宋本《廣韻》：縵，縵屬。《說文》緩也。縵，上同。【他丁切】

宋本《玉篇》：縵，他丁切。緩也。縵，同上。

24)《玉篇殘卷》：緝，丑林反。《爾雅》緝，若也。《說文》緝，止也。

宋本《廣韻》：緝，緝也。【丑林切】

宋本《玉篇》：緝，丑林切。善也，止也。

25)《玉篇殘卷》：欽，去金反。《尚書》放勳欽明。孔安國曰：欽，敬也。《毛詩》鼓鍾欽欽。《傳》曰：言使人欽樂進也。又曰：憂心欽欽。《傳》曰：思望中心欽欽然也。《爾雅》欽欽，憂也。郭璞曰：謂賢人歌事以啄心憂也。《說文》欠臤也。《廣雅》欽欽，聲也。《謚法》威儀備恙曰欽欽，恭節用曰欽。

宋本《廣韻》：欽，敬也，又姓。《何氏姓苑》云：吳人也。去金切，五。

宋本《玉篇》：欽，去金切。敬也。《說文》曰：欠臤。

26)《玉篇殘卷》：緘，古咸反。《莊子》其口也如緘。《說文》束篋也。《廣雅》緘，索也。

宋本《廣韻》：緘，緘封。古咸切，七。

宋本《玉篇》：緘，古咸切。束篋也，索也。

27)《玉篇殘卷》：欵，丘凡反。《字書》欵謂多智也。

宋本《廣韻》：欵，多智慧也。【丘凡切】

宋本《玉篇》：欵，丘凡切。多智也。

28)《玉篇殘卷》：講，古項反。《論語》學之不講，聞義不能從也。野王案：講謂談論以解說訓誥也。《左氏傳》講事不令。杜預曰：講，謀也。《國語》一時講武。賈逵曰：講，習也。又曰：仁者講功。賈逵曰：講猶論也。《史記》沛公之有天下，業以講解。蕪林曰：講，和也。《說文》和解也。《廣雅》講，讀也。

宋本《廣韻》：講，告也，謀也，論也。《說文》曰：和解也。古項切，四。

宋本《玉篇》：講，古項切。論也，習也。

29)《玉篇殘卷》：摧，子罪反。《甘泉賦》陂詭摧而成觀。《漢書音義》曰：山林之崇積之也。

宋本《廣韻》：摧，山林崇積兒。子罪切，二。

宋本《玉篇》：摧，子罪切。山林崇積之兒。

30)《玉篇殘卷》：欣，時忍反。《說文》指而嘆也。

宋本《廣韻》：欣，指而笑也。【時忍切】

宋本《玉篇》：欣，時忍切。指而笑也。

31)《玉篇殘卷》：訶，式忍反。《蒼頡篇》訶，況也。《聲類》或矠字也，在矢部。

宋本《廣韻》：矠，《說文》曰：況也，詞也。从矢取詞之所之如矢也。式忍切，六。訶，並上同。

宋本《玉篇》：訶，式忍切。況也，或作矠。

32)《玉篇殘卷》：緄，古本反。《毛詩》竹閉緄騰。《傳》曰：緄，繩也。《說文》織成帶也。

宋本《廣韻》：緄，帶也。【古本切】

宋本《玉篇》：緄，古本切。織成章也，繩也。

33)《玉篇殘卷》：紉，於兩反。《說文》紉，纓也。《蒼頡篇》亦題勒也。

宋本《廣韻》：紉，冠纓。【於兩切】

宋本《玉篇》：紉，於兩切。纓也。

34)《玉篇殘卷》：緇，居兩反。《漢書》出緇千萬。李奇曰：緇，落也。孟康曰：錢貫也。管子曰：凶歲糴釜千緇是也。《說文》搯類也，緇線之緇，為襁字，在衣部。
宋本《廣韻》：緇，絲有類。又孟康曰：緇錢貫也。俗作緇。居兩切，五。
宋本《玉篇》：緇，居兩切。錢貫也。

35)《玉篇殘卷》：廣，古晃反。《尚書》帝德廣運。孔安國曰：廣，大也。野王安：《毛詩》西四壯備廣是也。謂從為長，橫為廣也。《考工記》廣与宗方。《左氏傳》漸防門而守之，廣里是也。《考工記》伸其程圍以為部，部廣，廣六守寸。鄭玄曰：廣猶徑也。《國語》猶加也。又曰：廣其節以廣運百。賈逵曰：東為廣。《禮記》東上不廣郊。鄭玄曰：廣猶弘也。又曰：廣其節奏。鄭玄曰：謂增習也。《說文》殿之大屋也。又音古曠反。《周禮》車僕掌廣車之俘。鄭玄曰：橫陣之車也。《左氏傳》其君之戎分為二廣，廣有一卒偏之兩。杜預曰：十五家為一廣。《司馬法》十五乘為大徧。今廣十五乘亦用舊徧法也。
宋本《廣韻》：廣，大也，闊也。古晃切，二。
宋本《玉篇》：廣，古晃切。府也。又古曠切。

36)《玉篇殘卷》：警，居影反。《尚書》□(澤)水警予。孔安國曰：警，戒也。《周禮》正歲則以法警戒群吏。鄭玄曰：警謂□□之也。《左氏傳》：□(以)警于夷。杜預曰：警懼戎狄也。又曰：□□不徹警也。《禮記》大□鼓□，所以警眾也。鄭玄曰：警猶起也。《廣雅》驚驚不安也。或為倣字，在人部也。
宋本《廣韻》：警，寤也，戒也。居影切，八。
宋本《玉篇》：警，居影切。戒也，敕也。

37)《玉篇殘卷》：紂，除柳反。《方言》自關而西謂之紂。《說文》馬緇也。《謚法》殘義害德曰紂，賊民多殺曰紂。劉熙曰：因殷紂惡如是，就以為謚也。
宋本《廣韻》：紂，殷王号也。《方言》云：自關而東謂緇曰紂，俗作鞫。除柳切，六。
宋本《玉篇》：紂，除柳切。馬緇也。

38)《玉篇殘卷》：飪，如甚反。《周易》鼎象也，以木巽火亨飪也。王弼曰：飪孰也，方徐楊之間謂孰曰飪。《說文》大熟也。《字書》或為臚字，在肉部。或為炀字，在火部。
宋本《廣韻》：飪，熟食。【如甚切】
宋本《玉篇》：飪，如甚切。大熟也。

39)《玉篇殘卷》：誣，竹恚反。《爾雅》誣諉□。郭璞曰：以事相屬累為誣也。
宋本《廣韻》：誣，誣諉累也。【竹恚切】
宋本《玉篇》：誣，竹恚切。託也。《爾雅》曰：誣諉累也。

40)《玉篇殘卷》：諉，女恚反。《漢書》尚有可諉者。孟康子曰：諉，累也。蔡謨曰：諉，託也，猶言委罪彭生也。

宋本《廣韻》：諉，誣諉累也。女恚切，三。

宋本《玉篇》：諉，女恚切。誣諉。

41)《玉篇殘卷》：認，渠記反。《禮記》敬記猶有擇言在躬。鄭玄曰：認之言誠也。《廣雅》認，告也。亦為忌字，在心部。

宋本《廣韻》：認，告也，信也。《說文》誠也。【渠記切】

宋本《玉篇》：認，渠記切。禁也，告也，誠也。

42)《玉篇殘卷》：諲，胡桂反。《字書》或慧字也。慧，才智也，儼也，察也。在心部也。

諲，《字書》亦諲字也。司馬相如《封禪書》義征不諲。《漢書音義》曰：諲，從也。野王案：羽從亦與惠字義同，在叀部也。

宋本《廣韻》：諲，多謀智曰諲也。【胡桂切】

宋本《玉篇》：諲，胡桂切。材智也，察也。諲，同上。

43)《玉篇殘卷》：際，子例反。謂記唐虞之祭於斯為美。孔安國曰：際，交會之間也。

《左氏傳》尔未際。杜預曰：際，接。野王案：此謂賓客交接也。《尔雅》際，捷。郭璞曰：捷謂接續。《說文》壁會。《廣雅》際，合也，方也。

宋本《廣韻》：際，邊也，畔也，會也。【子例切】

宋本《玉篇》：際，子例切。接也，壁會也，方也，合也。

44)《玉篇殘卷》：識，呼會反。《說文》識，聲也。《詩》曰：識識其聲是也。鑿聲為鐵字，在金部。鳳羽翮，翮字在羽部也。

宋本《廣韻》：識，衆聲。呼會切，六。

宋本《玉篇》：識，呼會切，聲也。

45)《玉篇殘卷》：卦，古賣反。《周易》包羲始作八卦，觀變於陰陽而立卦。劉獻曰：卦之言畫也，謂圖畫之也。野王案：卦兆一等，可分著布爻則曰卦，灼龜見兆曰兆。《說文》卦，菴也。《廣雅》挂也，卦化也。

宋本《廣韻》：卦，《說文》曰：筮也。《易》疏云：挂也，懸挂萬象於其上。八卦者八方之卦也。乾坎艮震巽離坤兌。古賣切，六。

宋本《玉篇》：卦，古賣切。八卦也，兆也。

46)《玉篇殘卷》：嶷，方賣反。《字書》隄也。

宋本《廣韻》：嶷，隄嶷山形。方賣切，一。

宋本《玉篇》：嶷，方賣切。隄嶷山形。

47)《玉篇殘卷》：愨，徒對反。《字書》或愨字也。愨，怨也，惡也。在心部。

宋本《廣韻》：愨，怨也，惡也。《周書》曰：元惡大愨。愨，亦同。【徒對切】

宋本《玉篇》：愨，徒對切。怨也，惡也，又作愨。

48)《玉篇殘卷》：礫，徒對反。《漢書》星礫至即礫也。如淳曰：礫亦隨也。《說文》礫墮。

宋本《廣韻》：礫，礫礫物墜也。【徒對切】

宋本《玉篇》：礫，徒對切。墜也。

49)《玉篇殘卷》：訥，而振反。《論語》非言也。訥為之難，言之得訥乎。孔安國曰：訥，難也。《說文》訥，鈍也。

宋本《廣韻》：訥，難言。【而振切】

宋本《玉篇》：訥，而振切。難也，鈍也。

50)《玉篇殘卷》：歐，於建反。《廣蒼》大呼用力也。《聲類》怒腹也。或為軀字，在身部。

宋本《廣韻》：歐，大呼用力。【於建切】

宋本《玉篇》：歐，於建切。大呼用力也，怒腹也，或作軀。

51)《玉篇殘卷》：饑，五恨，五寸二反。《說文》饑饑也。《廣雅》饑，食也。

宋本《廣韻》：饑，飽也。五恨切，一。

宋本《玉篇》：饑，五恨、五寸二切。饑也。

52)《玉篇殘卷》：歎，他旦反。《禮記》平爵而樂關。孔子屬歎之。鄭玄曰：歎美也，此禮。野王案：意有欽悅歌謠吟歎也。《禮記》言之不足，故嗟嗟歎歎。不足故不知手之舞之足蹈之是也。《說文》歎，吟也。《聲類》或為嘆字。《說文》以嘆傷之。嘆為嘆字，在口部。

宋本《廣韻》：歎，歎息。【他旦切】

宋本《玉篇》：歎，他旦切。吟也，歎美也。

53)《玉篇殘卷》：絢，許縣反。《毛詩》于嗟絢兮。《傳》曰：絢，遠也。《儀禮》玄纁緇

繫長尺絢組知。鄭玄曰：采文或曰絢。《論語》素以為絢弔。馬融曰：絢，文兒也。

宋本《廣韻》：絢，文彩兒。許縣切，八。

宋本《玉篇》：絢，許縣切。遠也，又文兒。

54)《玉篇殘卷》：警，古弔反。《說文》痛呼也。《蒼頡篇》大呼也。野王案：此亦与噉字同，在口部。或為𠵽字，在𠵽部。《漢書》及讞者為之，則苟鉤鈇析辭而已。晉灼曰：此讞字。

宋本《廣韻》：警，訐也，又痛聲也。【古弔切】

宋本《玉篇》：警，古弔切。大呼也，又痛呼也。

55)《玉篇殘卷》：盜，徒到反。《毛詩》君子信盜。《傳》曰：盜，逃也。《箋》云：盜謂小人也。《春秋傳》曰：賤者窮諸盜是也。《韓詩》盜讒也。《左氏傳》竊賄為盜也。《穀梁傳》春秋有三盜：微煞大夫謂之盜，非取謂之盜，非所取謂之盜。辟中國之正道八以盜也。《國語》匹夫利謂之盜。

宋本《廣韻》：盜，盜賊。【徒到切】

宋本《玉篇》：盜，徒到切。逃也。《說文》曰：私利物也。

56)《玉篇殘卷》：餽，苦到反。《國語》以膏沐餽師。賈逵曰：餽，勞也。或為槁字，在木部。

宋本《廣韻》：餽，餉軍。苦到切，五。

宋本《玉篇》：餽，苦到切。勞也。

57)《玉篇殘卷》：詠，為命反。《尚書》拊搏瑟以詠。野王案：詠，長歌言之也。《國語》以歌詠之。《毛詩序》言之不足，故嗟嗟歎歎之之不足，故詠歌之是也。《禮記》人喜則斯陶斯詠。鄭玄：詠，謳也。或為咏字，在口部也之。

宋本《廣韻》：詠，歌也。為命切，五。

宋本《玉篇》：詠，為命切。長言也，歌也，亦作咏。

58)《玉篇殘卷》：諍，側迸反。《說文》諍，止也。野王案：今上以為爭字。爭，諫也，別也。在受部也。

宋本《廣韻》：諍，諫諍也，止也，亦作爭。側迸切，一。

宋本《玉篇》：諍，側迸切。諫諍也，止也。

59)《玉篇殘卷》：謬，靡幼反。《尚書》青繩僇糺謬其悲。野王案：謬猶僻亂也。《禮記》孔子曰不能詩糺謬。鄭玄曰：謬，誤也。《方言》謬，詐也。自關而東西或曰謬。《說文》

狂者之志言也。《廣雅》謬，欺也。《謚法》名與實變曰謬。劉熙曰：謬，差也，名清而實濁也。

宋本《廣韻》：謬，誤也，詐也，差也，欺也。靡幼切，二。

宋本《玉篇》：謬，靡幼切。誤也，亂也，詐也。

60)《玉篇殘卷》：諛，於劒反。《方言》嘯咩拏楊會稽之語也，或謂之諛。郭璞曰：言輕諛也。又曰：無諛與也。齊曰諛諛與猶秦晉言何與也。郭璞曰：相何為者，所以致諛諛也。《埤蒼》諛，匿也。《說文》為媿，在女部。

宋本《廣韻》：諛，諛匿。【於劒切】

宋本《玉篇》：諛，於劒切。匿也，言輕也。

61)《玉篇殘卷》：歛，居月反。《山海經》相柳之所，歛為澤溪，禹殺相柳，其血腥不可以樹，禹歛之三伊三沮。郭璞曰：歛，掘也。《廣雅》歛，穿也。《說文》或厥發石其也，在厂部。

宋本《廣韻》：歛，發也。【居月切】

宋本《玉篇》：歛，居月切。掘也。

62)《玉篇殘卷》：緡，古忽反。《說文》緡，結也。《廣雅》緡，結不解也。或為惛字，在心部。

宋本《廣韻》：緡，緡結。【古忽切】

宋本《玉篇》：緡，古忽切。結不解。

63)《玉篇殘卷》：緡，呼骨反。《廣雅》緡，衛微也。

宋本《廣韻》：緡，微也。【呼骨切】

宋本《玉篇》：緡，呼骨切。微緡也。

64)《玉篇殘卷》：經，口（徒）結反。《喪服傳》首經大五分去一以為布帶。齊衰之經，斬衰之帶，五分去一以為帶，大功之經，齊衰之帶，五分去一以為帶。小功之經，大功之帶，五分去一以為帶，緦麻之經，小功之帶，五分去一以為帶。鄭玄曰：麻在首在腰皆曰經。經，實也。明有中實為制，此服焉首。經象緡布冠之缺，須腰經象大帶，又有絞帶象革帶也。《禮記》經也者，實也。鄭玄曰：所表哀成也。

宋本《廣韻》：經，緡經。【徒結切】

宋本《玉篇》：經，徒結切。麻帶也。

65)《玉篇殘卷》：嶻，徒結反。《字指》嶻嶻小如不安也。野王案：《西京賦》直嶻嶻以

高居是也。

宋本《廣韻》：嶧，嶧嶧高山。【徒結切】

宋本《玉篇》：嶧，徒結切。嶧嶧小而不安兒。

66)《玉篇殘卷》：誅，徒結反。《漢書》天門開誅蕩蕩。如淳曰：誅天體堅清狀也。《說文》誅，忘也。

宋本《廣韻》：誅，忘念。【徒結切】

宋本《玉篇》：誅，徒結切。忘也，天門開誅蕩也。

67)《玉篇殘卷》：飧，他結反。《說文》貪也。餐，亦飧字也。

宋本《廣韻》：餐，貪食。《說文》作飧，貪也。【他結切】

宋本《玉篇》：飧，他結切。貪食也。餐，同上。

68)《玉篇殘卷》：飧，他結反。《說文》貪也。

宋本《廣韻》：餐，貪食。《說文》作飧，貪也。飧，上同。【他結切】

宋本《玉篇》：飧，他結切。貪食也。

69)《玉篇殘卷》：繫，方結反。《說文》編繩也。一曰弩要鉤帶也，帶也。《蒼頡篇》射莫也。

宋本《廣韻》：繫，繩編，劍帶。【方結切】

宋本《玉篇》：繫，方結切。編繩也，劍帶也。

70)《玉篇殘卷》：託，他各反。《公羊傳》託不得已。何休曰：回託以也。《論語》可以託六尺之孤。野王案：《方言》託，寄也，凡寄為託。《廣雅》託，依也。託，累也。或為托字，在人部。

宋本《廣韻》：託，寄也。他各切，十八。

宋本《玉篇》：託，他各切。寄也，依憑也。

71)《玉篇殘卷》：緌，宜戟反。《續漢書》黃赤綬綠青綬緌，皆長三尺二寸為之，與綬同采，而首半之緌者，古佩褻也，佩褻相迎受故曰緌。紫綬以上緌綬之間得施玉環，黑綬黃綬皆長二尺與綬同采，而首半之凡織綬光合單紡為一絲，四絲為一扶，五扶為一首，五首成一文，文采淳為一圭。首多者絲細，少者絲鹿，皆廣尺六寸。《說文》紱緌也。《蒼頡篇》紱絲也。

宋本《廣韻》：緌，《漢書》古佩褻也。【宜戟切】

宋本《玉篇》：緌，宜戟切。紱綬也，紱絲也。

72)《玉篇殘卷》：讀，側革反。《蒼頡篇》讀，謫也。《廣雅》讀，怒也。讀，讓也。今並為責字，在貝部。《說文》亦讀、噴字也。噴，呼也，在口部。

宋本《廣韻》：噴，大呼聲。讀，讀怒。《說文》同上。【側革切】

宋本《玉篇》：讀，側革切。怒也，讓也。

73)《玉篇殘卷》：礪，下革反。《說文》石地也。《埤蒼》礪，确也。

宋本《廣韻》：礪，石地。【下革切】

宋本《玉篇》：礪，下革切。石也，坳也。

74)《玉篇殘卷》：縶，於力反。《周禮》屨人掌為赤縶黃縶。《鄭衆》曰：以赤黃之絲為下緣也。《禮》家說縶。亦謂以采絲礪其下也。鄭玄曰：謂縫中紉也。《廣雅》縶，條也。或為韃字，在革部。

宋本《廣韻》：縶，條繩。【於力切】

宋本《玉篇》：縶，於力切。條也，或作韃。

75)《玉篇殘卷》：歛，所力反。《說文》悲意也。《埤蒼》恐懼也。野王案：《公羊傳》歛然而駭是也。今為色字，在口部。

宋本《廣韻》：歛，小怖兒。【所力切】

宋本《玉篇》：歛，所力切。悲意。

76)《玉篇殘卷》：輻，所力反。《說文》車藉交革也。或為韃字，在革部。

宋本《廣韻》：輻，《字書》云：車藉交革。【所力切】

宋本《玉篇》：輻，所力切。

77)《玉篇殘卷》：汁，之入反。《禮記》汁沙浼于醖酒。鄭玄曰：謂涑秬鬯以醖酒也。涑出香汁因謂之汁沙。又曰仲冬行秋令，則大時雨汁。鄭玄曰：雨汁者，雪雜下也。《說文》汁，液也。《方言》斟協汁也。關西曰汁。郭璞曰：謂協和也。或曰潘汁，所未詳也。《漢書》梓潼郡有汁方縣。音時入反。

宋本《廣韻》：汁，漑也，液也。【之入切】

宋本《玉篇》：汁，之入切。液也。又時入切。

78)《玉篇殘卷》：岌，魚及反。《爾雅》小山岌。郭璞曰：謂過高也。《韓詩》曰：四壯岌岌，盛兒也。《楚辭》高余冠之岌岌。王逸曰：岌岌，高兒也。《孟子》曰：天下殆哉岌乎。劉熙曰：語者之聲岌岌然也。司馬注：《莊子》殆岌皆危也。《漢書》岌岌其國。

應劭曰：岌岌，欲毀壞意也。《埤蒼》以訓危為殆字，在及部。

宋本《廣韻》：岌，高兒。魚及切，二。

宋本《玉篇》：岌，魚及切。山高兒。

79)《玉篇殘卷》：納，奴荅反。《毛詩》十月納禾稼。《箋》云：納，內也。《公羊傳》納者何納者八辭也。野王案：《尚書》女作納言。《周禮》會其出納其餘是也。《左氏傳》君其納之。杜預曰：納，藏也。《國語》殺三郤而納其室。賈逵曰：納，取也。《楚辭》衣納納而掩露。王逸曰：納納，薄濕兒也。《說文》絲溫納納也。《廣雅》紕紕著納也。補納為衲字，在衣部。柔栗納納為鞞字，在韋部。

宋本《廣韻》：納，內也。又姓出《何氏姓苑》。奴荅切，八。

宋本《玉篇》：納，奴荅切。內也。或作衲、鞞。

80)《玉篇殘卷》：軛，奴荅反。《毛詩》……

宋本《廣韻》：軛，驂馬內轡繫軛前者。【奴荅切】

宋本《玉篇》：軛，奴荅切。驂馬內轡繫軛前者。

81)《玉篇殘卷》：譟，之涉反。《說文》譟譟多言也，河東有狐譟縣。《埤蒼》或為囁字，在口部也。磨，《蒼頡篇》疾言也。《聲類》亦与譟字也。

宋本《廣韻》：磨，言疾。【之涉切】

宋本《玉篇》：譟，之涉切。多言也。磨，同上。

82)《玉篇殘卷》：欸，呼洽反。《埤蒼》欸，久欸也。

宋本《廣韻》：欸，氣逆。【呼洽切】

宋本《玉篇》：欸，呼洽切。（欸欸）氣逆也。

83)《玉篇殘卷》：岬，古狎反。《埤蒼》山側也。或為岬字，在山部。

宋本《廣韻》：岬，山側。【古狎切】

宋本《玉篇》：岬，古狎切。山側，亦作岬。

以上の用例で、三書の反切用字が全て一致する以外に、積義の面においても宋版《廣韻》と《玉篇殘卷》、または宋版《玉篇》と《玉篇殘卷》で積義が完全に一致する、あるいは一部で一致する用例は78例に達し、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》が前代の《玉篇》とある種の継承関係を有すると判断できる。また、筆者の統計によると、宋版《廣韻》の全積義のうち、《玉篇》に71回言及しているため、編集時に前代の《玉篇》を利用した、あるいは引用した可能性が強いとわかる。

(2) 三書同反切の同音字と《王韻》

唐代王仁昫《刊謬補闕切韻》(706年、以下は《王韻》と略称)の故宮本は現存する中古時代の韻書《切韻》諸本中唯一の完本である。隋代初版陸法言《切韻》(601年)以降の切韻系韻書として比較の良き材料となる。

表 2-1：三書の同反切字と《王韻》の比較表

注：【】内は《王韻》の小韻反切。二重下線は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》と《王韻》の同じ釈義部分。

	所収字	《王韻》	反切状況
1	工	工，工巧。【古紅反】	同反切
2	厖	未収	
3	虧	虧，去爲反。 <u>損</u> 。通俗作虧。一。	同反切
4	絺	絺，丑脂反。 <u>細葛</u> 。三。	
5	欺	欺，去其反，六。	同反切
6	譏	譏， <u>誹</u> 。【居希反】	
7	兮	兮，語從八，巧音考。俗作兮。非真，謬。【胡鷄反】	同反切
8	厓	厓， <u>山邊</u> 。【五佳反】	同反切
9	階	階， <u>級階</u> 。【古諧反】	同反切
10	緹	緹， <u>大絲</u> 。【客皆反】	
11	輶	輶，他回反。亦作輶。四。	同反切
12	輶	未収	
13	嶺	嶺， <u>嶺峴小山</u> 。【在丸反】	同反切
14	歡	歡，呼丸反。 <u>樂</u> 。九。	
15	麤	麤，忤。【女交反】	同反切
16	譁	譁， <u>誼譁</u> 。【呼瓜反】	同反切
17	誇	未収	
18	諛	諛， <u>譁諛語</u> 。譁字張加反。【女加反】	同反切
19	紗	紗， <u>紗絹一縷</u> 。【所加反】	同反切
20	倅	未収	
21	陞	陞， <u>殿陞</u> 。【徒郎反】	同反切
22	縵	未収	
23	絳	絳， <u>緩</u> 。亦作縵。【他丁反】	同反切
24	緝	緝， <u>善</u> 。【丑林反】	同反切

25	欽	欽，去音反，四。	
26	緘	緘，古咸反。 <u>緘封</u> 。七。	同反切
27	欵	欵， <u>多智</u> 。【匹凡反】	
28	講	講，古項反。教。四。	同反切
29	摧	摧，子罪反。 <u>崇積</u> 。二。	同反切
30	啟	啟， <u>指啟</u> 。【時忍反】	同反切
31	訶	未収	
32	緄	緄， <u>緄帶</u> ， <u>織成章也</u> 。【古本反】	同反切
33	紉	紉， <u>纓</u> 。【於兩反】	同反切
34	緄	緄，居兩反。 <u>絲有節</u> 。四。	同反切
35	廣	廣，古晃反。 <u>闔</u> 。一。	同反切
36	警	警，几影反。 <u>戒</u> 。七。	
37	紂	紂，直柳反。 <u>馬緄</u> 。謚法曰賊，多殺民曰紂也。	
38	飪	未収	
39	誣	誣， <u>諉誣</u> 。【竹恚反】	同反切
40	諉	諉，女恚反。 <u>累</u> 。二。	同反切
41	誌	未収	
42	諉	諉， <u>才智</u> 。亦作諉。【胡桂反】	同反切
43	際	際， <u>際畔</u> 。【子例反】	同反切
44	識	識，虎外反。 <u>衆聲</u> 。四。	
45	卦	卦，古賣反。爻體。三。	同反切
46	辟	辟，方賣反。 <u>隄</u> 。一。	同反切
47	讖	未収	
48	碓	碓， <u>墜</u> 。【徒對反】	同反切
49	訶	訶， <u>難言</u> 。【而晉反】	
50	歐	未収	
51	饑	饑，五恨反。 <u>饑</u> 。一。	同反切
52	歎	歎， <u>長息</u> 。【他半反】	
53	絢	絢，許縣反。 <u>文綵</u> 。亦作約，絃。四。	同反切
54	警	警， <u>訐警</u> 。【古弔反】	同反切
55	盜	盜，竊物。【徒到反】	同反切
56	餽	餽，苦到反。 <u>餉軍</u> 。亦作搞。三。	同反切
57	詠	詠，爲柄反。長吟。亦作永。四。	
58	諍	諍，側迸反。 <u>諫言</u> 。	同反切

59	謬	謬，靡幼反。錯。俗作謬。二。	同反切
60	誑	誑， <u>匿</u> 。亦作𠄎。【於劒反】	同反切
61	歛	未収	
62	緡	緡， <u>緡結</u> 。【古忽反】	同反切
63	緡	緡， <u>微緡</u> 。【呼骨反】	同反切
64	經	經， <u>繚</u> 膏經麻繩也。【徒結反】	同反切
65	𦉳	未収	
66	誅	誅，妄。【徒結反】	同反切
67	餐	餐， <u>貪食</u> 。亦作飡。【他結反】	同反切
68	飡	未収	
69	繫	未収	
70	託	託，他各反。付。十一。	同反切
71	緦	緦， <u>緩緦</u> 。【冝戟反】	同反切
72	讀	讀， <u>怒</u> 。亦作嘖。【側革反】	同反切
73	礪	礪， <u>石地</u> 。【下革反】	同反切
74	縶	縶， <u>條繩</u> 。【於力反】	同反切
75	𦉳	𦉳， <u>小怖</u> 。【所力反】	同反切
76	轡	未収	
77	汁	汁， <u>液</u> 。【之入反】	同反切
78	岌	岌，魚及反。 <u>高兒</u> 。亦作𦉳。一。	同反切
79	納	納，奴荅反。受。五。	同反切
80	軛	軛， <u>縣馬內轡係軛前者</u> 。【奴荅反】	同反切
81	磨	未収	
82	𦉳	𦉳， <u>氣逆</u> 。【呼洽反】	同反切
83	砒	未収	

以上、宋版《廣韻》、宋版《玉篇》、《玉篇殘卷》三書の同反切字のうち、《王韻》に同収字が66個あり、宋版《廣韻》、宋版《玉篇》と《王韻》の同反切字は54個ある、積義の方面において、宋版《廣韻》と《王韻》、または宋版《玉篇》と《王韻》で積義が完全に一致する、あるいは一部で一致する用例は50例となる。《王韻》の積義は《玉篇殘卷》、宋版《廣韻》、宋版《玉篇》より簡潔で、積義の一致する部分について宋版《廣韻》と宋版《玉篇》が《王韻》と一致する数は《玉篇殘卷》と一致する数より少ない。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字、反切、積義が《玉篇殘卷》と同じだが、《王韻》とは異なる部分は、《切韻》の編纂過程中に原本《玉篇》を参照したことがわ

かるだけではなく、《王韻》が《切韻》系韻書の流通過程中において主流版本ではなかったことも同時に見て取れる。それにより、宋版《廣韻》の増訂過程中に使用した前代の《切韻》底本は、音注と積義の完全性が、《王韻》より高いことがわかる。

(3) 三書同反切の同音字と《篆隸萬象名義》

空海《篆隸萬象名義》(以下、《名義》と略称)は、空海が遣唐使として帰国した後、持ち帰った唐本《玉篇》に基づいて改編した著作である。《名義》は唐本《玉篇》所収字の反切をほぼ改変せず取り入れ、積義を簡略にしたものである。

表 2-2：三書の同反切字と《名義》の比較表

注：二重下線は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》と《名義》の同じ積義部分。

	所収字	《名義》	反切状況
1	工	工，古紅反。善事， <u>宣</u> ，巧。	同反切
2	厖	厖，莫江反。 <u>厚</u> ，豊。	同反切
3	虧	虧，去爲反。 <u>缺</u> ， <u>毀</u> ， <u>壞</u> ， <u>損</u> 去，少。	同反切
4	絺	絺，丑飢反。 <u>細葛</u> 。	同反切
5	欺	欺，去其反。 <u>妄詐</u> ，治。	同反切
6	譏	譏，居依反。 <u>譴</u> ， <u>誚</u> ，諫，問。	同反切
7	兮	兮，胡雞反。 <u>語所稽</u> 。	同反切
8	厓	厓，五佳反。 <u>水邊方</u> 。	同反切
9	階	未収	
10	緝	緝，口皆反。 <u>大絲</u> 。	同反切
11	輶	輶，他同反。 <u>盛皂</u> 。輶，同上。	
12	輶	未収	
13	噴	噴，在丸反。 <u>山名</u> 。	同反切
14	歡	歡，呼官反。 <u>樂</u> ， <u>懽</u> ，古文。	同反切
15	麤	麤，女交反。忤，威。	同反切
16	譁	未収	
17	誇	誇， <u>譁</u> 字應。	
18	諛	諛，女加反。 <u>謔</u> ， <u>言不解</u> 。	同反切
19	紗	紗，所加反。囊，少，微。	同反切
20	攸	攸，五瓜反。欣。	同反切
21	陞	陞，徒郎反。 <u>殿</u> ，明，盛。	同反切
22	縵	縵，他丁反。 <u>緩</u> 。	同反切

23	緹	緹，上緹字。	
24	緹	緹，丑林反。若， <u>止</u> 。	同反切
25	欽	欽，去金反。 <u>敬</u> ，憂。	同反切
26	緘	緘，古咸反。 <u>束篋</u> ， <u>繫</u> 。	同反切
27	欽	欽，丘月反。謂 <u>多智</u> 。	
28	講	講，古項反。誥， <u>謀</u> ， <u>習</u> ， <u>論</u> ， <u>和</u> 。	同反切
29	摧	摧，子罪反。 <u>山林積</u> 。	同反切
30	欣	欣，時忍反。 <u>指而嘆</u> 。	同反切
31	訶	訶，或忍反。 <u>況</u> ，哂，或弼字。	
32	緝	緝，古本反。 <u>繩</u> ， <u>識成帶</u> 。	同反切
33	紉	紉，於兩反。 <u>纓</u> 。	同反切
34	緝	緝，居丙反。落， <u>錢貫</u> 。	
35	廣	廣，古晃反。 <u>大</u> ，侄，弘。	同反切
36	警	警，居影反。 <u>戒</u> ，起，衆。	同反切
37	紉	紉，除柳反。 <u>自關而紉</u> 。	同反切
38	飪	飪，如具反。 <u>熟</u> ，脰。	
39	誣	誣，竹恚反。 <u>累</u> ， <u>諉</u> 。	同反切
40	諉	諉，女恚反。 <u>累</u> ，託，語。	同反切
41	詘	詘，渠記反。 <u>誠</u> ， <u>告</u> ，忌字。	同反切
42	諉	諉，慧字，從。	
43	際	際，子列反。 <u>接</u> ， <u>合</u> ， <u>方</u> 。	
44	識	識，呼會反。 <u>聲</u> 。	同反切
45	卦	卦，古賣反。 <u>兆</u> ，爻，化，性，筮。	同反切
46	辟	辟，方賣反。危。	同反切
47	讖	讖，徒對反。 <u>憖</u> 字怨， <u>惡</u> 。	同反切
48	礫	礫，徒對反。 <u>墮</u> 。	同反切
49	訶	訶，而振反。 <u>難</u> ， <u>鈍</u> ，讀，解。	同反切
50	歐	歐，於達反。 <u>大呼用力</u> ， <u>怒腹</u> 。	
51	饑	饑，五寸反。食。	
52	歎	歎，他旦反。 <u>羨</u> ，吟，息，謠哥吟。	同反切
53	絢	絢，許縣反。 <u>遠</u> 。	同反切
54	警	警，古予反。 <u>大呼</u> ， <u>痛呼</u> 。	
55	盜	盜，徒到反。逃，纔，偷。	同反切
56	餽	餽，苦到反。 <u>勞</u> ，犒字。	同反切

57	詠	詠，為命反。哥，謳。	同反切
58	諍	諍，側迸反。引，諫。	同反切
59	謬	謬，靡幻反。僻，誤，詐，差。	
60	諱	諱，於劍反。匿，輕，誣。	同反切
61	歛	歛，居月反。掘，穿。	同反切
62	緡	緡，古忽反。結。	同反切
63	總	總，呼骨反。衛微。	同反切
64	經	經，□結反。實。	
65	疇	疇，徒結反。小不安。	同反切
66	誅	誅，達結反。忘。	
67	饗	未収	
68	飡	飡，他結反。食。	同反切
69	繫	繫，方結反。繩，弩要鈞帶。	同反切
70	託	託，他各反。寄，依。	同反切
71	縫	縫，宜戟反。古佩襪。	同反切
72	讀	讀，側革反。謫，怒，讓，嘖，呼。	同反切
73	礪	礪，下革反。石地。	同反切
74	縶	縶，於力□，條。	同反切
75	歎	歎，所力反。悲意，懼。	同反切
76	輶	輶，所力反。車藉文章。	同反切
77	汁	汁，之入反。液。	同反切
78	岌	岌，臭及反。高白。	同反切
79	納	納，奴荅反。內，藏。	同反切
80	軌	軌，奴谷反。驂馬轡。	
81	磨	未収	
82	欸	欸，呼洽反。欸，久，欸。	同反切
83	砒	砒，古狎反。山側。	同反切

宋版《廣韻》、宋版《玉篇》、《玉篇殘卷》の同反切字のうち、《名義》も所収するのは78個、兩書と《名義》の同反切字は62個、積義の面においても宋版《廣韻》と《名義》、または宋版《玉篇》と《名義》で積義が完全に一致する、あるいは一部で一致する用例は67個である。積義に使った字数については、《名義》の積義は《玉篇殘卷》より字数が少なく、《名義》は《玉韻》より字数が多く、しかし宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の積義字数は《玉韻》より少なく、《名義》よりは多いが、積義に使う字が一致し

ている数においては、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》が《王韻》との一致する数は、却って宋版《廣韻》と宋版《玉篇》が《名義》との一致する数よりは少ない。《王韻》は《切韻》系韻書の流通過程中における主流版本ではないことが改めて証明された。

《玉篇殘卷》と《名義》の同反切字と積義を分析すると、以下のような結論となる。

①《玉篇殘卷》と《王韻》の同反切の部分は、《切韻》の編纂過程に、原本《玉篇》を参照したことが証明された。

②《王韻》と宋版《廣韻》の同反切の部分は、宋版《廣韻》の増訂過程に、使用した前代の《切韻》底本は反切と積義の完全性が《王韻》より高い。《王韻》は《切韻》系韻書の流通過程中の主流版本ではないことが証明された。

③宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同じ反切と積義の部分は、宋版《玉篇》が前代の《玉篇》底本から直接的に継承された部分を確認できたが、宋版《廣韻》を参照して増訂した可能性は未確認であり、将来の研究課題になる。

(4) 両書同反切の同音字と《王韻》

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は同反切の単音字のうち、《王韻》の同収字は 1579 個であり、両書と《王韻》の同反切字は 1255 個となる。内訳は平声字 461 個、上声字 217 個、去声字 245 個、入声字 332 個となる。以下にそれらを、韻類に分けて示す。

1) 平声 461 字:

東韻 11 字: 東: 德紅 / 舸: 徒紅 / 隆: 力中 / 瑩: 苦紅 / 公: 古紅 / 工: 古紅 / 疖: 古紅 / 慎: 古紅 / 鱗: 烏紅 / 後: 子紅 / 蓬: 薄紅

冬韻 9 字: 彤: 徒冬 / 疼: 徒冬 / 嶋: 徒冬 / 恫: 徒冬 / 疽: 徒冬 / 鈿: 徒冬 / 絳: 徒冬 / 農: 奴冬 / 儂: 奴冬

鍾韻 6 字: 鐘: 職容 / 松: 職容 / 公: 職容 / 醜: 女容 / 茸: 而容 / 柳: 渠容

江韻 15 字: 江: 古雙 / 苙: 古雙 / 駟: 莫江 / 狷: 莫江 / 滂: 莫江 / 咙: 莫江 / 慵: 莫江 / 媼: 莫江 / 黠: 莫江 / 虻: 莫江 / 膿: 女江 / 枵: 下江 / 雙: 所江 / 雙: 所江 / 雙: 所江

支韻 19 字: 支: 章移 / 枝: 章移 / 移: 弋支 / 麾: 許爲 / 嗎: 許爲 / 羸: 力爲 / 虧: 去爲 / 祇: 巨支 / 岐: 巨支 / 軈: 巨支 / 軈: 巨支 / 芪: 巨支 / 軈: 巨支 / 軈: 巨支 / 軈: 巨支 / 軈: 是支 / 饜: 疾移 / 軈: 息移 / 軈: 息移 / 軈: 丑知

脂韻 12 字: 蜨: 以脂 / 毳: 房脂 / 尸: 式脂 / 鳴: 式脂 / 伊: 於脂 / 蚺: 於脂 / 鑠: 力脂 / 彘: 渠追 / 岷: 符悲 / 隄: 許維 / 椎: 直追 / 頤: 直追

之韻 15 字: 芝: 止而 / 時: 市之 / 總: 息茲 / 憇: 息茲 / 稔: 息茲 / 麒: 渠之 / 麒: 渠之 / 柄: 如之 / 欺: 去其 / 詞: 似茲 / 甌: 側持 / 禧: 許其 / 禧: 許其 / 持: 直之 / 慈: 疾之

微韻 3 字: 微: 無非 / 鑑: 無非 / 囊: 芳非

魚韻 9 字: 魚: 語居 / 漁: 語居 / 漁: 語居 / 廬: 語居 / 瞻: 語居 / 渠: 強魚 / 菓: 強魚 /

赳：七余 / 睢：七余

虞韻 11 字：孟：羽俱 / 舒：羽俱 / 誇：羽俱 / 忤：況于 / 婁：相俞 / 蕘：相俞 / 銖：市朱 / 闞：羊朱 / 獲：力朱 / 樓：力朱 / 岷：子于

模韻 13 字：謨：莫胡 / 菰：古胡 / 姑：古胡 / 辜：古胡 / 呱：古胡 / 觚：古胡 / 蛄：古胡 / 瓜：古胡 / 魘：古胡 / 枯：苦胡 / 琮：他胡 / 趨：他胡 / 鋪：普胡

齊韻 8 字：郎：胡雞 / 兮：胡雞 / 珪：古攜 / 閨：古攜 / 桂：古攜 / 桂：古攜 / 攜：戶圭 / 廡：戶圭

佳韻 3 字：禡：戶佳 / 厓：五佳 / 霰：火佳

皆韻 9 字：階：古諧 / 鵠：古諧 / 甌：古諧 / 颯：古諧 / 璫：戶皆 / 乖：古懷 / 褭：戶乖 / 齋：側皆 / 齶：卓皆

灰韻 8 字：陔：呼恢 / 恢：苦回 / 積：杜回 / 魁：杜回 / 堆：都回 / 摧：昨回 / 韉：他回 / 屨：他回

咍韻 2 字：哉：祖才 / 皑：五來

眞韻 4 字：銀：語巾 / 岷：武巾 / 瘠：武巾 / 贛：於倫

諄韻 4 字：荀：相倫 / 尊：常倫 / 脣：食倫 / 營：詳遵

文韻 6 字：妘：王分 / 簣：王分 / 氳：於云 / 盞：於云 / 曛：許云 / 獮：許云

欣韻 3 字：昕：許斤 / 邗：許斤 / 愨：於斤

元韻 8 字：嫵：愚袁 / 浞：於袁 / 擗：丘言 / 軒：虛言 / 蕲：虛言 / 擗：居言 / 韉：居言 / 劇：居言

魂韻 6 字：餽：戶昆 / 噉：他昆 / 涓：他昆 / 昏：呼昆 / 婚：呼昆 / 闞：呼昆

痕韻 3 字：痕：戶恩 / 馮：戶恩 / 恩：烏痕

寒韻 1 字：玕：古寒

桓韻 9 字：丸：胡官 / 璫：胡官 / 芘：胡官 / 歙：胡官 / 翫：五丸 / 逸：五丸 / 贛：在丸 / 官：古丸 / 癩：薄官

刪韻 2 字：班：布還 / 姦：古顏

山韻 3 字：邙：所閒 / 颯：苦閑 / 獮：充山

先韻 5 字：天：他前 / 淵：烏玄 / 脣：烏玄 / 鑄：古玄 / 鵠：古玄

仙韻 14 字：蜨：以然 / 躔：直連 / 瀋：直連 / 鄺：直連 / 蠶：直連 / 兪：許延 / 兪：許延 / 鬪：許延 / 憑：力延 / 鯨：與專 / 鯨：卑連 / 愨：去乾 / 櫛：巨員 / 趨：巨員

蕭韻 4 字：髻：徒聊 / 檄：古堯 / 寮：落蕭 / 曉：許么

宵韻 3 字：潮：直遥 / 礁：昨焦 / 禱：如招

肴韻 18 字：交：古肴 / 叟：女交 / 譏：女交 / 恆：女交 / 鵠：女交 / 麤：女交 / 旃：所交 / 笱：所交 / 嬰：所交 / 虢：許交 / 庠：許交 / 炆：許交 / 包：布交 / 境：口交 / 頰：口交 / 謙：楚交 / 頰：於交 / 呖：於交

豪韻 8 字：毫：胡刀 / 獬：胡刀 / 篙：古勞 / 戮：徒刀 / 掏：徒刀 / 馘：五勞 / 曹：昨勞 /

瓊：奴刀

歌韻 4 字：恕：古俄 / 盧：昨何 / 阿：烏何 / 綱：烏何

戈韻 1 字：伽：求迦

麻韻 20 字：置：子邪 / 瓜：古華 / 花：呼瓜 / 譁：呼瓜 / 媠：苦瓜 / 諷：女加 / 祭：女加 / 冢：古牙 / 笱：古牙 / 蟹：古牙 / 駮：胡加 / 顯：胡加 / 鞞：胡加 / 袞：所加 / 梁：所加 / 紗：所加 / 檣：側加 / 杙：側加 / 戲：側加 / 涿：側加

陽韻 17 字：錫：與章 / 鸞：與章 / 祥：似羊 / 香：許良 / 蕪：許良 / 薑：居良 / 壘：居良 / 疆：居良 / 疆：居良 / 疆：居良 / 腸：直良 / 娘：女良 / 匡：去王 / 郕：去王 / 筐：去王 / 蛭：去王 / 央：於良

唐韻 48 字：糖：徒郎 / 蒼：徒郎 / 塘：徒郎 / 糖：徒郎 / 螳：徒郎 / 塘：徒郎 / 鄧：徒郎 / 陞：徒郎 / 隋：徒郎 / 筵：徒郎 / 櫟：徒郎 / 糖：徒郎 / 甌：徒郎 / 簞：都郎 / 檔：都郎 / 剛：古郎 / 綱：古郎 / 綱：古郎 / 敷：苦岡 / 育：呼光 / 馮：呼光 / 帝：呼光 / 黃：胡光 / 皇：胡光 / 璜：胡光 / 惶：胡光 / 遑：胡光 / 惶：胡光 / 驤：胡光 / 惶：胡光 / 穰：胡光 / 鄭：胡光 / 惶：胡光 / 徨：胡光 / 篁：胡光 / 惶：胡光 / 蟻：胡光 / 聖：胡光 / 程：胡光 / 甦：胡光 / 薑：胡光 / 尤：烏光 / 匡：烏光 / 焉：烏光 / 茫：莫郎 / 忙：莫郎 / 臧：則郎 / 骹：苦光

庚韻 11 字：脰：許庚 / 脰：許庚 / 瞠：丑庚 / 鎗：楚庚 / 振：直庚 / 蝶：永兵 / 卿：去京 / 擎：渠京 / 勅：渠京 / 鯨：渠京 / 惝：渠京

耕韻 11 字：誣：口莖 / 簞：莫耕 / 氓：莫耕 / 甕：烏莖 / 儻：女耕 / 怍：普耕 / 閏：普耕 / 怍：普耕 / 狎：普耕 / 狎：普耕 / 掬：呼宏

清韻 7 字：情：疾盈 / 姓：疾盈 / 瓔：於盈 / 聲：書盈 / 縈：於營 / 瓊：渠營 / 埤：息營

青韻 14 字：形：戶經 / 型：戶經 / 惺：戶經 / 筵：桑經 / 苓：郎丁 / 冷：郎丁 / 顛：郎丁 / 聆：郎丁 / 靈：郎丁 / 颯：郎丁 / 廳：他丁 / 經：他丁 / 銘：莫經 / 垌：古螢

蒸韻 6 字：承：署陵 / 懲：直陵 / 膺：於陵 / 鷹：於陵 / 蠅：余陵 / 懣：食陵

登韻 6 字：登：都滕 / 弘：胡肱 / 弘：胡肱 / 騰：徒登 / 恒：胡登 / 鑿：他登

尤韻 8 字：疣：羽求 / 擾：於求 / 擾：於求 / 脩：息流 / 脩：息流 / 整：張流 / 謀：莫浮 / 鮒：莫浮

侯韻 14 字：鷗：烏侯 / 樓：落侯 / 鞞：子侯 / 鉤：古侯 / 鉤：古侯 / 鉤：古侯 / 鉤：古侯 / 溝：古侯 / 溝：古侯 / 篝：古侯 / 鉤：古侯 / 胸：古侯 / 兜：當侯 / 鉤：當侯

幽韻 1 字：麤：香幽

侵韻 6 字：豎：七林 / 箴：力尋 / 緜：丑林 / 賤：丑林 / 礎：知林 / 森：所今

覃韻 7 字：驂：倉含 / 諳：烏含 / 鶴：烏含 / 探：他含 / 貪：他含 / 哈：火含 / 哈：火含

談韻 7 字：談：徒甘 / 鄰：徒甘 / 泔：古三 / 杉：蘇甘 / 酣：胡甘 / 魁：胡甘 / 沾：胡甘

鹽韻 7 字：濶：余廉 / 籤：力鹽 / 黏：女廉 / 尖：子廉 / 尖：子廉 / 殲：子廉 / 瀝：子廉

添韻 5 字：添：他兼 / 黏：他兼 / 恬：徒兼 / 鵝：古甜 / 謙：許兼

咸韻 5 字：緘：古咸 /攢：所咸 /櫛：所咸 /𪔐：竹咸 /饒：士咸

銜韻 2 字：衫：所銜 /縵：所銜

2) 上声 217 字：

董韻 1 字：寵：力董

腫韻 3 字：悚：息拱 /𢇛：息拱 /𢇛：且勇

講韻 3 字：講：古項 /愉：烏項 /項：胡講

紙韻 6 字：擊：許委 /𦉳：許委 /纂：力委 /技：渠綺 /𦉳：魚倚 /庀：匹婢

旨韻 7 字：兕：徐姊 /麀：居履 /𦉳：居履 /汎：居洧 /死：息姊 /履：力几 /𦉳：力軌

止韻 6 字：趾：諸市 /市：時止 /恃：時止 /媿：良士 /蕙：胥里 /峙：直里

尾韻 2 字：尾：無匪 /泥：無匪

語韻 3 字：炬：其吕 /𦉳：其吕 /敘：徐吕

麌韻 2 字：麌：之庚 /宥：之庚

姥韻 5 字：媽：莫補 /杜：徒古 /虎：呼古 /琥：呼古 /許：呼古

齊韻 10 字：體：他禮 /𦉳：他禮 /頓：匹米 /𦉳：子禮 /邸：都禮 /米：莫禮 /眯：莫禮

/緜：莫禮 /𦉳：莫禮 /蘇：莫禮

賄韻 7 字：癩：胡罪 /𦉳：胡罪 /𦉳：奴罪 /𦉳：奴罪 /𦉳：奴罪 /𦉳：七罪 /𦉳：子罪

海韻 2 字：海：呼改 /蓓：薄亥

軫韻 7 字：脈：時忍 /𦉳：時忍 /晒：式忍 /頤：式忍 /緊：居忍 /緊：居忍 /𦉳：毗忍

準韻 6 字：狷：余準 /𦉳：余準 /隼：思尹 /楔：思尹 /蠹：尺尹 /膳：尺尹

吻韻 2 字：吻：武粉 /套：魚吻

隱韻 4 字：謹：居隱 /墓：居隱 /登：居隱 /𦉳：丘謹

阮韻 3 字：𦉳：於曩 /搥：虛偃 /𦉳：於阮

混韻 8 字：混：胡本 /焜：胡本 /棍：胡本 /忖：倉本 /袞：古本 /緄：古本 /閻：苦本 /

悃：苦本

旱韻 1 字：誕：徒早

緩韻 2 字：旻：胡管 /攢：都管

潛韻 3 字：鈔：布縮 /𦉳：側板 /𦉳：五板

產韻 3 字：嶮：所簡 /澹：所簡 /𦉳：古限

銑韻 8 字：𦉳：他典 /𦉳：他典 /𦉳：他典 /𦉳：他典 /𦉳：徒典 /𦉳：古典 /𦉳：古典 /

犬：苦泫

獮韻 6 字：展：知演 /𦉳：旨善 /𦉳：昌善 /𦉳：常演 /𦉳：魚蹇 /𦉳：其輦

篠韻 4 字：𦉳：徒了 /𦉳：子了 /𦉳：子了 /𦉳：子了

小韻 6 字：紹：市沼 /𦉳：平表 /𦉳：平表 /𦉳：以沼 /𦉳：子小 /𦉳：力小

巧韻 1 字：攪：古巧

皓韻 4 字：昊：胡老 /鄔：胡老 /晔：古老 /杲：古老
 哿韻 4 字：頤：丁可 /柁：徒可 /我：五可 /駮：五可
 果韻 12 字：猓：古火 /螺：古火 /棵：古火 /唾：丁果 /瀆：蘇果 /塚：徒果 /甌：徒果
 /籊：徒果 /鞞：徒果 /禍：胡果 /火：呼果 /邲：呼果
 馬韻 6 字：蹀：胡瓦 /蹀：胡瓦 /鮭：胡瓦 /夔：胡瓦 /寡：古瓦 /縵：竹下
 養韻 8 字：鞅：於兩 /秧：於兩 /映：於兩 /絛：於兩 /想：息兩 /斃：昌兩 /緹：居兩 /
 襪：居兩
 蕩韻 10 字：頽：蘇朗 /廣：古晃 /曩：奴朗 /曠：他朗 /儻：他朗 /曠：他朗 /塊：烏朗
 /橫：胡廣 /梶：胡廣 /混：胡廣
 梗韻 8 字：掇：古杏 /鄔：古杏 /綏：古杏 /眚：所景 /苻：何梗 /礦：古猛 /黷：古猛 /
 穢：古猛
 耿韻 2 字：倅：胡耿 /併：普幸
 靜韻 7 字：靖：疾郢 /諍：疾郢 /整：之郢 /梲：以整 /穎：餘頃 /井：子郢 /癭：於郢
 迥韻 2 字：酪：莫迥 /珽：他鼎
 有韻 1 字：萑：房久
 厚韻 2 字：蚪：當口 /蚪：當口
 黝韻 1 字：糾：居黝
 寢韻 4 字：飪：如甚 /隼：如甚 /羊：如甚 /脛：如甚
 感韻 11 字：籊：古禪 /禪：徒感 /霰：徒感 /髡：徒感 /譚：徒感 /籊：奴感 /肱：他感
 /噴：他感 /慘：七感 /坎：苦感 /撼：胡感
 敢韻 5 字：橄：古覽 /欖：盧敢 /膽：都敢 /噉：徒敢 /簌：徒敢
 琰韻 6 字：紈：以冉 /頰：丘檢 /嫌：丘檢 /灑：於琰 /錘：而琰 /陵：失冉
 賺韻 2 字：箴：古斬 /僞：丑減
 檻韻 1 字：藥：胡藥

3) 去声 245 字:

送韻 4 字：戩：徒弄 /仲：直衆 /諷：方鳳 /趨：香仲
 宋韻 2 字：綜：子宋 /豨：子宋
 用韻 2 字：瘥：子用 /隴：良用
 絳韻 1 字：絳：古巷
 寘韻 9 字：惝：之睡 /睡：之睡 /寄：居義 /騎：居義 /誼：宜寄 /媿：竹恚 /誼：竹恚 /
 諉：女恚 /倭：女恚
 至韻 18 字：贄：脂利 /遂：徐醉 /穗：徐醉 /韞：徐醉 /慥：雖遂 /廩：匹備 /曩：平祕
 /曩：丘愧 /利：力至 /莅：力至 /劇：魚器 /致：陟利 /僕：几利 /季：其季 /二：而至 /
 隸：羊至 /墜：直類 /懟：直類

志韻 8 字：蚝：七吏 / 弑：式吏 / 截：側吏 / 姆：仍吏 / 忌：渠記 / 悒：渠記 / 意：於記 / 鷓：於記

未韻 3 字：魏：魚貴 / 諱：許貴 / 扉：扶沸

暮韻 7 字：慕：莫故 / 募：莫故 / 墓：莫故 / 渡：徒故 / 篋：徒故 / 故：古暮 / 庫：苦故

霽韻 22 字：霽：子計 / 諦：都計 / 蒂：都計 / 倅：都計 / 剃：他計 / 歿：他計 / 笑：他計 / 裊：胡計 / 噎：於計 / 殫：於計 / 醫：於計 / 医：於計 / 謹：於計 / 憊：胡桂 / 蠅：胡桂 / 蕙：胡桂 / 穗：胡桂 / 諷：胡桂 / 鑣：胡桂 / 桂：古惠 / 吞：古惠 / 笙：古惠

祭韻 9 字：際：子例 / 芮：而銳 / 柄：而銳 / 叡：以芮 / 劇：居衛 / 欄：力制 / 囁：力制 / 例：力制 / 憇：去例

泰韻 5 字：藹：於蓋 / 璫：於蓋 / 闕：於蓋 / 睽：烏外 / 駮：他外

卦韻 4 字：卦：古賣 / 挂：古賣 / 睚：五懈 / 辟：方賣

怪韻 4 字：怪：古壞 / 瘵：側界 / 湃：普拜 / 緞：所拜

夬韻 2 字：快：苦夬 / 噉：楚夬

隊韻 7 字：霽：徒對 / 憇：徒對 / 隊：徒對 / 碎：子對 / 漬：胡對 / 殞：胡對 / 闕：胡對

代韻 2 字：愛：烏代 / 耐：奴代

廢韻 1 字：忞：魚肺

震韻 1 字：雌：即刃

稭韻 3 字：稭：之閏 / 儻：子峻 / 窩：子峻

問韻 3 字：訓：許運 / 捃：居運 / 粉：扶問

焮韻 2 字：攄：於靳 / 攄：於靳

願韻 6 字：願：魚怨 / 飯：芳萬 / 返：芳萬 / 憲：許建 / 藹：許建 / 健：渠建

恩韻 3 字：溷：胡困 / 沌：都困 / 濮：蘇困

恨韻 2 字：恨：胡艮 / 饑：五恨

換韻 3 字：漫：莫半 / 判：普半 / 畔：普半

諫韻 5 字：贗：五晏 / 楛：胡慣 / 慣：古患 / 攢：古患 / 攀：普患

霰韻 4 字：絢：許縣 / 甌：古縣 / 衛：古縣 / 衛：古縣

線韻 7 字：戰：之膳 / 箭：子賤 / 箭：子賤 / 卞：皮變 / 昇：皮變 / 匠：皮變 / 轉：知戀

嘯韻 6 字：嘯：蘇弔 / 糴：他弔 / 警：古弔 / 盜：徒弔 / 顛：力弔 / 噪：五弔

笑韻 4 字：鞘：私妙 / 馱：丘召 / 馱：牛召 / 醮：子肖

效韻 5 字：效：胡教 / 窖：古孝 / 孝：呼教 / 稍：所教 / 郟：所教

号韻 13 字：号：胡到 / 號：胡到 / 諱：胡到 / 導：徒到 / 悼：徒到 / 蹈：徒到 / 盜：徒到 / 擣：徒到 / 誥：古到 / 傲：五到 / 慥：七到 / 郟：七到 / 餽：苦到

箇韻 1 字：箇：古賀

馮韻 11 字：馮：莫駕 / 嫁：古訝 / 柘：之夜 / 鷓：之夜 / 噓：之夜 / 蔗：之夜 / 啮：子夜 / 擲：胡化 / 諛：所化 / 伏：白駕 / 瓜：古罵

漾韻 7 字：餉：式亮 /暢：丑亮 /輶：丑亮 /賑：丑亮 /響：許亮 /瘡：之亮 /泚：側亮
 宕韻 2 字：譜：丁浪 /揚：他浪
 諍韻 1 字：諍：側迸
 勁韻 2 字：政：之盛 /証：之盛
 徑韻 2 字：徑：古定 /訂：丁定
 證韻 4 字：苐：而證 /甌：子孕 /樽：子孕 /嫻：許應
 嶝韻 4 字：嶝：都鄧 /鄧：徒亘 /蹬：徒亘 /登：徒亘
 宥韻 6 字：黻：側救 /筮：初救 /溜：力救 /雷：力救 /坑：力救 /甌：力救
 候韻 14 字：候：胡邁 /逅：胡邁 /超：胡邁 /寇：苦候 /鄮：莫候 /愁：莫候 /袤：莫候
 /懋：莫候 /餽：徒候 /購：古候 /駒：古候 /雖：古候 /鞏：古候 /礪：古候
 幼韻 2 字：幼：伊謬 /謬：靡幼
 沁韻 3 字：妊：汝鳩 /髡：巨禁 /襟：居蔭
 勘韻 2 字：贍：他紺 /憚：他紺
 闕韻 1 字：賅：吐濫
 栳韻 3 字：栳：他念 /礪：徒念 /僭：子念
 鑑韻 1 字：倣：許鑑
 梵韻 2 字：媵：於劒 /諶：於劒

4) 入声 332 字:

屋韻 46 字：騶：徒谷 /畧：盧谷 /穀：呼木 /礪：千木 /稜：蒲木 /馱：普木 /沐：莫卜
 /蚪：莫卜 /璫：房六 /縮：所六 /楯：所六 /六：力竹 /陸：力竹 /戮：力竹 /陸：力竹 /
 駭：力竹 /陸：力竹 /蛙：力竹 /奎：力竹 /蝮：直六 /菊：居六 /鞠：居六 /鞠：居六 /
 菊：居六 /獮：居六 /隕：居六 /坑：居六 /掬：居六 /諭：居六 /蠹：子六 /
 鬱：子六 /械：子六 /欸：子六 /琨：初六 /扭：女六 /蚺：女六 /扭：女六 /郁：於六 /
 馘：於六 /奠：於六 /奠：於六 /目：莫六 /睦：莫六 /牧：莫六 /晦：莫六
 沃韻 2 字：燿：胡沃 /沃：先篤
 燭韻 6 字：燭：之欲 /輦：居玉 /錄：力玉 /錄：力玉 /錄：力玉 /俗：似足
 覺韻 15 字：頤：五角 /榘：五角 /捉：側角 /稱：側角 /朔：所角 /棚：所角 /剥：北角
 /離：北角 /苞：蒲角 /皸：苦角 /濁：直角 /握：於角 /幄：於角 /握：於角 /醜：許角
 質韻 10 字：啞：之日 /噴：之日 /蛄：去吉 /扶：丑栗 /慄：力質 /慄：力質 /慄：力質
 /泚：資悉 /颯：于筆 /密：美筆
 術韻 5 字：術：食聿 /矯：餘律 /鵠：餘律 /黜：丑律 /越：丑律
 櫛韻 2 字：櫛：阻瑟 /瑟：所櫛
 物韻 1 字：欸：分勿
 迄韻 1 字：迄：許訖

月韻 6 字：月：魚厥 / 歷：居月 / 嬰：於月 / 狨：許月 / 緘：許月 / 謁：於歌

紇韻 1 字：秬：下沒

沒韻 15 字：緡：古忽 / 愒：古忽 / 楸：古忽 / 勃：蒲沒 / 渤：蒲沒 / 餗：蒲沒 / 寤：呼骨 / 笏：呼骨 / 憲：呼骨 / 總：呼骨 / 惚：呼骨 / 兀：五忽 / 削：五忽 / 虬：五忽 / 宰：蘇骨

曷韻 6 字：蝎：胡葛 / 靨：胡葛 / 健：他達 / 捷：他達 / 蹇：他達 / 澆：他達

末韻 5 字：菽：古活 / 聳：古活 / 寃：徒活 / 抃：普活 / 馱：蒲撥

黠韻 6 字：八：博拔 / 狎：女滑 / 鵠：古黠 / 价：古黠 / 疵：女黠 / 矚：五滑

鐸韻 2 字：駘：下刮 / 鷓：古鐸

屑韻 43 字：屑：先結 / 糲：先結 / 膈：先結 / 際：千結 / 竊：千結 / 節：子結 / 癢：子結 / 窠：子結 / 閔：呼決 / 沅：呼決 / 歆：呼決 / 闕：苦穴 / 訣：古穴 / 觸：古穴 / 英：古穴 / 鳩：古穴 / 龔：古穴 / 襦：古穴 / 肤：古穴 / 眈：徒結 / 埴：徒結 / 迭：徒結 / 跌：徒結 / 經：徒結 / 閔：徒結 / 或：徒結 / 英：徒結 / 揜：徒結 / 誅：徒結 / 餐：他結 / 蚨：他結 / 纈：胡結 / 涅：奴結 / 蔑：莫結 / 懷：莫結 / 曷：莫結 / 莫：莫結 / 勸：方結 / 挈：苦結 / 靛：苦結 / 蹇：蒲結 / 頤：蒲結 / 瞪：丁結

薛韻 3 字：蜚：陟列 / 澈：直列 / 馱：所劣

藥韻 9 字：籥：以灼 / 箬：而灼 / 爇：而灼 / 虐：魚約 / 兪：丑略 / 鵠：七雀 / 曠：許縛 / 獲：居縛 / 鑊：居縛

鐸韻 26 字：託：他各 / 柘：他各 / 橐：他各 / 飶：他各 / 籜：他各 / 飶：他各 / 沔：他各 / 愕：五各 / 鄂：五各 / 諤：五各 / 蟬：五各 / 萼：五各 / 鏗：五各 / 愕：五各 / 鶚：五各 / 顎：五各 / 壘：五各 / 貉：下各 / 洛：下各 / 恪：下各 / 馱：在各 / 樽：補各 / 罇：補各 / 穫：胡郭 / 鑊：胡郭 / 獲：胡郭

陌韻 5 字：緹：宜戟 / 赫：呼格 / 赫：呼格 / 恪：呼格 / 諫：虎伯

麥韻 12 字：嘯：胡麥 / 碱：古獲 / 簣：側革 / 幘：側革 / 讀：側革 / 緘：呼麥 / 懼：呼麥 / 緘：呼麥 / 噉：呼麥 / 轄：呼麥 / 礪：下革 / 搥：普麥

昔韻 11 字：腋：羊益 / 蜴：羊益 / 隻：之石 / 撫：之石 / 跬：之石 / 輶：營隻 / 震：營隻 / 殺：營隻 / 睨：許役 / 驛：必益 / 彳：丑亦

錫韻 1 字：荻：徒歷

職韻 19 字：直：除力 / 直：除力 / 植：竹力 / 匡：女力 / 憶：於力 / 億：於力 / 臆：於力 / 音：於力 / 纒：於力 / 滄：於力 / 蟻：於力 / 憶：於力 / 穉：於力 / 獻：所力 / 轄：所力 / 穉：所力 / 繡：所力 / 稷：子力 / 櫻：子力

德韻 4 字：墨：莫北 / 賊：昨則 / 或：胡國 / 國：古或

緝韻 18 字：緝：七入 / 諷：七入 / 十：是執 / 汁：之入 / 輯：秦入 / 揖：伊入 / 蟄：直立 / 戾：直立 / 急：居立 / 岌：魚及 / 泣：去急 / 啜：先立 / 吸：許及 / 翕：許及 / 諭：許及 / 燭：許及 / 翮：許及 / 觸：阻立

合韻 11 字：諸：徒合 / 逯：徒合 / 駱：徒合 / 蝮：徒合 / 納：奴苔 / 納：奴苔 / 蒞：奴苔

/軛：奴荅 /容：口荅 /始：烏合 /囁：五合
 盍韻 3 字：盍：胡臘 /臘：盧盍 /調：徒盍
 葉韻 5 字：捷：疾葉 /諧：叱涉 /誓：之涉 /獵：之涉 /妾：七接
 帖韻 10 字：協：胡頰 /俠：胡頰 /劓：胡頰 /鋏：古協 /峽：古協 /映：古協 /疊：徒協
 /躐：蘇協 /浹：子協 /瓶：子協
 洽韻 10 字：硤：侯夾 /恰：苦洽 /邾：古洽 /袂：古洽 /瘞：古洽 /鳩：古洽 /詘：楚洽
 /駘：呼洽 /炊：呼洽 /蝮：竹洽
 狎韻 10 字：翹：胡甲 /柙：胡甲 /匣：胡甲 /瘡：胡甲 /鴨：烏甲 /甲：古狎 /胛：古狎
 /韃：古狎 /悒：所甲 /呬：呼甲
 業韻 3 字：鄴：魚怯 /怯：去劫 /鯁：於業

筆者の統計によると、《王韻》の所収字は 17072 個で、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》
 の同反切の単音字と一致する《王韻》の同収字は 1579 字である。そのうち両書と《王
 韻》の同反切字は 1255 字であり、79.5%を占めている。宋版《廣韻》の増訂過程中に、
 使用した前代の《切韻》底本は反切と積義の完全性が《王韻》より高い。《王韻》は《切
 韻》系韻書の流通過程中の主流版本ではないことが改めて証明された。宋版《廣韻》
 と宋版《玉篇》は《王韻》と継承関係にあると判明したが、三書の音注と積義におけ
 る包括的かつ詳細な比較研究は、今後の課題とする。

2.2.2 両書異反切の同音字

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切同音字のうちに、平声字は 3245 個、上声字は
 1416 個、去声字は 1387 個、入声字は 1625 個となる。反切上字相違の同音字は 2486
 個、反切下字相違の同音字は 1965 個、反切上字下字共に相違する同音字は 3222 個と
 なる。

(1) 反切上字相違の同音字

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切同音字のうち、反切上字相違の同音字は 2486
 個であり、そのうち平声字は 1013 個、上声字は 485 個、去声字は 429 個、入声字は
 559 個である。以下、声類により羅列する。

幫母 77 字：

邦：補江-博江 /崑：祕江-博江 /鬮：鄙爲-彼爲 /夔：鄙爲-彼爲 /啤：俾移-府移 /蠅：補
 兮-邊兮 /婢：必兮-邊兮 /鏗：必兮-邊兮 /栝：博回-布回 /杯：博回-布回 /甌：補玄-布
 玄 /焱：卑遥-甫遥 /驥：卑遥-甫遥 /苞：博交-布交 /巴：布加-伯加 /芭：卜加-伯加 /繡：
 彼萌-北萌 /琫：布孔-邊孔 /罷：筆委-甫委 /俾：必弭-并弭 /鄙：補美-方美 /姤：布美-

方美 /補：布古-博古 /擺：補買-北買 /揀：補買-北買 /匾：補典-方典 /表：碑矯-陂矯 /
表：碑矯-陂矯 /襤：碑矯-陂矯 /綦：碑矯-陂矯 /凜：必小-方小 /珣：補抱-博抱 /秉：布
永-兵永 /窈：筆永-兵永 /芮：祕永-兵永 /探：布垢-方垢 /稟：補錦-筆錦 /婁：必媚-兵
媚 /布：本故-博故 /蝮：補故-博故 /閏：必計-博計 /算：補計-博計 /猥：布蓋-博蓋 /耗：
布蓋-博蓋 /輩：布妹-補妹 /鬢：卑刃-必刃 /徧：甫見-方見 /俵：波廟-方廟 /鈞：彼病-
陂病 /赧：方孟-北孟 /迸：彼諍-北諍 /擗：必政-畀政 /僕：方木-博木 /蹕：補木-博木 /
駁：甫角-北角 /駁：布角-北角 /曝：必角-北角 /筋：伯角-北角 /黻：布角-北角 /必：俾
吉-卑吉 /鸚：比吉-卑吉 /嶧：比吉-卑吉 /駮：畢吉-卑吉 /筆：碑密-鄙密 /筆：碑密-鄙
密 /攢：彬密-鄙密 /撥：補末-北末 /鉢：補末-北末 /鬣：必末-北末 /撥：布末-北末 /杙：
兵拔-博拔 /彌：卑結-方結 /鵠：方列-并列 /博：布各-補各 /鑄：布各-補各 /鬪：布各-
補各 /北：布墨-博墨

非母 1 字：

糞：夫問-方問

敷母 14 字：

嚮：孚隆-敷隆 /峯：孚容-敷容 /蠶：孚容-敷容 /蠶：孚容-敷容 /鋒：孚容-敷容 /霏：孚
非-芳非 /霏：孚非-芳非 /芳：孚方-敷方 /斐：孚尾-敷尾 /撫：孚武-芳武 /贈：孚鳳-撫
鳳 /睇：孚未-芳未 /痂：孚萬-芳萬 /髻：孚勿-敷勿

滂母 33 字：

駮：普悲-敷悲 /髻：普悲-敷悲 /敵：匹胡-普胡 /批：普迷-匹迷 /痞：匹杯-芳杯 /篇：匹
連-芳連 /編：匹連-芳連 /脬：普交-匹交 /拋：普交-匹交 /舛：匹耕-普耕 /鑄：匹丁-普
丁 /齧：普鄙-匹鄙 /普：丕古-滂古 /埔：怖古-滂古 /鮑：普朗-匹朗 /類：剖半-普半 /洪：
匹半-普半 /盼：普覓-匹覓 /璞：普角-匹角 /朴：普角-匹角 /樸：普角-匹角 /卦：普角-
匹角 /卦：普角-匹角 /噉：匹活-普活 /弊：匹蔑-普蔑 /柏：普各-匹各 /膊：普各-匹各 /
膊：普各-匹各 /胎：普各-匹各 /首：普各-匹各 /堀：普遍-芳遍 /陝：普遍-芳遍 /驅：普
遍-芳遍

並母 70 字：

焯：毗支-符支 /麩：鼻支-符支 /毗：婢脂-房脂 /毗：父脂-房脂 /醜：步胡-薄胡 /鯀：步
佳-薄佳 /俳：皮皆-步皆 /俳：步回-薄回 /陪：步回-薄回 /翬：步回-薄回 /駢：步田-部
田 /駢：扶田-部田 /駢：步田-部田 /駢：步田-部田 /纒：婢連-房連 /庖：步交-薄交 /魚：
白交-薄交 /狍：步交-薄交 /鮑：步交-薄交 /琶：步巴-蒲巴 /鬣：步庚-薄庚 /蚌：皮兵-
符兵 /邗：蒲經-薄經 /灑：蒲冰-扶冰 /筭：蒲侯-薄侯 /柱：步項-步項 /棒：步項-步項 /
蚌：步項-步項 /蚌：步項-步項 /蚌：步項-步項 /陛：蒲禮-傍禮 /鬣：蒲忍-毗忍 /鮑：步
巧-薄巧 /鮑：部巧-薄巧 /爸：蒲可-捕可 /備：皮祕-平祕 /脩：皮祕-平祕 /菑：皮祕-平
祕 /鬣：皮祕-平祕 /備：皮祕-平祕 /備：皮祕-平祕 /備：步祕-平祕 /瘳：脾至-毗至 /步：
蒲故-薄故 /駮：盆故-薄故 /邗：蒲故-薄故 /駮：蒲故-薄故 /籛：簿計-蒲計 /棚：薄計-

蒲計 / 韠：皮拜-蒲拜 / 退：蒲邁-薄邁 / 畔：蒲半-薄半 / 瓣：白莧-蒲莧 / 毳：扶木-蒲木 / 鬣：步角-蒲角 / 岷：蒲必-毗必 / 弼：皮密-房密 / 弼：皮密-房密 / 攷：皮密-房密 / 癩：步結-蒲結 / 蛟：步結-蒲結 / 泊：步各-傍各 / 薄：蒲各-傍各 / 鱗：扶各-傍各 / 白：步陌-傍陌 / 緝：步革-蒲革 / 躡：蒲益-房益 / 復：蒲逼-符逼 / 蔔：傍北-蒲北 / 緝：步北-蒲北

奉母 5 字：

朕：縛無-防無 / 砲：縛無-防無 / 顛：輔袁-附袁 / 蹇：輔袁-附袁 / 繫：輔袁-附袁

明母 87 字：

糜：亡爲-靡爲 / 湄：莫悲-武悲 / 瀾：莫悲-武悲 / 楣：母悲-武悲 / 瞶：莫悲-武悲 / 糜：亡悲-武悲 / 眉：亡悲-武悲 / 醜：亡兮-莫兮 / 畏：亡巾-武巾 / 旻：眉巾-武巾 / 搢：亡巾-武巾 / 恣：莫巾-武巾 / 鐸：眉巾-武巾 / 鸛：亡奔-莫奔 / 櫻：莫官-母官 / 葳：武郎-莫郎 / 廡：莫庚-武庚 / 鳴：眉兵-武兵 / 鳴：莫兵-武兵 / 薨：眉耕-莫耕 / 萌：麥耕-莫耕 / 嘔：莫侯-亡侯 / 憎：牟孔-莫孔 / 靡：眉彼-文彼 / 麻：糜彼-文彼 / 救：武婢-綿婢 / 侏：武婢-綿婢 / 美：亡鄙-無鄙 / 媿：亡鄙-無鄙 / 買：亡蟹-莫蟹 / 轡：馬板-武板 / 搨：亡殄-彌殄 / 俛：無辯-亡辯 / 鮓：眉辯-亡辯 / 淼：彌沼-亡沼 / 跽：莫朗-模朗 / 擘：莫朗-模朗 / 艷：莫朗-模朗 / 擘：莫朗-模朗 / 盜：莫永-武永 / 愼：彌井-亡井 / 娼：母敢-謨敢 / 媚：眉祕-明祕 / 籛：美祕-明祕 / 暮：謨故-莫故 / 嫚：莫晏-謨晏 / 廟：靡召-眉召 / 庶：靡召-眉召 / 頹：孟教-莫教 / 貌：茅教-莫教 / 幌：亡教-莫教 / 冏：亡報-莫報 / 廳：亡定-莫定 / 蘇：亡候-莫候 / 密：眉筆-美筆 / 宍：眉筆-美筆 / 澁：莫筆-美筆 / 鸛：眉筆-美筆 / 謫：摩筆-美筆 / 醜：亡八-莫八 / 聽：亡八-莫八 / 蟻：亡結-莫結 / 箴：亡結-莫結 / 幘：亡結-莫結 / 穢：彌結-莫結 / 鸛：亡結-莫結 / 穢：亡結-莫結 / 幕：亡各-慕各 / 鄭：亡各-慕各 / 鑊：靡各-慕各 / 漠：摩各-慕各 / 殍：亡各-慕各 / 廩：無各-慕各 / 園：無各-慕各 / 驀：明白-莫白 / 愼：亡狄-莫狄 / 糸：亡狄-莫狄 / 廩：亡狄-莫狄 / 冏：亡狄-莫狄 / 脛：亡狄-莫狄 / 窺：亡狄-莫狄 / 纒：亡狄-莫狄 / 黥：亡狄-莫狄 / 墨：亡北-莫北 / 默：亡北-莫北 / 蠙：亡北-莫北 / 纒：亡北-莫北

微母 3 字：

惹：罔方-武方 / 頰：勿沸-無沸 / 謹：勿放-巫放

端母 76 字：

棟：得紅-德紅 / 鞞：丁奚-都奚 / 匙：丁奚-都奚 / 碓：丁回-都回 / 餽：丁回-都回 / 搥：丁回-都回 / 釅：丁回-都回 / 自：多回-都回 / 甄：丁昆-都昆 / 蕪：都官-多官 / 驥：丁年-都年 / 凋：丁聊-都聊 / 瀟：丁聊-都聊 / 多：旦何-得何 / 襜：多郎-都郎 / 璫：多郎-都郎 / 釧：丁郎-都郎 / 蟻：多郎-都郎 / 澄：得滕-都滕 / 恒：丁侯-當侯 / 啞：丁侯-當侯 / 筭：丁侯-當侯 / 脛：都侯-當侯 / 醜：都含-丁含 / 妘：都含-丁含 / 媿：都含-丁含 / 頤：丁甘-都甘 / 睹：丁古-當古 / 賭：丁古-當古 / 杼：丁古-當古 / 底：丁禮-都禮 / 抵：多禮-都禮 / 抵：丁禮-都禮 / 岐：丁禮-都禮 / 軹：丁禮-都禮 / 淳：丁罪-都罪 / 瘡：都早-多早 / 典：丁殄-多殄 / 葷：丁殄-多殄 / 簞：丁殄-多殄 / 烏：丁了-都了 / 厶：丁了-都了 / 輶：都可-丁可 / 朵：

罪 / 瓠：乃罪-奴罪 / 饒：奴管-乃管 / 穰：乃可-奴可 / 侈：乃可-奴可 / 捭：乃果-奴果 / 滿：乃感-奴感 / 蒯：乃感-奴感 / 佞：奴定-乃定 / 訥：奴骨-內骨 / 捺：乃曷-奴曷 / 捏：乃結-奴結 / 程：乃結-奴結 / 諾：那各-奴各 / 怒：乃歷-奴歷 / 捻：乃協-奴協

知母 55 字：

椿：陟江-都江 / 追：株佳-陟佳 / 胝：竹尼-丁尼 / 鱸：知連-張連 / 鱸：知連-張連 / 築：竹瓜-陟瓜 / 齧：竹加-陟加 / 餼：豬良-陟良 / 稂：徵良-陟良 / 霑：知廉-張廉 / 靛：知廉-張廉 / 拄：張庚-知庚 / 肘：張柳-陟柳 / 躡：知利-陟利 / 輦：竹利-陟利 / 輕：竹利-陟利 / 鷲：竹利-陟利 / 駮：竹利-陟利 / 鈗：竹句-中句 / 邁：竹句-中句 / 壹：竹句-中句 / 駟：竹扇-陟扇 / 脹：豬亮-知亮 / 竹：知六-張六 / 築：徵六-張六 / 簠：豬六-張六 / 涿：豬角-竹角 / 涿：豬角-竹角 / 琢：陟角-竹角 / 稭：都角-竹角 / 馱：都角-竹角 / 貊：丁角-竹角 / 倬：知角-竹角 / 捏：竹栗-陟栗 / 廩：知栗-陟栗 / 眈：知栗-陟栗 / 邏：知栗-陟栗 / 螻：知栗-陟栗 / 窟：知律-竹律 / 簪：竹滑-丁滑 / 哲：智列-陟列 / 慙：知列-陟列 / 詰：智列-陟列 / 轟：智列-陟列 / 躑：徵劣-陟劣 / 鞞：知劣-陟劣 / 劓：知劣-陟劣 / 磻：知略-張略 / 椿：陟略-張略 / 斬：知略-張略 / 磔：竹格-陟格 / 柎：丁格-陟格 / 滴：知革-陟革 / 繫：竹立-陟立 / 輒：竹葉-陟葉

徹母 19 字：

忡：丑中-敕中 / 颺：丑交-敕交 / 蓼：丑加-敕加 / 糧：敕貞-丑貞 / 疾：恥刃-丑刃 / 悵：敕亮-丑亮 / 鬯：敕亮-丑亮 / 怵：恥律-丑律 / 跡：褚律-丑律 / 塋：恥格-丑格 / 牾：恥格-丑格 / 斬：恥格-丑格 / 敕：丑力-恥力 / 飭：丑力-恥力 / 趨：丑力-恥力 / 柎：丑力-恥力 / 鷲：丑力-恥力 / 慙：丑力-恥力 / 遯：丑力-恥力

澄母 36 字：

鷓：雉容-直容 / 壩：遲連-直連 / 躡：徒加-宅加 / 寮：丈加-宅加 / 隳：丈加-宅加 / 菴：除良-直良 / 場：除良-直良 / 蜃：雉良-直良 / 穹：除耕-宅耕 / 醒：陳貞-直貞 / 佇：除呂-直呂 / 竚：除呂-直呂 / 紆：丈呂-直呂 / 趙：除小-治小 / 丈：除兩-直兩 / 杖：除兩-直兩 / 疫：治兩-直兩 / 紆：直柳-除柳 / 倭：丈減-徒減 / 隳：直僞-馳僞 / 隳：直僞-馳僞 / 碰：丈僞-馳僞 / 鞞：除利-直利 / 鞞：除利-直利 / 茵：丈例-直例 / 冓：除刃-直刃 / 鳩：除禁-直禁 / 賺：徒陷-佇陷 / 逐：除六-直六 / 軸：除六-直六 / 舳：除六-直六 / 鱣：雉六-直六 / 鱣：除六-直六 / 躡：馳錄-直錄 / 躡：馳錄-直錄 / 茱：儲律-直律

娘母 14 字：

說：女佳-嬾佳 / 氈：女庚-乃庚 / 葦：狃耕-女耕 / 籜：奴耕-女耕 / 縮：乃心-女心 / 膝：女板-奴板 / 輶：女展-尼展 / 淖：女教-奴教 / 賃：女禁-乃禁 / 潘：女立-尼立 / 鑷：女輒-尼輒 / 趁：女輒-尼輒 / 跣：女輒-尼輒 / 輶：女輒-尼輒 / 輶：女輒-尼輒

精母 59 字：

宗：祖冬-作冬 / 叢：子移-即移 / 悒：子移-即移 / 邨：子移-即移 / 蕢：子移-即移 / 資：子夷-即夷 / 贛：子夷-即夷 / 葦：作才-祖才 / 津：子鄰-將鄰 / 遵：子倫-將倫 / 尊：子昆-祖

昆 / 罇：子昆-祖昆 / 樽：子昆-祖昆 / 罇：子昆-祖昆 / 蕉：子消-即消 / 茶：子消-即消 / 嗟：
則邪-子邪 / 匪：作郎-則郎 / 贓：作郎-則郎 / 搯：子由-即由 / 攀：子由-即由 / 籛：子含-
作含 / 纖：作廉-子廉 / 總：子孔-作孔 / 摠：子孔-作孔 / 廢：子孔-作孔 / 菴：子孔-作孔 /
輓：子孔-作孔 / 矧：茲里-即里 / 梓：咨里-即里 / 祖：子古-則古 / 組：子古-則古 / 睪：子
亥-作亥 / 榘：子忍-即忍 / 樽：子損-茲損 / 樽：子損-茲損 / 籛：子兩-即兩 / 槩：子兩-即
兩 / 醉：子遂-將遂 / 再：子代-作代 / 載：子代-作代 / 晉：子刃-即刃 / 晉：子刃-即刃 / 峻：
祖峻-子峻 / 竈：子到-則到 / 躁：子到-則到 / 趨：子到-則到 / 葬：子浪-則浪 / 鋤：子木-
作木 / 囁：子悉-資悉 / 鶴：子列-姊列 / 心：子列-姊列 / 雀：子略-即略 / 跡：子昔-資昔 /
接：子葉-即葉 / 睫：子葉-即葉 / 映：子葉-即葉 / 菱：子葉-即葉 / 澆：子葉-即葉

清母 44 字：

雌：七移-此移 / 犂：七移-此移 / 越：七私-取私 / 疽：且余-七余 / 狙：且余-七余 / 羸：七
胡-倉胡 / 龕：千胡-倉胡 / 跛：千胡-倉胡 / 催：且回-倉回 / 縲：七回-倉回 / 趨：七回-倉
回 / 蹉：采何-七何 / 舨：且羊-七羊 / 僉：且廉-七廉 / 岷：且禮-千禮 / 隳：且罪-七罪 / 滯：
且罪-七罪 / 灌：青罪-七罪 / 糲：且罪-七罪 / 採：七宰-倉宰 / 彩：七宰-倉宰 / 悄：七小-
親小 / 鈔：七小-親小 / 草：七老-采老 / 艸：七老-采老 / 驛：千老-采老 / 悼：七老-采老 /
晉：且感-七感 / 愠：七弄-千弄 / 措：且故-倉故 / 砌：千計-七計 / 擦：千計-七計 / 採：千
代-倉代 / 脍：千代-倉代 / 爨：千亂-七亂 / 揆：且定-千定 / 諺：千紺-七紺 / 嗲：千紺-七
紺 / 猝：且沒-倉沒 / 扞：七沒-倉沒 / 竊：且結-千結 / 苳：羸各-倉各 / 葳：千歷-倉歷 / 穉：
且接-七接

從母 50 字：

藁：在紅-徂紅 / 藎：在紅-徂紅 / 纂：殂紅-徂紅 / 賚：在宗-藏宗 / 琮：才宗-藏宗 / 棕：昨
宗-藏宗 / 積：在資-疾資 / 徂：在胡-昨胡 / 臍：在奚-徂奚 / 摧：在回-昨回 / 嶮：疾鄰-匠
鄰 / 痔：在先-昨先 / 泉：自緣-疾緣 / 蠟：自緣-疾緣 / 藁：自緣-疾緣 / 譙：慈焦-昨焦 / 曹：
在勞-昨勞 / 醜：在何-昨何 / 嗟：在何-昨何 / 蹉：祚何-昨何 / 嗟：才何-昨何 / 牆：才良-
在良 / 鄣：在陵-疾陵 / 驢：才陵-疾陵 / 慆：字秋-自秋 / 蠶：在含-昨含 / 粗：在古-徂古 /
鱗：才禮-徂禮 / 衡：疾演-慈演 / 聖：疾果-徂果 / 萃：疾醉-秦醉 / 頰：疾醉-秦醉 / 碎：疾
醉-秦醉 / 麟：殂詣-在詣 / 簞：疾外-才外 / 禡：才夜-慈夜 / 鉞：才夜-慈夜 / 鷗：才亮-疾
亮 / 暫：才濫-藏濫 / 蹇：徂濫-藏濫 / 昨：才各-在各 / 乍：疾各-在各 / 箝：才各-在各 / 錯：
才各-在各 / 昨：才各-在各 / 紮：才各-在各 / 籍：慈昔-秦昔 / 賊：在則-昨則 / 賊：在則-
昨則 / 磔：才合-徂合

心母 112 字：

崧：先恭-息恭 / 崧：先恭-息恭 / 斯：思移-息移 / 廐：思移-息移 / 廐：思移-息移 / 廐：思
移-息移 / 薪：思移-息移 / 嘶：思移-息移 / 嘶：思移-息移 / 司：胥茲-息茲 / 慰：昔茲-息
茲 / 鬚：息俞-相俞 / 颯：相來-蘇來 / 颯：先來-蘇來 / 緡：思良-息良 / 驤：思良-息良 / 桑：
思郎-息郎 / 驤：先郎-息郎 / 驤：思營-息營 / 梓：思營-息營 / 解：思營-息營 / 餐：思流-

息流 /餽：思流-息流 /輶：思流-息流 /心：思林-息林 /杵：思林-息林 /甦：先含-蘇含 /式：思甘-蘇甘 /暹：思廉-息廉 /鋌：思廉-息廉 /鐵：思廉-息廉 /織：思廉-息廉 /織：思廉-息廉 /鬢：先廉-息廉 /髓：先委-息委 /醕：相呂-私呂 /筍：先尹-思尹 /簞：先尹-思尹 /簞：先尹-思尹 /損：孫本-蘇本 /橄：先早-蘇早 /算：桑管-蘇管 /匱：先管-蘇管 /簞：先管-蘇管 /銑：先典-蘇典 /笄：蘇典-蘇典 /枕：息典-蘇典 /獮：思淺-息淺 /祿：思淺-息淺 /鎖：思果-蘇果 /瑣：思果-蘇果 /後：先果-蘇果 /類：先果-蘇果 /磧：先果-蘇果 /郎：胥果-蘇果 /貸：先果-蘇果 /糗：息感-桑感 /糝：息感-桑感 /糶：息感-桑感 /崇：思遂-雖遂 /四：思利-息利 /三：思利-息利 /三：思利-息利 /肆：思利-息利 /驩：相利-息利 /駟：悉利-息利 /蕻：相利-息利 /殫：思利-息利 /笥：思吏-相吏 /訴：蘇故-桑故 /誦：蘇故-桑故 /沂：蘇故-桑故 /遡：蘇故-桑故 /素：先故-桑故 /嘯：思故-桑故 /細：思計-蘇計 /壻：思計-蘇計 /濬：思閏-私閏 /浚：思閏-私閏 /遜：先困-蘇困 /線：思箭-私箭 /綫：思箭-私箭 /獻：蘇弔-蘇弔 /梟：先到-蘇到 /譟：桑到-蘇到 /噪：先到-蘇到 /瘞：先到-蘇到 /瘵：先到-蘇到 /瘵：先到-蘇到 /譟：桑到-蘇到 /卸：先夜-司夜 /篤：先夜-司夜 /秀：思救-息救 /侏：先紺-蘇紺 /詠：思聿-辛聿 /掇：蘇割-桑割 /薛：胥列-私列 /繼：思列-私列 /縶：思列-私列 /褻：思列-私列 /鹵：思列-私列 /巒：思列-私列 /蝶：思列-私列 /結：思列-私列 /捺：素各-蘇各 /轄：先各-蘇各 /惜：私積-思積 /蹇：先則-蘇則 /颯：思合-蘇合 /馭：先合-蘇合 /僮：先盍-私盍 /變：素協-蘇協 /接：先協-蘇協

邪母 42 字：

松：徐容-祥容 /窵：徐容-祥容 /籓：辭爲-旬爲 /循：似遵-詳遵 /詳：寺羊-似羊 /詳：徐羊-似羊 /尋：似林-徐林 /潯：寺林-徐林 /櫛：詞林-徐林 /鄆：似林-徐林 /潯：似林-徐林 /緝：似林-徐林 /似：祥里-詳里 /侶：祥里-詳里 /祀：徐里-詳里 /禪：徐里-詳里 /似：徐里-詳里 /緒：似呂-徐呂 /序：似呂-徐呂 /醜：似呂-徐呂 /像：似兩-徐兩 /橡：辭兩-徐兩 /蒙：夕兩-徐兩 /遽：寺兩-徐兩 /嶮：似兩-徐兩 /誦：徐用-似用 /隧：似醉-徐醉 /襜：似醉-徐醉 /旒：似醉-徐醉 /椽：夕醉-徐醉 /椽：夕醉-徐醉 /燧：似醉-徐醉 /燧：似醉-徐醉 /鑿：似醉-徐醉 /鑿：似醉-徐醉 /豕：似醉-徐醉 /箴：似醉-徐醉 /寺：似吏-祥吏 /徇：似閏-辭閏 /謝：詞夜-辭夜 /榭：辭夜-辭夜 /謝：徐夜-辭夜

莊母 25 字：

聵：壯交-側交 /植：俎加-側加 /敷：莊加-側加 /俎：莊呂-側呂 /蓋：壯限-阻限 /饑：莊限-阻限 /鮐：仄下-側下 /斬：俎減-側減 /詛：側助-莊助 /壯：阻亮-側亮 /痲：莊救-側救 /蘸：仄陷-莊陷 /櫛：側瑟-阻瑟 /噉：仄瑟-阻瑟 /責：壯革-側革 /稷：壯力-阻力 /吳：壯力-阻力 /仄：壯力-阻力 /仄：壯力-阻力 /仄：壯力-阻力 /戢：側立-阻立 /職：壯立-阻立 /冊：壯立-阻立 /濺：壯立-阻立 /眨：仄洽-側洽

初母 15 字：

鬪：初舉-創舉 /漣：初舉-創舉 /磳：測兩-初兩 /俠：又丈-初丈 /廂：測吏-初吏 /蓮：又救-初救 /媵：楚角-測角 /饋：又革-楚革 /揀：初革-楚革 /測：楚力-初力 /側：楚力-初

尺善-昌善 /瀾：赤善-昌善 /昭：齒沼-尺沼 /魏：尺者-昌者 /鏡：尺仲-充仲 /饒：充志-昌志 /糲：充志-昌志 /磳：齒志-昌志 /釧：充絹-尺絹 /藪：尺約-昌約 /婁：齒約-昌約
書母 28 字：

蟠：式容-書容 /詩：舒之-書之 /囑：式之-書之 /睽：矢其-式其 /魑：始人-失人 /商：舒羊-式羊 /殤：詩羊-式羊 /藹：舒羊-式羊 /鵠：舒羊-式羊 /場：始羊-式羊 /矢：尸視-式視 /矢：尸視-式視 /弢：尸忍-式忍 /矧：尸忍-式忍 /陝：式冉-失冉 /覩：式冉-失冉 /寐：尸類-釋類 /卍：尸制-舒制 /舜：尸閏-舒閏 /驛：尸閏-舒閏 /瞬：式閏-舒閏 /曠：式閏-舒閏 /蠅：尸戰-式戰 /扇：舒戰-式戰 /赦：式夜-始夜 /洽：舒夜-始夜 /葭：舒列-識列 /驢：書入-失入

常母 32 字：

匙：上支-是支 /筵：上支-是支 /柢：上支-是支 /埤：視之-市之 /鬪：視之-市之 /梟：是之-市之 /殊：時朱-市朱 /榮：時朱-市朱 /瓶：是朱-市朱 /殊：是朱-市朱 /投：時朱-市朱 /招：時昭-市昭 /鏞：時羊-市羊 /成：市征-是征 /威：市征-是征 /愷：市任-氏任 /探：時占-視占 /是：時紙-承紙 /胝：時紙-承紙 /腎：是忍-時忍 /鱣：市演-常演 /社：市者-常者 /受：時酉-殖酉 /儲：視利-常利 /逝：視制-時制 /噬：視制-時制 /脊：市刃-時刃 /擅：視戰-時戰 /邵：是照-寔照 /贍：市豔-時豔 /熟：市六-殊六 /淑：時六-殊六

見母 138 字：

畷：居容-九容 /媯：矩爲-居爲 /飢：几夷-居夷 /窟：寄魚-九魚 /裾：姜魚-九魚 /踞：姜魚-九魚 /鵠：舉魚-九魚 /崛：舉魚-九魚 /蒼：舉魚-九魚 /胛：故胡-古胡 /奈：公胡-古胡 /眾：公胡-古胡 /臍：故胡-古胡 /邗：公攜-古攜 /塵：居攜-古攜 /咳：公諧-古諧 /儻：古回-公回 /瓌：古回-公回 /郟：家哀-古哀 /巾：几銀-居銀 /麇：几筠-居筠 /麇：几筠-居筠 /麇：几筠-居筠 /君：居云-舉云 /軍：居云-舉云 /裙：居云-舉云 /鯨：居云-舉云 /鍵：記言-居言 /肝：居寒-古寒 /菅：賈顏-古顏 /篇：居賢-古賢 /畝：公禾-古禾 /畝：記良-居良 /糧：寄良-居良 /蠶：記良-居良 /僵：舉良-居良 /瓠：公侯-古侯 /懋：佳咸-古咸 /構：公項-古項 /侷：九委-過委 /宥：古洧-居洧 /罟：故戶-公戶 /拈：姑戶-公戶 /改：公亥-古亥 /懂：几隱-居隱 /僊：几偃-居偃 /縣：公本-古本 /礎：故本-古本 /斡：各早-古早 /駟：各早-古早 /鹹：吉典-古典 /洳：公泫-姑泫 /畎：古泫-姑泫 /羈：古泫-姑泫 /沃：古泫-姑泫 /攀：居輦-九輦 /擗：居輦-九輦 /攀：居輦-九輦 /卷：九轉-居轉 /璫：公了-古了 /佼：吉了-古了 /杲：公老-古老 /脛：記兩-居兩 /梗：柯杏-古杏 /馥：柯杏-古杏 /景：箕影-居影 /境：羈影-居影 /憬：九永-俱永 /熨：久永-俱永 /斨：公幸-古幸 /九：居有-舉有 /韭：居有-舉有 /糾：飢黝-居黝 /錦：几飲-居飲 /鱣：公禪-古禪 /貢：公送-古送 /媯：居位-俱位 /愧：居位-俱位 /筠：居遇-九遇 /繼：故詣-古詣 /繫：公詣-古詣 /殃：公惠-古惠 /檜：公外-古外 /膾：公外-古外 /拔：公壞-古壞 /誠：居拜-古拜 /尫：公拜-古拜 /芥：假拜-古拜 /憤：公對-古對 /渾：公困-古困 /癩：公玩-古玩 /醜：公縣-古縣 /纒：公縣-古縣 /絹：居掾-吉掾 /叫：吉弔-古弔 /訓：公弔-古弔 /噉：吉弔-古弔 /黜：

吉弔-古弔 / 轆：公弔-古弔 / 季：公孝-古孝 / 个：柯賀-古賀 / 個：加賀-古賀 / 駕：格訝-古訝 / 逕：吉定-古定 / 脛：工定-古定 / 徑：公定-古定 / 媾：居候-古候 / 覲：公候-古候 / 鳥：公六-居六 / 蹶：九六-居六 / 銅：君玉-居玉 / 筈：公達-古達 / 鄔：公達-古達 / 聒：公活-古活 / 苦：公活-古活 / 藹：居滑-古滑 / 桔：居屑-古屑 / 玦：居穴-古穴 / 朕：居穴-古穴 / 譎：公穴-古穴 / 趨：九劣-紀劣 / 攖：九縛-居縛 / 饜：九縛-居縛 / 鸚：九縛-居縛 / 饜：九縛-居縛 / 革：居核-古核 / 擊：經歷-古歷 / 殛：居力-紀力 / 極：居力-紀力 / 棘：居力-紀力 / 誣：居力-紀力 / 級：几立-居立 / 慧：救立-居立 / 顛：公盍-古盍 / 蠶：公盍-古盍 / 莢：公協-古協 / 飴：公洽-古洽 / 鞅：公洽-古洽

溪母 112 字：

腔：去江-苦江 / 騎：丘奇-去奇 / 傲：丘其-去其 / 歐：丘俱-豈俱 / 陞：丘俱-豈俱 / 卦：口圭-苦圭 / 剗：口圭-苦圭 / 鞋：口圭-苦圭 / 畫：口圭-苦圭 / 蝮：口圭-苦圭 / 該：口回-苦回 / 魁：口回-苦回 / 困：丘倫-去倫 / 采：口寒-苦寒 / 采：口寒-苦寒 / 慳：口閑-苦閑 / 皎：苦交-口交 / 骹：苦交-口交 / 恐：苦交-口交 / 珂：丘何-苦何 / 籀：口禾-苦禾 / 誇：口瓜-苦瓜 / 鶻：口瓜-苦瓜 / 框：曲王-去王 / 劫：曲王-去王 / 鬻：曲王-去王 / 躄：口岡-苦岡 / 坑：苦庚-客庚 / 劫：口庚-客庚 / 傾：口營-去營 / 驅：苦侯-恪侯 / 响：口侯-恪侯 / 嶽：綺金-去金 / 堪：苦含-口含 / 坩：口甘-苦甘 / 孔：口董-康董 / 踣：去弭-丘弭 / 玘：去里-墟里 / 啓：口禮-康禮 / 縻：苦禮-康禮 / 緡：苦禮-康禮 / 軫：苦禮-康禮 / 塏：口亥-苦亥 / 噫：口亥-苦亥 / 駭：口亥-苦亥 / 穉：口本-苦本 / 墾：苦很-康很 / 窳：口管-苦管 / 可：口我-枯我 / 敷：口果-苦果 / 顛：恪穎-去穎 / 頤：口穎-去穎 / 褻：苦迴-口迴 / 肯：口等-苦等 / 冑：口等-苦等 / 怡：口感-苦感 / 慳：去減-苦減 / 扣：口犯-丘犯 / 噫：丘吏-去吏 / 綺：口故-苦故 / 艘：口計-苦計 / 核：口戒-苦戒 / 譴：詰戰-去戰 / 閱：恪浪-苦浪 / 伉：去浪-苦浪 / 齧：口浪-苦浪 / 罄：可定-苦定 / 鑿：口定-苦定 / 磬：口定-苦定 / 寇：口候-苦候 / 嶮：空紺-苦紺 / 慳：去念-苦念 / 欠：丘劔-去劔 / 穀：苦谷-空谷 / 壺：口沃-苦沃 / 設：空角-苦角 / 愨：空角-苦角 / 確：口角-苦角 / 礪：口角-苦角 / 塏：口角-苦角 / 塏：口角-苦角 / 詰：溪吉-去吉 / 軀：丘勿-區勿 / 闕：祛月-去月 / 灑：丘月-去月 / 窟：口骨-苦骨 / 圣：口骨-苦骨 / 颯：口括-苦括 / 劫：苦八-恪八 / 刮：口八-恪八 / 馱：苦八-恪八 / 故：口八-恪八 / 籀：口鐸-枯鐸 / 藹：去竭-丘竭 / 潔：去竭-丘竭 / 恪：口各-苦各 / 窳：口各-苦各 / 鞞：去郭-苦郭 / 隙：丘戟-綺戟 / 郤：去戟-綺戟 / 客：口格-苦格 / 禍：口革-楷革 / 緯：口革-楷革 / 緯：輕革-楷革 / 喫：去擊-苦擊 / 噉：去擊-苦擊 / 輶：口盍-苦盍 / 拍：口洽-苦洽 / 臧：口洽-苦洽 / 恰：口洽-苦洽 / 峽：口洽-苦洽 / 恰：口洽-苦洽

群母 93 字：

窮：巨弓-渠弓 / 郇：巨容-渠容 / 鵠：竭羈-渠羈 / 疢：渠支-巨支 / 夔：巨迫-渠迫 / 綦：勤之-渠之 / 碁：巨之-渠之 / 碁：巨之-渠之 / 听：巨希-渠希 / 窟：巨魚-強魚 / 據：巨魚-強魚 / 劬：渠俱-其俱 / 毳：巨俱-其俱 / 躍：渠俱-其俱 / 馮：渠俱-其俱 / 斲：巨俱-其俱 / 權：具俱-其俱 / 蒹：渠俱-其俱 / 權：渠俱-其俱 / 响：巨俱-其俱 / 幫：巨云-渠云 / 裴：巨云-

渠云 /勤：渠斤-巨斤 /芹：渠斤-巨斤 /籬：渠言-巨言 /鄜：巨焉-渠焉 /權：具員-巨員 /拳：渠員-巨員 /蹇：具員-巨員 /媿：具員-巨員 /嬾：具員-巨員 /癢：渠員-巨員 /攣：渠員-巨員 /媿：奇員-巨員 /軒：懼王-巨王 /黥：巨京-渠京 /黠：巨京-渠京 /營：具營-渠營 /營：瞿營-渠營 /惇：葵營-渠營 /蕙：巨營-渠營 /媿：巨營-渠營 /趨：巨營-渠營 /勳：巨營-渠營 /輦：具營-渠營 /述：渠鳩-巨鳩 /椽：渠鳩-巨鳩 /佻：渠鳩-巨鳩 /執：渠鳩-巨鳩 /鯨：奇幽-渠幽 /舢：奇幽-渠幽 /揆：渠癸-求癸 /跽：奇几-暨几 /巨：渠呂-其呂 /距：渠呂-其呂 /虞：渠呂-其呂 /駮：渠呂-其呂 /距：渠呂-其呂 /珣：奇殞-渠殞 /榷：渠偃-其偃 /徃：渠往-求往 /臼：渠九-其九 /泉：渠九-其九 /芰：巨寄-奇寄 /饋：渠位-求位 /櫃：巨位-求位 /瘞：瓊季-其季 /癢：渠季-其季 /緹：巨記-渠記 /鴿：其記-渠記 /勳：渠據-其據 /樞：渠救-巨救 /跽：渠幼-巨幼 /局：其玉-渠玉 /姑：渠乙-巨乙 /褊：渠物-衢物 /鷹：巨月-其月 /歷：渠月-其月 /歷：巨月-其月 /鑿：渠月-其月 /趨：渠月-其月 /概：渠月-其月 /曆：渠月-其月 /桀：奇列-渠列 /櫟：奇列-渠列 /澌：巨列-渠列 /櫃：巨列-渠列 /輶：渠逆-奇逆 /喇：渠逆-奇逆 /及：渠立-其立 /蕪：渠立-其立 /蕪：渠立-其立 /宸：渠立-其立

疑母 92 字：

危：牛爲-魚爲 /疑：魚其-語其 /灋：言居-語居 /虞：牛俱-遇俱 /愚：魚俱-遇俱 /渦：魚俱-遇俱 /鷓：五俱-遇俱 /蛄：牛俱-遇俱 /隅：牛俱-遇俱 /隅：語俱-遇俱 /蛄：牛俱-遇俱 /鷓：魚俱-遇俱 /鄆：五俱-遇俱 /蛄：午乎-五乎 /稅：魚稽-五稽 /哇：魚佳-五佳 /櫛：魚巾-語巾 /閩：魚巾-語巾 /閩：魚巾-語巾 /峇：魚巾-語巾 /虢：牛斤-語斤 /所：魚斤-語斤 /元：五袁-愚袁 /遠：魚袁-愚袁 /源：語袁-愚袁 /杙：魚袁-愚袁 /沅：牛袁-愚袁 /驪：魚袁-愚袁 /驪：牛袁-愚袁 /莞：牛袁-愚袁 /櫛：魚袁-愚袁 /櫛：魚袁-愚袁 /蓀：五袁-愚袁 /岍：牛丸-五丸 /顏：吾姦-五姦 /礮：午交-五交 /牙：牛加-五加 /齡：牛金-魚金 /峯：宜金-魚金 /砦：牛金-魚金 /寤：午含-五含 /蟻：宜倚-魚倚 /擬：言紀-魚紀 /顛：牛豈-魚豈 /俛：牛矩-虞矩 /午：吳古-疑古 /昨：吾古-疑古 /侷：吳古-疑古 /隗：午罪-五罪 /齏：牛引-宜引 /揆：吾可-五可 /雅：午下-五下 /盃：魚下-五下 /甌：牛口-五口 /議：魚寄-宜寄 /誤：牛故-五故 /寤：牛故-五故 /迕：吳故-五故 /悟：魚故-五故 /迕：吾故-五故 /寤：牛故-五故 /梧：吾故-五故 /詣：魚計-五計 /睨：魚計-五計 /覲：魚計-五計 /玃：午蓋-五蓋 /外：午會-五會 /蕪：魚患-五患 /獍：雅弔-五弔 /募：午到-五到 /輶：牛向-魚向 /驗：牛窆-魚窆 /獄：牛欲-魚欲 /鴟：牛欲-魚欲 /嶽：牛角-五角 /岳：牛角-五角 /鸞：午角-五角 /搖：吳角-五角 /捩：午厥-魚厥 /玥：五厥-魚厥 /枿：魚割-五割 /櫛：魚割-五割 /不：魚割-五割 /誦：魚刮-五刮 /齧：魚結-五結 /噪：午結-五結 /罈：魚各-五各 /鱒：午各-五各 /噩：魚各-五各 /逆：魚戟-宜戟 /殛：宜及-魚及 /磔：午合-五合

曉母 97 字：

舡：火江-許江 /摩：呼爲-許爲 /瞿：虛規-許規 /僖：虛其-許其 /揮：翹歸-許歸 /希：許

衣-香衣 /晞：許衣-香衣 /菴：欣衣-香衣 /鷓：許衣-香衣 /歔：欣居-朽居 /魘：許居-朽居 /襜：欣居-朽居 /序：詡于-況于 /芋：火烏-荒烏 /葷：呼云-許云 /焜：詡云-許云 /忻：喜斤-許斤 /萱：虛袁-況袁 /誼：虛袁-況袁 /悞：許袁-況袁 /掀：許言-虛言 /騫：許言-虛言 /鄺：虎官-呼官 /銷：呼玄-火玄 /鶻：呼交-許交 /颺：呼交-許交 /猱：火交-許交 /柯：火何-虎何 /訝：火加-許加 /岬：火加-許加 /颯：呼加-許加 /歆：火郎-呼郎 /諠：呼橫-虎橫 /曠：火橫-虎橫 /兄：詡榮-許榮 /鄺：欣陵-虛陵 /駒：火侯-呼侯 /飴：呼含-火含 /癢：呼兼-許兼 /歎：喜兼-許兼 /賺：呼兼-許兼 /鹹：火咸-許咸 /飭：呼咸-許咸 /杓：許嚴-虛嚴 /喜：欣里-虛里 /鄺：欣呂-虛呂 /翊：吁羽-況羽 /醢：訶改-呼改 /噫：許偃-虛偃 /顯：虛典-呼典 /珍：火典-呼典 /響：虛兩-許兩 /盱：火朗-呼朗 /盱：火朗-呼朗 /險：義檢-虛檢 /獵：喜檢-虛檢 /馱：呼檻-荒檻 /肩：許器-虛器 /豷：許器-虛器 /麋：虛既-許既 /响：欣句-香句 /曄：許惠-呼惠 /噫：許惠-呼惠 /忖：呼介-許介 /喙：詡穢-許穢 /殍：呼穢-許穢 /韞：許願-虛願 /拘：呼縣-許縣 /旭：呼玉-許玉 /顛：虛玉-許玉 /馳：虛玉-許玉 /吒：火角-許角 /菟：呼角-許角 /獠：許必-況必 /昧：呼聿-許聿 /跋：詡月-許月 /眈：火決-呼決 /蒞：許決-呼決 /靦：呼結-虎結 /颯：呼劣-許劣 /壑：呼各-呵各 /叟：呼各-呵各 /叟：呼各-呵各 /霍：呼郭-虛郭 /霏：呼郭-虛郭 /聊：呼郭-虛郭 /藿：呼郭-虛郭 /擢：火郭-虛郭 /藿：呼郭-虛郭 /欄：許格-呼格 /翻：呼伯-虎伯 /曠：火麥-呼麥 /闕：火麥-呼麥 /警：火或-呼或 /滄：虛及-許及 /鄺：希及-許及 /歡：欣業-虛業

匣母 180 字：

紅：胡公-戶公 /蒞：胡公-戶公 /灑：胡公-戶公 /翊：胡公-戶公 /穉：胡江-下江 /缸：胡江-下江 /峯：胡江-下江 /奚：下雞-胡雞 /奚：下雞-胡雞 /嫫：下雞-胡雞 /蹊：遐雞-胡雞 /驤：下雞-胡雞 /奚：下雞-胡雞 /鞋：胡圭-戶圭 /哇：胡圭-戶圭 /驕：胡圭-戶圭 /鸛：乎圭-戶圭 /嵩：胡圭-戶圭 /鄺：胡圭-戶圭 /懣：胡圭-戶圭 /嵐：下圭-戶圭 /勸：胡圭-戶圭 /駮：乎皆-戶皆 /骸：何皆-戶皆 /饋：胡皆-戶皆 /懷：胡乖-戶乖 /孃：胡乖-戶乖 /釀：胡乖-戶乖 /淮：胡乖-戶乖 /滾：乎乖-戶乖 /蚘：胡恢-戶恢 /孩：胡來-戶來 /咳：何來-戶來 /趨：乎來-戶來 /驛：胡昆-戶昆 /驛：胡昆-戶昆 /墀：胡昆-戶昆 /輓：胡昆-戶昆 /輓：乎恩-戶恩 /鳩：乎官-胡官 /獠：乎官-胡官 /狃：乎官-胡官 /窳：戶官-胡官 /挽：乎官-胡官 /環：下關-戶關 /闕：胡關-戶關 /環：下關-戶關 /緩：乎關-戶關 /鑲：胡關-戶關 /茂：乎關-戶關 /賢：下田-胡田 /豪：戶刀-胡刀 /濠：戶刀-胡刀 /味：胡戈-戶戈 /牀：胡戈-戶戈 /禾：胡戈-戶戈 /穌：胡戈-戶戈 /鉢：胡戈-戶戈 /茱：胡戈-戶戈 /蝦：下加-胡加 /霞：下加-胡加 /蝦：何加-胡加 /蝦：何加-胡加 /蝦：下加-胡加 /蓮：何加-胡加 /煌：乎光-胡光 /餽：戶光-胡光 /簧：戶光-胡光 /陸：乎光-胡光 /鱗：戶光-胡光 /鄺：戶光-胡光 /颯：胡盲-戶盲 /衡：乎庚-戶庚 /泝：胡庚-戶庚 /珩：下庚-戶庚 /衡：胡庚-戶庚 /宏：胡萌-戶萌 /駘：侯萌-戶萌 /法：胡萌-戶萌 /法：胡萌-戶萌 /涇：駘耕-戶耕 /鄧：胡經-戶經 /鏘：何經-戶經 /瓶：胡經-戶經 /甄：胡經-戶經 /恒：何登-胡登 /恆：何登-胡登 /侯：胡鉤-戶鉤 /戾：胡鉤-戶鉤 /幘：胡鉤-戶鉤 /傾：胡鉤-戶鉤 /鉅：胡鉤-戶

鉤 / 癩：胡鉤-戶鉤 / 蟻：胡鉤-戶鉤 / 涵：戶男-胡男 / 衛：下監-戶監 / 汞：戶孔-胡孔 / 戶：
 胡古-侯古 / 楛：胡古-侯古 / 扈：胡古-侯古 / 怙：胡古-侯古 / 鄂：胡古-侯古 / 庠：乎古-
 侯古 / 祐：胡古-侯古 / 庐：乎古-侯古 / 岫：胡古-侯古 / 鶻：乎古-侯古 / 娑：何古-侯古 /
 滬：胡古-侯古 / 蟹：戶買-胡買 / 蟹：諧買-胡買 / 懈：何買-胡買 / 懈：戶買-胡買 / 亥：何
 改-胡改 / 棍：戶本-胡本 / 澣：乎管-胡管 / 浣：乎管-胡管 / 瞞：乎管-胡管 / 皖：華板-戶
 板 / 閩：戶簡-胡簡 / 峴：乎典-胡典 / 瀛：戶了-胡了 / 皓：戶老-胡老 / 昊：乎老-胡老 / 昇：
 乎老-胡老 / 皦：何老-胡老 / 媯：戶果-胡果 / 過：乎果-胡果 / 鰥：乎瓦-胡瓦 / 毓：下朗-
 胡朗 / 晃：乎廣-胡廣 / 幌：戶廣-胡廣 / 杏：胡梗-何梗 / 迥：胡頂-戶頂 / 賺：胡斬-下斬 /
 系：下計-胡計 / 繇：下計-胡計 / 惠：玄桂-胡桂 / 儻：下桂-胡桂 / 灋：戶卦-胡卦 / 齡：何
 介-胡介 / 儻：下介-胡介 / 誦：戶對-胡對 / 禳：何箇-胡箇 / 祠：何箇-胡箇 / 和：和臥-胡
 臥 / 經：何定-胡定 / 滄：戶紺-胡紺 / 窪：乎沃-胡沃 / 燿：戶沃-胡沃 / 髑：胡骨-戶骨 / 曷：
 何葛-胡葛 / 褐：何葛-胡葛 / 鶻：何葛-胡葛 / 黠：閑八-胡八 / 鱗：胡八-戶八 / 蠟：胡八-
 戶八 / 蠹：戶瞎-胡瞎 / 勣：何瞎-胡瞎 / 頁：下結-胡結 / 禪：下結-胡結 / 翹：乎結-胡結 /
 涸：乎各-下各 / 鶴：何各-下各 / 貉：何各-下各 / 格：胡各-下各 / 癯：乎郭-胡郭 / 輅：戶
 格-胡格 / 翻：諧革-下革 / 檄：戶狄-胡狄 / 椌：戶狄-胡狄 / 惑：戶國-胡國 / 闔：戶臘-胡
 臘 / 颯：乎頰-胡頰 / 挾：戶頰-胡頰 / 霽：胡夾-侯夾 / 袷：何夾-侯夾 / 齧：胡夾-侯夾 / 狎：
 下甲-胡甲 / 狎：戶甲-胡甲

影母 97 字：

顛：於紅-烏紅 / 覩：烏爲-於爲 / 豨：壹奚-烏奚 / 娃：烏佳-於佳 / 歲：烏乖-乙乖 / 稹：紆
 云-於云 / 安：於寒-烏寒 / 剝：於丸-一丸 / 碗：於丸-一丸 / 彎：於關-烏關 / 彎：於關-烏
 關 / 削：於玄-烏玄 / 坳：烏交-於交 / 梘：乙交-於交 / 痲：於何-烏何 / 委：於禾-烏禾 / 鉅：
 乙加-於加 / 砒：烏加-於加 / 俠：於郎-烏郎 / 狹：乙郎-烏郎 / 映：於郎-烏郎 / 嬰：一盈-
 於盈 / 謳：於侯-烏侯 / 甌：於侯-烏侯 / 檻：於侯-烏侯 / 鑑：於侯-烏侯 / 脛：於侯-烏侯 /
 幽：伊蚪-於蚪 / 呦：伊蚪-於蚪 / 暗：於含-烏含 / 醜：於含-烏含 / 滄：於孔-烏孔 / 諭：於
 孔-烏孔 / 勳：於孔-烏孔 / 馱：郁詭-於詭 / 鳴：於古-安古 / 塢：烏古-安古 / 誼：烏古-安
 古 / 軻：烏古-安古 / 礮：衣謹-於謹 / 穩：於本-烏本 / 椀：於管-烏管 / 駮：於皎-烏皎 / 馱：
 於皎-烏皎 / 駮：於皎-烏皎 / 荔：於皎-烏皎 / 殄：倚兆-於兆 / 闕：於可-烏可 / 襍：於可-
 烏可 / 衰：於可-烏可 / 漉：於晃-烏晃 / 欽：一錦-於錦 / 掩：一感-烏感 / 掩：猗儉-衣儉 /
 瓮：於貢-烏貢 / 甕：於貢-烏貢 / 豔：於貢-烏貢 / 嫗：烏遇-衣遇 / 饅：於遇-衣遇 / 毆：烏
 計-於計 / 膈：乙闕-於闕 / 曠：烏蓋-於蓋 / 暖：烏蓋-於蓋 / 懶：於懈-烏懈 / 悉：於代-烏
 代 / 暖：於代-烏代 / 印：伊刃-於刃 / 脚：一刃-於刃 / 餉：於縣-烏縣 / 喂：於縣-烏縣 / 櫻：
 烏迸-鸞迸 / 暗：於紺-烏紺 / 閩：於紺-烏紺 / 沃：於酷-烏酷 / 渥：烏角-於角 / 榘：烏角-
 於角 / 喔：乙角-於角 / 嬸：乙角-於角 / 鬱：於物-紆物 / 鬱：於物-紆物 / 過：於葛-烏葛 /
 頰：惡葛-烏葛 / 軋：於黠-烏黠 / 圮：於黠-烏黠 / 闔：於鏗-乙鏗 / 暗：一決-於決 / 噎：於
 結-烏結 / 蠟：於結-烏結 / 狎：於結-烏結 / 惡：於各-烏各 / 蛩：於各-烏各 / 庀：倚革-於

革 /搃：於入-伊入 /斡：於合-烏合 /壓：於甲-烏甲 /庠：於甲-烏甲 /窳：於甲-烏甲

云母 60 字：

雄：有弓-羽弓 /熊：于弓-羽弓 /韋：于非-雨非 /韞：于非-雨非 /韞：于非-雨非 /漳：于非-雨非 /口：于非-雨非 /灑：于非-雨非 /廩：于非-雨非 /鞞：于非-雨非 /于：禹俱-羽俱 /邗：禹俱-羽俱 /竿：禹俱-羽俱 /玕：有俱-羽俱 /迕：禹俱-羽俱 /蓋：禹俱-羽俱 /紘：于分-王分 /袁：字元-雨元 /顛：于元-雨元 /園：于元-雨元 /轅：禹元-雨元 /鷄：于元-雨元 /媛：于元-雨元 /猿：于元-雨元 /虻：禹方-雨方 /誅：有求-羽求 /蔦：于委-韋委 /瑋：禹鬼-于鬼 /葦：禹鬼-于鬼 /棹：禹鬼-于鬼 /棹：韋鬼-于鬼 /棹：禹鬼-于鬼 /禹：于矩-王矩 /瑀：于矩-王矩 /邴：于矩-王矩 /耘：于粉-云粉 /有：于久-云久 /胃：禹貴-于貴 /媢：云貴-于貴 /媢：韋貴-于貴 /菑：有貴-于貴 /媛：爲眷-王眷 /媛：爲眷-王眷 /旺：王放-于放 /又：有救-于救 /頡：有救-于救 /侑：禹救-于救 /菌：有救-于救 /吮：禹六-于六 /捐：于勿-王勿 /域：爲逼-雨逼 /戩：爲逼-雨逼 /鷓：爲逼-雨逼 /鍼：禹逼-雨逼 /馱：于逼-雨逼 /羣：爲輒-筠輒 /輒：爲輒-筠輒 /燁：爲輒-筠輒 /擘：于輒-筠輒

以母 149 字：

崕：與封-餘封 /崕：余封-餘封 /移：余支-弋支 /秭：余支-弋支 /箠：翼支-弋支 /撈：以支-弋支 /曬：余支-弋支 /豸：余支-弋支 /姨：余脂-以脂 /夷：弋脂-以脂 /悵：羊脂-以脂 /映：與脂-以脂 /櫛：余脂-以脂 /巨：餘脂-以脂 /痍：餘脂-以脂 /踈：羊脂-以脂 /飴：翼之-與之 /龔：翼之-與之 /餗：翼之-與之 /怡：翼之-與之 /甌：余之-與之 /榘：弋之-與之 /胎：弋之-與之 /頤：以之-與之 /汜：亦之-與之 /宦：亦之-與之 /脛：餘之-與之 /鯁：亦之-與之 /甌：余之-與之 /餘：弋諸-以諸 /猓：弋諸-以諸 /逾：與朱-羊朱 /夷：欲朱-羊朱 /愉：弋朱-羊朱 /瑜：弋朱-羊朱 /喻：弋朱-羊朱 /渝：與朱-羊朱 /渝：庚朱-羊朱 /渝：弋朱-羊朱 /籃：弋朱-羊朱 /諭：弋朱-羊朱 /甌：與朱-羊朱 /臙：余眞-翼眞 /捐：余專-與專 /薦：以專-與專 /旆：與昭-餘昭 /嘔：與昭-餘昭 /耶：羊遮-以遮 /撇：余遮-以遮 /陽：余章-與章 /陽：弋章-與章 /楊：余章-與章 /易：弋章-與章 /羊：余章-與章 /祥：余章-與章 /烱：亦章-與章 /錫：餘章-與章 /暢：余章-與章 /暢：餘章-與章 /馭：弋章-與章 /瘍：以章-與章 /盪：餘章-與章 /舜：余章-與章 /盈：余成-以成 /羸：與成-以成 /籛：弋成-以成 /檻：餘成-以成 /羸：余成-以成 /猛：余成-以成 /猷：余周-以周 /悠：弋周-以周 /攸：余周-以周 /猶：與周-以周 /洧：余周-以周 /柚：餘周-以周 /軸：與周-以周 /齧：與周-以周 /旃：弋周-以周 /遊：余周-以周 /逕：余周-以周 /奢：與周-以周 /𦉳：余周-以周 /瘡：余周-以周 /鬪：余周-以周 /𦉳：弋周-以周 /蔭：與周-以周 /姪：余針-餘針 /癩：弋廉-余廉 /施：弋爾-移爾 /以：余止-羊止 /苡：余止-羊止 /苜：余止-羊止 /庾：俞主-以主 /蕙：俞主-以主 /愈：余主-以主 /瓠：弋主-以主 /臙：羊改-與改 /臙：羊改-與改 /𦉳：羊忍-余忍 /兗：俞轉-以轉 /颯：尹轉-以轉 /滌：弋沼-以沼 /壑：亦者-羊者 /冶：余者-羊者 /琰：弋冉-以冉 /椽：餘冉-以冉 /肆：余至-羊至 /絳：余至-羊至 /

睿：余芮-以芮 / 裔：余制-餘制 / 狷：羊制-餘制 / 厶：余制-餘制 / 鳩：余制-餘制 / 掾：與
 絹-以絹 / 曜：余照-弋照 / 筵：餘照-弋照 / 論：羊照-弋照 / 恙：余亮-餘亮 / 孕：弋證-以
 證 / 驪：余證-以證 / 倂：餘證-以證 / 融：弋救-余救 / 馱：以救-余救 / 豔：弋贍-以贍 / 鬻：
 羊六-余六 / 藿：與六-余六 / 嘒：由六-余六 / 佻：餘質-夷質 / 溢：弋質-夷質 / 鎰：羊質-
 夷質 / 劫：餘質-夷質 / 肄：余律-餘律 / 藥：與灼-以灼 / 躍：余灼-以灼 / 灼：餘灼-以灼 /
 禴：餘灼-以灼 / 蕭：余灼-以灼 / 鑰：餘灼-以灼 / 鬻：余灼-以灼 / 論：弋灼-以灼 / 灤：余
 灼-以灼 / 酌：弋灼-以灼 / 纒：余灼-以灼 / 鷓：弋灼-以灼 / 癯：弋灼-以灼 / 論：餘灼-以
 灼 / 胥：餘職-與職 / 秣：羊職-與職 / 楮：餘涉-與涉

來母 234 字：

隴：魯紅-盧紅 / 籬：力支-呂支 / 醜：力支-呂支 / 璃：力支-呂支 / 鷓：力支-呂支 / 縞：力
 支-呂支 / 禱：力支-呂支 / 籬：力支-呂支 / 稿：力支-呂支 / 灘：力支-呂支 / 攤：力支-呂
 支 / 穉：力支-呂支 / 穉：力支-呂支 / 懸：力支-呂支 / 釐：力之-里之 / 狸：力之-里之 / 嫠：
 力之-里之 / 鯉：力之-里之 / 鬻：力之-里之 / 間：旅居-力居 / 蘆：旅居-力居 / 藺：呂居-
 力居 / 盧：力胡-落胡 / 蘆：力胡-落胡 / 顛：力胡-落胡 / 臚：力胡-落胡 / 墟：力胡-落胡 /
 墟：力胡-落胡 / 黠：力胡-落胡 / 墟：來胡-落胡 / 臚：力胡-落胡 / 墟：力胡-落胡 / 甌：力
 胡-落胡 / 墟：力胡-落胡 / 墟：力胡-落胡 / 戲：力胡-落胡 / 蘆：力胡-落胡 / 緜：力奚-郎
 奚 / 邃：力奚-郎奚 / 輦：力奚-郎奚 / 翟：力奚-郎奚 / 雷：力回-魯回 / 雷：力回-魯回 / 疊：
 力回-魯回 / 崑：力回-魯回 / 崑：力昆-盧昆 / 蘭：力干-落干 / 樂：魯官-落官 / 緜：力官-
 落官 / 齷：力官-落官 / 牢：來刀-魯刀 / 牢：力刀-魯刀 / 登：力刀-魯刀 / 臻：力刀-魯刀 /
 醪：力刀-魯刀 / 岬：力刀-魯刀 / 鉅：力刀-魯刀 / 羸：力戈-落戈 / 羸：力戈-落戈 / 羸：力
 戈-落戈 / 羸：力戈-落戈 / 羸：力戈-落戈 / 羸：力戈-落戈 / 良：力張-呂張 / 梁：力張-呂
 張 / 涼：力張-呂張 / 郎：力當-魯當 / 蔀：力當-魯當 / 稂：力當-魯當 / 銀：力當-魯當 / 鯨：
 力當-魯當 / 琅：力當-魯當 / 狼：來當-魯當 / 飲：來當-魯當 / 猿：力當-魯當 / 輓：力當-
 魯當 / 鯨：力當-魯當 / 稂：力當-魯當 / 靈：力丁-郎丁 / 霧：魯丁-郎丁 / 齡：力丁-郎丁 /
 廬：力丁-郎丁 / 囹：力丁-郎丁 / 鴿：力丁-郎丁 / 齡：力丁-郎丁 / 鈴：力丁-郎丁 / 霽：力
 丁-郎丁 / 醜：魯丁-郎丁 / 霽：力丁-郎丁 / 伶：來丁-郎丁 / 瓴：力丁-郎丁 / 蠶：魯丁-郎
 丁 / 伶：力丁-郎丁 / 蠶：力丁-郎丁 / 鈴：力丁-郎丁 / 霽：來丁-郎丁 / 齡：力丁-郎丁 / 輓：
 力丁-郎丁 / 齡：力丁-郎丁 / 魏：力丁-郎丁 / 籠：力丁-郎丁 / 翎：魯丁-郎丁 / 伶：力丁-
 郎丁 / 齡：力丁-郎丁 / 甞：來丁-郎丁 / 鈴：力丁-郎丁 / 鈴：力丁-郎丁 / 籃：魯丁-郎丁 /
 砵：魯丁-郎丁 / 鈴：魯丁-郎丁 / 楞：力登-魯登 / 稜：盧登-魯登 / 樓：力侯-落侯 / 艘：力
 侯-落侯 / 艘：力侯-落侯 / 瓢：力侯-落侯 / 廩：力侯-落侯 / 艘：力侯-落侯 / 逮：力侯-落
 侯 / 嵐：力含-盧含 / 藍：力甘-魯甘 / 藍：力甘-魯甘 / 檻：力甘-魯甘 / 嫌：力兼-勒兼 / 嫌：
 里兼-勒兼 / 嫌：力兼-勒兼 / 籠：盧董-力董 / 櫛：力古-郎古 / 鑄：力古-郎古 / 鹵：力古-
 郎古 / 鬪：力古-郎古 / 鬪：力古-郎古 / 鑄：力古-郎古 / 鑄：力古-郎古 / 懇：力本-盧本 /
 懶：力早-落早 / 了：力鳥-盧鳥 / 鄧：來鳥-盧鳥 / 舫：力鳥-盧鳥 / 蓼：呂鳥-盧鳥 / 疋：力

鳥-盧鳥 /楯: 盧可-來可 /砢: 力可-來可 /斲: 力可-來可 /裸: 力果-郎果 /髀: 力果-郎果 /羸: 力果-郎果 /瘰: 力果-郎果 /癘: 力果-郎果 /蕪: 力果-郎果 /壞: 力感-盧感 /輓: 力感-盧感 /涿: 力感-盧感 /醢: 力感-盧感 /覽: 力敢-盧敢 /鎌: 力冉-良冉 /殮: 力冉-良冉 /殮: 力冉-良冉 /穉: 呂至-力至 /路: 呂故-洛故 /潞: 力故-洛故 /鷲: 來故-洛故 /璐: 力故-洛故 /賂: 力故-洛故 /露: 力故-洛故 /癩: 力故-洛故 /侯: 力計-郎計 /隸: 力計-郎計 /隸: 力計-郎計 /蜈: 力計-郎計 /蒺: 來計-郎計 /沴: 閏計-郎計 /荔: 力計-郎計 /麗: 力計-郎計 /隸: 里計-郎計 /頰: 力外-郎外 /頰: 力外-郎外 /頰: 力蓋-落蓋 /顛: 力對-盧對 /擘: 力對-盧對 /睽: 力代-洛代 /勑: 力代-洛代 /覩: 力代-洛代 /恪: 力刃-良刃 /輻: 力刃-良刃 /鱗: 力刃-良刃 /鬪: 力刃-良刃 /癆: 力到-郎到 /鏘: 力到-郎到 /邏: 力佐-郎佐 /轄: 力谷-盧谷 /麗: 力谷-盧谷 /麓: 郎谷-盧谷 /犖: 力角-呂角 /敷: 力沒-勒沒 /刺: 力達-盧達 /粹: 力達-盧達 /痢: 力達-盧達 /琺: 力達-盧達 /捋: 力括-郎括 /樊: 力結-練結 /鴛: 力薛-良薛 /娶: 力薛-良薛 /略: 力灼-離灼 /矧: 力灼-離灼 /矧: 力灼-離灼 /絡: 力各-盧各 /洛: 力各-盧各 /珞: 郎各-盧各 /酪: 力各-盧各 /零: 力各-盧各 /答: 力各-盧各 /咯: 力各-盧各 /駱: 力各-盧各 /睢: 力各-盧各 /駱: 力各-盧各 /剖: 力各-盧各 /絡: 力各-盧各 /維: 力各-盧各 /殽: 力各-盧各 /翻: 力合-盧合 /磳: 力合-盧合 /菘: 洛合-盧合 /屮: 力合-盧合 /臘: 來盍-盧盍 /鬪: 力盍-盧盍 /黻: 力盍-盧盍 /縹: 來盍-盧盍 /獵: 力涉-良涉 /獵: 力涉-良涉 /獵: 力涉-良涉 /狹: 力涉-良涉 /劇: 力涉-良涉 /畿: 閏涉-良涉

日母 31 字:

穉: 如容-而容 /稔: 如佳-儒佳 /而: 人之-如之 /陬: 汝之-如之 /膺: 余之-如之 /沍: 人之-如之 /娜: 汝諸-人諸 /鱗: 而朱-人朱 /唼: 如由-耳由 /蝮: 如由-耳由 /鬣: 而由-耳由 /頤: 如由-耳由 /蚶: 如鹽-汝鹽 /緝: 如止-而止 /忍: 如軫-而軫 /葱: 如軫-而軫 /彙: 如琰-而琰 /箒: 如琰-而琰 /耗: 如用-而用 /饘: 人用-而用 /槓: 如至-而至 /刃: 如振-而振 /朋: 如振-而振 /軻: 如振-而振 /初: 如振-而振 /鄒: 如蜀-而蜀 /都: 如灼-而灼 /蕝: 如灼-而灼 /楛: 如灼-而灼 /闕: 如灼-而灼 /顛: 仁涉-而涉

(2) 反切下字相違の同音字

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切同音字のうち、反切下字相違の同音字は 1965 個であり、そのうち平声字は 819 個、上声字は 365 個、去声字は 364 個、入声字は 417 個である。以下にそれらを、韻類に分けて示す。

1) 平声 819 字:

東韻 66 字: 虜: 德洪-德紅 /同: 徒東-徒紅 /童: 徒東-徒紅 /僮: 徒東-徒紅 /銅: 徒東-徒紅 /桐: 徒東-徒紅 /洞: 徒公-徒紅 /瞳: 徒公-徒紅 /甌: 徒公-徒紅 /幢: 徒東-徒紅 /筩: 徒東-徒紅 /炯: 徒東-徒紅 /穹: 徒東-徒紅 /洞: 徒工-徒紅 /洞: 徒東-徒紅 /忠: 陟

隆-陟弓 /种：直中-直弓 /翀：直中-直弓 /霰：職隆-職戎 /髮：息隆-息弓 /戎：如終-如融 /戟：如終-如融 /莧：如終-如融 /莧：如充-如融 /絨：如充-如融 /弓：居雄-居戎 /躬：居雄-居戎 /躬：居雄-居戎 /躬：居雄-居戎 /宮：居雄-居戎 /芎：去弓-去宮 /營：去弓-去宮 /窮：渠躬-渠弓 /窮：渠雄-渠弓 /沅：昌戎-昌終 /隆：力弓-力中 /躄：力弓-力中 /硃：苦東-苦紅 /控：苦公-苦紅 /莖：苦龔-苦紅 /功：古同-古紅 /蒙：莫公-莫紅 /冢：莫公-莫紅 /矇：莫公-莫紅 /饒：莫東-莫紅 /醪：莫公-莫紅 /鵝：莫公-莫紅 /醜：莫公-莫紅 /夢：莫公-莫紅 /密：莫公-莫紅 /霰：莫公-莫紅 /拱：戶工-戶公 /颯：戶工-戶公 /磳：戶工-戶公 /堆：戶工-戶公 /璫：倉公-倉紅 /蓮：他公-他紅 /獅：他公-他紅 /菱：子公-子紅 /嶸：子公-子紅 /駿：子公-子紅 /蠓：子公-子紅 /稷：子公-子紅 /髮：子公-子紅 /諱：薄公-薄紅

冬韻 1 字：冬：都農-都宗

鍾韻 21 字：龍：力恭-力鍾 /籠：力恭-力鍾 /龔：力容-力鍾 /動：尺庸-尺容 /胷：許恭-許容 /凶：許恭-許容 /恂：許邛-許容 /喁：魚凶-魚容 /邕：於龍-於容 /癰：於恭-於容 /饗：於恭-於容 /璽：於龍-於容 /穉：於龍-於容 /从：疾龍-疾容 /瞞：丑容-丑凶 /邛：渠恭-渠容 /舩：渠恭-渠容 /傑：渠凶-渠容 /鬣：渠匈-渠容 /鴛：渠恭-渠容 /從：七凶-七恭

江韻 4 字：扛：古龙-古雙 /杠：古龙-古雙 /稔：楚雙-楚江 /邶：博龙-博江

支韻 20 字：透：於危-於爲 /霽：是規-是爲 /碑：彼皮-彼爲 /琦：渠羈-渠羈 /巖：許奇-許羈 /巖：許宜-許羈 /宜：魚奇-魚羈 /宐：魚奇-魚羈 /薊：魚奇-魚羈 /枇：疾賁-疾移 /羈：居猗-居宜 /羈：居宜-居宜 /禡：息離-息移 /螭：丑支-丑知 /漪：於宜-於離 /禕：於宜-於離 /欵：於宜-於離 /檐：於宜-於離 /踟：直知-直離 /趨：直知-直離

脂韻 13 字：虬：居脂-居夷 /悒：女飢-女夷 /妮：女尼-女夷 /阨：直梨-直尼 /綏：息咨-息夷 /私：息咨-息夷 /髻：渠祇-渠脂 /秭：力尸-力脂 /饜：力尸-力脂 /輿：居逵-居追 /穰：所龜-所追 /穰：所惟-所追 /戮：渠佳-渠追

之韻 19 字：之：止貽-止而 /虫：止貽-止而 /淇：渠箕-渠之 /髻：如時-如之 /嫫：去疑-去其 /基：居期-居之 /筮：居疑-居之 /謀：居疑-居之 /祠：似司-似茲 /緇：側其-側持 /紂：側其-側持 /熹：許疑-許其 /吹：許之-許其 /孜：子辭-子之 /孜：子狸-子之 /滋：子怡-子之 /噉：子詞-子之 /黠：子辭-子之 /鎡：子辭-子之

微韻 24 字：徽：許非-許歸 /翬：許韋-許歸 /禕：許韋-許歸 /潭：許韋-許歸 /輝：許非-許歸 /威：於韋-於非 /葦：於歸-於非 /臧：於歸-於非 /臧：於歸-於非 /臧：於歸-於非 /頤：渠衣-渠希 /旂：渠衣-渠希 /畿：渠依-渠希 /機：居衣-居依 /機：居祈-居依 /蕤：居衣-居依 /磯：居衣-居依 /機：居衣-居依 /機：居衣-居依 /機：居希-居依 /畿：居衣-居依 /依：於祈-於希 /鄴：於畿-於希 /陔：於幾-於希

魚韻 31 字：搢：相如-相居 /岨：七居-七余 /攄：丑於-丑居 /擣：丑魚-丑居 /梳：所於-所菹 /練：所於-所菹 /蔬：所居-所菹 /徐：似居-似魚 /徐：似余-似魚 /賭：陟於-陟魚

/廬：力於-力居 /驢：力余-力居 /爐：力魚-力居 /濶：力舒-力居 /囷：力魚-力居 /駮：力魚-力居 /簡：力魚-力居 /憫：力魚-力居 /蹇：直於-直魚 /儲：直於-直魚 /籛：直於-直魚 /滌：直余-直魚 /蔭：直居-直魚 /墟：去餘-去魚 /祛：去居-去魚 /祛：去諸-去魚 /菹：側於-側魚 /裯：女居-女余 /絮：女於-女余 /絮：女於-女余 /櫛：女間-女余

虞韻 12 字：瀟：遇于-遇俱 /擗：測俱-測隅 /訃：況俱-況于 /颯：其拘-其俱 /株：陟俱-陟輪 /鼈：陟俱-陟輪 /跣：陟俱-陟輪 /斲：力于-力朱 /諷：子須-子于 /媿：子俞-子于 /廚：直朱-直誅 /飭：山于-山芻

模韻 34 字：模：莫奴-莫胡 /樞：莫奴-莫胡 /暮：莫奴-莫胡 /頡：戶吾-戶吳 /咽：戶姑-戶吳 /壺：戶徒-戶吳 /狐：戶吾-戶吳 /珪：戶徒-戶吳 /鬪：戶吾-戶吳 /湖：戶徒-戶吳 /鵬：戶徒-戶吳 /糊：戶吾-戶吳 /酬：戶吾-戶吳 /黏：戶都-戶吳 /糊：戶姑-戶吳 /弧：戶都-戶吳 /乎：戶枯-戶吳 /夸：戶枯-戶吳 /痲：戶徒-戶吳 /糊：戶孤-戶吳 /楹：戶孤-戶吳 /孤：古乎-古胡 /派：古乎-古胡 /鴿：古乎-古胡 /鴛：乃乎-乃都 /菩：五都-五乎 /猪：五胡-五乎 /瑛：五胡-五乎 /瑛：五胡-五乎 /蜈：五呼-五乎 /蜈：五姑-五乎 /割：苦孤-苦胡 /都：當烏-當孤 /鱗：普乎-普胡

齊韻 26 字：淒：七西-七稽 /淒：七奚-七稽 /雞：胡鷄-胡雞 /鷺：烏兮-烏奚 /邗：五奚-五稽 /颯：五兮-五稽 /颯：五兮-五稽 /颯：五兮-五稽 /貌：五兮-五稽 /颯：五兮-五稽 /份：五兮-五稽 /醢：呼啼-呼雞 /牠：呼奚-呼雞 /西：先兮-先稽 /鹵：先兮-先稽 /鹵：先兮-先稽 /犀：先兮-先稽 /嘶：先奚-先稽 /嘶：先奚-先稽 /犀：先啼-先稽 /迷：莫雞-莫兮 /呢：奴兮-奴低 /圭：古哇-古攜 /揅：苦攜-苦圭 /睦：呼圭-呼攜

佳韻 3 字：葵：苦蛙-苦鍋 /釵：楚街-楚佳 /韻：五街-五佳

皆韻 2 字：勅：苦乖-苦淮 /埋：莫階-莫皆

灰韻 17 字：灰：呼回-呼恢 /蜃：呼回-呼恢 /痕：呼回-呼恢 /煨：烏回-烏恢 /緦：烏迴-烏恢 /煨：烏回-烏恢 /蓑：烏回-烏恢 /焯：戶灰-戶恢 /駟：戶雷-戶恢 /梅：莫回-莫杯 /媒：莫回-莫杯 /媒：莫回-莫杯 /媒：莫回-莫杯 /錡：莫回-莫杯 /梅：莫杯-莫杯 /醜：莫回-莫杯 /穰：他雷-他回

哈韻 16 字：哀：烏來-烏開 /埃：烏來-烏開 /苔：徒來-徒哀 /檯：徒來-徒哀 /臺：徒來-徒哀 /駘：徒來-徒哀 /該：古來-古哀 /咳：古苔-古哀 /咳：古臺-古哀 /咳：古才-古哀 /咳：古來-古哀 /滅：古來-古哀 /骸：古才-古哀 /材：昨來-昨哉 /郤：土臺-土來 /數：五哀-五來

真韻 28 字：因：於人-於真 /茵：於仁-於真 /鞫：於人-於真 /裡：於神-於真 /鯨：於神-於真 /閫：於神-於真 /氤：於人-於真 /綰：於仁-於真 /陘：於仁-於真 /涸：於鄰-於真 /姻：於人-於真 /媼：於人-於真 /姻：於人-於真 /捆：於身-於真 /薪：息秦-息鄰 /杕：如神-如鄰 /彝：力仁-力珍 /鄰：力臣-力珍 /鄰：力因-力珍 /麟：力真-力珍 /麟：力因-力珍 /麟：力神-力珍 /翻：力仁-力珍 /麟：力人-力珍 /聯：力陳-力珍 /麟：力仁-力珍 /諷：昌仁-昌真 /紉：女巾-女鄰

諄韻 6 字： 瞞： 如倫-如勻 /倫： 力遵-力連 /倫： 力旬-力連 /皴： 七旬-七倫 /樽： 七旬-七倫 /罇： 七旬-七倫

文韻 5 字： 壺： 於芬-於云 /薰： 許軍-許云 /勛： 許軍-許云 /纁： 許軍-許云 /醺： 許軍-許云

欣韻 1 字： 訢： 許殷-許斤

元韻 10 字： 翻： 孚元-孚袁 /翻： 孚元-孚袁 /冤： 於元-於袁 /笱： 於元-於袁 /鵠： 於元-於袁 /鏡： 於元-於袁 /饒： 於元-於袁 /媿： 於元-於袁 /慈： 於元-於袁 /瑄： 語韃-語軒

魂韻 30 字： 昆： 古魂-古渾 /晷： 古昏-古渾 /晷： 古魂-古渾 /輝： 古魂-古渾 /輝： 古魂-古渾 /崑： 古魂-古渾 /琨： 古魂-古渾 /鴟： 古魂-古渾 /鯤： 古門-古渾 /蝮： 古魂-古渾 /蠃： 古魂-古渾 /環： 古魂-古渾 /駮： 古魂-古渾 /鄱： 烏昆-烏渾 /門： 莫昆-莫奔 /捫： 莫昆-莫奔 /夔： 莫温-莫奔 /璫： 莫昆-莫奔 /頤： 莫昆-莫奔 /穉： 莫昆-莫奔 /孫： 思昆-思渾 /蠹： 他敦-他昆 /狫： 徒昆-徒渾 /髻： 徒昆-徒渾 /輶： 徒昆-徒渾 /鈍： 徒昆-徒渾 /屯： 徒昆-徒渾 /噲： 徒孫-徒渾 /芑： 徒昆-徒渾 /坤： 苦覓-苦昆

痕韻 1 字： 跟： 古恩-古痕

寒韻 7 字： 鄆： 都蘭-都寒 /佞： 烏蘭-烏寒 /揆： 他丹-他干 /壇： 徒蘭-徒干 /殘： 昨安-昨干 /鴛： 古安-古寒 /翰： 苦安-苦寒

桓韻 10 字： 桓： 胡端-胡官 /訖： 胡端-胡官 /泐： 胡端-胡官 /荳： 胡端-胡官 /黠： 他官-他端 /端： 他丸-他端 /穢： 在官-在丸 /鴟： 呼丸-呼官 /奮： 呼丸-呼官 /寬： 苦完-苦官

刪韻 5 字： 關： 古環-古還 /闕： 古環-古還 /癩： 古頑-古還 /脗： 古環-古還 /頑： 五環-五還

山韻 2 字： 顛： 苦閒-苦閑 /噉： 女閒-女閑

先韻 17 字： 堅： 古田-古賢 /麗： 古田-古賢 /鵠： 古田-古賢 /鯉： 古田-古賢 /越： 胡千-胡田 /痃： 胡堅-胡田 /田： 徒堅-徒年 /泐： 徒蓮-徒年 /痃： 都賢-都年 /顛： 都田-都年 /偵： 都田-都年 /暝： 莫田-莫賢 /邊： 布堅-布玄 /編： 布田-布玄 /躄： 布眠-布玄 /玄： 胡淵-胡涓 /駮： 胡涓-胡涓

仙韻 35 字： 然： 如旋-如延 /燃： 如旋-如延 /簪： 如旃-如延 /蘿： 如旃-如延 /羶： 式然-式連 /颯： 式延-式連 /梃： 丑連-丑延 /蟬： 市然-市連 /嬋： 市然-市連 /嗎： 許連-許延 /連： 力錢-力延 /漣： 力纏-力延 /璉： 力仙-力延 /礎： 力煎-力延 /礎： 力煎-力延 /聯： 力仙-力延 /團： 須緣-須緣 /翻： 許緣-許緣 /璿： 似緣-似宣 /璿： 似緣-似宣 /磬： 似緣-似宣 /磬： 似緣-似宣 /匠： 似沿-似宣 /娟： 於緣-於緣 /娟： 於緣-於緣 /娟： 於緣-於緣 /輓： 卑綿-卑連 /鐸： 此全-此緣 /輓： 市專-市緣 /輓： 市專-市緣 /輓： 市專-市緣 /輓： 山全-山員 /越： 去虔-去乾 /噉： 去連-去乾 /畧： 丘權-丘圓

蕭韻 13 字： 蕭： 蘇條-蘇彫 /迢： 徒遼-徒聊 /條： 徒彫-徒聊 /條： 徒彫-徒聊 /跳： 徒彫-徒聊 /茗： 徒彫-徒聊 /鱗： 徒彫-徒聊 /驍： 古么-古堯 /梟： 古么-古堯 /蠟： 古么-古堯 /堯： 五彫-五聊 /垚： 五么-五聊 /么： 於條-於堯

宵韻 16 字：杓：許朝-許嬌 / 矯：許驕-許嬌 / 鬻：許朝-許嬌 / 飢：餘招-餘昭 / 馱：餘饒-餘昭 / 窯：餘招-餘昭 / 搖：餘招-餘昭 / 噤：於遙-於霄 / 鸚：於遙-於霄 / 橋：巨驕-巨嬌 / 嵩：巨苗-巨嬌 / 鏊：七消-七遙 / 袄：於驕-於喬 / 杓：於驕-於喬 / 詆：於嬌-於喬 / 驕：起躑-起囂

肴韻 12 字：餉：胡交-胡茅 / 穀：胡交-胡茅 / 洩：胡交-胡茅 / 笈：胡交-胡茅 / 蛟：古爻-古肴 / 芟：古爻-古肴 / 鴛：古爻-古肴 / 鮫：古爻-古肴 / 郊：古爻-古肴 / 轆：古爻-古肴 / 膠：古爻-古肴 / 迢：古爻-古肴

豪韻 41 字：嘯：胡高-胡刀 / 壕：胡高-胡刀 / 號：胡勞-胡刀 / 高：古刀-古勞 / 皋：古刀-古勞 / 皐：古刀-古勞 / 羔：古刀-古勞 / 饒：古刀-古勞 / 嶠：古刀-古勞 / 囊：古刀-古勞 / 鶻：古刀-古勞 / 覲：古刀-古勞 / 蓉：古豪-古勞 / 鄆：古熬-古勞 / 蒿：呼豪-呼毛 / 皐：呼勞-呼毛 / 薶：呼豪-呼毛 / 薶：呼勞-呼毛 / 苜：呼豪-呼毛 / 捰：呼高-呼毛 / 髦：莫高-莫袍 / 澆：莫高-莫袍 / 楸：莫刀-莫袍 / 耗：莫刀-莫袍 / 刀：都高-都牢 / 仞：都勞-都牢 / 搔：蘇牢-蘇遭 / 臊：蘇刀-蘇遭 / 般：蘇刀-蘇遭 / 僇：蘇刀-蘇遭 / 袍：薄褒-薄褒 / 逃：徒勞-徒刀 / 荀：徒勞-徒刀 / 敖：五刀-五勞 / 遨：五高-五勞 / 熬：五高-五勞 / 藪：五高-五勞 / 螯：五刀-五勞 / 饗：五高-五勞 / 膾：昨糟-昨勞 / 尻：苦高-苦刀

歌韻 8 字：歌：古何-古俄 / 柯：古何-古俄 / 哥：古何-古俄 / 鼉：徒何-徒河 / 迢：徒何-徒河 / 蠱：徒何-徒河 / 莪：五哥-五何 / 誅：五歌-五何

戈韻 17 字：鍋：古和-古禾 / 媧：古和-古禾 / 媧：古和-古禾 / 蓮：七禾-七戈 / 峻：蘇戈-蘇禾 / 誼：蘇戈-蘇禾 / 碣：徒禾-徒和 / 塹：徒禾-徒和 / 廢：莫波-莫婆 / 麻：莫波-莫婆 / 陞：昨戈-昨禾 / 訛：五戈-五禾 / 譌：五戈-五禾 / 鉞：五戈-五禾 / 邁：苦戈-苦禾 / 柁：苦戈-苦禾 / 臙：縷迦-縷舵

麻韻 15 字：麻：莫加-莫霞 / 歷：莫芭-莫霞 / 奢：式邪-式車 / 鈺：以蛇-以遮 / 夸：苦華-苦瓜 / 加：古瑕-古牙 / 葭：古遐-古牙 / 廢：古瑕-古牙 / 豸：古瑕-古牙 / 痲：古瑕-古牙 / 迦：古遐-古牙 / 猗：古瑕-古牙 / 珈：古遐-古牙 / 假：古瑕-古牙 / 鴉：於牙-於加

陽韻 22 字：莘：與良-與章 / 翔：似良-似羊 / 章：諸羊-諸良 / 彰：諸楊-諸良 / 昌：尺羊-尺良 / 褶：尺羊-尺良 / 狷：尺章-尺良 / 閭：尺羊-尺良 / 瑁：尺羊-尺良 / 羌：去央-去羊 / 疆：居羊-居良 / 韁：居羊-居良 / 姜：居羊-居良 / 藪：汝羊-汝陽 / 瓌：息將-息良 / 嘗：市揚-市羊 / 鏘：七良-七羊 / 蔣：七良-七羊 / 框：去狂-去王 / 袂：於薑-於良 / 強：巨章-巨良 / 強：巨羊-巨良

唐韻 24 字：堂：徒當-徒郎 / 坐：徒當-徒郎 / 釭：徒當-徒郎 / 鎗：徒當-徒郎 / 簾：徒當-徒郎 / 鶻：徒當-徒郎 / 餽：魯唐-魯當 / 餽：魯堂-魯當 / 垆：古昂-古郎 / 康：苦郎-苦岡 / 盍：呼黃-呼光 / 垆：古皇-古黃 / 轆：古皇-古黃 / 鎗：普忙-普郎 / 秀：普唐-普郎 / 霧：普唐-普郎 / 硬：胡唐-胡郎 / 杭：胡剛-胡郎 / 茫：莫唐-莫郎 / 寤：莫桑-莫郎 / 囊：奴郎-奴當 / 旁：步郎-步光 / 榜：步唐-步光 / 昂：五郎-五剛

庚韻 6 字：杭：古衡-古行 / 諫：於迎-於驚 / 鶻：於京-於驚 / 瑛：於京-於驚 / 嫫：於京-

於驚 /飄：竹庚-竹盲

耕韻 11 字：耕：古萌-古莖 /鏗：口耕-口莖 /鋤：口耕-口莖 /聲：口耕-口莖 /脛：口耕-口莖 /豎：口耕-口莖 /搗：口耕-口莖 /磴：口耕-口莖 /倂：普萌-普耕 /箏：側耕-側莖 /絳：側耕-側莖

清韻 3 字：瑩：余瓊-余傾 /纓：於成-於盈 /洺：武盈-武并

青韻 19 字：鷗：古形-古靈 /逕：古庭-古靈 /荆：戶丁-戶經 /刑：戶丁-戶經 /蛭：呼丁-呼刑 /勝：桑丁-桑經 /粵：普經-普丁 /艱：普經-普丁 /寧：奴庭-奴丁 /寔：奴庭-奴丁 /冥：莫庭-莫經 /鄭：莫丁-莫經 /顛：莫丁-莫經 /猓：莫丁-莫經 /獯：莫屏-莫經 /莽：薄丁-薄經 /扃：古熒-古螢 /駟：古熒-古螢 /駮：古熒-古螢

蒸韻 14 字：陵：力升-力膺 /凌：力徵-力膺 /凌：力蒸-力膺 /綾：力升-力膺 /凌：力丞-力膺 /勝：力丞-力膺 /凌：力升-力膺 /凌：力升-力膺 /凌：力升-力膺 /綾：力承-力膺 /廳：於凝-於陵 /仍：如陵-如乘 /芳：如陵-如乘 /訥：如陵-如乘

登韻 5 字：登：都稜-都滕 /燈：都騰-都滕 /氈：都能-都滕 /登：都稜-都滕 /肱：古薨-古弘

尤韻 76 字：肱：羽流-羽求 /憂：於尤-於求 /擾：於留-於求 /優：於尤-於求 /塵：於尤-於求 /廕：於尤-於求 /鄺：於牛-於求 /擾：於尤-於求 /歎：於牛-於求 /劉：力牛-力求 /菑：力牛-力求 /鷗：力牛-力求 /嚮：力周-力求 /梳：力鳩-力求 /汜：力周-力求 /颯：力尤-力求 /榴：力周-力求 /塗：力牛-力求 /旒：力周-力求 /颯：力周-力求 /櫓：力舟-力求 /鑼：力牛-力求 /擲：力周-力求 /毓：力由-力求 /梳：力牛-力求 /鸛：力周-力求 /麤：力牛-力求 /疏：力尤-力求 /遛：力周-力求 /膠：力悠-力求 /鞞：七流-七由 /燭：自留-自秋 /觸：自尤-自秋 /抽：丑由-丑鳩 /擄：丑由-丑鳩 /擄：丑由-丑鳩 /酬：市周-市流 /醜：市周-市流 /雋：市由-市流 /丘：去留-去鳩 /北：去留-去鳩 /蚯：去留-去鳩 /邱：去牛-去鳩 /卣：居周-居求 /匄：居流-居求 /廈：所留-所鳩 /蒐：所留-所鳩 /搜：所留-所鳩 /鄧：所留-所鳩 /蛟：所由-所鳩 /檣：楚愁-楚鳩 /騶：側留-側鳩 /僞：許牛-許尤 /麻：許鳩-許尤 /髮：許求-許尤 /洸：似流-似由 /汙：似流-似由 /躄：直留-直由 /綢：直流-直由 /躄：直流-直由 /稠：直留-直由 /壽：直流-直由 /俯：張牛-張流 /裘：巨留-巨鳩 /裘：巨留-巨鳩 /吞：巨周-巨鳩 /求：巨留-巨鳩 /蠶：巨牛-巨鳩 /球：巨周-巨鳩 /隸：巨留-巨鳩 /梵：巨尤-巨鳩 /紉：巨周-巨鳩 /綵：巨周-巨鳩 /馭：巨由-巨鳩 /毳：巨尤-巨鳩 /罽：縛牟-縛謀

侯韻 2 字：褱：戶溝-戶鉤 /孺：奴溝-奴鉤

侵韻 18 字：林：力金-力尋 /琳：力金-力尋 /淋：力金-力尋 /瀕：力金-力尋 /霖：力今-力尋 /郴：丑吟-丑林 /沉：直林-直深 /琴：巨林-巨金 /彥：巨今-巨金 /軫：巨今-巨金 /金：居音-居吟 /今：居林-居吟 /音：於今-於金 /瘖：於深-於金 /露：於今-於金 /躄：於林-於金 /醕：於今-於金 /蔓：所金-所今

覃韻 6 字：鄆：徒耽-徒含 /捨：胡諳-胡男 /顛：胡耽-胡男 /鎗：胡耽-胡男 /霽：胡耽-

胡男 /霽：胡耽-胡男

談韻 8 字：甘：古藍-古三 /昔：古酣-古三 /聃：他甘-他酣 /舛：他甘-他酣 /坤：他藍-他酣 /蕝：他甘-他酣 /慙：昨酣-昨甘 /慚：昨酣-昨甘

鹽韻 15 字：閻：余占-余廉 /玷：余占-余廉 /檐：余瞻-余廉 /櫛：余瞻-余廉 /廉：力霑-力鹽 /鎌：力詹-力鹽 /鎌：力詹-力鹽 /囊：力占-力鹽 /幪：力沾-力鹽 /簾：力占-力鹽 /僣：力占-力鹽 /幪：力占-力鹽 /籤：七尖-七廉 /炎：于詹-于廉 /吟：巨炎-巨淹

添韻 1 字：謙：苦嫌-苦兼

銜韻 1 字：芟：所巖-所銜

2) 上声 365 字：

董韻 4 字：頌：胡動-胡孔 /動：徒孔-徒搃 /鍾：徒董-徒搃 /媢：徒孔-徒搃

腫韻 21 字：腫：之勇-之隴 /踵：之勇-之隴 /種：之勇-之隴 /寵：丑冢-丑隴 /媢：丑冢-丑隴 /隴：力冢-力踵 /塗：力奉-力踵 /攀：於勇-於隴 /駢：而勇-而隴 /種：直勇-直隴 /通：余腫-余隴 /瘡：時種-時穴 /鞏：居壟-居悚 /矜：居竦-居悚 /毳：居隴-居悚 /孿：居勇-居悚 /鞏：居冢-居悚 /拱：居冢-居悚 /竦：息隴-息拱 /憇：息勇-息拱 /雖：充鞏-充隴

紙韻 12 字：沢：諸是-諸氏 /众：力捶-力委 /劓：居蟻-居綺 /齧：魚綺-魚倚 /赳：雌紙-雌氏 /崱：力爾-力紙 /移：尺爾-尺氏 /錫：神爾-神昏 /舐：神爾-神昏 /舐：神爾-神昏 /頰：丘婢-丘弭 /旄：女綺-女氏

旨韻 8 字：莢：徐雉-徐姊 /軌：居美-居洧 /晷：居美-居洧 /曆：居鮪-居洧 /漶：居美-居洧 /藹：力水-力軌 /誅：力水-力軌 /譟：力水-力軌

止韻 12 字：址：諸耳-諸市 /紀：居擬-居里 /己：居喜-居里 /改：居擬-居里 /呂：居矣-居里 /相：詳以-詳里 /汜：詳子-詳里 /徂：良子-良士 /好：即李-即里 /擬：魚理-魚紀 /齒：昌始-昌里 /恥：敕理-敕里

尾韻 4 字：宸：於蟻-於豈 /機：居豈-居豨 /煒：于匪-于鬼 /鬼：居尾-居偉

語韻 26 字：籥：魚呂-魚巨 /籥：魚呂-魚巨 /圉：魚舉-魚巨 /啟：魚呂-魚巨 /圉：魚呂-魚巨 /禦：魚舉-魚巨 /簪：力佇-力舉 /旅：力與-力舉 /簪：力渚-力舉 /旅：力與-力舉 /稽：力與-力舉 /柎：力語-力舉 /億：力莒-力舉 /侶：力莒-力舉 /旅：力與-力舉 /部：力語-力舉 /紹：力與-力舉 /苧：直與-直呂 /苧：直與-直呂 /貯：直旅-直呂 /昇：余舉-余呂 /許：虛語-虛呂 /莒：居呂-居許 /櫛：居語-居許 /起：居語-居許 /柜：居旅-居許

虞韻 4 字：主：之乳-之庾 /丷：知柱-知庾 /黠：知柱-知庾 /棋：俱禹-俱雨

姥韻 6 字：姥：莫古-莫補 /瞽：公五-公戶 /夙：公覩-公戶 /郤：呼土-呼古 /弩：奴戶-奴古 /弩：奴戶-奴古

齊韻 4 字：簞：盧啟-盧啓 /弟：他弟-他禮 /題：徒啟-徒禮 /欄：奴底-奴禮

賄韻 7 字：賄：烏罪-烏賄 /媿：烏罪-烏賄 /倭：烏罪-烏賄 /隄：徒罪-徒猥 /薩：徒罪-

徒猥 / 續：口罪-口猥 / 罪：七悔-七罪

海韻 12 字：飄：苦海-苦亥 / 殆：徒改-徒亥 / 待：徒改-徒亥 / 怠：徒改-徒亥 / 迨：徒改-徒亥 / 隸：徒改-徒亥 / 隸：徒改-徒亥 / 給：徒愷-徒亥 / 輅：徒改-徒亥 / 乃：奴改-奴亥 / 迺：奴改-奴亥 / 迺：奴改-奴亥

軫韻 12 字：紉：直忍-直引 / 咽：渠隕-渠殞 / 膈：渠隕-渠殞 / 愨：眉隕-眉殞 / 愨：眉隕-眉殞 / 閔：眉隕-眉殞 / 敏：眉隕-眉殞 / 啟：眉隕-眉殞 / 警：眉隕-眉殞 / 簡：眉隕-眉殞 / 愨：眉隕-眉殞 / 繁：眉隕-眉殞

準韻 4 字：准：之允-之尹 / 預：余準-余準 / 輪：力尹-力準 / 賄：式尹-式允

隱韻 5 字：癘：於近-於謹 / 纒：於近-於謹 / 乚：於近-於謹 / 輶：於近-於謹 / 新：居近-居隱

阮韻 6 字：鷗：於遠-於阮 / 婉：於遠-於阮 / 苑：於遠-於阮 / 腕：於遠-於阮 / 腕：於遠-於阮 / 兜：於遠-於阮

混韻 4 字：床：布体-布忖 / 囤：徒本-徒損 / 筭：徒本-徒損 / 輓：古混-古本

很韻 1 字：很：胡懇-胡墾

旱韻 3 字：草：胡但-胡筭 / 臙：徒亶-徒旱 / 奸：古但-古旱

緩韻 11 字：腕：烏款-烏管 / 曠：吐管-吐緩 / 管：古短-古滿 / 筭：古短-古滿 / 腕：古卵-古滿 / 輓：古緩-古滿 / 輓：古緩-古滿 / 袂：蒲滿-蒲旱 / 滿：莫卵-莫旱 / 箭：莫伴-莫旱 / 鏞：莫短-莫旱

潛韻 1 字：欄：下板-下板

產韻 6 字：產：所限-所簡 / 柬：古眼-古限 / 臙：初產-初限 / 嶺：士眼-士限 / 棧：士眼-士限 / 眼：五簡-五限

銑韻 13 字：跣：蘇殄-蘇典 / 腆：他殄-他典 / 泮：他殄-他典 / 躄：他殄-他典 / 繭：古殄-古典 / 緝：古殄-古典 / 撚：乃殄-乃珍 / 偏：方顯-方典 / 礪：方顯-方典 / 玆：胡犬-胡吠 / 鉉：胡犬-胡吠 / 瑁：胡犬-胡吠 / 齧：研繭-研峴

獮韻 22 字：踐：慈翦-慈演 / 蹇：慈翦-慈演 / 豈：知輦-知演 / 謹：去善-去演 / 緩：九免-九輦 / 輦：力翦-力展 / 蹇：力善-力展 / 輦：力衍-力展 / 緬：彌善-彌兗 / 沔：彌善-彌兗 / 雋：徂兗-徂兗 / 暉：方辯-方免 / 台：以嚮-以轉 / 嬌：力沔-力兗 / 輓：而兗-而兗 / 軟：而兗-而兗 / 梗：而兗-而兗 / 莫：而兗-而兗 / 硬：而兗-而兗 / 奕：而兗-而兗 / 瑑：持轉-持兗 / 圜：旨兗-旨兗

篠韻 6 字：魴：先了-先鳥 / 校：古鳥-古了 / 嬲：奴曉-奴鳥 / 嬲：奴了-奴鳥 / 裏：奴了-奴鳥 / 窈：徒鳥-徒了

小韻 6 字：苾：私沼-私兆 / 崖：治矯-治小 / 擾：而小-而沼 / 渺：亡小-亡沼 / 沼：市兆-市沼 / 鱗：居小-居夭

巧韻 9 字：昴：莫絞-莫飽 / 絞：古卯-古巧 / 絞：古卯-古巧 / 狡：古卯-古巧 / 狐：側巧-側絞 / 帆：側巧-側絞 / 齧：五狡-五巧 / 爨：初絞-初爪 / 炒：初絞-初爪

皓韻 26 字：鎬：胡道-胡老 /顛：胡暈-胡老 /蕩：胡暈-胡老 /驢：胡道-胡老 /馨：胡道-胡老 /嚳：盧皓-盧皓 /討：他倒-他浩 /套：他皓-他浩 /道：徒老-徒皓 /衛：徒老-徒皓 /稻：徒老-徒皓 /媼：奴道-奴皓 /早：子老-子皓 /澡：子老-子皓 /藻：子道-子皓 /藻：子道-子皓 /蚤：子老-子皓 /蚤：子老-子皓 /璫：子道-子皓 /棗：子老-子皓 /襖：烏老-烏皓 /媼：烏老-烏皓 /鶻：烏道-烏皓 /栲：苦道-苦浩 /槁：苦道-苦浩 /巧：苦道-苦浩

哥韻 1 字：舵：徒荷-徒可

果韻 3 字：果：古禍-古火 /麼：亡可-亡果 /叵：普可-普火

馬韻 7 字：馬：莫把-莫下 /碼：莫把-莫下 /駟：莫把-莫下 /房：五嘏-五下 /嘏：古雅-古疋 /廈：胡假-胡雅 /姐：茲也-茲野

養韻 7 字：蟻：餘掌-餘兩 /廂：良仰-良犖 /掌：諸養-諸兩 /饗：許掌-許兩 /敞：昌掌-昌兩 /壤：如掌-如兩 /臙：如掌-如兩

蕩韻 6 字：盪：徒黨-徒朗 /湯：徒黨-徒朗 /傷：他莽-他朗 /慷：苦莽-苦朗 /慌：呼愧-呼晃 /航：各黨-各朗

梗韻 7 字：丙：兵皿-兵永 /影：於景-於丙 /境：於景-於丙 /氈：於景-於丙 /荆：於景-於丙 /蝻：莫梗-莫杏 /魍：莫梗-莫杏

靜韻 8 字：靜：疾井-疾郢 /姘：疾井-疾郢 /逞：丑井-丑郢 /騁：丑領-丑郢 /悵：丑井-丑郢 /郢：以井-以整 /邗：子省-子郢 /譽：於井-於郢

迴韻 3 字：閏：他頂-他鼎 /煙：古頂-古挺 /零：力頂-力鼎

有韻 17 字：柳：力酒-力久 /罍：力九-力久 /郢：力九-力久 /絡：力九-力久 /紐：女九-女久 /鈕：女九-女久 /徠：女九-女久 /邗：女九-女久 /肱：女紂-女久 /杼：敕九-敕久 /稊：人久-人九 /糶：息酉-息有 /懽：於九-於柳 /帚：之酉-之九 /箒：之有-之九 /歸：之酉-之九 /獅：之酉-之九

厚韻 24 字：屋：胡苟-胡口 /逯：胡苟-胡口 /郢：胡走-胡口 /牡：莫后-莫厚 /拇：莫口-莫厚 /畝：莫走-莫厚 /晦：莫走-莫厚 /畝：莫走-莫厚 /晦：莫后-莫厚 /姆：莫后-莫厚 /均：古后-古厚 /狗：古后-古厚 /垢：古偶-古厚 /筍：古後-古厚 /菴：古后-古厚 /藕：五後-五口 /滿：五後-五口 /泐：乃口-乃后 /駘：蘇走-蘇后 /吽：呼垢-呼后 /狗：呼口-呼后 /口：苦苟-苦后 /鈕：苦苟-苦后 /邗：苦苟-苦后

寢韻 9 字：棧：直荏-直稔 /坵：丘錦-丘甚 /畝：力甚-力稔 /懷：力荏-力稔 /畚：力甚-力稔 /饜：子荏-子朕 /餼：如枕-如甚 /稔：如枕-如甚 /稔：初甚-初朕

感韻 2 字：感：古坎-古禪 /膾：奴坎-奴感

敢韻 4 字：敢：古膽-古覽 /畝：古膽-古覽 /畝：古膽-古覽 /畝：古膽-古覽

琰韻 6 字：糝：以斂-以冉 /賺：魚險-魚檢 /檢：居儉-居奄 /諂：丑冉-丑琰 /潤：丑冉-丑琰 /漸：慈斂-慈染

忝韻 6 字：衲：他點-他玷 /忝：他點-他玷 /簞：徒點-徒玷 /驪：徒點-徒玷 /飆：力玷-力忝 /賺：胡簞-胡忝

3) 去声 364 字:

送韻 5 字: 送: 蘇貢-蘇弄 / 瀆: 古洞-古送 / 峯: 古弄-古送 / 胴: 徒棟-徒弄 / 働: 徒貢-徒弄

用韻 1 字: 用: 余共-余頌

寘韻 5 字: 伎: 支致-支義 / 詈: 力翅-力智 / 庇: 七漬-七賜 / 譬: 匹臂-匹賜 / 漬: 疾賜-疾智

至韻 12 字: 媚: 明秘-明祕 / 遂: 徐類-徐醉 / 滯: 匹至-匹備 / 鬢: 丘位-丘愧 / 莅: 力致-力至 / 痢: 力地-力至 / 膩: 女致-女利 / 翠: 七遂-七醉 / 歛: 七利-七四 / 禡: 毗二-毗至 / 自: 疾利-疾二 / 瘞: 充至-充自

志韻 1 字: 記: 居意-居吏

未韻 17 字: 貴: 居謂-居胃 / 尉: 於貴-於胃 / 慰: 於貴-於胃 / 畏: 於貴-於胃 / 尉: 於貴-於胃 / 擧: 於貴-於胃 / 蠹: 於貴-於胃 / 製: 於貴-於胃 / 薺: 許胃-許貴 / 既: 居毅-居家 / 旡: 居毅-居家 / 忍: 魚既-魚既 / 蕨: 魚既-魚既 / 藪: 魚既-魚既 / 鑷: 許氣-許既 / 焮: 許氣-許既 / 獺: 許氣-許既

御韻 3 字: 據: 居豫-居御 / 鋸: 居庶-居御 / 屏: 所御-所去

遇韻 8 字: 注: 之裕-之戍 / 狂: 之句-之戍 / 鑄: 之樹-之戍 / 擧: 之喻-之戍 / 擧: 之喻-之戍 / 軒: 之裕-之戍 / 軒: 中戍-中句 / 閔: 丑住-丑注

暮韻 19 字: 慎: 莫固-莫故 / 顧: 古布-古暮 / 頤: 古布-古暮 / 稠: 古護-古暮 / 痼: 古護-古暮 / 固: 古護-古暮 / 鋼: 古路-古暮 / 痞: 古護-古暮 / 護: 胡故-胡誤 / 嫗: 胡故-胡誤 / 護: 胡故-胡誤 / 笠: 胡故-胡誤 / 沍: 胡故-胡誤 / 栝: 胡故-胡誤 / 詎: 胡故-胡誤 / 翌: 胡故-胡誤 / 苴: 胡故-胡誤 / 哺: 普布-普故 / 哺: 薄路-薄故

霽韻 4 字: 噤: 在細-在詣 / 齎: 在計-在詣 / 薊: 古麗-古詣 / 媿: 匹計-匹詣

祭韻 30 字: 穢: 子曳-子例 / 縻: 子裔-子例 / 籥: 于歲-于歲 / 訥: 而稅-而銳 / 贅: 之說-之芮 / 痢: 尺卅-尺制 / 誓: 時卅-時制 / 斲: 時卅-時制 / 筮: 時卅-時制 / 箠: 時卅-時制 / 籩: 時卅-時制 / 趨: 時曳-時制 / 誣: 餘卅-餘制 / 呷: 餘卅-餘制 / 蕎: 餘卅-餘制 / 滯: 直厲-直例 / 例: 力卅-力制 / 厲: 力卅-力制 / 礪: 力勢-力制 / 禡: 力卅-力制 / 癘: 力誓-力制 / 痢: 力誓-力制 / 驪: 力際-力制 / 駟: 力卅-力制 / 勢: 舒曳-舒制 / 屬: 居厲-居例 / 屬: 居偈-居例 / 趨: 丑卅-丑例 / 斲: 丑厲-丑例 / 蹶: 丑卅-丑例

泰韻 16 字: 太: 他大-他蓋 / 鴛: 五大-五蓋 / 鬻: 於蓋-於蓋 / 殫: 於太-於蓋 / 漆: 奴太-奴帶 / 馱: 徒賴-徒蓋 / 儉: 古會-古外 / 𠄎: 古會-古外 / 澮: 古會-古外 / 擯: 古會-古外 / 翮: 呼外-呼會 / 蒼: 烏會-烏外 / 旆: 蒲貝-蒲蓋 / 躡: 落帶-落蓋 / 餒: 呼帶-呼艾 / 謁: 呼蓋-呼艾

卦韻 3 字: 懈: 古賈-古隘 / 辰: 匹賈-匹卦 / 錫: 所懈-所賈

怪韻 7 字: 怪: 古拜-古壞 / 諭: 許界-許介 / 喊: 許戒-許介 / 齷: 胡戒-胡介 / 蕪: 胡戒-

胡介 / 𠵼：苦壞-苦怪 / 瓊：胡拜-胡怪

夬韻 2 字：瓊：苦話-苦夬 / 勸：莫夬-莫話

隊韻 16 字：佩：蒲對-蒲味 / 郢：蒲內-蒲味 / 邨：蒲內-蒲味 / 芘：蒲對-蒲味 / 妹：莫背-莫佩 / 味：莫潰-莫佩 / 類：荒佩-荒內 / 對：都內-都隊 / 對：都內-都隊 / 樹：都憤-都隊 / 淬：七內-七內 / 粹：子內-子對 / 辭：子內-子對 / 粹：子內-子對 / 退：他潰-他內 / 復：他對-他內

代韻 14 字：岱：徒載-徒耐 / 黛：徒載-徒耐 / 騰：徒載-徒耐 / 埭：徒賚-徒耐 / 袋：徒戴-徒耐 / 袋：徒戴-徒耐 / 忒：徒戴-徒耐 / 賽：先再-先代 / 簪：先岱-先代 / 態：他戴-他代 / 慨：古載-古代 / 概：苦載-苦概 / 礙：五代-五溉 / 閱：五載-五溉

震韻 4 字：顛：息進-息晉 / 認：而震-而振 / 軫：羊刃-羊晉 / 陣：直鎮-直刃

稔韻 9 字：殉：辭峻-辭閏 / 徇：辭峻-辭閏 / 餽：子殉-子峻 / 駿：子徇-子峻 / 鬻：子徇-子峻 / 鬻：子徇-子峻 / 閏：如舜-如順 / 潤：如舜-如順 / 順：食潤-食閏

願韻 1 字：建：居堰-居萬

恩韻 5 字：頓：都鈍-都困 / 溷：苦頓-苦悶 / 悶：莫頓-莫困 / 盆：蒲頓-蒲悶 / 鬻：子困-子寸

翰韻 11 字：懸：得漢-得按 / 庑：得案-得按 / 憚：徒旦-徒案 / 盱：古旦-古案 / 榦：古旦-古案 / 驛：五旦-五盱 / 廐：五旦-五盱 / 漢：呼岸-呼盱 / 曠：呼旦-呼盱 / 糶：呼旦-呼盱 / 羅：奴旦-奴案

換韻 19 字：換：胡館-胡玩 / 這：胡館-胡玩 / 漣：胡館-胡玩 / 裸：古換-古玩 / 館：古換-古玩 / 灌：古喚-古玩 / 灌：古喚-古玩 / 鶴：古亂-古玩 / 櫃：古換-古玩 / 鑰：古喚-古玩 / 權：古亂-古玩 / 玩：五貫-五換 / 玩：五館-五換 / 段：徒亂-徒玩 / 筭：蘇亂-蘇貫 / 蒜：蘇亂-蘇貫 / 筭：蘇亂-蘇貫 / 蒜：蘇換-蘇貫 / 駢：博幔-博漫

諫韻 9 字：澗：古鴈-古晏 / 錮：古鴈-古晏 / 鴈：五諫-五晏 / 鴈：五諫-五晏 / 雁：五諫-五晏 / 晏：烏澗-烏澗 / 勸：所諫-所晏 / 婢：下鴈-下晏 / 宦：胡串-胡慣

霰韻 13 字：噉：奴見-奴甸 / 薦：於見-於甸 / 噉：於見-於甸 / 噉：於見-於甸 / 噉：於見-於甸 / 漉：於見-於甸 / 灑：莫見-莫甸 / 宥：莫見-莫甸 / 糶：莫片-莫甸 / 片：普見-普麵 / 荐：在見-在甸 / 甸：烏衙-烏縣 / 籲：呼見-呼甸

線韻 16 字：顛：之扇-之膳 / 膳：時扇-時戰 / 顛：時扇-時戰 / 譚：時扇-時戰 / 彥：魚箭-魚變 / 綦：居媛-居倦 / 綦：居媛-居倦 / 倦：渠眷-渠卷 / 綦：渠眷-渠卷 / 戀：力絹-力卷 / 弁：皮彥-皮變 / 窳：皮彥-皮變 / 昇：皮彥-皮變 / 忸：皮面-皮變 / 簪：士卷-士戀 / 賤：才箭-才線

嘯韻 3 字：絛：他叫-他弔 / 藿：徒叫-徒弔 / 苈：徒叫-徒弔

笑韻 8 字：照：之曜-之妙 / 炤：之曜-之妙 / 諂：才妙-才笑 / 療：力劭-力照 / 樵：子諂-子肖 / 醮：子曜-子肖 / 漁：子召-子肖 / 矚：子召-子肖

效韻 5 字：効：胡孝-胡教 / 孝：呼效-呼教 / 礮：匹兒-匹貌 / 鞫：於孝-於教 / 魏：五孝-

五教

肴韻 4 字：帽：莫到-莫報 /規：莫到-莫報 /糙：七竈-七到 /饒：烏告-烏到

箇韻 1 字：餓：五賀-五个

過韻 3 字：洩：古卧-古臥 /瘵：苦卧-苦臥 /貨：呼卧-呼臥

禡韻 10 字：馮：莫亞-莫駕 /稼：古暇-古訝 /罅：呼嫁-呼訝 /墟：呼嫁-呼訝 /詫：丑嫁-丑亞 /榨：側嫁-側駕 /吳：胡罵-胡化 /乜：呼罵-呼霸 /愧：呼罵-呼霸 /蛇：除嫁-除駕

漾韻 15 字：鏗：餘障-餘亮 /亮：力尚-力讓 /諒：力尚-力讓 /懷：人向-人掾 /痕：知釀-知亮 /禮：丑向-丑亮 /關：許尚-許亮 /釀：女帳-女亮 /庠：之讓-之亮 /醬：子匠-子亮 /疆：子匠-子亮 /牂：子匠-子亮 /况：許誑-許訪 /嗟：丘尚-丘亮 /獲：丘向-丘亮

宕韻 4 字：嘗：丁盞-丁浪 /謗：補浪-補曠 /曠：苦浪-苦謗 /續：苦浪-苦謗

映韻 5 字：鏡：居映-居慶 /鏡：居命-居慶 /競：渠慶-渠敬 /慶：丘映-丘敬 /諱：許孟-許更

勁韻 3 字：清：七性-七政 /鄭：直政-直正 /遠：丑聖-丑鄭

證韻 3 字：證：諸孕-諸應 /膺：於甌-於證 /譽：許證-許應

嶝韻 2 字：壻：古鐙-古鄧 /癯：思鄧-思贈

宥韻 19 字：佑：于究-于救 /救：居又-居祐 /究：居宥-居祐 /疚：居又-居祐 /詠：居宥-居祐 /胃：直又-直祐 /籀：直救-直祐 /柚：直宥-直祐 /臭：尺又-尺救 /岫：似又-似祐 /畱：似就-似祐 /袖：似又-似祐 /舊：巨又-巨救 /瘦：所又-所祐 /瘦：所又-所祐 /髡：側胄-側救 /窟：力又-力救 /搯：力又-力救 /鈕：女又-女救

候韻 21 字：鮪：胡鬪-胡邁 /馱：苦豆-苦候 /茂：莫邁-莫候 /杼：莫邁-莫候 /姆：莫邁-莫候 /豆：徒鬪-徒候 /竇：徒邁-徒候 /駁：徒鬪-徒候 /荳：徒鬪-徒候 /脰：徒姤-徒候 /桓：徒鬪-徒候 /涇：徒鬪-徒候 /毘：徒鬪-徒候 /靱：徒鬪-徒候 /樛：奴邁-奴豆 /音：他豆-他候 /趙：他鬪-他候 /穀：古豆-古候 /轉：倉豆-倉奏 /寇：呼候-呼漏 /狗：呼近-呼漏

沁韻 3 字：蔭：於鳩-於禁 /譖：莊賃-莊蔭 /讖：楚蔭-楚譖

勘韻 1 字：紺：古憾-古暗

闕韻 1 字：瞰：苦暫-苦濫

豔韻 2 字：殮：力贍-力驗 /驗：力豔-力驗

釀韻 1 字：脛：丘劔-丘釀

4) 入声 417 字:

屋韻 57 字：黠：徒卜-徒谷 /讖：徒木-徒谷 /髑：徒木-徒谷 /殞：徒木-徒谷 /讀：徒鹿-徒谷 /續：徒穀-徒谷 /牘：徒木-徒谷 /痛：徒木-徒谷 /贖：徒木-徒谷 /遺：徒鹿-徒谷 /馘：徒木-徒谷 /殞：徒木-徒谷 /瀆：徒鹿-徒谷 /贖：徒木-徒谷 /贖：徒鹿-徒谷 /贖：徒木-徒谷 /贖：徒卜-徒谷 /贖：徒木-徒谷 /贖：徒鹿-徒谷 /馘：古斛-古祿 /穀：古斛-古

禄 / 殍：古鹿-古禄 / 谿：古禄-古禄 / 穀：胡木-胡谷 / 榦：胡木-胡谷 / 斛：胡穀-胡谷 / 藪：胡鹿-胡谷 / 藪：胡木-胡谷 / 藪：胡鹿-胡谷 / 罄：胡穀-胡谷 / 籛：空木-空谷 / 楸：桑屋-桑谷 / 藪：桑鹿-桑谷 / 爰：蒲卜-蒲木 / 扑：普卜-普木 / 撲：普鹿-普木 / 木：莫穀-莫卜 / 霖：莫穀-莫卜 / 黎：莫穀-莫卜 / 躡：所陸-所六 / 蔞：力鞠-力竹 / 蔞：力鞠-力竹 / 蔞：力鞠-力竹 / 蔞：力六-力竹 / 鞠：居陸-居六 / 掬：居陸-居六 / 鞠：居竹-居六 / 窳：居陸-居六 / 塾：殊鞠-殊六 / 縮：余祝-余六 / 滄：余熟-余六 / 瀨：渠六-渠竹 / 巖：式六-式竹 / 籛：許六-許竹 / 蹇：子陸-子六 / 櫛：息六-息逐 / 馘：息六-息逐

沃韻 6 字：塗：烏篤-烏酷 / 疇：徒篤-徒沃 / 焘：苦告-苦沃 / 鴿：胡篤-胡沃 / 皓：古督-古沃 / 誰：古篤-古沃

燭韻 19 字：趨：之玉-之欲 / 玉：魚錄-魚欲 / 搨：居足-居玉 / 桐：居錄-居玉 / 跲：渠足-渠玉 / 桐：渠錄-渠玉 / 蜀：市燭-市玉 / 禡：市欲-市玉 / 禡：市欲-市玉 / 欲：余燭-余蜀 / 浴：余玉-余蜀 / 鴿：余玉-余蜀 / 鉛：余玉-余蜀 / 慾：余玉-余蜀 / 録：力足-力玉 / 馱：力足-力玉 / 録：力足-力玉 / 續：似錄-似足 / 蕘：似玉-似足

覺韻 11 字：勦：古琢-古岳 / 桷：古學-古岳 / 較：古學-古岳 / 晶：莫剝-莫角 / 昫：蒲卓-蒲角 / 昫：蒲卓-蒲角 / 灑：直卓-直角 / 偃：於岳-於角 / 颯：女卓-女角 / 解：女卓-女角 / 确：胡角-胡覺

質韻 15 字：桎：之實-之日 / 檣：之逸-之日 / 驚：之逸-之日 / 侄：之栗-之日 / 剽：力一-力質 / 麤：力一-力質 / 縶：力一-力質 / 慄：力日-力質 / 候：秦栗-秦悉 / 候：秦栗-秦悉 / 盜：彌必-彌畢 / 鞞：卑蜜-卑吉 / 鞞：卑蜜-卑吉 / 結：巨栗-巨乙 / 乙：於秩-於筆

術韻 6 字：鯨：子律-子聿 / 欬：子律-子聿 / 鉞：辛律-辛聿 / 等：呂恤-呂邨 / 穢：許出-許聿 / 悞：許律-許聿

迄韻 4 字：乞：許乞-許訖 / 訖：居迄-居乞 / 迄：魚乞-魚迄 / 迄：其乞-其迄

月韻 6 字：趣：居越-居月 / 趣：居越-居月 / 蕨：居越-居月 / 蠟：許謁-許竭 / 蠟：許謁-許竭 / 謁：居謁-居竭

沒韻 21 字：沒：莫突-莫勃 / 歿：莫骨-莫勃 / 骨：古沒-古忽 / 菁：古突-古忽 / 埤：蒲忽-蒲沒 / 郭：蒲突-蒲沒 / 淳：蒲忽-蒲沒 / 熬：蒲骨-蒲沒 / 埤：蒲骨-蒲沒 / 埤：蒲骨-蒲沒 / 埤：蒲骨-蒲沒 / 菽：蒲骨-蒲沒 / 隸：他忽-他骨 / 忽：呼沒-呼骨 / 乾：呼突-呼骨 / 忽：呼沒-呼骨 / 杷：五骨-五忽 / 屺：五骨-五忽 / 削：五骨-五忽 / 摠：苦忽-苦骨 / 粹：昨骨-昨沒

曷韻 5 字：駝：胡割-胡葛 / 檣：胡獺-胡葛 / 闕：他曷-他達 / 鬪：烏曷-烏葛 / 喝：苦葛-苦曷

末韻 11 字：穌：莫括-莫撥 / 括：古奪-古活 / 括：苦活-苦括 / 鯨：徒括-徒活 / 豁：呼活-呼括 / 豁：呼活-呼括 / 幹：烏活-烏括 / 馱：烏括-烏括 / 悅：他活-他括 / 媵：蒲活-蒲撥 / 媵：蒲末-蒲撥

黠韻 5 字：蔡：初夏-初八 / 夏：古札-古黠 / 玠：古八-古黠 / 秭：古八-古黠 / 秭：古八-

古黠

鐙韻 1 字：髻：五繕-五鐙

屑韻 10 字：結：古姪-古屑 /鑿：古節-古屑 /血：呼穴-呼決 /審：呼穴-呼決 /穴：胡決-胡決 /紆：胡玦-胡決 /突：於穴-於決 /窠：於決-於決 /韻：胡睽-胡結 /鑿：普結-普蔑
薛韻 10 字：杰：渠薛-渠列 /熱：如折-如列 /竭：丘列-丘竭 /歡：昌悅-昌悅 /憒：陟雪-陟劣 /劣：力拙-力輟 /捋：力拙-力輟 /浮：力拙-力輟 /徹：直舌-直列 /威：許悅-許劣
藥韻 8 字：屨：居略-居勺 /灼：之藥-之若 /灼：之藥-之若 /焯：之藥-之若 /諶：之藥-之若 /豹：之藥-之若 /瘡：魚略-魚約 /諶：虛虐-虛約

鐙韻 11 字：愷：徒各-徒落 /恠：徒各-徒落 /榜：他洛-他各 /櫟：他洛-他各 /蔞：他落-他各 /聖：烏洛-烏各 /嘽：補洛-補各 /鬪：補洛-補各 /郭：古穫-古博 /羣：古穫-古博 /鄭：古穫-古博

陌韻 15 字：陌：莫百-莫白 /陌：莫格-莫白 /貌：莫格-莫白 /駟：莫百-莫白 /陌：莫格-莫白 /陌：莫伯-莫白 /趨：山格-山戟 /窄：側格-側伯 /客：五百-五陌 /拍：普格-普伯 /珀：普百-普伯 /趨：胡百-胡格 /叢：古額-古伯 /絡：古額-古伯 /駘：古額-古伯

麥韻 17 字：麥：莫革-莫獲 /廬：莫革-莫獲 /脉：莫革-莫獲 /脈：莫革-莫獲 /脈：莫革-莫獲 /廬：古麥-古獲 /冊：楚責-楚革 /箒：楚責-楚革 /颯：呼獲-呼麥 /翱：古責-古核 /囑：古厄-古核 /穢：陟厄-陟革 /搯：於責-於革 /掇：於責-於革 /貌：於隔-於革 /瘵：山革-山責 /彌：五責-五革

昔韻 12 字：昔：思亦-思積 /腊：思亦-思積 /碣：思亦-思積 /鞞：思亦-思積 /葛：思亦-思積 /楷：思亦-思積 /楷：思亦-思積 /釋：羊石-羊益 /瘍：羊赤-羊益 /墟：之亦-之石 /蓆：祥亦-祥易 /猎：秦亦-秦昔

錫韻 46 字：惕：先的-先擊 /惕：先狄-先擊 /颯：先的-先擊 /愨：先歷-先擊 /棘：先狄-先擊 /晰：先狄-先擊 /霽：普的-普擊 /懋：普狄-普擊 /鉅：普的-普擊 /霽：郎的-郎擊 /秣：郎的-郎擊 /癩：郎的-郎擊 /歷：郎的-郎擊 /歷：郎的-郎擊 /癩：郎的-郎擊 /曆：郎狄-郎擊 /醜：胡的-胡狄 /菽：胡激-胡狄 /狄：徒的-徒歷 /迪：徒的-徒歷 /笛：徒的-徒歷 /羅：徒的-徒歷 /滌：徒的-徒歷 /菽：徒的-徒歷 /秋：徒的-徒歷 /耀：徒的-徒歷 /穢：徒的-徒歷 /佃：他激-他歷 /剔：他狄-他歷 /勢：他狄-他歷 /揚：他的-他歷 /蔭：他笛-他歷 /孺：奴的-奴歷 /寂：前的-前歷 /冢：前的-前歷 /宗：前的-前歷 /羣：莫歷-莫狄 /汨：莫歷-莫狄 /澗：莫歷-莫狄 /瀟：莫歷-莫狄 /塤：莫歷-莫狄 /鄴：古闐-古闐 /欸：許迪-許激 /欸：許狄-許激 /欸：許狄-許激

職韻 18 字：職：之力-之翼 /職：之力-之翼 /職：之力-之翼 /熄：相力-相即 /臆：相力-相即 /輶：許力-許極 /畫：許力-許極 /極：渠憶-渠力 /匿：女直-女力 /抑：於陟-於力 /臆：於識-於力 /戮：與力-與職 /代：與力-與職 /煨：與力-與職 /代：與力-與職 /卽：子弋-子力 /猷：子弋-子力 /囟：彼力-彼側

德韻 11 字：則：子得-子德 /劓：子得-子德 /劓：子得-子德 /勒：盧得-盧則 /笏：盧得-

盧則 /忒：他得-他德 /慝：他得-他德 /聽：他則-他德 /刻：苦則-苦得 /濕：呼得-呼北 /
歎：呼勒-呼北

緝韻 30 字：聾：七立-七入 /習：似立-似入 /襲：似立-似入 /隰：似立-似入 /鰭：似立-
-似入 /飜：似立-似入 /褶：似立-似入 /鵠：似立-似入 /鰾：似立-似入 /集：秦立-秦入
/喋：子立-子入 /涓：子立-子入 /蕪：子習-子入 /立：力急-力入 /笠：力及-力入 /鴻：力
及-力入 /砬：力執-力入 /汲：居及-居立 /給：居及-居立 /扱：居及-居立 /芟：居及-居
立 /扱：居及-居立 /涪：去及-去急 /冊：先入-先立 /媮：許急-許及 /邑：於急-於汲 /悒：
於急-於汲 /菑：於及-於汲 /菑：於立-於汲 /靈：丑立-丑入

合韻 12 字：鴿：古合-古沓 /蛤：古合-古沓 /扱：古合-古沓 /沓：徒沓-徒合 /涪：徒沓-
-徒合 /磳：徒沓-徒合 /踏：他沓-他合 /鞞：他沓-他合 /雜：徂沓-徂合 /弔：子合-子沓
/呬：子合-子沓 /趣：子合-子沓

盍韻 5 字：皷：都闔-都榼 /餽：都臘-都榼 /餽：都盍-都榼 /蹋：徒闔-徒盍 /闔：徒臘-
徒盍

葉韻 5 字：鈇：時獵-時攝 /箒：尼懾-尼輒 /接：七葉-七接 /電：丑涉-丑輒 /箒：丑涉-
丑輒

帖韻 23 字：帖：他頰-他協 /帖：他頰-他協 /馨：他頰-他協 /帖：他叶-他協 /叶：胡牒-
-胡頰 /絃：胡篋-胡頰 /協：胡牒-胡頰 /挾：苦協-苦協 /牒：徒頰-徒協 /牒：徒篋-徒協
/牒：徒頰-徒協 /牒：徒頰-徒協 /躐：徒頰-徒協 /氈：徒叶-徒協 /氈：徒叶-徒協 /襲：徒
頰-徒協 /疊：徒頰-徒協 /裸：徒頰-徒協 /牒：徒頰-徒協 /艇：蘇叶-蘇協 /聃：丁篋-丁
愜 /嘑：丁頰-丁愜 /笱：丁帖-丁愜

業韻 17 字：業：魚劫-魚怯 /牒：魚劫-魚怯 /驛：魚劫-魚怯 /牒：魚劫-魚怯 /鱸：魚劫-
-魚怯 /鷄：魚劫-魚怯 /澹：虛劫-虛業 /狹：去業-去劫 /劫：居業-居怯 /劫：居業-居怯
/鈇：居業-居怯 /劫：居業-居怯 /菴：於劫-於業 /菴：於劫-於業 /菴：於劫-於業 /菴：於
劫-於業 /菴：於劫-於業

(3) 反切上字下字共に相違する同音字

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切同音字のうち、反切上字下字共に相違する同音字は 3222 個となり、そのうち平声字は 1413 個、上声字は 566 個、去声字は 594 個、入声字は 649 個である。

1) 平声 1413 字：

東韻 57 字：菓：得洪-徳紅 /棟：都聳-徳紅 /冲：除隆-直弓 /終：之弓-職戎 /終：祝融-
-職戎 /崇：士隆-鋤弓 /密：士隆-鋤弓 /嵩：思融-息弓 /崧：思融-息弓 /馘：思雄-息弓
/崧：思雄-息弓 /馘：而弓-如融 /融：弋終-以戎 /穹：丘弓-去宮 /鄒：負弓-房戎 /鄒：孚
弓-敷隆 /澧：孚雄-敷隆 /豐：孚雄-敷隆 /充：齒戎-昌終 /琬：齒融-昌終 /菴：齒戎-昌

巨梨-渠脂 / 鮫：巨梨-渠脂 / 霽：豬惟-陟佳 / 蕤：汝誰-儒佳 / 惟：弋佳-以追 / 灘：夷佳-以追 / 璫：弋佳-以追 / 綏：先唯-息遺 / 菱：先唯-息遺 / 菱：先唯-息遺 / 芟：先唯-息遺 / 詹：莫飢-武悲 / 鵬：莫飢-武悲 / 瑁：明丕-武悲 / 錐：之惟-職追 / 佳：之惟-職追 / 廩：之惟-職追 / 騅：之誰-職追 / 離：之惟-職追 / 誰：是推-視佳 / 睚：是惟-視佳 / 丕：普邛-敷悲 / 佻：匹眉-敷悲 / 碩：普眉-敷悲 / 祗：竹尸-丁尼

之韻 24 字：期：巨基-渠之 / 旗：巨基-渠之 / 綦：巨箕-渠之 / 祺：巨箕-渠之 / 琪：巨基-渠之 / 騏：巨基-渠之 / 璫：巨基-渠之 / 璫：巨基-渠之 / 麒：巨基-渠之 / 祺：巨基-渠之 / 禡：巨基-渠之 / 郛：式時-書之 / 顛：丘之-去其 / 瘳：力詩-里之 / 瘳：力辭-里之 / 淄：仄其-側持 / 鄗：莊釐-側持 / 歎：欣疑-許其 / 熙：火疑-許其 / 瘳：火之-許其 / 疇：虛之-許其 / 疇：欣基-許其 / 媼：虛基-許其 / 滋：藏詞-疾之

微韻 18 字：暉：呼韋-許歸 / 徽：火韋-許歸 / 微：火韋-許歸 / 違：于威-雨非 / 輿：于歸-雨非 / 隄：匪肥-甫微 / 驪：不韋-甫微 / 祈：巨衣-渠希 / 饑：巨依-渠希 / 饑：巨衣-渠希 / 斲：巨衣-渠希 / 饑：巨依-渠希 / 饑：紀衣-居依 / 晞：許機-香衣 / 悒：許祈-香衣 / 巍：牛威-語韋 / 歸：居暉-舉韋 / 歸：居暉-舉韋

魚韻 47 字：書：式余-傷魚 / 鴿：失余-傷魚 / 璫：式餘-傷魚 / 蓍：升諸-傷魚 / 据：據於-九魚 / 据：紀余-九魚 / 涿：京於-九魚 / 轄：巨於-強魚 / 縹：巨於-強魚 / 璫：其於-強魚 / 磔：鉅於-強魚 / 籛：距於-強魚 / 蠹：巨於-強魚 / 鄺：巨諸-強魚 / 據：距於-強魚 / 趨：求間-強魚 / 餘：與居-以諸 / 旗：弋於-以諸 / 璵：弋居-以諸 / 吁：與居-以諸 / 舁：與居-以諸 / 仔：與居-以諸 / 徐：與魚-以諸 / 雜：與居-以諸 / 鱗：思於-相居 / 箝：息魚-相居 / 阻：且居-七余 / 郎：此諸-七余 / 瀆：且於-七余 / 鋤：仕菹-士魚 / 踈：色魚-所菹 / 疢：山於-所菹 / 徐：詞余-似魚 / 筮：殃魚-央居 / 啞：乙余-央居 / 豬：徵居-陟魚 / 瀦：徵居-陟魚 / 檠：竹余-陟魚 / 儲：之餘-章魚 / 瀦：之餘-章魚 / 儲：之餘-章魚 / 藜：仁舒-人諸 / 駕：汝居-人諸 / 翟：汝居-人諸 / 筮：丘於-去魚 / 祛：丘於-去魚 / 據：口居-去魚

虞韻 58 字：鐻：牛于-遇俱 / 欬：虛娛-況于 / 衢：近虞-其俱 / 濯：渠愚-其俱 / 駒：巨于-其俱 / 屬：渠虞-其俱 / 鑿：局虞-其俱 / 儒：如俱-人朱 / 嚙：汝俱-人朱 / 孀：如爰-人朱 / 顛：仁于-人朱 / 須：思臾-相俞 / 𠄎：詢趨-相俞 / 嚙：思俱-相俞 / 需：息俱-相俞 / 鑿：息臾-相俞 / 誅：知俞-陟輪 / 邾：中厨-陟輪 / 蛛：竹于-陟輪 / 戔：知俞-陟輪 / 隸：張俱-陟輪 / 洙：時俱-市朱 / 爰：時珠-市朱 / 踰：與俱-羊朱 / 諛：與珠-羊朱 / 輸：餘珠-羊朱 / 輸：庾俱-羊朱 / 瀦：庾俱-羊朱 / 菴：庾俱-羊朱 / 藹：庾俱-羊朱 / 嘔：去娛-豈俱 / 驅：去迂-豈俱 / 朱：之瑜-章俱 / 珠：之俞-章俱 / 侏：諸儒-章俱 / 絀：之俞-章俱 / 鮪：諸儒-章俱 / 趨：且俞-七逾 / 芙：附俱-防無 / 搏：附俱-防無 / 苻：輔俱-防無 / 詠：附夫-防無 / 扶：輔虞-防無 / 桴：附俱-防無 / 馱：妨娛-芳無 / 輔：妨娛-芳無 / 稭：妨俱-芳無 / 紂：豐扶-芳無 / 紂：於于-憶俱 / 跨：於于-憶俱 / 尫：於于-憶俱 / 𧈧：於于-憶俱 / 策：充俱-昌朱 / 拘：矩娛-舉朱 / 駒：九于-舉朱 / 輦：九娛-舉朱 / 駒：記于-舉朱 / 俱：矩俞-舉朱

模韻 68 字：匍：步乎-薄胡 / 胡：護徒-戶吳 / 瑚：何孤-戶吳 / 筍：護都-戶吳 / 菰：公都

摠：先才-蘇來 / 愬：息台-蘇來 / 皚：牛哀-五來

真韻 63 字：眞：之仁-職鄰 / 禛：之仁-職鄰 / 眞：之仁-職鄰 / 唇：之人-職鄰 / 賑：之仁-職鄰 / 歟：一辛-於眞 / 新：思人-息鄰 / 辛：思人-息鄰 / 辰：市眞-植鄰 / 晨：是人-植鄰 / 宸：時眞-植鄰 / 鶡：市眞-植鄰 / 慶：市眞-植鄰 / 茁：時人-植鄰 / 臣：時人-植鄰 / 仁：而眞-如鄰 / 人：而眞-如鄰 / 申：式神-失人 / 伸：舒鄰-失人 / 紳：式眞-失人 / 呻：舒神-失人 / 軟：舒臣-失人 / 倂：式神-失人 / 紳：尸仁-失人 / 身：式神-失人 / 紳：始神-失人 / 賓：卑民-必鄰 / 賓：卑民-必鄰 / 禛：卑民-必鄰 / 珍：張陳-陟鄰 / 塵：除仁-直珍 / 隸：子仁-將鄰 / 膜：充人-昌眞 / 秦：疾津-匠鄰 / 秦：疾津-匠鄰 / 夤：弋人-翼眞 / 蘋：毗賓-符眞 / 蕢：毗賓-符眞 / 懶：婢賓-符眞 / 獮：婢賓-符眞 / 饜：毗賓-符眞 / 嘖：蒲民-符眞 / 纈：毗賓-符眞 / 嬾：白民-符眞 / 嚚：彥陳-語巾 / 筠：有旻-爲贊 / 囡：于巾-爲贊 / 頤：于貧-爲贊 / 珉：靡幽-武巾 / 旻：莫貧-武巾 / 旻：莫彬-武巾 / 貧：皮旻-符巾 / 笏：皮彬-符巾 / 齋：猗筠-於倫 / 斌：鄙鄰-府巾 / 份：彼陳-府巾 / 玠：方貧-府巾 / 幽：悲貧-府巾 / 幽：補珉-府巾 / 邠：補珉-府巾 / 霽：碧倫-府巾 / 璠：鄙鄰-府巾 / 攸：悲貧-府巾

諄韻 13 字：肫：之春-章倫 / 詢：息遵-相倫 / 岫：思遵-相倫 / 珣：思旬-相倫 / 恂：思巡-相倫 / 惇：而純-如勻 / 迤：張倫-陟綸 / 逡：且旬-七倫 / 竣：且旬-七倫 / 竣：且遵-七倫 / 爰：且旬-七倫 / 勻：弋旬-羊倫 / 巡：似倫-詳遵

文韻 18 字：雲：于君-王分 / 雲：禹軍-王分 / 稔：禹軍-王分 / 稔：禹軍-王分 / 耘：禹軍-王分 / 郎：有軍-王分 / 溲：禹軍-王分 / 邳：有軍-王分 / 飪：于君-王分 / 耘：禹君-王分 / 檣：于軍-王分 / 芬：孚云-撫文 / 紛：孚云-撫文 / 笱：孚云-撫文 / 旣：孚云-撫文 / 粉：孚云-撫文 / 翁：孚云-撫文 / 霧：孚雲-撫文

欣韻 3 字：欣：虛殷-許斤 / 筋：居勤-舉欣 / 筋：居勤-舉欣

元韻 11 字：垣：禹煩-雨元 / 棖：禹煩-雨元 / 滾：于暄-雨元 / 超：禹煩-雨元 / 垣：吁園-況袁 / 堦：吁園-況袁 / 翮：許元-況袁 / 籩：許元-況袁 / 蝮：許元-況袁 / 言：魚韃-語軒 / 菩：魚韃-語軒

魂韻 19 字：菟：公覓-古渾 / 盪：於覓-烏渾 / 溫：於覓-烏渾 / 輻：於昆-烏渾 / 駟：於覓-烏渾 / 猛：於昆-烏渾 / 瓠：於覓-烏渾 / 齷：於昆-烏渾 / 蓀：息昆-思渾 / 飡：蘇昆-思渾 / 搦：蘇昆-思渾 / 存：在昆-徂尊 / 蹲：在昆-徂尊 / 郁：才孫-徂尊 / 簋：大昆-徒渾 / 村：千昆-此尊 / 盆：步魂-蒲奔 / 鷓：步昆-蒲奔 / 犇：補門-博昆

痕韻 5 字：根：胡根-戶恩 / 根：柯恩-古痕 / 跟：柯恩-古痕 / 袞：於根-烏痕 / 愬：於根-烏痕

寒韻 30 字：寒：何丹-胡安 / 寒：何蘭-胡安 / 禪：多安-都寒 / 丹：多安-都寒 / 殫：多安-都寒 / 簞：丁安-都寒 / 匱：丁安-都寒 / 嶧：丁安-都寒 / 臙：丁安-都寒 / 盍：於干-烏寒 / 鞏：惡丹-烏寒 / 鷓：奴丹-那干 / 難：奴丹-那干 / 冊：先安-蘇干 / 檀：達丹-徒干 / 淺：在安-昨干 / 盞：才丹-昨干 / 叔：在安-昨干 / 干：各丹-古寒 / 竿：公安-古寒 / 奸：公安-古寒 / 韞：公安-古寒 / 闌：力安-落干 / 攔：力丹-落干 / 闕：力安-落干 / 簡：力單-落干 / 欄：

力丹-落干 / 欄：力寒-落干 / 闌：六安-落干 / 刊：口干-苦寒

桓韻 27 字：完：戶端-胡官 / 端：都丸-多官 / 端：丁丸-多官 / 端：丁丸-多官 / 端：都丸-多官 / 端：丁丸-多官 / 酸：先丸-素官 / 浚：先丸-素官 / 浚：息丸-素官 / 浚：先丸-素官 / 霰：先丸-素官 / 團：徒丸-度官 / 博：徒桓-度官 / 博：徒桓-度官 / 橫：昨官-在丸 / 蠻：力完-落官 / 鸞：力丸-落官 / 蠻：力丸-落官 / 緜：力丸-落官 / 蠻：力完-落官 / 驩：火丸-呼官 / 驩：火丸-呼官 / 驩：火丸-呼官 / 狝：火丸-呼官 / 挽：武桓-母官 / 瘠：披盤-普官

刪韻 1 字：鬢：胡彎-戶關

山韻 6 字：閑：駭山-戶間 / 闌：乎閒-戶間 / 娘：乎閒-戶間 / 闌：胡閒-戶間 / 擊：口閒-苦閑 / 喞：魚艱-五閑

先韻 45 字：硃：思賢-蘇前 / 駟：才田-昨先 / 籟：才田-昨先 / 千：且田-蒼先 / 升：且田-蒼先 / 阡：青田-蒼先 / 仟：七堅-蒼先 / 迂：且堅-蒼先 / 箋：子田-則前 / 賤：子田-則前 / 稟：子田-則前 / 韃：子田-則前 / 簡：子田-則前 / 幟：公田-古賢 / 肩：居妍-古賢 / 猶：公田-古賢 / 弦：奚堅-胡田 / 絃：何堅-胡田 / 刳：下千-胡田 / 莖：後堅-胡田 / 煙：於賢-烏前 / 壘：於田-烏前 / 歟：於賢-烏前 / 脬：於田-烏前 / 簾：於田-烏前 / 憐：力田-落賢 / 噠：間前-落賢 / 麟：力堅-落賢 / 跽：達堅-徒年 / 顛：丁千-都年 / 巔：多田-都年 / 蹟：丁千-都年 / 眞：丁田-都年 / 縑：口田-苦堅 / 研：口弦-苦堅 / 研：午田-五堅 / 硯：午田-五堅 / 掣：魚賢-五堅 / 眠：眉田-莫賢 / 鬣：亡先-莫賢 / 霧：亡田-莫賢 / 龔：於濁-烏玄 / 緇：公淵-古玄 / 邊：補眠-布玄 / 籛：補堅-布玄

仙韻 58 字：仙：司連-相然 / 僊：司連-相然 / 僊：司連-相然 / 耗：思連-相然 / 菡：司連-相然 / 秣：息延-相然 / 蠱：思連-相然 / 饗：且延-七然 / 櫬：且連-七然 / 狀：而旃-如延 / 筵：餘旃-以然 / 邲：與旃-以然 / 甦：餘連-以然 / 鸛：之然-諸延 / 媿：蒲緜-房連 / 綿：亡鞭-武延 / 揄：息全-須緣 / 擗：先全-須緣 / 顛：先全-須緣 / 僂：呼緣-許緣 / 讓：呼緣-許緣 / 禛：仁全-而緣 / 摺：如專-而緣 / 沿：余穿-與專 / 鉛：役川-與專 / 緣：尹全-與專 / 嶮：惟船-與專 / 薦：悅宣-與專 / 櫬：徐沿-似宣 / 臙：辭緣-似宣 / 次：徐仙-夕連 / 詮：七全-此緣 / 銓：七全-此緣 / 硯：七泉-此緣 / 痊：七緣-此緣 / 佺：且泉-此緣 / 俊：且泉-此緣 / 駮：七全-此緣 / 荃：趨緣-此緣 / 峯：七全-此緣 / 匱：且緣-此緣 / 專：之船-職緣 / 甄：之緣-職緣 / 韻：諸緣-職緣 / 博：之緣-職緣 / 遄：視專-市緣 / 圓：爲拳-王權 / 鯨：巨連-渠焉 / 辛：綺虔-去乾 / 褰：起焉-去乾 / 騫：丘焉-去乾 / 攘：丘連-去乾 / 顛：距負-巨員 / 齒：渠圓-巨員 / 臙：渠圓-巨員 / 椽：馳宣-直攀 / 攀：力全-呂員 / 捲：去權-丘圓

蕭韻 36 字：蕭：先么-蘇彫 / 嘯：先么-蘇彫 / 踏：先聊-蘇彫 / 耗：先么-蘇彫 / 桃：他么-吐彫 / 料：他么-吐彫 / 貂：丁么-都聊 / 凋：多么-都聊 / 鯛：丁么-都聊 / 詔：丁么-都聊 / 雕：丁么-都聊 / 鷗：丁么-都聊 / 蛭：丁么-都聊 / 彫：東堯-都聊 / 裊：鳥么-都聊 / 凋：丁么-都聊 / 喬：丁么-都聊 / 簫：大么-徒聊 / 條：大么-徒聊 / 蝸：大么-徒聊 / 氈：大么-徒聊 / 聊：力彫-落蕭 / 營：力彫-落蕭 / 颺：力么-落蕭 / 遼：力條-落蕭 / 寮：力彫-落蕭 / 繆：

力么-落蕭 / 螻：力么-落蕭 / 蘧：力凋-落蕭 / 峯：力么-落蕭 / 廖：力么-落蕭 / 敕：力么-落蕭 / 嶢：午么-五聊 / 僥：魚彫-五聊 / 僥：呼條-許么 / 脾：虛聊-許么

宵韻 52 字：消：思遙-相邀 / 霄：思姚-相邀 / 道：思遙-相邀 / 瘳：思焦-相邀 / 銷：思樵-相邀 / 焯：思遙-相邀 / 狷：思焦-相邀 / 齠：思遙-相邀 / 超：恥驕-救宵 / 昭：丑朝-救宵 / 昭：丑消-救宵 / 鞠：知驕-陟遙 / 晁：除喬-直遙 / 焦：昨遙-昨焦 / 驕：几妖-舉喬 / 橋：羈遙-舉喬 / 簫：几妖-舉喬 / 焦：子姚-即消 / 夔：子姚-即消 / 耗：子姚-即消 / 焦：子遙-即消 / 鷓：子姚-即消 / 椒：子姚-即消 / 焦：子饒-即消 / 爇：子姚-即消 / 蕘：乳燒-如招 / 僇：余招-餘昭 / 蓀：余招-餘昭 / 珧：余招-餘昭 / 姚：俞招-餘昭 / 僇：余招-餘昭 / 姚：弋招-餘昭 / 繇：弋招-餘昭 / 瑶：余招-餘昭 / 韶：視招-市昭 / 韶：之姚-止遙 / 盍：諸姚-止遙 / 鑣：彼苗-甫嬌 / 釃：彼妖-甫嬌 / 儻：彼鴉-甫嬌 / 釃：方朝-甫嬌 / 苗：靡驕-武瀟 / 猫：眉驕-武瀟 / 僑：渠消-巨嬌 / 審：其驕-巨嬌 / 鑄：渠驕-巨嬌 / 盍：渠驕-巨嬌 / 妖：乙嬌-於喬 / 旛：匹遙-撫招 / 漂：匹遙-撫招 / 莈：祁招-渠遙 / 橈：丘喬-起囂

肴韻 11 字：肴：戶交-胡茅 / 藪：戶交-胡茅 / 梢：下交-胡茅 / 爻：戶交-胡茅 / 肴：戶交-胡茅 / 胶：下交-胡茅 / 絞：乎交-胡茅 / 皎：戶交-胡茅 / 芄：居包-古肴 / 咆：蒲茅-薄交 / 匏：步肴-薄交

豪韻 39 字：馨：公刀-古勞 / 撈：路高-魯刀 / 啣：盧高-魯刀 / 葱：力高-魯刀 / 撈：力高-魯刀 / 啣：盧高-魯刀 / 柳：力桃-魯刀 / 叨：他勞-土刀 / 脩：湯勞-土刀 / 牟：丑高-土刀 / 牟：丑高-土刀 / 搯：他勞-土刀 / 瑤：他牢-土刀 / 筲：託勞-土刀 / 劬：丁高-都牢 / 劬：丁勞-都牢 / 騷：先刀-蘇遭 / 騷：先刀-蘇遭 / 蚤：先勞-蘇遭 / 皯：先刀-蘇遭 / 校：先刀-蘇遭 / 匏：步毛-薄褒 / 褒：布刀-博毛 / 桃：達高-徒刀 / 糟：子刀-作曹 / 醮：子刀-作曹 / 遭：祖勞-作曹 / 糟：子刀-作曹 / 槽：子牢-作曹 / 糟：子牢-作曹 / 翱：午刀-五勞 / 熬：午刀-五勞 / 熬：午刀-五勞 / 漱：牛刀-五勞 / 馱：午刀-五勞 / 熬：午刀-五勞 / 糟：徂刀-昨勞 / 嘈：才刀-昨勞 / 槽：才刀-昨勞

歌韻 34 字：譌：葛羅-古俄 / 澠：公娥-古俄 / 駝：大何-徒河 / 駝：大何-徒河 / 駝：大多-徒河 / 駝：大何-徒河 / 駝：大何-徒河 / 陀：大何-徒河 / 陀：大何-徒河 / 陀：達何-徒河 / 駝：大阿-徒河 / 鄺：祚柯-昨何 / 躑：才他-昨何 / 躑：才他-昨何 / 哦：吾哥-五何 / 祗：我多-五何 / 俄：我多-五何 / 哦：吳哥-五何 / 俄：吾哥-五何 / 蘿：盧多-魯何 / 籬：力多-魯何 / 邏：力柯-魯何 / 邏：洛河-魯何 / 邏：力多-魯何 / 挪：奴多-諾何 / 單：乃多-諾何 / 拏：奴多-諾何 / 魘：乃多-諾何 / 河：戶柯-胡歌 / 苛：賀多-胡歌 / 餉：戶多-胡歌 / 訶：呼多-虎何 / 岢：呼多-虎何 / 鈎：於河-烏何

戈韻 14 字：莎：素戈-蘇禾 / 莎：素和-蘇禾 / 捰：桑戈-蘇禾 / 榜：先和-蘇禾 / 挫：才戈-昨禾 / 座：徂和-昨禾 / 羸：力科-落戈 / 稷：力科-落戈 / 坡：匹波-滂禾 / 陌：匹波-滂禾 / 坡：普波-滂禾 / 窠：口和-苦禾 / 肥：烏茄-於靴 / 佉：去茄-丘伽

麻韻 23 字：賒：始遮-式車 / 蔕：與蛇-以遮 / 遮：之蛇-正奢 / 僣：之車-正奢 / 奢：之邪-正奢 / 驪：下瓜-戶花 / 鸛：胡瓜-戶花 / 蟬：胡瓜-戶花 / 鏹：胡瓜-戶花 / 騎：丘華-苦瓜

/拏：尼牙-女加 /嘉：柯遐-古牙 /遐：乎家-胡加 /剗：乙牙-於加 /狃：布家-伯加 /叙：測加-初牙 /芽：語家-五加 /姝：直牙-宅加 /旒：時奢-視遮 /鬢：側瓜-莊華 /槁：竹華-陟瓜 /嗣：客牙-苦加 /忤：口牙-苦加

陽韻 56 字：庠：徐章-似羊 /梁：力羊-呂張 /糧：力薑-呂張 /糧：力薑-呂張 /棕：力將-呂張 /賡：力章-呂張 /綜：力羊-呂張 /踪：力尚-呂張 /鞞：力羊-呂張 /腳：虛羊-許良 /漳：至裳-諸良 /樟：之揚-諸良 /樟：之羊-諸良 /璋：之陽-諸良 /麤：之羊-諸良 /鄣：之羊-諸良 /葦：之羊-諸良 /鶻：之羊-諸良 /韓：旨羊-諸良 /障：之羊-諸良 /鯧：齒楊-尺良 /蜨：丘良-去羊 /塏：治陽-直良 /襁：而羊-汝陽 /鄴：如羊-汝陽 /襄：而章-汝陽 /囊：而章-汝陽 /襁：爾羊-汝陽 /襄：如章-汝陽 /襄：如張-汝陽 /勣：如羊-汝陽 /湘：思量-息良 /纒：思羊-息良 /襁：先羊-息良 /箱：思羊-息良 /箱：蘇將-息良 /漿：子羊-即良 /鱗：子羊-即良 /蟹：子羊-即良 /瘡：楚羊-初良 /牀：仕良-士莊 /牀：仕良-士莊 /床：仕良-士莊 /莊：阻陽-側羊 /妝：阻良-側羊 /霜：所張-色莊 /驤：所良-色莊 /牆：疾將-在良 /牆：疾將-在良 /牆：疾羊-在良 /樞：才羊-在良 /瑄：且楊-七羊 /匣：墟狂-去王 /甦：于匡-兩方 /狂：羽狂-兩方 /鬻：丑良-褚羊

唐韻 29 字：唐：達當-徒郎 /陽：達當-徒郎 /塘：大當-徒郎 /糖：大當-徒郎 /糖：達當-徒郎 /糖：大當-徒郎 /糧：力唐-魯當 /廊：力唐-魯當 /礪：力唐-魯當 /鷗：力唐-魯當 /菘：來唐-魯當 /嶺：力唐-魯當 /駟：力唐-魯當 /笈：力桑-魯當 /倉：且郎-七岡 /鷗：千唐-七岡 /雛：千郎-七岡 /廬：此郎-七岡 /糠：口郎-苦岡 /糠：口郎-苦岡 /糠：丘郎-苦岡 /甌：口郎-苦岡 /鎗：他當-吐郎 /鑿：他堂-吐郎 /航：何唐-胡郎 /磅：蒲唐-步光 /鄒：蒲當-步光 /鞞：午唐-五剛 /鞞：布剛-博旁

庚韻 27 字：庚：假衡-古行 /梗：柯彭-古行 /鑽：胡觥-戶盲 /鎗：胡觥-戶盲 /鑽：胡觥-戶盲 /禳：布庚-甫盲 /繫：布庚-甫盲 /磅：補庚-甫盲 /彭：蒲衡-薄庚 /愷：步行-薄庚 /榜：步盲-薄庚 /僮：仕衡-助庚 /洪：猗京-於驚 /英：猗京-於驚 /楨：猗明-於驚 /併：普行-撫庚 /莘：皮明-符兵 /評：白明-符兵 /屏：蒲京-符兵 /驚：居英-舉卿 /京：居英-舉卿 /鷹：几英-舉卿 /鷹：几英-舉卿 /鳴：靡京-武兵 /棖：宅行-直庚 /捏：文生-直庚

耕韻 14 字：揜：苦耕-口莖 /登：竹萌-中莖 /登：於耕-烏莖 /驚：於耕-烏莖 /櫻：於耕-烏莖 /櫻：於耕-烏莖 /鸚：於耕-烏莖 /響：於耕-烏莖 /鸞：於耕-烏莖 /鎗：仕萌-士耕 /秤：披萌-普耕 /泓：於紘-烏宏 /爭：俎耕-側莖 /鯨：壯耕-側莖

清韻 18 字：清：且盈-七情 /圃：且盈-七情 /羸：余征-以成 /羸：藥征-以成 /膾：餘聲-以成 /羸：余征-以成 /營：弋瓊-余傾 /櫻：伊成-於盈 /城：視盈-是征 /邨：時盈-是征 /箴：時盈-是征 /城：時盈-是征 /怔：之成-諸盈 /紘：之成-諸盈 /征：之成-諸盈 /名：彌成-武并 /併：俾名-府盈 /營：乙莖-於營

青韻 28 字：青：千丁-倉經 /邢：胡丁-戶經 /陘：下丁-戶經 /颯：徒廳-特丁 /晴：達零-特丁 /學：達零-特丁 /阿：多庭-當經 /叮：都苓-當經 /馨：虛廷-呼刑 /星：先丁-桑經

/暈：先丁-桑經 /鮓：先丁-桑經 /鯉：先丁-桑經 /齡：呂經-郎丁 /樞：力庭-郎丁 /玲：力經-郎丁 /矜：力經-郎丁 /榘：亡零-莫經 /螟：亡丁-莫經 /卷：亡丁-莫經 /餅：蒲丁-薄經 /餅：步丁-薄經 /餅：步丁-薄經 /萍：部丁-薄經 /萍：部丁-薄經 /螢：乎駟-戶肩 /榮：胡垆-戶肩 /嗣：公熒-古螢

蒸韻 14 字：蒸：章繩-煑仍 /莖：章繩-煑仍 /蓋：之承-煑仍 /蒸：之升-煑仍 /淞：備矜-扶冰 /彳：鄙凌-筆陵 /冰：卑膺-筆陵 /棚：祕矜-筆陵 /升：舒承-識蒸 /昇：式陵-識蒸 /陞：式陵-識蒸 /初：而凌-如乘 /兢：冀微-居陵 /僂：齒繩-處陵

登韻 13 字：棱：力增-魯登 /憎：悉層-蘇增 /崩：布朋-北滕 /憎：子登-作滕 /憎：子登-作滕 /晉：子登-作滕 /翻：子登-作滕 /譜：子恒-作滕 /層：自登-昨棱 /靛：革蕘-古弘 /滕：達曾-徒登 /藤：達曾-徒登 /騰：達曾-徒登

尤韻 70 字：尤：于留-羽求 /枕：于牛-羽求 /黠：于流-羽求 /沈：禹牛-羽求 /優：郁牛-於求 /蔓：一丘-於求 /纓：一尤-於求 /騶：呂州-力求 /流：呂州-力求 /瑠：略周-力求 /鱸：呂州-力求 /秋：且周-七由 /烁：且周-七由 /楸：且留-七由 /萩：且留-七由 /由：弋州-以周 /牛：魚留-語求 /啾：子脩-即由 /酋：疾流-自秋 /嶠：疾由-自秋 /修：胥遊-息流 /羞：思留-息流 /瘳：敕周-丑鳩 /驪：尺由-赤周 /驪：尺由-赤周 /周：諸由-職流 /州：止由-職流 /輞：之由-職流 /洲：之由-職流 /賄：之由-職流 /舟：之由-職流 /鄜：之由-職流 /讎：視周-市流 /讎：視由-市流 /柔：如周-耳由 /錄：如周-耳由 /駮：而丘-耳由 /蝮：如周-耳由 /鄆：人丘-耳由 /鳩：九牛-居求 /搜：色流-所鳩 /餒：色求-所鳩 /餒：師由-所鳩 /鄆：仄牛-側鳩 /駮：仄牛-側鳩 /躑：阻流-側鳩 /廢：仄留-側鳩 /漉：仕留-士尤 /休：虛鳩-許尤 /貅：況牛-許尤 /囚：辭留-似由 /茵：敘留-似由 /緬：除留-直由 /籌：除牛-直由 /鷗：丈留-直由 /鷗：丈留-直由 /菹：丈牛-直由 /駮：竹留-張流 /講：竹尤-張流 /求：渠留-巨鳩 /勳：渠牛-巨鳩 /菜：渠牛-巨鳩 /郭：渠留-巨鳩 /球：渠尤-巨鳩 /錄：奇休-巨鳩 /鈺：渠牛-巨鳩 /肌：渠留-巨鳩 /枕：渠周-巨鳩 /茱：伏丘-縛謀

侯韻 11 字：猴：乎溝-戶鉤 /猴：乎溝-戶鉤 /餒：胡溝-戶鉤 /餒：胡溝-戶鉤 /詭：下溝-戶鉤 /葆：胡溝-戶鉤 /骯：下溝-戶鉤 /糞：力兜-落侯 /糞：力鉤-落侯 /創：徒溝-度侯 /哀：扶溝-薄侯

幽韻 3 字：蚪：奇膠-渠幽 /蚪：奇膠-渠幽 /倏：火蚪-香幽

侵韻 33 字：侵：千金-七林 /膊：似金-徐林 /琛：敕今-丑林 /樹：止任-職深 /歲：至諶-職深 /霏：雉金-直深 /榘：豬金-知林 /諶：恃林-氏任 /忱：時林-氏任 /熨：市林-氏任 /瘡：是箴-氏任 /疣：是箴-氏任 /淫：余箴-餘針 /霏：余林-餘針 /箴：弋林-餘針 /沾：余箴-餘針 /鄆：與金-餘針 /淫：余箴-餘針 /耽：才心-昨淫 /搯：渠林-巨金 /撿：渠林-巨金 /禽：其林-巨金 /邠：渠今-巨金 /檣：其吟-巨金 /吟：其林-巨金 /衾：丘林-去金 /采：牛林-魚金 /歆：義今-許金 /豔：記林-居吟 /灾：士林-鋤針 /灾：仕今-鋤針 /先：仄林-側吟 /璣：仄金-側吟

覃韻 7 字：含：戶耽-胡男 /婪：力男-盧含 /淋：力耽-盧含 /鑿：子南-作含 /戎：苦耽-口含 /頌：丘耽-口含 /欲：呼南-火含

談韻 5 字：儋：丁談-都甘 /瞻：丁藍-都甘 /檻：力三-魯甘 /籃：力三-魯甘 /蚶：火甘-呼談

鹽韻 21 字：檻：弋占-余廉 /堦：與瞻-余廉 /鴉：弋占-余廉 /詹：之鹽-職廉 /轄：尺廉-處占 /怗：尺霑-處占 /霽：如廉-汝鹽 /咄：而廉-汝鹽 /訥：如詹-汝鹽 /帖：如占-汝鹽 /衲：如廉-汝鹽 /唵：衣廉-央炎 /箝：渠廉-巨淹 /鉗：奇炎-巨淹 /拑：渠廉-巨淹 /鴉：求炎-巨淹 /燄：似廉-徐鹽 /燂：似廉-徐鹽 /燂：詳廉-徐鹽 /櫜：囚廉-徐鹽 /髒：似廉-徐鹽

添韻 1 字：嫌：胡謙-戶兼

銜韻 1 字：巖：午衫-五銜

嚴韻 2 字：嚴：魚杵-語翰 /巖：魚杵-語翰

2) 上声 566 字：

董韻 1 字：董：德孔-多動

腫韻 18 字：軻：如勇-而隴 /衲：如腫-而隴 /馱：如勇-而隴 /捧：孚勇-敷奉 /勇：俞種-余隴 /愚：與恐-余隴 /涌：俞種-余隴 /踊：俞冢-余隴 /塔：餘冢-余隴 /桶：與恐-余隴 /蛹：與種-余隴 /腫：市腫-時穴 /拱：記奉-居悚 /馱：記冢-居悚 /巩：記奉-居悚 /聳：須奉-息拱 /攬：先勇-息拱 /從：先鞏-息拱

紙韻 45 字：昏：之爾-諸氏 /軻：之尔-諸氏 /咫：之爾-諸氏 /抵：之是-諸氏 /彼：補靡-甫委 /毀：靡詭-許委 /燬：靡詭-許委 /櫻：欣詭-許委 /詭：俱毀-過委 /隄：巾毀-過委 /桅：居毀-過委 /桅：居毀-過委 /廢：居毀-過委 /籍：思累-息委 /綺：祛技-墟彼 /綺：丘倚-墟彼 /磯：宜綺-魚倚 /儻：于詭-韋委 /藹：為詭-韋委 /此：七爾-雌氏 /毗：七紙-雌氏 /颯：除倚-池爾 /徙：思爾-斯氏 /璽：昔紫-斯氏 /璽：思此-斯氏 /夔：思此-斯氏 /胞：弋紙-移爾 /爾：如紙-兒氏 /余：而紙-兒氏 /邇：而紙-兒氏 /途：而紙-兒氏 /湏：亡俾-綿婢 /婢：步弭-便俾 /庫：步弭-便俾 /侈：昌是-尺氏 /侈：昌爾-尺氏 /珍：充是-尺氏 /侈：充爾-尺氏 /弛：尸紙-施是 /豕：式爾-施是 /紫：子爾-將此 /訛：子爾-將此 /皆：祖爾-將此 /昵：尼倚-女氏 /碗：牛委-魚毀

旨韻 8 字：指：諸視-職雉 /簋：古美-居洧 /匱：古鮪-居洧 /術：古鮪-居洧 /洧：為軌-榮美 /癸：古揆-居誅 /醜：皮美-符鄙 /滂：丁雉-豬几

止韻 32 字：泚：之以-諸市 /嬉：許紀-虛里 /呂：余始-羊止 /鉛：辭理-詳里 /耳：如始-而止 /駢：如始-而止 /駢：人市-而止 /里：力擬-良士 /裏：力耳-良士 /鯉：力耳-良士 /李：力子-良士 /理：力紀-良士 /郢：力止-良士 /泉：司子-胥里 /始：式子-詩止 /痔：丈紀-直里 /起：丘紀-墟里 /邛：丘紀-墟里 /杞：祛己-墟里 /芑：去紀-墟里 /仕：助理-鉏里 /庀：牀已-鉏里 /湏：事紀-牀史 /賴：助紀-牀史 /子：咨似-即里 /孛：咨似-即里 /籽：

借以-即里 /祉：丑理-敕里 /滓：壯里-阻史 /肺：仄里-阻史 /莘：莊里-阻史 /響：尼止-乃里

尾韻 4 字：豈：羌顛-祛豨 /悱：孚匪-敷尾 /斐：孚鬼-敷尾 /虫：盱鬼-許偉

語韻 31 字：鏘：宜呂-魚巨 /呂：良渚-力舉 /店：离與-力舉 /斝：丈與-直呂 /与：羊舉-余呂 /汝：如與-人渚 /妝：而羹-人渚 /敎：而与人渚 /暑：式與-舒呂 /鼠：式與-舒呂 /黍：式與-舒呂 /螭：式與-舒呂 /癩：式與-舒呂 /杼：竹與-丁呂 /齡：竹與-丁呂 /訖：知與-丁呂 /紵：竹與-丁呂 /拒：強舉-其呂 /秬：渠與-其呂 /鉅：渠語-其呂 /鉅：強語-其呂 /莒：勤侶-其呂 /罍：渠與-其呂 /所：師呂-踈舉 /礎：初呂-創舉 /黼：初呂-創舉 /距：才與-慈呂 /簪：乙呂-於許 /筭：九呂-居許 /漱：詞與-徐呂 /嶼：似與-徐呂

虞韻 21 字：嘯：牛府-虞矩 /宇：于甫-王矩 /寓：于甫-王矩 /俯：弗武-方矩 /改：孚甫-芳武 /附：孚主-芳武 /翮：虛甫-況羽 /豎：殊主-臣庾 /豎：殊主-臣庾 /短：市主-臣庾 /廡：俞矩-以主 /窪：俞矩-以主 /諭：翼乳-以主 /輗：余甫-以主 /偃：郁禹-於武 /齶：丘禹-驅雨 /乳：如庾-而主 /矩：拘羽-俱雨 /渠：居羽-俱雨 /渠：拘羽-俱雨 /積：先主-相庾

姥韻 14 字：櫓：力觀-郎古 /齒：來伍-郎古 /舊：來伍-郎古 /觀：都扈-當古 /睹：東魯-當古 /估：居午-公戶 /鈔：柯魯-公戶 /詁：姑五-公戶 /伍：吳魯-疑古 /珣：作土-則古 /趨：於杜-安古 /箬：口魯-康杜 /浦：配戶-滂古 /譜：布魯-博古

齊韻 14 字：禮：力底-盧啓 /礼：力底-盧啓 /鱗：力底-盧啓 /禮：力邸-盧啓 /體：力弟-盧啓 /體：力啟-盧啓 /鱗：力啟-盧啓 /鱗：力底-盧啓 /豐：力弟-盧啓 /飢：丁礼-都禮 /闊：口體-康禮 /儗：口礼-康禮 /亓：下體-胡禮 /睨：牛禮-研啓

蟹韻 3 字：嘖：彌解-莫蟹 /賈：理解-莫蟹 /鸚：眉解-莫蟹

駭韻 1 字：駭：胡駭-侯楷

賄韻 14 字：銀：於罪-烏賄 /殫：於罪-烏賄 /礪：力罪-落猥 /磊：力罪-落猥 /瘡：力罪-落猥 /嶺：力罪-落猥 /窠：力罪-落猥 /驢：力賄-落猥 /臯：在磊-徂賄 /罪：祚隗-徂賄 /踞：莫猥-武罪 /餒：他罪-吐猥 /腿：他儻-吐猥 /屨：土罪-吐猥

海韻 9 字：愷：空改-苦亥 /凱：空改-苦亥 /宰：子殆-作亥 /噫：達改-徒亥 /綵：七改-倉宰 /冢：七改-倉宰 /採：七海-倉宰 /倍：匹亥-普乃 /倍：步乃-薄亥

軫韻 6 字：隣：力軫-良忍 /儉：求敏-渠殞 /跛：亡忍-武盡 /剗：莫忍-武盡 /殞：爲閔-于敏 /賈：爲閔-于敏

準韻 3 字：允：惟蠢-余準 /踳：姝允-尺尹 /憊：充允-尺尹

吻韻 2 字：憚：紆憤-於粉 /齶：午忿-魚吻

阮韻 4 字：尅：牛遠-虞遠 /糲：丘遠-去阮 /糲：丘遠-去阮 /叵：呼遠-況晚

混韻 11 字：鱗：乎袞-胡本 /醢：下袞-胡本 /刳：忽混-倉本 /本：補袞-布村 /笨：畢袞-布村 /賈：桑袞-蘇本 /剗：子本-茲損 /擗：祖本-茲損 /尊：作緄-茲損 /囊：公混-古本 /鬪：空袞-苦本

旱韻 8 字：皞：何但-胡笳 / 晝：都但-多早 / 餼：先但-蘇早 / 澗：大晝-徒早 / 靛：大嬾-徒早 / 瓚：才但-藏早 / 衿：公但-古早 / 嬾：力但-落早

緩韻 14 字：緩：乎卯-胡管 / 短：丁緩-都管 / 盃：於卯-烏管 / 躋：他卯-吐緩 / 款：口緩-苦管 / 款：口緩-苦管 / 暝：奴卯-乃管 / 暖：奴短-乃管 / 暖：奴卯-乃管 / 纘：子卯-作管 / 簞：子短-作管 / 縞：子緩-作管 / 板：補滿-博管 / 餅：方滿-博管

潛韻 2 字：赧：女版-奴板 / 景：女版-奴板

產韻 7 字：限：諧眼-胡簡 / 硯：諧眼-胡簡 / 賢：諧眼-胡簡 / 勉：亡限-武簡 / 剗：楚簡-初限 / 轄：仕儻-士限 / 淺：側簡-阻限

銑韻 19 字：毳：先殄-蘇典 / 鮐：先顯-蘇典 / 蚕：天殄-他典 / 葉：公殄-古典 / 襪：公殄-古典 / 襪：公殄-古典 / 規：公殄-古典 / 峴：戶顯-胡典 / 睨：下顯-胡典 / 乾：戶犬-胡吠 / 駟：戶犬-胡吠 / 駟：戶犬-胡吠 / 詒：古犬-姑泫 / 辯：步殄-薄泫 / 編：步殄-薄泫 / 編：扶殄-薄泫 / 氈：扶殄-薄泫 / 暨：口典-牽繭 / 暨：口殄-牽繭

獮韻 39 字：匙：思踐-息淺 / 癩：思踐-息淺 / 演：弋展-以淺 / 筏：疾淺-慈演 / 晷：丘善-去演 / 審：居展-九輦 / 撻：紀善-九輦 / 善：是闡-常演 / 譚：是闡-常演 / 壇：市衍-常演 / 塘：時闡-常演 / 翦：子踐-即淺 / 剪：子踐-即淺 / 揃：子踐-即淺 / 戩：子踐-即淺 / 鑿：奇蹇-其輦 / 辯：皮免-符蹇 / 暨：扶件-符蹇 / 輶：亡善-彌兗 / 編：卑善-方緬 / 辯：畢沔-方緬 / 辯：卑沔-方緬 / 癘：才兗-徂兗 / 挽：弋選-以轉 / 抗：弋選-以轉 / 捲：羈篆-居轉 / 輿：汝兗-而兗 / 纓：如兗-而兗 / 舛：尺兗-昌兗 / 喘：充兗-昌兗 / 莽：尺兗-昌兗 / 膾：時兗-市兗 / 磚：時奕-市兗 / 篆：直兗-持兗 / 塚：除兗-持兗 / 顛：助轉-士免 / 免：靡蹇-亡辯 / 冕：靡璉-亡辯 / 葢：敕展-丑善

篠韻 15 字：皎：公鳥-古了 / 皦：公鳥-古了 / 皎：公鳥-古了 / 傲：居曉-古了 / 杓：丁皎-都了 / 杓：丁皎-都了 / 礪：力皎-盧鳥 / 曉：火了-馨晶 / 曉：火了-馨晶 / 杳：於鳥-烏皎 / 窈：於鳥-烏皎 / 僂：於了-烏皎 / 攬：於了-烏皎 / 巨：於了-烏皎 / 儻：乃了-奴鳥

小韻 23 字：小：思悄-私兆 / 魴：思悄-私兆 / 肇：池矯-治小 / 兆：除矯-治小 / 旒：除矯-治小 / 兆：雉矯-治小 / 兆：雉矯-治小 / 兆：雉矯-治小 / 泚：除矯-治小 / 沼：支紹-之少 / 伏：乙小-於兆 / 苾：舒小-書沼 / 擾：如紹-而沼 / 鰲：毗眇-苻少 / 鬢：符小-苻少 / 麩：充小-尺沼 / 麩：充小-尺沼 / 鰲：匹眇-敷沼 / 覩：時邊-市沼 / 矯：几兆-居夭 / 叫：九小-居夭 / 鄙：九小-居夭 / 驕：奇小-巨夭

巧韻 13 字：鴛：口卯-苦絞 / 飽：補狡-博巧 / 饒：補狡-博巧 / 饗：補狡-博巧 / 卯：亡絞-莫飽 / 卯：亡絞-莫飽 / 爪：壯巧-側絞 / 叉：仄巧-側絞 / 瑤：壯巧-側絞 / 苻：莊巧-側絞 / 拗：烏狡-於絞 / 鬻：楚絞-初爪 / 鬻：楚狡-初爪

皓韻 30 字：老：力道-盧皓 / 輟：力道-盧皓 / 蓀：來道-盧皓 / 恠：力造-盧皓 / 麪：力道-盧皓 / 腦：乃老-奴皓 / 燥：先道-蘇老 / 擣：丁道-都皓 / 禍：丁道-都皓 / 驕：丁老-都皓 / 擣：丁老-都皓 / 鱗：祖道-子皓 / 瑛：作道-子皓 / 阜：才老-昨早 / 寶：補道-博抱 / 保：補道-博抱 / 承：補道-博抱 / 塚：補道-博抱 / 祿：布老-博抱 / 緜：布老-博抱 / 葆：補道-博

抱 /馮：布老-博抱 /冢：補道-博抱 /饗：布老-博抱 /罕：布道-博抱 /麩：於道-烏皓 /韞：

於老-烏皓 /考：口老-苦浩 /攷：口道-苦浩 /爍：口老-苦浩

哥韻 2 字：哥：公可-古我 /舸：各可-古我

果韻 2 字：損：先火-蘇果 /穎：口火-苦果

馬韻 16 字：檣：柯雅-古疋 /榎：柯雅-古疋 /馱：加下-古疋 /段：居馬-古疋 /椳：加馬-古疋 /炮：囚者-徐野 /寫：思也-悉姐 /檣：思野-悉姐 /魯：胥野-悉姐 /問：呼雅-許下 /捨：尸社-書冶 /餽：尸野-書冶 /餽：尸野-書冶 /餽：子也-茲野 /把：百馬-博下 /撻：充野-昌者

養韻 19 字：象：似養-徐兩 /豫：似丈-徐兩 /鯨：似養-徐兩 /獎：子養-即兩 /罔：力掌-良犖 /輛：力掌-良犖 /輛：力掌-良犖 /輗：力掌-良犖 /勗：呂繡-良犖 /澆：巨仰-其兩 /刺：又丈-初兩 /仇：之養-諸兩 /礪：人丈-如兩 /賞：尸掌-書兩 /餽：式掌-書兩 /餽：式掌-書兩 /紡：孚往-妃兩 /往：禹倣-于兩 /况：吁往-許昉

蕩韻 5 字：氐：布莽-北朗 /蟒：暮黨-模朗 /朗：力儻-盧黨 /笑：於莽-烏朗 /眈：古莽-各朗

梗韻 5 字：哽：柯猛-古杏 /炳：彼皿-兵永 /饌：乙景-於丙 /皿：明丙-武永 /滂：戶猛-乎營

耿韻 1 字：颺：亡耿-武幸

靜韻 7 字：涅：弋井-以整 /瘞：渠井-巨郢 /嶺：力井-良郢 /衿：力井-良郢 /餅：卑井-必郢 /餅：畢領-必郢 /餅：博領-必郢

迴韻 8 字：茗：冥頂-莫迴 /挺：達頂-徒鼎 /警：枯鼎-去挺 /顛：奴頂-乃挺 /管：先鼎-蘇挺 /嚶：烏頂-烟滓 /竝：毗茗-蒲迴 /並：毗茗-蒲迴

有韻 35 字：鵠：于九-云久 /友：于九-云久 /爻：于九-云久 /着：于九-云久 /癖：知有-陟柳 /朽：虛柳-許久 /朽：虛九-許久 /久：居柳-舉有 /玖：居柳-舉有 /攷：居柳-舉有 /管：舒西-書九 /百：舒西-書九 /手：舒西-書九 /韻：舒西-書九 /醜：尺久-昌九 /醜：充受-昌九 /負：浮九-房久 /糗：丘九-去久 /糗：如酉-人九 /齠：渠柳-其九 /磨：巨久-其九 /瘠：巨右-其九 /謔：巨久-其九 /酉：弋帚-與久 /弄：弋帚-與久 /誘：余手-與久 /羨：弋九-與久 /羨：以九-與久 /誦：余手-與久 /牖：余受-與久 /莠：余受-與久 /羨：弋九-與久 /歐：余九-與久 /滄：思酒-息有 /酒：咨有-子酉

厚韻 13 字：悖：步后-蒲口 /耆：皆後-古厚 /耦：午后-五口 /俊：思口-蘇后 /擻：思口-蘇后 /藪：桑後-蘇后 /駿：先口-蘇后 /鵠：匹部-普后 /毆：於口-烏后 /塿：力狗-郎斗 /甄：力口-郎斗 /夔：力口-郎斗 /詎：空後-苦后

寢韻 17 字：寢：且荏-七稔 /寢：且審-七稔 /寢：且荏-七稔 /蔓：且荏-七稔 /佗：悉枕-斯甚 /荏：而錦-如甚 /稔：而審-如甚 /顛：諸甚-章荏 /邠：舒甚-式荏 /冢：尸枕-式荏 /冢：尸甚-式荏 /審：尸甚-式荏 /諗：尸枕-式荏 /審：尸枕-式荏 /潘：充甚-昌枕 /參：楚錦-初朕 /品：披錦-丕飲

感韻 1 字： 𢱗： 乎坎-胡感

琰韻 12 字： 𢱗： 餘斂-以冉 / 𢱗： 余染-以冉 / 𢱗： 碑檢-方斂 / 𢱗： 悲儉-方斂 / 𢱗： 渠斂-巨險 / 𢱗： 九儉-居奄 / 𢱗： 猗檢-衣儉 / 𢱗： 於斂-衣儉 / 𢱗： 猗檢-衣儉 / 𢱗： 於檢-衣儉 / 𢱗： 疾斂-慈染 / 𢱗： 昨冉-慈染

忝韻 4 字： 點： 丁簞-多忝 / 玷： 丁簞-多忝 / 玷： 都簞-多忝 / 慊： 口玷-苦簞

賺韻 3 字： 𢱗： 胡減-下斬 / 𢱗： 胡減-下斬 / 𢱗： 直斬-徒減

檻韻 4 字： 檻： 下黶-胡黶 / 檻： 下黶-胡黶 / 檻： 下黶-胡黶 / 檻： 下黶-胡黶

范韻 1 字： 𢱗： 口范-丘犯

3) 去声 594 字：

送韻 14 字： 鳳： 浮諷-馮貢 / 𢱗： 公棟-古送 / 弄： 良棟-盧貢 / 𢱗： 力棟-盧貢 / 𢱗： 力凍-盧貢 / 𢱗： 丁弄-多貢 / 𢱗： 口送-苦貢 / 𢱗： 子貢-作弄 / 𢱗： 子貢-作弄 / 𢱗： 且送-千弄 / 𢱗： 大貢-徒弄 / 痛： 聽棟-他貢 / 𢱗： 除諷-直衆 / 𢱗： 乃送-奴凍

真韻 14 字： 𢱗： 之豉-支義 / 𢱗： 市寘-是義 / 賜： 思漬-斯義 / 𢱗： 胥漬-斯義 / 𢱗： 思漬-斯義 / 𢱗： 皮寄-平義 / 𢱗： 才賜-疾智 / 𢱗： 前賜-疾智 / 𢱗： 升豉-施智 / 𢱗： 升豉-施智 / 音： 詩豉-施智 / 睡： 殊惴-是僞 / 瑞： 市惴-是僞 / 裝： 壯寄-爭義

至韻 55 字： 摯： 諸貳-脂利 / 𢱗： 之二-脂利 / 𢱗： 之二-脂利 / 𢱗： 莫覬-明祕 / 𢱗： 莫覬-明祕 / 𢱗： 亡利-明祕 / 遂： 辭類-徐醉 / 遂： 似類-徐醉 / 遂： 辭類-徐醉 / 遂： 敘類-徐醉 / 粹： 先類-雖遂 / 粹： 思醉-雖遂 / 類： 律位-力遂 / 祕： 悲冀-兵媚 / 𢱗： 彼冀-兵媚 / 𢱗： 鄙冀-兵媚 / 𢱗： 彼冀-兵媚 / 𢱗： 悲冀-兵媚 / 𢱗： 渠愧-求位 / 𢱗： 普利-匹備 / 𢱗： 蒲祕-平祕 / 𢱗： 丘至-詰利 / 𢱗： 去至-詰利 / 𢱗： 丘二-詰利 / 𢱗： 馳二-直利 / 𢱗： 除致-直利 / 𢱗： 除致-直利 / 𢱗： 居致-几利 / 𢱗： 居致-几利 / 覬： 羈致-几利 / 𢱗： 居致-几利 / 𢱗： 居致-几利 / 𢱗： 巨冀-具冀 / 𢱗： 期致-具冀 / 𢱗： 渠致-具冀 / 恣： 子利-資四 / 𢱗： 且利-七四 / 𢱗： 且利-七四 / 𢱗： 且利-七四 / 𢱗： 於冀-乙冀 / 𢱗： 於利-乙冀 / 𢱗： 於利-乙冀 / 𢱗： 郁祕-乙冀 / 𢱗： 於冀-乙冀 / 𢱗： 姻利-乙冀 / 𢱗： 思至-息利 / 𢱗： 思至-息利 / 𢱗： 思二-息利 / 𢱗： 先恣-息利 / 地： 題利-徒四 / 𢱗： 題利-徒四 / 𢱗： 火利-虛器 / 𢱗： 火利-虛器

志韻 11 字： 𢱗： 之侍-職吏 / 𢱗： 諸餌-職吏 / 試： 始志-式吏 / 珥： 仁志-仍吏 / 𢱗： 如志-仍吏 / 𢱗： 仁志-仍吏 / 𢱗： 如志-仍吏 / 𢱗： 如志-仍吏 / 𢱗： 餘志-羊吏 / 𢱗： 餘記-羊吏 / 𢱗： 牛志-魚記

未韻 7 字： 謂： 禹沸-于貴 / 𢱗： 羽魏-于貴 / 𢱗： 有未-于貴 / 𢱗： 虛氣-許既 / 𢱗： 虛氣-許既 / 𢱗： 虛氣-許既 / 𢱗： 巨氣-其既

御韻 28 字： 御： 魚據-牛倨 / 馭： 魚據-牛倨 / 慮： 力據-良倨 / 𢱗： 呂庶-良倨 / 𢱗： 力庶-良倨 / 𢱗： 力御-良倨 / 𢱗： 郎據-良倨 / 𢱗： 記恕-居御 / 𢱗： 卻據-丘倨 / 𢱗： 市據-常恕 / 𢱗： 式預-商署 / 𢱗： 之庶-章恕 / 𢱗： 之庶-章恕 / 𢱗： 於據-依倨 / 𢱗： 於據-依倨 / 𢱗： 於

豫-依倨 /菸：於去-依倨 /於：於據-依倨 /筋：直據-遲倨 /遽：渠庶-其據 /豫：弋庶-羊
洳 /預：餘據-羊洳 /譽：弋庶-羊洳 /念：余庶-羊洳 /預：餘據-羊洳 /預：
餘據-羊洳 /壘：余庶-羊洳

遇韻 22 字：遇：娛句-牛具 /寓：愚句-牛具 /倨：時注-常句 /屨：居芋-九遇 /酗：許具
-香句 /戍：舒樹-傷遇 /諭：式注-傷遇 /趨：式句-傷遇 /裕：瑜句-羊戍 /袞：瑜句-羊戍
/諭：楊樹-羊戍 /喻：俞句-羊戍 /籲：俞注-羊戍 /孺：如喻-而遇 /孺：如喻-而遇 /趨：孚
務-芳遇 /懼：渠句-其遇 /具：渠句-其遇 /具：渠句-其遇 /霧：右注-王遇 /堅：秦喻-才
句 /豉：充句-芻注

暮韻 18 字：露：力固-洛故 /籛：力固-洛故 /籛：力固-洛故 /稔：得路-當故 /蠹：丁護
-當故 /蠹：丁護-當故 /蹕：都路-當故 /欄：公路-古暮 /鞞：乎故-胡誤 /膝：息兔-桑故
/諫：先護-桑故 /祚：才故-昨誤 /胙：在故-昨誤 /胙：才故-昨誤 /副：補護-博故 /袴：口
護-苦故 /酷：康路-苦故 /捕：蒲布-薄故

霽韻 12 字：替：吐麗-他計 /繼：公第-古詣 /髻：居濟-古詣 /鄴：姑戾-古詣 /謎：米閉
-莫計 /嬖：補悌-博計 /蹕：普計-匹詣 /睥：普計-匹詣 /儷：呂詣-郎計 /隸：力悌-郎計
/悝：盧帝-郎計 /悝：力帝-郎計

祭韻 26 字：響：爲劇-于歲 /脆：青歲-此芮 /脆：青歲-此芮 /稷：竹芮-陟衛 /稅：尸銳
-舒芮 /說：始銳-舒芮 /瘳：充卅-尺制 /制：之卅-征例 /髻：之曳-征例 /制：之卅-征例
/製：之卅-征例 /制：諸裏-征例 /箭：之厲-征例 /世：之卅-征例 /濫：視裔-時制 /曳：弋
勢-餘制 /洩：弋逝-餘制 /世：余卅-餘制 /世：以勢-餘制 /世：弋勢-餘制 /策：移卅-餘
制 /灑：以卅-餘制 /髻：尹勢-餘制 /礙：除厲-直例 /勵：呂勢-力制 /際：敕厲-丑例

泰韻 24 字：泰：託賴-他蓋 /汰：託賴-他蓋 /柰：那賴-奴帶 /鯨：那賴-奴帶 /害：何賴
-胡蓋 /帶：多大-當蓋 /帶：丁大-當蓋 /邨：補大-博蓋 /帥：布賴-博蓋 /繪：胡檜-黃外
/鄧：光會-古外 /鐵：火外-呼會 /叢：在會-才外 /躡：七外-羸最 /窳：千外-羸最 /穉：口
大-苦蓋 /鼓：口大-苦蓋 /蔡：且蓋-倉大 /藺：且賴-倉大 /鷄：千賴-倉大 /籟：力大-落
蓋 /瀨：力大-落蓋 /瀨：力大-落蓋 /囑：力泰-落蓋

卦韻 6 字：廡：居賣-古隘 /隘：於賣-烏懈 /袞：差賣-楚懈 /裊：蒲賣-傍卦 /派：普賣-
匹卦 /緝：普賣-匹卦

怪韻 10 字：戒：居薤-古拜 /界：耕薤-古拜 /介：居薤-古拜 /疥：公薤-古拜 /玠：耕薤
-古拜 /芥：羈薤-古拜 /价：居薤-古拜 /价：居薤-古拜 /械：亥誠-胡介 /駮：牛戒-五介
夬韻 1 字：夬：公快-古邁

隊韻 25 字：葑：達潰-徒對 /澗：大內-徒對 /珮：步輦-蒲昧 /輦：步背-蒲昧 /配：普對
-滂佩 /誨：呼績-荒內 /晦：呼潰-荒內 /馱：呼憤-荒內 /饋：呼對-荒內 /頰：火內-荒內
/頰：呼憤-荒內 /對：多耒-都隊 /確：丁潰-都隊 /櫛：丁退-都隊 /焮：青對-七內 /磳：且
對-七內 /籟：公誨-古對 /籟：公誨-古對 /塊：口潰-苦對 /由：口潰-苦對 /碎：先潰-蘇
內 /甌：桑對-蘇內 /維：先對-蘇內 /萊：來潰-盧對 /鋸：力內-盧對

代韻 7 字：代：達賚-徒耐 /慨：可載-苦概 /夔：於載-烏代 /夔：於戴-烏代 /核：下代-胡槩 /菜：且賚-倉代 /採：且載-倉代

震韻 32 字：信：思刃-息晉 /訊：思進-息晉 /凶：先進-息晉 /韌：如吝-而振 /仞：如震-而振 /胤：余振-羊晉 /醕：余振-羊晉 /棘：弋振-羊晉 /涓：余振-羊晉 /遴：旅振-良刃 /吝：力進-良刃 /閻：力進-良刃 /籛：力鎮-良刃 /藺：旅進-良刃 /彝：力振-良刃 /甌：力震-良刃 /賂：力振-良刃 /頤：力振-良刃 /躡：呂振-良刃 /慎：市振-時刃 /欸：牛僅-魚覲 /搢：子信-即刃 /縉：子燼-即刃 /進：子信-即刃 /杓：子吝-即刃 /摯：子吝-即刃 /僅：巨鎮-渠遴 /瑾：奇吝-渠遴 /瑾：奇鎮-渠遴 /謹：奇振-渠遴 /觀：楚鎮-初覲 /觀：楚鎮-初覲

稔韻 5 字：峻：思俊-私閏 /險：思俊-私閏 /竣：思俊-私閏 /駿：司俊-私閏 /徇：詞俊-辭閏

問韻 5 字：運：于愠-王問 /暈：有愠-王問 /韞：禹愠-王問 /鄆：爲愠-王問 /郡：求愠-渠運

願韻 8 字：原：牛萬-魚怨 /愿：娛萬-魚怨 /券：丘萬-去願 /勸：丘萬-去願 /廛：乙獻-於建 /援：吁萬-虛願 /揅：吁萬-虛願 /虜：牛建-語堰

恩韻 6 字：巽：先寸-蘇困 /遜：息寸-蘇困 /困：口鈍-苦悶 /朱：口頓-苦悶 /鑄：在困-徂悶 /寸：千鈍-倉困

翰韻 26 字：扞：何旦-侯旰 /翰：胡旦-侯旰 /悍：胡旦-侯旰 /瀚：何旦-侯旰 /駮：乎旦-侯旰 /汧：胡旦-侯旰 /翰：胡旦-侯旰 /翰：胡幹-侯旰 /按：於旦-烏旰 /安：於旦-烏旰 /菱：於旦-烏旰 /旦：多爛-得按 /鳴：多爛-得按 /榦：柯旦-古案 /杆：公旦-古案 /旰：公旦-古案 /岸：午旦-五旰 /嶺：午旦-五旰 /彰：力旦-郎旰 /闌：力旦-郎旰 /粲：且旦-蒼案 /餐：青旦-蒼案 /璨：七旦-蒼案 /鸛：且旦-蒼案 /贊：子旦-則旰 /潑：子旦-則旰

換韻 15 字：挽：於煥-烏貫 /藿：公換-古玩 /竄：葱玩-七亂 /旰：午亂-五換 /翫：午亂-五換 /亂：力貫-郎段 /敵：力館-郎段 /鬲：力換-郎段 /豕：他亂-通貫 /祿：他亂-通貫 /煥：呼換-火貫 /奐：呼館-火貫 /喚：呼換-火貫 /絆：補畔-博漫 /料：補叛-博漫

諫韻 5 字：諫：柯鴈-古晏 /駮：於諫-烏澗 /鴿：於諫-烏澗 /鴿：於諫-烏澗 /豢：乎串-胡慣

霰韻 34 字：霰：思見-蘇佃 /覓：思見-蘇佃 /牧：先見-蘇佃 /舊：此見-倉甸 /茜：此見-倉甸 /轄：此見-倉甸 /禧：此見-倉甸 /觶：七見-倉甸 /絃：胡絢-黃練 /炫：胡絢-黃練 /眩：胡狷-黃練 /電：大見-堂練 /灑：徒見-堂練 /甸：徒見-堂練 /黠：徒見-堂練 /鑿：徒見-堂練 /練：力見-郎甸 /瀨：力見-郎甸 /鍊：力見-郎甸 /棟：來見-郎甸 /鍊：洛見-郎甸 /藁：落見-郎甸 /棟：力見-郎甸 /凍：力見-郎甸 /纒：力見-郎甸 /棟：力見-郎甸 /棒：口練-苦甸 /硯：午見-吾甸 /讖：烏見-於甸 /薦：子見-作甸 /麪：亡見-莫甸 /麵：亡見-莫甸 /貍：匹見-普麵 /噉：丁見-都甸

線韻 10 字：繕：市扇-時戰 /唁：宜箭-魚變 /這：宜箭-魚變 /衰：知彥-陟扇 /備：舒繕

-式戰 /眷：古援-居倦 /睠：古援-居倦 /捲：巨眷-渠卷 /緘：夕絹-辭戀 /掇：囚絹-辭戀
嘯韻 6 字：侖：丁叫-多嘯 /癩：都叫-多嘯 /鈞：都眺-多嘯 /寫：都料-多嘯 /料：落嘯-
力弔 /交：於弔-烏叫

笑韻 6 字：嘆：思曜-私妙 /肖：先醮-私妙 /詔：諸曜-之妙 /劭：上召-寔照 /酌：時召-
寔照 /嶠：巨肖-渠廟

效韻 16 字：敦：下孝-胡教 /饜：乎孝-胡教 /簞：陟孝-都教 /瞿：竹教-都教 /瞿：丁孝-
都教 /豹：布孝-北教 /輓：亡校-莫教 /駮：亡孝-莫教 /奔：普教-匹貌 /稍：山校-所教
/棹：馳效-直教 /擢：馳效-直教 /吏：女孝-奴教 /飭：蒲兒-防教 /飭：叉校-初教 /俦：乙
孝-於教

号韻 9 字：到：多報-都導 /受：丁報-都導 /絀：亡到-莫報 /傍：力告-郎到 /蹠：步到-
薄報 /奧：於報-烏到 /譔：於報-烏到 /鱖：於報-烏到 /靠：口告-苦到

箇韻 6 字：賀：何佐-胡箇 /佐：子賀-則箇 /旌：祖賀-則箇 /衽：子賀-則箇 /襪：力賀-
郎佐 /癩：力箇-郎佐

過韻 11 字：挫：祖過-則臥 /屣：口卧-苦臥 /冠：他卧-湯臥 /襪：他卧-湯臥 /馘：波卧-
補過 /莖：且卧-麤臥 /確：莫卧-摸臥 /座：才貨-徂臥 /臥：魚過-吾貨 /編：力卧-魯過 /
剝：丁卧-都唾

馮韻 26 字：鬢：亡亞-莫駕 /亞：於訝-衣嫁 /亞：烏訝-衣嫁 /晉：烏訝-衣嫁 /晉：烏訝-
衣嫁 /亞：烏價-衣嫁 /亞：於訝-衣嫁 /迓：烏詐-衣嫁 /迓：午嫁-吾駕 /訝：魚嫁-吾駕
/訝：午亞-吾駕 /訝：魚嫁-吾駕 /炆：竹亞-陟駕 /莖：竹亞-陟駕 /乍：士嫁-鋤駕 /詐：仕
亞-鋤駕 /豁：口亞-枯駕 /暇：口亞-枯駕 /暇：何嫁-胡駕 /夜：余柘-羊謝 /鶴：余柘-羊
謝 /靶：布訝-必駕 /吧：匹嫁-普駕 /化：許罵-呼霸 /魃：許罵-呼霸 /笄：七夜-遷謝

漾韻 15 字：羨：弋上-餘亮 /瞭：理尚-力讓 /眼：理尚-力讓 /讓：如尚-人掾 /揚：敕向-
丑亮 /趣：慈樣-疾亮 /涼：巨尚-其亮 /唱：充向-尺亮 /齧：充尚-尺亮 /刳：楚向-初亮
/訪：孚望-敷亮 /況：吁放-許訪 /貺：詡誑-許訪 /誑：俱放-居況 /誑：巨妄-渠放

宕韻 3 字：垠：力盍-來宕 /蘭：力盍-來宕 /狹：口盍-苦浪

映韻 6 字：瞰：巨命-渠敬 /命：靡競-眉病 /柄：必命-陂病 /棟：必命-陂病 /病：補命-
陂病 /紆：行孟-下更

勁韻 10 字：勁：吉聖-居正 /聖：舒政-式正 /甄：除政-直正 /性：思淨-息正 /姓：思政-
息正 /靚：才性-疾政 /顛：在姓-疾政 /晟：是政-承正 /詔：名聘-彌正 /欵：詡政-許令
嶝韻 4 字：贈：在鄧-昨亘 /贈：七亘-千鄧 /鏞：莫鄧-武亘 /崩：補鄧-方墜

宥韻 24 字：宥：禹究-于救 /疚：尤呪-于救 /胃：除救-直祐 /輦：除雷-直祐 /耐：除又-
直祐 /宙：除雷-直祐 /訕：丈又-直祐 /駟：除救-直祐 /晝：知又-陟救 /狩：式又-舒救
/獸：式又-舒救 /臭：赤又-尺救 /鯢：喜宥-許救 /筵：叉又-初救 /繡：思又-息救 /儻：子
祐-即就 /驟：仕救-鋤祐 /僊：仕救-鋤祐 /就：才救-疾儻 /狄：羊就-余救 /狄：與呪-余
救 /授：時雷-承咒 /授：熟晷-承咒 /售：視祐-承咒

候韻 14 字：賕：乎豆-胡邁 /滂：枯漏-苦候 /鬪：當候-都豆 /鬪：當候-都豆 /誼：丁近-都豆 /奏：子漏-則候 /湊：青豆-倉奏 /麟：且豆-倉奏 /陋：力豆-盧候 /漏：力豆-盧候 /扇：力豆-盧候 /篇：力豆-盧候 /編：力近-盧候 /頌：火豆-呼漏

沁韻 5 字：矜：渠蔭-巨禁 /齡：渠蔭-巨禁 /審：一鳩-於禁 /滲：色蔭-所禁 /闔：敕蔭-丑禁

闕韻 3 字：醜：力暫-盧瞰 /纜：力暫-盧瞰 /媿：力暫-盧瞰

鑑韻 4 字：擻：初鑑-楚鑿 /甌：初鑑-楚鑿 /覓：側鑿-子鑑 /鈇：山鑿-所鑑

4) 入声 649 字：

屋韻 74 字：屋：於鹿-烏谷 /屋：於鹿-烏谷 /顛：達祿-徒谷 /穀：乎木-胡谷 /哭：口木-空谷 /禿：吐木-他谷 /遽：思鹿-桑谷 /警：先斛-桑谷 /餗：思穀-桑谷 /蝟：思鹿-桑谷 /麤：先卜-桑谷 /祿：力木-盧谷 /鹿：力木-盧谷 /漉：力木-盧谷 /贖：力木-盧谷 /輓：力木-盧谷 /甌：力木-盧谷 /臚：力木-盧谷 /球：力木-盧谷 /籠：力木-盧谷 /策：力木-盧谷 /蠟：力木-盧谷 /麓：力木-盧谷 /禁：力木-盧谷 /盪：力瀆-盧谷 /滂：力瀆-盧谷 /滂：力木-盧谷 /箴：力木-盧谷 /聒：力木-盧谷 /蟪：力木-盧谷 /鹿：力木-盧谷 /鑿：力木-盧谷 /族：徂鹿-昨木 /疾：且谷-千木 /蹶：步穀-蒲木 /醜：匹卜-普木 /卜：布鹿-博木 /濮：補祿-博木 /鳩：布鹿-博木 /腹：弗鞠-方六 /慮：浮福-房六 /囀：九陸-居六 /麴：丘竹-驅躬 /鞠：丘六-驅躬 /鞠：丘竹-驅躬 /俶：尺竹-昌六 /俶：充祝-昌六 /俶：充叔-昌六 /昱：由鞠-余六 /菁：與鞠-余六 /駟：巨六-渠竹 /毳：巨六-渠竹 /翹：巨六-渠竹 /叔：舒六-式竹 /叔：書六-式竹 /筵：舒育-式竹 /椒：舒育-式竹 /未：書六-式竹 /菽：升六-式竹 /菽：豬鞠-張六 /聽：奴陸-女六 /蝮：孚六-芳福 /肅：思六-息逐 /菴：私六-息逐 /夙：思六-息逐 /鷓：思六-息逐 /鷓：思六-息逐 /驢：思六-息逐 /驢：思六-息逐 /船：思六-息逐 /佩：思六-息逐 /璫：思六-息逐 /砭：牛六-魚菊

沃韻 6 字：禱：都鴿-冬毒 /酷：口梏-苦沃 /枯：口篤-苦沃 /譽：口篤-苦沃 /鏤：步梏-蒲沃 /僣：奴篤-內沃

燭韻 27 字：囑：止屬-之欲 /梟：俱錄-居玉 /梟：几足-居玉 /繫：几足-居玉 /燭：時燭-市玉 /觸：昌燭-尺玉 /觸：齒欲-尺玉 /辱：如燭-而蜀 /蓐：乳屬-而蜀 /縛：如欲-而蜀 /縛：如屬-而蜀 /戲：如欲-而蜀 /媿：如欲-而蜀 /媿：如屬-而蜀 /繫：如欲-而蜀 /繫：如燭-而蜀 /束：舒欲-書玉 /雌：弋屬-余蜀 /輅：弋足-余蜀 /菴：閭燭-力玉 /斷：竹足-陟玉 /櫛：知錄-陟玉 /諫：且錄-七玉 /稟：思錄-相玉 /慄：西足-相玉 /毳：思錄-相玉 /剽：思錄-相玉

覺韻 14 字：榷：吉學-古岳 /鋌：仕朔-士角 /稍：山卓-所角 /繫：山卓-所角 /拯：知朔-竹角 /卓：陟渥-竹角 /邈：亡卓-莫角 /擻：仗卓-直角 /擻：除卓-直角 /擻：丈卓-直角 /擻：池卓-直角 /譽：乙學-於角 /變：乎角-胡覺 /擻：初朔-測角

質韻 52 字：郅：諸逸-之日 /鑣：章溢-之日 /日：如逸-人質 /駟：而逸-人質 /秩：除室

-直一 /紕：持栗-直一 /帙：除乙-直一 /袞：除失-直一 /玃：除室-直一 /黠：雉栗-直一 /𦉳：除栗-直一 /悉：思栗-息七 /𦉳：思栗-息七 /膝：思疾-息七 /藤：思栗-息七 /惹：思栗-息七 /漆：且栗-親吉 /𦉳：此栗-親吉 /鵠：次栗-親吉 /𦉳：且栗-親吉 /𦉳：且栗-親吉 /匹：普謐-譬吉 /𦉳：普必-譬吉 /𦉳：女栗-尼質 /𦉳：女栗-尼質 /𦉳：女栗-尼質 /𦉳：女栗-尼質 /𦉳：女乙-尼質 /逸：以一-夷質 /佚：余一-夷質 /溧：理吉-力質 /輓：鄰吉-力質 /疾：才栗-秦悉 /疾：慈栗-秦悉 /疾：慈栗-秦悉 /𦉳：自栗-秦悉 /失：舒逸-式質 /室：舒逸-式質 /輓：舒逸-式質 /𦉳：子栗-資悉 /𦉳：亡吉-彌畢 /𦉳：亡質-彌畢 /篳：布質-卑吉 /𦉳：俾質-卑吉 /𦉳：俾謐-卑吉 /𦉳：其吉-巨乙 /𦉳：皮畢-毗必 /𦉳：皮筆-房密 /𦉳：皮筆-房密 /乙：猗室-於筆 /𦉳：彬律-鄙密 /𦉳：彼律-鄙密

術韻 19 字：峯：才律-慈邨 /𦉳：財律-慈邨 /聿：以出-餘律 /𦉳：以出-餘律 /通：以出-餘律 /𦉳：余出-餘律 /連：余述-餘律 /𦉳：以出-餘律 /恤：思律-辛聿 /𦉳：思律-辛聿 /𦉳：思律-辛聿 /𦉳：思律-辛聿 /𦉳：私律-辛聿 /律：力出-呂邨 /𦉳：力出-呂邨 /𦉳：力述-呂邨 /𦉳：力述-呂邨 /律：文出-直律

物韻 8 字：鬱：於屈-紆物 /鬱：於屈-紆物 /鬱：於勿-紆物 /鬱：於屈-紆物 /𦉳：丘物-區勿 /𦉳：巨勿-衢物 /𦉳：呼物-許勿 /𦉳：于屈-王勿

迄韻 1 字：誦：呼乞-許訖

月韻 9 字：粵：有月-王伐 /𦉳：禹月-王伐 /𦉳：于月-王伐 /𦉳：于月-王伐 /𦉳：禹月-王伐 /𦉳：禹月-王伐 /𦉳：于厥-王伐 /𦉳：俱越-居月 /𦉳：虛謁-許竭

沒韻 22 字：𦉳：故歿-古忽 /𦉳：步忽-蒲沒 /𦉳：步忽-蒲沒 /𦉳：都忽-當沒 /𦉳：都骨-當沒 /𦉳：徒忽-陀骨 /𦉳：徒忽-陀骨 /𦉳：徒忽-陀骨 /𦉳：徒忽-陀骨 /𦉳：徒兀-陀骨 /𦉳：虛沒-呼骨 /𦉳：魚沒-五忽 /𦉳：郎兀-勒沒 /𦉳：奴沒-內骨 /𦉳：先忽-蘇骨 /𦉳：先忽-蘇骨 /𦉳：七忽-倉沒 /𦉳：在兀-昨沒 /𦉳：胡沒-戶骨 /𦉳：胡沒-戶骨 /𦉳：胡沒-戶骨 /𦉳：子骨-臧沒

曷韻 19 字：𦉳：火曷-許葛 /𦉳：呼曷-許葛 /𦉳：多刺-當割 /𦉳：丁達-當割 /𦉳：多達-當割 /𦉳：於割-烏葛 /𦉳：一曷-烏葛 /𦉳：一曷-烏葛 /𦉳：力葛-盧達 /𦉳：力末-盧達 /𦉳：力曷-盧達 /𦉳：可達-苦曷 /𦉳：魚葛-五割 /𦉳：午達-五割 /𦉳：功遏-古達 /𦉳：柯曷-古達 /𦉳：居遏-古達 /𦉳：先達-桑割 /𦉳：子葛-姊末

末韻 16 字：沫：摩鉢-莫撥 /沫：亡活-莫撥 /𦉳：光末-古活 /𦉳：口活-苦括 /𦉳：胡括-戶括 /𦉳：許活-呼括 /𦉳：於活-烏括 /𦉳：於活-烏括 /𦉳：浦末-普活 /𦉳：力活-郎括 /𦉳：步末-蒲撥 /𦉳：步末-蒲撥 /𦉳：扶末-蒲撥 /𦉳：步末-蒲撥 /𦉳：步末-蒲撥 /𦉳：步末-蒲撥 /𦉳：步末-蒲撥

黠韻 6 字：𦉳：口黠-恪八 /𦉳：楚黠-初八 /𦉳：公八-古黠 /𦉳：公八-古黠 /𦉳：公八-古黠 /𦉳：於八-烏黠

鐸韻 1 字：𦉳：火轄-許鐸

屑韻 3 字：𦉳：息節-先結 /𦉳：公節-古屑 /𦉳：在節-昨結

薛韻 23 字：癘：思烈-私列 /烈：力折-良薛 /裂：力折-良薛 /莚：來桀-良薛 /颯：力哲-良薛 /鴛：力泄-良薛 /塙：力哲-良薛 /傑：奇哲-渠列 /浙：之列-旨熱 /鼈：卑滅-并列 /絕：才悅-情雪 /雪：思悅-相絕 /霽：思悅-相絕 /悅：余拙-弋雪 /閱：余說-弋雪 /藝：而悅-如劣 /拙：之說-職悅 /頤：之劣-職悅 /埒：盧拙-力輟 /踣：呂絕-力輟 /筭：兵列-方別 /誦：兵列-方別 /莚：彼列-方別

藥韻 20 字：龠：余酌-以灼 /趨：弋約-以灼 /闞：余酌-以灼 /繫：力若-離灼 /習：力約-離灼 /腳：紀略-居勺 /爍：式灼-書藥 /鑠：式灼-書藥 /鴛：式略-書藥 /矚：舒灼-書藥 /弱：如藥-而灼 /綽：齒灼-昌約 /削：思略-息約 /鬻：子削-即略 /攝：子藥-即略 /嚼：疾略-在爵 /趙：且藥-七雀 /錯：且略-七雀 /噓：渠略-其虐 /臄：渠略-其虐

鐸韻 22 字：鐸：達洛-徒落 /劇：達各-徒落 /澤：大洛-徒落 /諷：達各-徒落 /鞞：大各-徒落 /驛：大各-徒落 /瘼：謨洛-慕各 /膜：忙落-慕各 /落：郎閣-盧各 /鸛：郎閣-盧各 /割：且落-倉各 /閣：公鄂-古落 /酪：公洛-古落 /穫：普莫-匹各 /毫：步莫-傍各 /箔：蒲涸-傍各 /鑄：蒲莫-傍各 /綦：桑落-蘇各 /鉞：殂鶴-在各 /罇：布莫-補各 /簿：布莫-補各 /劓：呼鑊-虛郭

陌韻 32 字：募：亡客-莫白 /蝟：亡百-莫白 /貊：盲百-莫白 /虺：竹百-陟格 /帛：步百-傍陌 /迫：補格-博陌 /劇：巨戟-奇逆 /辰：渠戟-奇逆 /戟：居逆-几劇 /截：記郤-几劇 /𠂔：居逆-几劇 /錯：又白-測戟 /蚌：莊額-側伯 /綌：去逆-綺戟 /崇：去逆-綺戟 /頤：雅格-五陌 /頤：雅格-五陌 /𦉳：雅格-五陌 /詔：魚格-五陌 /笋：宜戟-宜戟 /𦉳：魚際-宜戟 /格：柯額-古伯 /荅：柯額-古伯 /酪：柯額-古伯 /酪：居額-古伯 /𦉳：更白-古伯 /宅：除格-場伯 /擇：儲格-場伯 /澤：直格-場伯 /澤：除格-場伯 /鸛：儲格-場伯 /鞞：直白-場伯

麥韻 14 字：颯：亡革-莫獲 /颯：戈麥-古獲 /𦉳：補革-博厄 /𦉳：補革-博厄 /顛：爭索-側革 /隔：几戾-古核 /楮：居賁-古核 /𦉳：公厄-古核 /羣：柯覈-古核 /𦉳：竹厄-陟革 /𦉳：所革-山賁 /霽：色麥-山賁 /𦉳：女厄-尼戾 /𦉳：女厄-尼戾

昔韻 60 字：躋：子亦-資昔 /迹：子亦-資昔 /鱗：子亦-資昔 /蹟：子亦-資昔 /積：子亦-資昔 /益：於亦-伊昔 /隘：於亦-伊昔 /鄙：於亦-伊昔 /隘：於亦-伊昔 /蓋：於亦-伊昔 /繹：以石-羊益 /亦：以石-羊益 /弈：余石-羊益 /奕：弋石-羊益 /𦉳：余石-羊益 /譯：餘石-羊益 /驛：余石-羊益 /𦉳：余石-羊益 /𦉳：夷石-羊益 /掖：余石-羊益 /液：余石-羊益 /場：以尺-羊益 /𦉳：余石-羊益 /𦉳：餘石-羊益 /掖：余石-羊益 /𦉳：余隻-羊益 /釋：式亦-施隻 /釋：式亦-施隻 /𦉳：式亦-施隻 /賜：式赤-施隻 /𦉳：舒赤-施隻 /𦉳：式亦-施隻 /𦉳：詩亦-施隻 /𦉳：式赤-施隻 /尺：齒亦-昌石 /赤：齒亦-昌石 /𦉳：齒亦-昌石 /𦉳：齒亦-昌石 /石：市亦-常隻 /碩：市易-常隻 /𦉳：殊亦-常隻 /𦉳：市亦-常隻 /𦉳：視亦-常隻 /𦉳：市亦-常隻 /𦉳：市亦-常隻 /𦉳：丈隻-直炙 /席：辭積-祥易 /席：似赤-祥易 /夕：辭積-祥易 /𦉳：辭赤-祥易 /𦉳：才亦-秦昔 /𦉳：才亦-秦昔 /𦉳：才亦-秦昔 /𦉳：慈夕-秦昔 /𦉳：脾役-房益 /𦉳：步役-房益 /𦉳：俾亦-必益 /𦉳：俾亦-必益 /𦉳：補赤-

/躡: 女涉-尼輒 /牽: 女涉-尼輒 /聿: 女涉-尼輒 /躡: 女涉-尼輒 /燭: 女涉-尼輒 /馨: 章葉-之涉 /躡: 且獵-七接 /輒: 竹涉-陟葉

帖韻 21 字: 貼: 天叶-他協 /頰: 居牒-古協 /頰: 居牒-古協 /秋: 居協-古協 /愜: 起頰-苦協 /恩: 起頰-苦協 /疾: 丘協-苦協 /匣: 口頰-苦協 /篋: 口叶-苦協 /鑠: 大頰-徒協 /蹙: 大叶-徒協 /輶: 大頰-徒協 /鸚: 大頰-徒協 /鎗: 乃頰-奴協 /斂: 乃頰-奴協 /坳: 乃篋-奴協 /屨: 先叶-蘇協 /屨: 先篋-蘇協 /夔 思協-蘇協 /鞅: 思叶-蘇協 /藤: 思俠-蘇協

狎韻 1 字: 越: 山狎-所甲

業韻 3 字: 儻: 許劫-虛業 /嚙: 許劫-虛業 /吸: 其劫-巨業

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切上字の同音字統計表は以下となる。

表 2-3 : 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切上字同音字統計表

声母	廣韻	使用	廣韻	使用	廣韻	使用	玉篇	使用	玉篇	使用	玉篇	使用
	反切上字	回数	反切上字	回数	反切上字	回数	反切上字	回数	反切上字	回数	反切上字	回数
幫	博	41	陂	8	界	1	補	48	悲	5	甫	2
	北	19	卑	7			布	39	畢	4	祕	2
	方	17	邊	7			卑	12	博	4	百	1
	必	12	補	7			彼	12	兵	3	本	1
	博	12	彼	6			必	12	比	2	祕	1
	府	12	鄙	5			方	11	筆	2	碧	1
	甫	11	筆	4			碑	10	彬	2	伯	1
	兵	10	并	3			俾	7	波	2	博	1
布	9	伯	3	鄙			6	卜	2	楠	1	
滂	匹	23	滂	7	撫	3	普	41	丕	2	剖	1
	普	15	敷	6	譬	2	匹	22	怖	1	浦	1
	芳	10	敷	5	丕	1	披	3	配	1		
並	薄	43	毗	4			步	63	薄	2	並	1
	蒲	30	扶	3			蒲	29	被	2	簿	1
	符	25	便	2			皮	21	鼻	2	符	1
	房	15	步	2			扶	8	脾	2	父	1
	傍	10	苻	2			毗	8	傍	1	盆	1
	平	9	捕	1			白	4	備	1	平	1
	步	7	防	1			婢	4	邲	1		

	部	5					部	4	避	1		
明	莫	63	靡	3			亡	74	謨	2	孟	1
	武	42	綿	3			莫	26	母	2	糜	1
	慕	9	謨	2			眉	13	馬	1	米	1
	亡	7	母	2			靡	9	埋	1	名	1
	美	5	文	2			彌	5	麥	1	明	1
	彌	5	無	2			武	4	忙	1	冥	1
	明	5	摸	1			明	3	盲	1	牟	1
	模	5					摩	3	茅	1	暮	1
	眉	3					無	3	美	1		
非	方	3					弗	2	匪	1		
	甫	2					不	1	夫	1		
敷	敷	19	撫	8			孚	37	豐	1		
	芳	13	妃	1			妨	3				
奉	防	8	附	3	縛	1	輔	5	浮	3	伏	1
	房	3	馮	1			附	4	縛	2	負	1
微	巫	1	無	1	武	1	勿	2	罔	1		
端	都	105	得	3			丁	111	丹	2	德	1
	當	29	德	3			都	31	當	2	典	1
	多	28	冬	2			多	22	東	2	鳥	1
	丁	8					得	4	旦	1		
透	土	20	湯	4			他	48	天	3	聽	1
	吐	19	託	4			丑	5	湯	2	土	1
	他	18	通	2			吐	5	通	2		
	天	6					託	5	替	1		
定	徒	93	陀	10			大	66	待	2	題	2
	杜	28	度	8			達	52	道	2	地	1
	特	18	堂	6			徒	43	度	2	特	1
	同	13					杜	3	唐	2		
泥	奴	26	諾	6	內	3	乃	25	那	3	怒	1
	乃	8	那	5			奴	18	年	1		
知	陟	56	都	4			竹	35	徵	5	都	2
	張	13	中	4			知	28	陟	5	中	1
	竹	11	知	3			豬	9	丁	4	株	1

	丁	7	豬	1			張	5	智	3	猪	1
徹	丑	17	敕	7			丑	14	恥	7		
	恥	7	褚	1			敕	10	褚	1		
澄	直	80	持	2	佇	1	除	51	儲	3	持	1
	治	8	徒	2			丈	21	治	3	遲	1
	場	6	池	1			直	10	池	2	宅	1
	宅	6	遲	1			雉	8	徒	2	仗	1
	馳	3	除	1			馳	6	陳	1		
娘	尼	18	奴	5	孀	1	女	26	奴	2	狙	1
	女	6	乃	3			尼	3	乃	1		
精	即	61	資	9	姊	3	子	142	借	1		
	作	31	將	7	臧	2	祖	9	則	1		
	則	24	子	7	遵	1	作	7	茲	1		
	祖	14	茲	6			咨	4				
清	七	55	千	7	雌	2	且	72	青	8	葱	1
	倉	52	親	7	取	2	七	35	采	1	羸	1
	此	15	采	4	遷	1	千	28	次	1	趨	1
	蒼	9	羸	3			此	8	忽	1		
從	昨	44	藏	8			才	45	徂	4	祚	1
	徂	18	才	3			在	32	昨	3	前	1
	疾	16	匠	3			疾	23	祚	2	秦	1
	秦	16	自	3			慈	8	財	1	字	1
	在	15	情	1			殂	6	藏	1	胙	1
	慈	9					自	5	粗	1		
心	息	94	思	7	胥	1	思	147	相	5	四	1
	蘇	83	先	7			先	91	私	4	孫	1
	相	41	辛	6			息	18	素	4	西	1
	私	24	雖	3			蘇	10	悉	3	須	1
	桑	22	悉	3			桑	8	穌	2	詢	1
	素	9	須	3			胥	7	昔	2		
	斯	8	司	2			司	6	斯	1		
邪	徐	41	辭	5			似	32	夕	4	祥	2
	似	9	辭	2			徐	11	囚	3	敘	2
	詳	8	夕	1			辭	9	寺	3	詳	1

	祥	7	旬	1			詞	5	辭	2		
莊	側	29	爭	1			壯	16	側	6	爭	1
	阻	19	子	1			仄	13	阻	4	俎	1
	莊	3					莊	9	俎	3		
初	初	20	創	4	芻	1	初	14	又	7	差	1
	楚	11	測	3			楚	13	測	3	充	1
崇	士	29	牀	3			仕	39	鋤	2	事	1
	鋤	10	助	2			士	5	牀	1	鉏	1
	鉏	9	仕	1			助	4	俟	1		
生	所	28	踈	5	踈	3	山	22	色	7	史	1
	色	8	山	3			所	11	師	5	使	1
章	職	49	之	10	止	4	之	134	至	4	指	1
	章	42	征	8	正	3	諸	17	支	3	祝	1
	諸	34	脂	5	支	2	章	7	織	1		
	旨	12	羹	5			止	5	旨	1		
昌	昌	35	處	10	充	1	充	24	齒	20	赤	2
	尺	20	赤	6			尺	20	昌	5	姝	1
書	式	35	施	13	始	2	式	39	升	4	矢	1
	書	23	傷	7	商	1	舒	36	書	4		
	失	14	賞	5	詩	1	尸	25	詩	3		
	舒	14	識	4	釋	1	始	7	失	1		
常	市	20	承	6	殊	2	時	34	殊	4		
	常	19	氏	6	蜀	1	市	27	恃	1		
	是	17	視	4	殖	1	視	15	熟	1		
	時	11	臣	3			是	14				
	植	7	寔	3			上	4				
見	古	173					公	88	矩	3	羈	1
	居	57					居	72	革	2	冀	1
	舉	25					柯	18	耕	2	佳	1
	九	20					几	17	光	2	家	1
	几	9					九	17	寄	2	賈	1
	公	7					古	14	假	2	皆	1
	俱	7					記	11	姜	2	結	1
	過	6					吉	8	拘	2	巾	1

	姑	5					故	6	戈	1	京	1
	紀	5					各	4	格	1	經	1
	各	1					羈	4	葛	1	久	1
	吉	1					紀	4	更	1	救	1
							舉	4	工	1	據	1
							俱	4	功	1	君	1
							姑	3	飢	1		
							加	3	箕	1		
溪	苦	120	枯	4	空	2	口	115	起	3	客	1
	去	37	豈	4	牽	2	丘	42	曲	3	羌	1
	康	9	綺	4	區	2	去	20	詰	2	輕	1
	口	8	驅	4	起	1	苦	16	恪	2	祛	1
	丘	8	詰	3	祛	1	空	7	綺	2	溪	1
	恪	7	楷	3			可	3	祛	2	郤	1
	墟	7	客	2			枯	3	康	1	墟	1
群	渠	71	衢	2			渠	82	強	2	葵	1
	其	57	暨	1			巨	72	勤	2	期	1
	巨	54					奇	17	竭	1	祁	1
	強	11					其	9	近	1	翹	1
	奇	5					具	7	局	1	瓊	1
	求	5					求	4	鉅	1	瞿	1
	具	3					距	3	懼	1		
疑	五	88	吾	6	研	1	魚	50	五	5	我	2
	魚	28	宜	5			午	43	宜	5	言	2
	語	16	牛	4			牛	42	雅	4	娛	2
	愚	11	疑	4			吾	7	語	4	彥	1
	遇	11	虞	3			吳	6	宜	3	愚	1
曉	許	90	虎	7			呼	56	吁	7	灰	1
	呼	36	火	6			火	48	喜	5	況	1
	虛	27	呵	3			許	32	訶	3	希	1
	荒	18	朽	3			虛	31	虎	3	香	1
	況	16	馨	2			欣	13	麾	2	盱	1
	香	9					詡	10	羲	2		
匣	胡	138					胡	118	護	2	奚	1

	戸	119					乎	48	亥	1	遐	1
	侯	28					戸	43	和	1	閑	1
	下	12					下	40	賀	1	行	1
	黃	4					何	34	侯	1	玄	1
	何	1					諧	5	後	1		
	乎	1					駭	2	華	1		
影	烏	124	安	6	央	3	於	162	郁	5	紆	2
	於	53	伊	6	一	2	烏	24	伊	4	屋	1
	衣	14	紆	6	愛	1	乙	17	惡	2	殃	1
	哀	10	依	5	烟	1	一	11	衣	2	壹	1
	乙	8	憶	4	鷲	1	猗	9	倚	2	姻	1
云	王	34	云	6	榮	1	于	50	韋	2	右	1
	雨	31	筠	4			禹	32	羽	2	宇	1
	于	24	韋	3			爲	15	王	1	云	1
	羽	13	爲	3			有	13	尤	1		
以	以	98	移	2			余	111	翼	6	由	2
	羊	64	翼	2			弋	69	亦	5	瑜	2
	與	64					餘	35	庾	5	楊	1
	餘	61					與	35	夷	3	藥	1
	余	26					以	20	尹	3	役	1
	弋	13					俞	17	惟	2	欲	1
	夷	6					羊	14	移	2	悅	1
來	盧	123	洛	13			力	442	理	5	离	1
	郎	119	里	7			來	23	間	4	鄰	1
	落	100	來	5			呂	17	旅	4	令	1
	良	55	勒	5			魯	11	落	3	六	1
	魯	52	離	5			盧	9	里	2	路	1
	呂	36	林	2			郎	7	良	2	律	1
	力	21	練	1			洛	6	陵	2	略	1
日	而	46	汝	14	兒	4	如	67	人	6	尔	1
	人	17	耳	9	儒	2	而	22	仁	6	爾	1
	如	15	仍	5			汝	7	乳	2		

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切下字の同音字統計表は以下となる。

表 2-4 : 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切下字同音字統計表

韻母	廣韻反切下字	使用回数	廣韻反切下字	使用回数	廣韻反切下字	使用回数	玉篇反切下字	使用回数	玉篇反切下字	使用回数	玉篇反切下字	使用回数
東	紅	75	隆	4			公	49	隆	8	中	3
	戎	19	宮	3			東	20	工	7	充	2
	弓	16	中	3			弓	12	終	6	洪	2
	公	15	東	2			戎	11	融	4	躬	1
	融	6					雄	10	龔	3		
	終	6					紅	8	同	3		
冬	宗	7					冬	5	彤	2		
	冬	4					宗	3	農	1		
鍾	容	54	庸	1			恭	22	凶	4	從	1
	封	23					容	19	逢	3	邛	1
	恭	4					鍾	14	封	2	匈	1
	鍾	3					龍	9	頤	2		
	凶	1					庸	6	鐘	2		
江	江	15					江	8	雙	4		
	雙	2					龙	4	腔	1		
支	移	39	規	1			支	35	離	4	羈	1
	支	39	奇	1			移	32	宜	4	离	1
	羈	23	隨	1			奇	13	枝	2	彌	1
	爲	18					皮	9	賁	2	斯	1
	離	12					爲	9	卑	1	危	1
	宜	2					規	7	垂	1	猗	1
	知	2					宜	6	兒	1		
	垂	1					知	6	羈	1		
脂	脂	25	飢	1			脂	14	夷	4	梨	1
	夷	18	資	1			尸	11	咨	4	丕	1
	悲	14					飢	10	眉	2	邳	1
	追	13					悲	8	尼	2	私	1
	尼	9					梨	7	誰	2	推	1
	佳	6					惟	7	祇	2	追	1

	遺	4			佳	6	龜	1	姿	1
	私	2			唯	4	達	1	資	1
之	之	60			之	38	詞	2	釐	1
	其	14			基	11	時	2	期	1
	持	4			其	7	貽	2	詩	1
	茲	3			疑	6	茲	2	司	1
	而	2			辭	3	辭	1	怡	1
					箕	3	狸	1		
微	非	17	韋	3	衣	16	依	3	畿	1
	希	12	微	2	非	12	暉	2	機	1
	歸	9			韋	8	威	2	幾	1
	依	9			歸	6	希	2		
	衣	6			祈	3	肥	1		
魚	魚	47	菹	5	於	26	諸	7	如	1
	居	22			居	25	餘	3	菹	1
	諸	14			魚	18	閭	2		
	余	10			余	13	舒	2		
虞	俱	46	隅	1	俱	49	珠	3	拘	1
	朱	39	逾	1	朱	20	儒	2	趨	1
	無	12	誅	1	于	15	無	2	爻	1
	輪	8			俞	8	臾	2	須	1
	于	6			虞	4	厨	1	迂	1
	俞	6			娛	3	夫	1	瑜	1
	芻	1			娛	3	扶	1	愚	1
模	胡	47	烏	11	胡	55	姑	6	吳	3
	都	25	孤	7	乎	29	吾	6	枯	2
	吳	21	姑	4	都	8	孤	5	烏	2
	乎	13	吾	1	徒	8	奴	4	呼	1
齊	奚	47	低	1	兮	49	泥	2	稽	1
	稽	30			奚	24	啼	2	犁	1
	圭	16			圭	15	西	2	畦	1
	雞	15			雞	11	低	1	題	1
	兮	9			迷	4	隄	1	溪	1
	攜	4			攜	3	堤	1	攜	1

	迷	2					鷄	2	嵇	1		
佳	佳	9	媵	1			佳	6	蛙	1		
	媧	1					街	3	崖	1		
皆	皆	10	諧	2	懷	1	乖	7	階	3	懷	1
	乖	6	淮	1			皆	7	骸	1	諧	1
灰	回	33					回	43	搥	1	魁	1
	恢	19					雷	6	瑰	1	梅	1
	杯	8					灰	3	恢	1	杯	1
							杯	1	迴	1		
哈	哀	35	哉	5			來	28	該	6	台	2
	來	16	開	2			才	15	臺	3	垓	1
	才	6					哀	6	開	2	苔	1
眞	鄰	28	銀	1			人	16	貧	5	珉	2
	眞	27					仁	14	陳	4	因	2
	巾	24					巾	11	筠	4	幽	1
	珍	11					神	10	彬	2	秦	1
	人	10					眞	9	臣	2	身	1
	贇	3					賔	6	津	2	辛	1
	筠	3					鄰	6	倫	2	銀	1
	倫	2					民	5	旻	2		
諄	倫	14	迤	2	綸	1	旬	9	倫	4	純	1
	勻	2	遵	2			遵	5	春	1	巡	1
臻	臻	1					臻	1				
文	云	14	文	7			云	15	君	3	芬	1
	分	12					軍	12	分	1	雲	1
欣	斤	7	欣	2			斤	5	勤	2	殷	2
元	袁	31	軒	3			元	20	煩	3	暄	1
	元	12					袁	17	鞦	3		
	言	4					言	4	園	2		
魂	渾	34	尊	4			昆	34	門	2	敦	1
	昆	13					竈	10	孫	2	昏	1
	奔	9					魂	8	奔	1	溫	1
痕	痕	5	恩	2			恩	4	根	3		
寒	寒	22					安	19	干	3	闌	1

	干	18				丹	10	蘭	3		
	安	2				寒	5	單	1		
桓	官	44	端	2		丸	25	端	5	完	3
	丸	5				官	14	桓	3	盤	1
刪	關	9	顏	1		關	8	姦	1	顏	1
	還	5				環	2	彎	1		
	姦	1				環	2	頑	1		
山	閑	5				閒	6	山	1		
	間	4				艱	1	閑	1		
先	賢	15	先	8		田	35	眠	2	蠲	1
	年	12	堅	5		堅	12	年	2	蓮	1
	前	11	涓	2		賢	6	先	2	前	1
	田	11				千	4	淵	2	弦	1
	玄	10				玄	3	涓	1	妍	1
仙	緣	31	圓	2		緣	21	焉	3	纏	1
	延	21	攀	1		連	19	船	2	川	1
	連	13	權	1		全	12	煎	2	穿	1
	員	13				延	9	虔	2	綿	1
	然	12				員	8	權	2	縣	1
	宣	7				專	7	宣	2	錢	1
	專	7				旃	5	旋	2	拳	1
	乾	6				然	4	沿	2	負	1
	緣	3				泉	3	圓	2		
	焉	2				仙	3	鞭	1		
蕭	聊	27	堯	4		么	30	條	4	堯	1
	蕭	11	么	2		彫	10	凋	1		
	彫	7				聊	4	遼	1		
宵	昭	16	宵	3		遙	15	妖	3	饒	2
	嬌	13	招	3		招	13	昭	3	焦	1
	消	10	灑	2		驕	11	焦	2	樵	1
	遙	10	焦	2		姚	9	嬌	2	燒	1
	邀	8	霄	2		消	5	苗	2	鴞	1
	喬	7	囂	2		朝	4	喬	2	蹻	1
肴	交	27	肴	9		交	37	包	1	肴	1

	茅	12					爻	8	茅	1		
豪	刀	42	曹	6			刀	56	牢	4	桃	1
	勞	29	牢	4			高	20	熬	1	糟	1
	遭	9	袍	4			勞	14	褒	1		
	毛	7	褒	2			豪	4	毛	1		
歌	何	34					何	25	河	2	歌	1
	河	12					多	14	他	2	羅	1
	俄	5					哥	4	阿	1		
	歌	3					柯	3	娥	1		
戈	禾	24	婆	2	靴	1	戈	23	波	5	迦	1
	戈	15	伽	1			和	7	科	2		
	和	2	舵	1			禾	6	茄	2		
麻	加	33	奢	3	邪	1	加	26	華	3	巴	1
	牙	11	車	2			瓜	8	家	3	芭	1
	瓜	6	霞	2			瑕	6	蛇	3	車	1
	遮	5	巴	1			牙	6	邪	3	奢	1
	花	4	華	1			遐	4	遮	3		
陽	良	52	王	6			羊	43	方	3	莊	2
	羊	20	方	5			良	23	薑	3	匡	1
	章	15					章	21	狂	3	量	1
	張	11					將	5	陽	3	尚	1
	陽	9					張	5	楊	3	裳	1
	莊	7					王	4	揚	2	央	1
唐	郎	39	剛	2			郎	27	剛	2	昂	1
	當	23	黃	2			當	26	皇	2	岡	1
	光	11	旁	1			唐	17	桑	2	黃	1
	岡	10					光	6	堂	2	忙	1
庚	庚	17	行	3			庚	14	兵	3	彭	1
	盲	9	橫	2			京	9	明	3	榮	1
	兵	7	京	2			觥	4	行	3	生	1
	驚	7	榮	1			衡	4	橫	2	迎	1
	卿	4					英	4	盲	2		
耕	莖	21	萌	5			耕	28	紘	1		
	耕	12	宏	1			萌	10				

清	營	13	征	6	情	2	盈	13	征	5	名	1
	盈	12	并	2	貞	2	成	12	瓊	2	聲	1
	成	10	傾	2			營	12	貞	2	瑩	1
青	丁	53	靈	2			丁	64	零	3	屏	1
	經	31	刑	2			經	10	垌	1	廳	1
	螢	4					庭	6	駟	1	廷	1
	肩	2					熒	4	苓	1	形	1
蒸	陵	10	冰	2			陵	9	矜	2	仍	1
	膺	10					升	6	凌	2	膺	1
	仍	5					承	3	徵	2	蒸	1
	乘	4					繩	3	冰	1		
	蒸	3					丞	2	凝	1		
登	滕	11	增	1			登	11	層	1	滕	1
	登	10					曾	3	恒	1	騰	1
	弘	2					薨	2	能	1	增	1
	稜	1					稜	2	朋	1		
尤	鳩	48	秋	5			周	41	鳩	7	秋	1
	求	46	謀	2			留	32	丘	4	休	1
	由	31					牛	26	州	4	脩	1
	流	20					由	25	求	3	悠	1
	周	20					流	15	愁	1	遊	1
	尤	7					尤	14	牟	1	舟	1
侯	侯	33					侯	29	鉤	8		
	鉤	16					溝	11	兜	1		
幽	幽	5	蚪	2			蚪	3	樛	2	幽	2
侵	金	21	深	6	心	1	林	26	深	3	謀	1
	林	13	尋	5	淫	1	金	15	任	2	音	1
	針	9	吟	5			今	10	心	2	針	1
	任	6	今	1			箴	5	吟	2		
覃	含	23					含	16	男	2	諳	1
	男	7					耽	9	南	2		
談	甘	14	三	2			甘	12	藍	3	談	1
	酣	4	談	1			酣	3	三	2		
鹽	廉	22	占	4			廉	24	炎	3	霑	2

	鹽	19	炎	1			占	11	瞻	3	尖	1
	淹	5					詹	4	鹽	2	沾	1
添	兼	10					兼	8	謙	1	嫌	1
咸	咸	5					咸	5				
銜	銜	2	監	1			監	1	衫	1	巖	1
嚴	翰	2	嚴	1			杵	2	嚴	1		
董	孔	12	董	2			孔	14	動	1		
	摠	3	動	1			董	3				
腫	隴	20	踵	2			勇	12	腫	3	壘	1
	悚	9	奉	1			豕	8	鞏	2	竦	1
	拱	5					奉	4	恐	2		
	宀	2					種	4	隴	2		
講	項	6					項	6				
紙	氏	24	綺	3	毀	1	爾	16	是	4	尔	1
	委	17	倚	3			紙	10	倚	4	技	1
	彼	4	昏	3			詭	6	婢	3	累	1
	婢	3	紙	3			毀	5	彼	2	靡	1
	此	3	俾	2			綺	5	此	2	氏	1
	爾	3	是	2			委	5	俾	1	蟻	1
	弭	3	詭	1			弭	4	捶	1	紫	1
旨	洧	8	几	2	雉	1	美	7	鮪	3	几	1
	鄙	4	視	2	姊	1	鄙	3	雉	2	揆	1
	軌	3	癸	1			視	3	軌	1	洧	1
	美	3	誅	1			水	3	癸	1		
止	里	33					里	12	耳	3	李	1
	止	9					紀	9	擬	3	已	1
	士	7					止	6	市	3	喜	1
	史	5					理	5	以	3	矣	1
	市	4					子	5	似	2		
	紀	2					始	4	己	1		
尾	鬼	6	豈	2	豨	2	鬼	7	豈	2	蟻	1
	尾	3	偉	2			匪	2	尾	2	顛	1
語	吕	39	與	5			與	27	煑	3	侶	1
	舉	18	渚	3			吕	25	莒	2	与	1

	巨	7				舉	7	旅	2	佇	1	
	許	6				語	7	渚	2			
虞	主	9	武	4		主	9	禹	3	柱	2	
	矩	8	羽	2		矩	6	乳	2	府	1	
	庾	8				甫	5	武	2			
	雨	5				羽	4	庾	2			
姥	古	48				古	36	土	2	扈	1	
	戶	7				戶	5	五	2	午	1	
	補	1				魯	5	伍	2			
	杜	1				覩	2	杜	1			
齊	禮	20				禮	14	弟	3	邸	1	
	啓	11				底	5	礼	2			
						啟	4	體	2			
蟹	買	6	蟹	4		買	6	解	3	蟹	1	
駭	楷	1				駭	1					
賄	猥	12				罪	23	磊	1	猥	1	
	罪	10				悔	1	儻	1			
	賄	7				賄	1	隗	1			
海	亥	22	乃	1		改	19	宰	2	乃	1	
	宰	5				亥	6	殆	1			
	改	4				海	2	愷	1			
軫	忍	17	敏	2		忍	19	閔	2	殞	1	
	殞	13	引	2		隕	11	敏	1			
	盡	2	軫	2		軫	3	引	1			
準	尹	7	允	1		尹	6	蠢	1			
	準	3				允	3	準	1			
吻	粉	2	吻	1		粉	1	忿	1	憤	1	
隱	謹	5	隱	2		近	5	謹	1	隱	1	
阮	阮	7	晚	1	遠	1	遠	9	巘	1		
	偃	3	幘	1			偃	3				
混	本	14	忖	3			本	11	混	3	緄	1
	損	7					袞	6	損	2	体	1
很	很	1	墾	1			很	1	懇	1		
旱	旱	14					但	8	亶	2		

	筭	2					旱	5	嬾	1		
緩	管	23	緩	2			管	10	短	5	款	1
	滿	5					卯	8	滿	3		
	旱	4					緩	6	伴	1		
潛	板	5	赧	1			板	4	版	2		
產	限	10					眼	6	限	4	儻	1
	簡	7					簡	5	產	1		
銑	典	25	殄	4	珍	1	殄	22	顯	5		
	泫	9	繭	2			典	9	泫	4		
	吠	6	峴	1			犬	7	繭	1		
獮	兗	23	緬	3			善	20	翦	3	件	1
	善	13	蹇	2			兗	17	淺	3	璉	1
	演	12	免	2			踐	6	蹇	2	儻	1
	淺	9					轉	5	免	2	奕	1
	輦	7					輦	4	沔	2	沔	1
	轉	7					展	4	選	2	篆	1
	辯	4					辯	3	衍	2		
展	4					闡	3	演	2			
篠	了	13	皎	9			了	14	皎	7		
	鳥	11	晶	2			鳥	12	曉	2		
小	小	12	兆	5			小	15	兆	3	紹	2
	沼	12	矯	4			矯	12	眇	2	遶	1
	夭	5	少	3			沼	4	悄	2		
巧	巧	9	爪	4			巧	8	絞	6		
	絞	8	飽	3			狡	6	卯	4		
皓	皓	30	浩	8			老	30	皓	2	造	1
	老	15	早	1			道	29	抱	1		
	抱	12					暘	2	倒	1		
哿	可	11	我	3			可	12	荷	1	我	1
果	果	24	可	1			果	21	火	2		
	火	2					可	3	禍	1		
馬	下	9	冶	3	雅	1	也	5	雅	4	假	1
	疋	6	野	3			野	5	把	3	社	1
	者	5	也	2			者	5	馬	3	瓦	1

	姐	3	瓦	1			下	4	嘏	1		
養	兩	33	往	1			兩	14	丈	4	倣	1
	弊	6	丈	1			掌	12	往	3	緇	1
	昉	1					養	5	仰	2		
蕩	朗	21	黨	1			朗	12	廣	2	儻	1
	廣	2					莽	5	晃	1		
	晃	2					黨	4	愧	1		
梗	永	9	影	2			永	6	猛	2	影	2
	丙	5	梗	1			景	5	皿	2	丙	1
	杏	5	營	1			梗	3	杏	2		
耿	幸	2				耿	1	幸	1			
靜	郢	13	整	2			井	12	穎	2		
	穎	2	井	1			領	3	省	1		
迴	鼎	6	挺	4	滓	1	頂	8	茗	2		
	迴	4	頂	1			鼎	5	迴	1		
等	等	2					等	2				
有	久	29	酉	2			九	22	有	5	帚	2
	九	18					酉	10	受	3	右	1
	有	7					柳	7	酒	2	紂	1
	柳	4					久	5	手	2		
厚	口	18	斗	3			口	20	苟	5	部	1
	后	14	垢	1			后	8	走	5	狗	1
	厚	13					後	6	垢	2	偶	1
黝	黝	1				黝	1					
寢	稔	8	錦	3	枕	1	甚	8	枕	6		
	荏	7	朕	3			錦	7	審	2		
	甚	6	飲	2			荏	6	飲	1		
感	感	17	禫	2			感	15	坎	3	禫	1
敢	敢	10	覽	4			敢	10	膽	4		
琰	冉	10	檢	3	奄	2	冉	10	儉	4	險	1
	儉	5	染	3	險	1	檢	6	琰	2		
	琰	4	斂	2			斂	6	染	1		
忝	忝	6	簞	1			簞	4	玷	2	忝	1
	玷	4					點	3	點	1		

賺	減	5	斬	3			減	6	斬	2		
檻	斃	4	檻	1			黷	4	檻	1		
范	犯	2					犯	1	范	1		
送	貢	11	凍	1	衆	1	貢	9	弄	3	凍	1
	弄	8	鳳	1			棟	5	諷	2	鳳	1
	送	4	仲	1			送	4	洞	1	仲	1
用	用	4	頌	1			用	4	共	1		
寘	義	9	寄	2			豉	5	僞	3	義	1
	智	7					寄	4	惴	2	寘	1
	僞	5					漬	4	臂	1		
	賜	2					賜	3	翅	1		
至	利	39	遂	5	類	1	利	33	位	6	器	2
	醉	20	位	5	自	1	醉	15	冀	5	祕	1
	祕	14	器	4			致	13	冀	3	地	1
	冀	9	備	2			至	11	遂	3	貳	1
	至	8	季	2			祕	9	季	2	愧	1
	四	7	二	1			類	7	覬	2	媚	1
	媚	6	愧	1			二	6	秘	2	恣	1
志	吏	20	志	3			志	11	記	3	侍	1
	記	3					吏	9	餌	1	意	1
未	貴	8	既	3	未	1	貴	11	沸	2	胃	1
	既	8	豕	2			氣	7	未	2	謂	1
	胃	8	沸	1			既	4	毅	2	魏	1
御	倨	14	恕	3	署	1	據	16	豫	2	預	1
	洳	8	御	3	助	1	庶	10	去	1	助	1
	據	3	去	1			御	2	恕	1		
遇	遇	14	注	2			句	15	遇	3	務	1
	戍	11					喻	5	裕	2	芋	1
	句	8					注	4	具	1	住	1
	具	2					樹	3	戍	1		
暮	故	48	暮	8			故	45	路	6	固	4
	誤	13					護	9	布	4	兔	1
霽	計	44					計	41	桂	2	第	1
	詣	12					詣	4	麗	2	濟	1

	惠	3					惠	3	悌	2	戾	1
	桂	2					帝	2	閉	1	細	1
祭	制	37					卅	23	銳	2	罽	1
	例	19					制	7	誓	2	逝	1
	芮	6					厲	6	歲	2	稅	1
	歲	2					勢	5	裔	2	說	1
	罽	1					曳	4	劇	1	歲	1
	銳	1					例	2	偈	1	褻	1
	衛	1					芮	2	際	1	勢	1
泰	蓋	26	會	3			外	13	賴	7	貝	1
	外	17	艾	2			大	10	帶	2	盖	1
	大	3	最	2			蓋	8	賴	2	檜	1
	帶	3					會	8	太	2	泰	1
卦	卦	5	隘	2			賣	8	卦	1		
	懈	3	賣	1			懈	2				
怪	拜	12	壞	2			薤	8	介	3	誠	1
	介	9	戒	1			拜	6	壞	2		
	怪	2					戒	5	界	1		
夬	邁	2	話	1			夬	1	快	1		
	夬	1					話	1	邁	1		
隊	對	17	佩	3			對	15	背	2	未	1
	內	15	妹	1			內	11	誨	2	妹	1
	隊	6					潰	9	輩	1	佩	1
	昧	6					憤	3	績	1	退	1
代	代	18	概	2	槩	1	代	12	戴	5	岱	1
	耐	8	漑	2			載	9	賚	3	再	1
廢	穢	2					穢	2				
震	刃	32	遴	4			刃	17	鎮	6	信	2
	晉	9	覲	3			振	15	吝	4	僅	1
	振	7					進	6	震	3	燼	1
稇	閏	15					閏	7	徇	3	殉	1
	峻	5					俊	5	舜	2		
	順	2					峻	3	潤	1		
問	問	5	運	1			愠	4	問	1	愠	1

願	願	5	怨	2	堰	1	萬	7	獻	1	願	1
	萬	2	建	1			建	1	堰	1		
恩	困	8	寸	1			困	5	鈍	3		
	悶	5					頓	4	寸	2		
翰	盱	22	按	4			旦	32	岸	1	幹	1
	案	11	旦	1			爛	2	案	1	漢	1
換	玩	14	段	3			亂	11	貫	2	幔	1
	貫	10	漫	3			換	9	喚	2	叛	1
	換	4	亂	2			館	6	玩	2	畔	1
	半	3					半	3	煥	1		
諫	晏	9	患	1			諫	5	諫	2	晏	1
	澗	4					鴈	4	患	1		
	慣	2					串	2	澗	1		
禡	覓	2					覓	2				
霰	甸	33	佃	3			見	42	絢	2	銜	1
	練	9	麵	2			縣	5	狷	1		
	縣	6	見	1			練	2	片	1		
線	戰	9	箭	2	線	1	箭	6	戰	4	掾	1
	變	7	眷	2	掾	1	扇	6	援	2	媛	1
	卷	4	絹	2			眷	5	卷	1	瑗	1
	倦	4	扇	2			絹	5	面	1		
	戀	3	膳	1			彥	4	繕	1		
嘯	弔	12	叫	1			弔	9	料	1	嘯	1
	嘯	4					叫	5	眺	1		
笑	照	7	廟	2			召	6	醮	1	誚	1
	妙	5	召	2			曜	5	妙	1	劭	1
	肖	4	笑	1			照	4	廟	1	肖	1
效	教	24	孝	1			孝	12	校	3	兌	2
	貌	2					教	6	效	3	教	1
号	到	19	導	2			到	16	告	3		
	報	5					報	6	竈	1		
箇	箇	6	賀	2			賀	7	佐	2		
	佐	3	个	1			箇	3				
過	臥	12	貨	1			卧	11	臥	2		

	過	2	唾	1		過	2	貨	1		
馮	駕	18	訝	4		嫁	11	罵	5	暇	1
	夜	9	謝	3		夜	10	柘	2	詐	1
	嫁	7	化	1		亞	8	價	1		
	霸	4	亞	1		訝	7	駕	1		
漾	亮	26	況	1		尚	9	誑	2	望	1
	讓	4	向	1		亮	7	釀	1	樣	1
	訪	3				向	7	讓	1	帳	1
	放	3				放	4	上	1	障	1
	搯	2				匠	3	妄	1		
宕	浪	7	宕	2		浪	8				
	謗	2	曠	1		盎	4				
映	病	5	慶	2		命	5	病	1	慶	1
	敬	4	孟	1		孟	3	敬	1		
	更	2				映	2	競	1		
諍	迸	1	諍	1		迸	1	諍	1		
勁	正	8	令	1		政	7	性	2	聘	1
	政	4	鄭	1		聖	2	淨	1	姓	1
徑	定	11				定	11				
證	證	4	應	2		證	4	孕	1	甌	1
嶝	鄧	4	墜	1		鄧	6	亘	1		
	亘	2	贈	1		鐙	1				
宥	救	28	僦	1		又	20	究	2	梟	1
	祐	20				救	16	就	2	冑	1
	咒	3				宥	4	祐	2		
	就	1				雷	3	呪	2		
候	候	27	奏	3		豆	13	邁	5	鬪	1
	豆	5	邁	2		鬪	8	逅	3	姤	1
	漏	3				候	7	漏	2		
幼	幼	1				幼	1				
沁	禁	8	蔭	1		蔭	4	鳩	2	蔭	1
	譖	1				禁	2	賃	1		
勘	紺	7	暗	1		紺	7	憾	1		
闕	濫	4	瞰	3		暫	4	濫	3		

豔	驗	2	贍	1		贍	2	窆	1		
	窆	1	豔	1		豔	2				
柶	念	2				念	2				
釅	釅	1				劍	1				
陷	陷	2				陷	2				
鑑	鑒	2	鑑	2		鑑	2	鑒	1	鑒	1
梵	劍	1				劍	1				
屋	谷	67	菊	3		六	43	穀	5	祝	2
	六	36	福	1		木	42	穀	4	福	1
	竹	16	菊	1		鹿	17	竹	4	鞠	1
	木	15				鞠	7	斛	3	祿	1
	逐	12				陸	7	瀆	2	叔	1
	祿	4				卜	6	祿	2	熟	1
	卜	3				谷	6	育	2	屋	1
沃	沃	13				篤	7	督	1	鵠	1
	毒	2				沃	3	毒	1	酷	1
	酷	2				梏	2	告	1		
燭	玉	30	錄	2		玉	11	錄	7	屬	5
	蜀	17	足	2		欲	10	燭	7	蜀	1
	欲	5				足	10	錄	5		
覺	角	60				角	43	朔	3	岳	1
	岳	4				卓	12	剥	1	琢	1
	覺	2				學	4	渥	1		
質	質	22	栗	5		栗	30	必	4	疾	1
	吉	17	七	5		吉	9	律	3	日	1
	密	10	必	3		逸	8	室	3	失	1
	悉	8	畢	3		筆	7	乙	3	實	1
	筆	7	乙	3		質	7	蜜	2	悉	1
	一	7	律	1		密	6	謚	2	溢	1
	日	6				一	5	畢	1	秩	1
術	律	12	邨	8		律	16	述	3	恤	1
	聿	12				出	10	聿	2		
櫛	瑟	2				瑟	2				
物	物	8	勿	6		勿	5	物	5	屈	4

迄	迄	2	訖	2	乞	1	乞	4	迄	1		
月	月	14	竭	4			月	16	越	4		
	伐	7	厥	2			謁	4	厥	3		
沒	骨	26	勃	2			骨	21	突	4	歿	1
	沒	20					忽	13	兀	3		
	忽	7					沒	12	鶻	1		
曷	達	13	曷	3			達	11	割	7	末	1
	葛	13	末	1			葛	9	遏	2	獺	1
	割	11					曷	9	刺	1		
末	括	14	活	7			活	15	括	4	鉢	1
	撥	11	末	4			末	13	栝	2	奪	1
黠	八	12	滑	2			八	16	滑	2	戛	1
	黠	10	拔	1			黠	4	拔	1	札	1
鏗	鏗	4	刮	1			瞎	2	刮	1	轄	1
	瞎	2					鏗	2	緒	1		
屑	結	30	蔑	2			結	28	決	2	屑	1
	決	9					穴	6	眈	1	姪	1
	屑	4					節	4	玦	1		
	穴	3					決	3	蔑	1		
薛	列	26	雪	3			列	25	哲	3	滅	1
	劣	8	悅	3			劣	6	竭	2	舌	1
	薛	8	絕	2			悅	6	說	2	泄	1
	輟	5	熱	1			拙	5	桀	1	雪	1
	別	3					薛	3	絕	1		
	竭	3					折	3	烈	1		
藥	灼	27	縛	4	勺	2	灼	25	縛	4	削	1
	略	6	藥	4	爵	1	略	13	酌	2		
	約	6	虐	2			藥	7	虐	1		
	若	5	雀	2			約	5	若	1		
鐸	各	75					各	62	落	4	涸	1
	落	10					洛	9	穫	3	鶴	1
	郭	9					郭	8	閣	2	鑊	1
	博	3					莫	5	鄂	1		
陌	伯	19	逆	4			格	23	戟	4	客	1

	白	10	劇	3		百	9	額	3	陌	1	
	格	10				逆	6	伯	2	郤	1	
	戟	9				額	5	戟	2	隙	1	
	陌	8				白	4	格	1			
麥	革	20	麥	3		革	21	庀	1	獲	1	
	獲	8	厄	2		責	8	隔	1	索	1	
	核	7	庀	2		厄	6	核	1			
	責	4				麥	5	覈	1			
昔	益	25	石	5		亦	40	役	3	夕	1	
	昔	17	易	5		石	15	昔	2	易	1	
	隻	15	炙	1		赤	7	隻	2	益	1	
	積	8				積	3	尺	1			
錫	歷	52	闕	1		的	54	擊	3	寂	1	
	擊	39				狄	34	歷	2	闕	1	
	狄	17				歷	16	迪	1			
	激	8				激	4	笛	1			
職	力	33	極	3		力	63	識	2	洫	1	
	職	29	直	2		逼	9	域	2	翌	1	
	逼	16				弋	5	直	2	憶	1	
	即	8				職	4	色	1	翼	1	
	翼	5				棘	3	食	1	陟	1	
	側	4				棘	2	式	1			
德	則	20	得	2	或	1	得	17	則	5	或	1
	北	10	國	1	勒	1	北	8	德	2	墨	1
	德	6	黑	1	墨	1	勒	8	國	1		
緝	立	26	汲	5		立	38	入	4	習	1	
	入	25	執	3		及	15	緝	1	執	1	
	及	5	急	2		急	5	級	1			
合	合	28	閤	4		合	21	帀	3			
	沓	7	苔	3		苔	17	沓	1			
盍	盍	20	臘	2		盍	16	闔	3	蠟	1	
	榼	5				臘	6	榼	1			
葉	輒	16	接	3		涉	17	獵	3	攝	1	
	涉	15	攝	2		葉	13	接	2	懾	1	

	葉	11				輒	9	捷	1			
怙	協	31	愜	3		頰	22	牒	4	篋	1	
	協	11				叶	9	篋	4	帖	1	
	頰	5				協	6	協	2	俠	1	
洽	洽	12	夾	3		洽	12	夾	3			
狎	甲	8				甲	7	狎	1			
業	怯	10	業	10	劫	1	劫	14	業	6	劫	1

反切用字の面において、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異反切同音字 7673 個のうち、宋版《廣韻》で使用された反切上字の異なり数は 369 個、反切下字の異なり数は 933 個であり、宋版《玉篇》で使用された反切上字の異なり数は 510 個、反切下字の異なり数は 1500 個である。以上の両表からわかるように、各々の声母と韻母における宋版《廣韻》の反切用字の数はいずれも宋版《玉篇》の約 3 分の 2 である。宋版《玉篇》は字書という特性上、韻書である宋版《廣韻》よりも反切用字を多く使用しており、反切用字の多様性に富む¹。宋版《玉篇》が宋版《廣韻》よりも多様かつ大幅に多くの反切用字を使用することから、宋版《玉篇》の音注は宋版《廣韻》から影響にとどまらず、より複雑な由来をもっているとわかる。

2.3 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の反切考論

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切字は 2251 個である。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切字の部分《玉篇殘卷》、《玉韻》、《名義》の反切と釈義と比較することで、そのうちの宋版《玉篇》と《玉篇殘卷》の反切が一致する部分は、宋版《玉篇》の反切が前代の《玉篇》底本から継承している部分があることを示している。宋版《玉篇》と《玉篇殘卷》の異反切の部分は、宋版《玉篇》が《切韻》系の韻書に基づいて改訂を加えた可能性があることを示している。また、同音字のうち反切上字相違、反切下字相違、反切上下字共に相違するものが大量にあるのは、宋版《玉篇》が宋版《廣韻》を完全には参照していないことも指摘できる。

2.4 まとめ

宋版《廣韻》の所収字は 25384 個、宋版《玉篇》の所収字は 22806 個となる。両書の同収字は 16879 個あり、宋版《廣韻》の単収字は 3243 個、宋版《玉篇》の単収字は 5927 個を数える。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の単収字のうち、一般的に使用される

¹ 字書はその性質上すべての所収字に対して音注を行うが、韻書はその性質上同音の所収字が所属する小韻のみに対して音注を行うため、字書である宋版《玉篇》の反切用字は韻書である宋版《廣韻》よりも多くなる。

字は少数であり、両書の所収字にはお互いに遺漏があるとわかる。両書の同収単音字 12278 個のうち、同反切の同音字は 2251 個、異反切の同音字は 7673 個あり、全体の 80.8%を占める。両書の同収単音字の同音率は 80%を超え、音韻の分布状況はよく似ていることがわかる。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切字の部分は、《玉篇殘卷》、《王韻》、《名義》の反切と積義との比較から以下の結論を導くことができる。

(1) 《玉篇殘卷》と《王韻》の同反切の部分は、《切韻》の編纂過程に、原本《玉篇》を参照したことを示している。

(2) 《王韻》と宋版《廣韻》の同反切の部分は、宋版《廣韻》の増訂過程に、使用した前代の《切韻》底本が反切と積義の完全性が《王韻》より高い。《王韻》は《切韻》系韻書の流通過程中における主流版本ではないことが証明された。

(3) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同じ反切と積義の部分は、宋版《玉篇》は前代の《玉篇》底本から直接的に継承される部分もあり、宋版《廣韻》を参照し、増訂された部分もあることを示している。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》における異反切の部分は、宋版《玉篇》が反切を改訂した可能性があることを示している。また、同音字のうち反切上字相違、反切下字相違、反切上下字共に相違するものは大量にあり、宋本《玉篇》が宋本《廣韻》を完全には参照していないと言える。

また、宋版《廣韻》で類隔切の字を、宋版《玉篇》では音和切とするのは、以下の4例である。

非母と幫母の混切1例：玠：方貧-府巾
並母と奉母の混切1例：駟：毗兩-毗養
明母と微母の混切1例：薨：莫仲-莫鳳
端母と知母の混切1例：柶：丁格-陟格

宋版《廣韻》の音和切の字に対して、宋版《玉篇》で類隔切になっているものは50例に上り、宋版《玉篇》は一部の古音を保存したと言える。宋版《廣韻》は韻書として音韻体系上、音和切により整然化され、当時の発音を反映している面が窺える。また、宋版《玉篇》の軽重唇類隔の用例は舌頭舌上類隔の用例に比較し、圧倒的に多い状況からみると、軽唇重唇類隔現象は当時、普遍的に存在したと考えられる。

3.1.2 精組と莊組の混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は精組と莊組の混切は、以下の4例である。

心母と生母の混切1例：蜨：山頰-蘇協
崇母と從母の混切3例：狙：才余-士魚 / 欒：昨今-鋤針 / 齟：才與-牀呂

宋版《玉篇》は精莊二組の混切現象が少ない。

3.1.3 娘母、日母、泥母の混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は娘日泥3母との混切は5例である。詳細は以下の通り。

泥母と日母の混切1例：難：如安-那干
娘母と日母の混切2例：拊：如甚-尼凜 / 聶：如獵-尼輒
日母と泥母の混切1例：疴：奴亥-如亥
日母と娘母の混切1例：髻：女鐙-而鐙

娘母と日母は上古に泥母に属し、発音は類似点がある。一般的に、日母は中古時代以前にすでに泥母から分化したと見なされているが、宋版《玉篇》は娘母、日母、泥母の3母の混切現象がわずかだがまだ見られる。

3.1.4 匣母、云母、以母の混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は匣云以3母との混切が、以下の通り21例ある。

匣母と云母の混切13例：裏：爲乖-戸乖/懷：爲乖-戸乖/裏：爲乖-戸乖/襪：爲乖-戸乖 /
紘：爲萌-戸萌 / 紘：爲萌-戸萌/薰：于殄-胡典/學：爲角-胡覺 / 猾：爲八-戸八/歎：禹八-
戸八 / 囁：于白-胡伯 / 獲：爲麥-胡麥/核：爲革-下革

云母と匣母の混切6例：闡：戸歸-雨非 / 瘡：胡軌-榮美 / 彙：胡貴-于貴 / 緇：胡貴-于貴
/ 遞：胡厥-王伐 / 械：胡逼-雨逼

以母と云母の混切2例：尹：于準-余準 / 蚺：于準-余準

中古時代以前に云母は匣母に属し、以母は定母に属していたが、中古時代以後に云母と以母は合流した。宋版《玉篇》には匣母と云母の混切現象が散見される。宋版《廣韻》よりも宋版《玉篇》の方が当時の発音に沿ったものだとわかる。

3.1.5 從母と邪母の混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は從邪2母との混切が、以下の通り14例ある。

從母と邪母の混切8例：晴：似盈-疾盈 / 繒：似陵-疾陵 / 彰：徐井-疾郢 / 苧：詳餌-疾置
/ 苧：詳餌-疾置 / 匠：似亮-疾亮 / 鷲：似又-疾僦 / 走：辭接-疾葉

邪母と從母の混切6例：緇：自遵-詳遵 / 衿：才心-徐林 / 賚：才刃-徐刃 / 燼：才進-徐刃
/ 婁：才進-徐刃 / 蓋：疾刃-徐刃

宋版《玉篇》は從母と邪母の混切現象が少ない。

3.1.6 船母と常母の混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は船常2母との混切が27、以下の通り例ある。

船母と常母の混切19例：神：市人-食鄰 / 船：市專-食川 / 繩：市升-食陵 / 譚：視陵-食
陵 / 癩：是升-食陵 / 癩：是升-食陵 / 湏：市陵-食陵 / 乘：視陵-食陵 / 駮：市陵-食陵 / 葺：
市枕-食荏 / 舫：時柘-神夜 / 剩：時證-實證 / 贖：市燭-神蜀 / 實：時質-神質 / 述：視律-
食聿 / 秣：時聿-食聿 / 沭：時聿-食聿 / 蝮：上列-食列 / 蝕：時力-乘力

常母と船母の混切8例：雖：示規-是爲 / 倘：食羊-市羊 / 郟：食盈-是征 / 嗜：食利-常利
/ 墟：食政-承正 / 孰：示六-殊六 / 闕：示六-殊六 / 礪：示六-殊六

船母と常母の混切は中古時代に普遍的に存在する。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》における船母と常母は多数が分立し、少数が混切する。

3.1.7 濁音清化

(1) 宋版《廣韻》では濁音の字を、宋版《玉篇》では清音とするのは、以下の通り 41 例ある。

並母と幫母の混切 3 例：毳：博回-薄回 / 舶：補格-傍陌 / 霹：補革-蒲革

並母と滂母の混切 1 例：籛：芳後-蒲口

奉母と非母の混切 3 例：鷓：府袁-附袁 / 潰：方味-扶沸 / 沸：甫物-符弗

奉母と敷母の混切 2 例：氳：孚雲-符分 / 佛：孚勿-符弗

奉母と滂母の混切 1 例：粉：匹願-符萬

定母と端母の混切 5 例：駉：丁奚-杜奚 / 趨：都奚-杜奚 / 芳：都聊-徒聊 / 短：丁候-徒候 / 薄：冬毒-徒沃

定母と透母の混切 7 例：鞋：他古-徒古 / 墮：天果-徒果 / 禱：他卧-徒臥 / 葵：他忽-陀骨 / 𦵏：他盍-徒盍 / 鷓：他臘-徒盍 / 翮：他臘-徒盍

澄母と知母の混切 1 例：鼃：中橋-直遙

從母と精母の混切 3 例：瞿：子心-昨淫 / 筐：子結-昨結 / 柞：子各-在各

從母と清母の混切 4 例：齷：且題-徂奚 / 禮：七刀-昨勞 / 鱗：七由-自秋 / 辭：七沒-昨沒

崇母と莊母の混切 1 例：壘：壯交-鉏交

崇母と生母の混切 1 例：趨：山洽-士洽

常母と章母の混切 3 例：鶉：之純-常倫 / 淳：之純-常倫 / 翳：之勢-時制

群母と見母の混切 3 例：齷：九與-其呂 / 餽：居位-求位 / 𠂔：居月-其月

群母と溪母の混切 3 例：鶉：去其-渠之 / 嶠：丘遙-渠遙 / 鄆：苦縛-具篋

(2) 宋版《廣韻》では清音の字を、宋版《玉篇》では濁音とするのは、以下の通り 37 例ある。

幫母と並母の混切 1 例：禱：步各-補各

敷母と奉母の混切 1 例：塤：扶福-芳福

滂母と並母の混切 3 例：豕：倍悲-敷悲 / 穉：並胡-普胡 / 雱：步郎-普郎

端母と定母の混切 2 例：鴝：大冬-都宗 / 鞞：徒果-丁果

透母と定母の混切 7 例：廛：杜胡-他胡 / 噓：地亥-他亥 / 貸：代代-他代 / 噓：陀愛-他代 / 錡：徒弔-他弔 / 鷓：徒苔-他合 / 簪：徒合-他合

知母と澄母の混切 1 例：駐：文具-中句

徹母と澄母の混切 3 例：輶：持亮-丑亮 /瀟：仲六-丑六 /中：雉列-丑列
 精母と從母の混切 3 例：蜚：徂移-即移 /迺：疾留-即由 /髻：字由-即由
 清母と從母の混切 2 例：蠃：在資-取私 /精：才見-倉甸
 心母と從母の混切 1 例：惻：自茲-息茲
 初母と崇母の混切 1 例：蹟：助革-楚革
 章母と常母の混切 1 例：旃：上列-旨熱
 見母と群母の混切 9 例：踣：渠俱-舉朱 /痾：渠俱-舉朱 /鱗：奇兆-居天 /儻：渠往-俱往
 /迓：具往-俱往 /解：渠語-居御 /趨：渠誦-九勿 /躡：渠月-居月 /劈：渠月-居月
 見母と疑母の混切 2 例：齷：五哀-古哀 /开：五堅-古賢

中古時代に濁音声母の清音化は一種の趨勢である。しかし、宋版《玉篇》では清濁の混切が非常に普遍的であり、濁音清化の明確な傾向を確認できない。これは当時の音韻現象と符合しないため、注目に値する。宋版《玉篇》の音注の由来が多元的である可能性を考えるべきである。宋版《玉篇》の濁音清化現象は、宋版《玉篇》が宋版《廣韻》の影響を受けており、当時の発音を反映しているかもしれない。宋版《玉篇》の濁音は一部の古音を保存しており、宋版《廣韻》の影響を受けていないと判断できる。また、(1) に示した通り、宋版《廣韻》は濁音、宋版《玉篇》は有気音の清音であり、宋版《玉篇》が一部の方言音を反映している可能性もある。

3.1.8 有気音と無気音の混切

(1) 宋版《廣韻》では無気音、宋版《玉篇》では有気音である字が、以下の通り 6 例ある。

幫母と滂母の混切 1 例：榜：普朗-北朗
 精母と清母の混切 1 例：漑：七立-子入
 莊母と初母の混切 1 例：倮：楚洽-側洽
 見母と溪母の混切 3 例：稟：苦道-古老 /蔽：苦怪-古壞 /催：苦角-古岳

(2) 宋版《廣韻》では有気音、宋版《玉篇》では無気音である字が、以下の通り 23 例ある。

敷母と非母の混切 1 例：匄：甫勿-敷勿
 滂母と幫母の混切 2 例：妃：栢麻-普巴 /弊：俾義-匹賜
 透母と端母の混切 2 例：焯：都狄-他歷 /搭：多蠟-吐盍
 清母と精母の混切 5 例：霽：子兮-七稽 /翟：子由-七由 /鴛：子次-七四 /判：子卧-麤臥

/越：子亦-七迹

初母と莊母の混切 2 例：妮：側角-測角 / 疇：側革-楚革

昌母と章母の混切 2 例：拮：諸野-昌者 / 擔：之豔-昌豔

溪母と見母の混切 9 例：帖：古胡-苦胡 / 蔭：古哇-苦圭 / 毅：公才-苦哀 / 慳：誥計-苦計

/ 闕：古穴-苦穴 / 齧：古頡-苦結 / 馱：公狄-苦擊 / 輕：居力-丘力 / 斜：公洽-苦洽

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の有気音と無気音の混切例が 29 例に達し、留意すべき混切現象である。

3.1.9 牙音と喉音の混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は、牙音と喉音の混切が、以下の通り 46 例である。

見母と曉母の混切 1 例：夔：許縛-居縛

見母と匣母の混切 9 例：鞞：戸交-古肴 / 横：胡光-古黄 / 糠：胡兼-古甜 / 係：何計-古詣

/ 膾：胡外-古外 / 穀：胡木-古禄 / 髻：胡括-古活 / 缺：胡決-古穴 / 各：何洛-古落

見母と影母の混切 1 例：搗：於責-古核

見母と以母の混切 1 例：縮：弋宰-古亥

溪母と匣母の混切 3 例：懇：戸很-康很 / 賺：胡簞-苦簞 / 蛞：胡括-苦括

溪母と影母の混切 2 例：軀：於于-豈俱 / 扣：烏后-苦后

群母と影母の混切 1 例：蔡：於營-渠營

疑母と匣母の混切 3 例：琴：乎計-五計 / 羿：胡計-五計 / 羿：胡計-五計

疑母と云母の混切 1 例：磬：王高-五勞

疑母と以母の混切 2 例：鑿：弋垂-悅吹 / 構：俞規-悅吹

曉母と見母の混切 6 例：匈：肝容-許容 / 稟：句娛-況于 / 楫：古玄-火玄 / 翻：計堯-許么

/ 佝：公豆-呼漏 / 浞：古穴-呼決

曉母と溪母の混切 1 例：驢：丘居-朽居

曉母と疑母の混切 1 例：瘡：五加-許加

匣母と見母の混切 4 例：鞞：革薨-胡肱 / 械：古咸-胡讒 / 滅：古薤-胡介 / 庾：古洽-侯夾

匣母と溪母の混切 2 例：輶：口咸-胡讒 / 飲：口感-胡感

匣母と疑母の混切 1 例：勢：吾高-胡刀

影母と見母の混切 1 例：過：古訛-烏禾

影母と溪母の混切 2 例：軀：口侯-烏侯 / 搯：口合-烏合

影母と疑母の混切 1 例：鷓：午籍-乙籍

云母と見母の混切 3 例：芸：古軍-王分 / 驢：干匪-于鬼 / 鄜：記甫-王矩

宋版《玉篇》は牙音と喉音の混切が合計 46 例であり、曉組と見組は密切な関係にある。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》における反切上字の混切が反映する声母特徴を総括すると次の二点になる。(1) 音声変化に属する音韻現象に濁音清化、軽重唇音分化、舌上音分化、精莊の混切、泥娘の混切、匣云以の混切、などの特徴があり、中古時代の音声変化に属している。(2) 音声変化に属さない音韻現象に有気音無気音の混切、從邪の混切、船常の混切、牙喉音の混切、などの特徴があり、中古時代の音声変化と無関係、あるいは中古時代の音声変化規則から外れる現象があることを示している。

3.2 韻母の特徴

3.2.1 介音の混切

(1) 開口と合口の混切

宋版《廣韻》では合口韻、宋版《玉篇》では開口韻である字が、以下の通り 52 例である。

一等

鐸韻 3 例：杼：古博-古莫 / 櫛：古博-古莫 / 廓：苦郭-苦莫

二等

刪韻 6 例：蟹：布還-布姦 / 辯：布還-補顔 / 夔：布還-補顔 / 蠻：莫還-馬姦 / 蠶：莫還-亡姦 / 攀：普班-普姦

耕韻 1 例：絝：北萌-方莖

潛韻 2 例：睨：戶板-華縮 / 睥：戶板-何版

卦韻 1 例：稗：傍卦-蒲懈

怪韻 2 例：瘡：蒲拜-蒲戒 / 灑：火怪-火界

諫韻 1 例：慢：謨晏-莫諫

黠韻 5 例：馱：博拔-布夏 / 玦：博拔-補夏 / 唼：博拔-補夏 / 玦：博拔-班夏 / 釵：博拔-補夏

三等

支韻 3 例：搗：許爲-呼皮 / 棲：於爲-於皮 / 駮：於爲-於皮

脂韻 2 例：隼：渠迫-具眉 / 帷：洧悲-于眉

陽韻 1 例：滂：敷方-孚羊

庚韻 1 例：榮：永兵-爲明

清韻 1 例：霽：渠營-衢并

紙韻 3 例：鮓：過委-媯彼 / 癘：韋委-于彼 / 蓮：韋委-爲彼

梗韻 2 例：永：于憬-于丙 / 浬：于憬-于丙

靜韻 1 例：穎：餘頃-役餅

祭韻 1 例：麤：于歲-爲屬

燭韻 1 例：呪：即玉-子淥

昔韻 2 例：焂：營隻-唯辟 / 鴝：營隻-唯辟

四等

支韻 1 例：雉：居隋-居彌

齊韻 3 例：瞿：古攜-古迷 / 拘：古攜-古迷 / 璽：戶圭-穴鞮

先韻 1 例：侏：胡涓-胡田

獮韻 1 例：沅：以轉-惟沔

薛韻 1 例：闕：弋雪-餘鼈

錫韻 6 例：闕：苦鴟-苦壁 / 鴟：古闕-公覓 / 溟：古闕-古壁 / 悞：古闕-公覓 / 殍：呼昊-
況壁 / 禡：丑歷-丑歷

宋版《廣韻》では開口韻、宋版《玉篇》では合口韻である字が、以下の通り 40 例である。

一等

泰韻 3 例：貝：博蓋-布外 / 鋸：博蓋-布外 / 舛：博蓋-布外

二等

皆韻 1 例：霾：莫皆-眉乖

麻韻 2 例：摩：莫霞-陌瓜 / 葩：普巴-普華

耕韻 1 例：眈：莫耕-莫緇

馬韻 2 例：跏：苦下-口瓦 / 藟：盧下-力瓦

梗韻 1 例：猛：莫杏-麻獮

夬韻 1 例：犗：古喝-加敗

禡韻 3 例：馮：莫駕-莫霸 / 𠵼：必駕-必罵 / 灞：必駕-布罵

黠韻 1 例：摑：烏黠-烏拔

三等

陽韻 1 例：襄：息良-思良

庚韻 1 例：兵：甫明-彼榮

紙韻 1 例：椈：甫委-碑詭

養韻 3 例：𠵼：諸兩-諸養 / 𠵼：踈兩-色養 / 𠵼：昌兩-尺養

真韻 2 例：𠵼：彼義-悲僞 / 𠵼：平義-皮僞

至韻 1 例：轡：兵媚-碑愧

廢韻 3 例：刈：魚肺-魚廢 / 刈：魚肺-魚廢 / 𠵼：魚肺-魚廢

線韻 3 例：變：彼眷-碑媛 / 扞：皮變-皮援 / 汴：皮變-皮戀

四等

支韻 2 例：璽：武移-弭規 / 彌：武移-莫規

脂韻 1 例：魴：房脂-頻葵

先韻 1 例：琕：部田-蒲蠲

仙韻 1 例：蝮：房連-婢沿

彌韻 2 例：恹：彌兗-彌兗 / 輻：彌兗-彌兗

霽韻 1 例：醴：蒲計-蒲桂

祭韻 1 例：袂：彌熒-彌銳

薛韻 1 例：滅：亡列-彌絕

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》における開口と合口の混切例は 92 個あり、普遍性を呈する。

(2) 洪音と細音の混切

宋版《廣韻》では洪音、宋版《玉篇》では細音である字が、以下の通り 4 例ある。

庚韻二等と三等の混切 3 例：笙：所庚-所京 / 牲：所庚-史京 / 塵：所庚-所京

禡韻二等と三等の混切 1 例：醢：側駕-側射

宋版《廣韻》では細音、宋版《玉篇》では洪音である字が、以下の通り 4 例ある。

戈韻三等と一等の混切 2 例：鞞：許肥-盱戈 / 靴：許肥-盱戈

梗韻三等と二等の混切 1 例：甌：所景-山梗

映韻三等と二等の混切 1 例：鋳：除更-直孟

(3) 重紐の混切

重紐の支、脂、祭、真、仙、宵、侵、鹽の 8 個の韻系において唇音、牙音、喉音 604 字の反切に対立があり、それは三四等のみ限定して現れる。この二類音の区別をめぐっては二種類の見解がある。一つは主要元音の区別とする意見で、もう一つは介音の混切とする意見である。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》には重紐三等、四等韻と普通三等、四等韻の混切状況がある字が、以下の通り合計 82 例ある。

重紐三等と普通三等の混切である字が、以下の通り 48 例ある。

支韻 3 例：基：渠之-巨宜 / 箕：居之-居宜 / 諛：許其-虛宜

脂韻 1 例：逵：渠迫-奇歸
 仙韻 6 例：墀：附袁-扶員 /暄：況袁-許圓 /暄：況袁-許員 /榭：渠焉-渠言 /譽：去乾-祛言 /囀：巨員-巨袁
 紙韻 2 例：縉：興倚-呼几 /焜：許偉-麾詭
 旨韻 1 例：岷：墟里-去几
 彌韻 4 例：偃：於噫-乙蹇 /颺：於噫-於甌 /饒：九輦-居偃 /遼：魚蹇-魚偃
 琰韻 4 例：儉：巨險-渠儼 /儼：魚掩-宜檢 /庾：魚掩-魚掩 /曠：魚掩-魚儉
 真韻 1 例：僞：危睡-魚貴
 至韻 6 例：虺：丘愧-丘僞 /器：去冀-祛記 /筴：渠記-其利 /魍：魚記-牛冀 /既：居家-九利 /箴：魚既-魚器
 祭韻 3 例：穢：於廢-於吠 /蕤：於廢-於吠 /驥：於廢-於吠
 震韻 8 例：欸：魚覲-魚近 /覺：許覲-許斬 /覲：渠遴-奇斬 /鈔：渠遴-其斬 /厓：渠遴-奇斬 /斬：居炊-居覲 /抑：居炊-九覺 /扃：居炊-居僅
 線韻 1 例：諺：魚變-魚建
 質韻 6 例：迄：許訖-呼乙 /鉉：許訖-許乙 /吃：居乞-居一 /屹：魚迄-魚乙 /虢：魚迄-牛乙 /斲：其迄-巨乙
 薛韻 1 例：揭：其謁-渠列
 葉韻 1 例：哈：虛業-虛葉

重紐三等と普通四等の混切である字が、以下の通り 2 例ある。

脂韻 1 例：琪：渠之-渠飢
 祭韻 1 例：緇：於闕-於計

重紐四等と普通三等の混切である字が、以下の通り 6 例ある。

脂韻 1 例：甌：房脂-婢時
 旨韻 3 例：屺：居履-居擬 /邗：居履-居里 /匕：卑履-必以
 至韻 1 例：昇：必至-必未
 質韻 1 例：輝：卑吉-卑出

重紐四等と普通四等の混切である字が、以下の通り 26 例ある。

仙韻 5 例：罍：莫賢-彌連 /困：烏玄-烏緣 /遄：烏玄-於緣 /脩：布玄-布然 /檣：武延-彌堅

宵韻 3 例：標：甫遙-必堯 / 蹕：去遙-去堯 / 麴：渠遙-祇堯
 鹽韻 3 例：緜：古甜-古廉 / 兼：古甜-古廉 / 巽：古甜-居廉
 小韻 1 例：標：方小-必了
 琰韻 2 例：靨：於琰-烏忝 / 靨：於琰-於簞
 祭韻 4 例：穀：古詣-居藝 / 漉：匹詣-匹制 / 歎：呼計-呼世 / 嚙：魚祭-魚計
 線韻 3 例：彈：古縣-居掾 / 辦：普麵-普面 / 郵：吉掾-故縣
 薛韻 3 例：赴：古穴-居劣 / 擊：普蔑-普滅 / 隸：傾雪-苦決
 葉韻 2 例：瘞：去涉-祛叶 / 靨：於葉-於協

宋版《玉篇》は重紐韻の間、および重紐韻と普通三四等韻の間に合併の趨勢があり、音韻体系簡略化の傾向を示している。

3.2.2 主要元音の混切

(1) 重韻の混切

重韻一等の混切である字が、以下の通り 11 例ある。

覃韻と談韻の混切 1 例：寢：火含-呼甘
 感韻と敢韻の混切 6 例：寤：徒感-徒敢 / 蒼：徒感-徒敢 / 蘭：徒感-徒敢 / 礪：徂感-殂敢 / 菡：胡感-胡敢 / 枕：都感-丁敢
 泰韻と代韻の混切 1 例：愴：胡蓋-胡代
 代韻と泰韻の混切 1 例：核：五溉-五蓋
 盍韻と合韻の混切 2 例：鞞：吐盍-他合 / 榼：苦盍-苦閤

重韻二等の混切である字が、以下の通り 65 例ある。

佳韻と皆韻の混切 4 例：脛：戶佳-戶皆 / 脛：戶佳-胡皆 / 𪔐：苦緇-口淮 / 𪔑：苦緇-口淮
 皆韻と佳韻の混切 2 例：嗜：古諧-古崖 / 堵：古諧-古崖
 刪韻と山韻の混切 1 例：鬻：可顏-苦閑
 山韻と刪韻の混切 3 例：山：所閒-所姦 / 艱：古閑-居顏 / 𪔒：烏閑-於顏
 庚韻と耕韻の混切 4 例：盲：武庚-莫耕 / 笛：武庚-莫耕 / 𪔓：甫盲-方萌 / 𪔔：古橫-公閔
 耕韻と庚韻の混切 6 例：閔：戶萌-胡觥 / 𪔕：戶萌-胡觥 / 𪔖：烏莖-於庚 / 錡：楚耕-楚庚 / 洵：呼宏-虛觥 / 𪔗：薄萌-步行
 咸韻と銜韻の混切 1 例：喃：女咸-女銜
 銜韻と咸韻の混切 1 例：𪔘：鋤銜-士咸
 蟹韻と駭韻の混切 1 例：𪔙：薄蟹-蒲楷

駭韻と蟹韻の混切 1 例：睨：五駭-牛買
 潜韻と産韻の混切 4 例：版：布縮-布限 /板：布縮-補簡 /蠟：布縮-百限 /𦉳：士板-士眼
 耿韻と梗韻の混切 3 例：瞽：古幸-古冷 /𦉳：胡耿-胡梗 /𦉳：蒲幸-步梗
 卦韻と怪韻の混切 1 例：眦：士懈-士介
 怪韻と卦韻の混切 1 例：𦉳：蒲拜-薄賣
 怪韻と夬韻の混切 3 例：𦉳：古拜-假邁 /𦉳：古拜-柯邁 /𦉳：蒲拜-步邁
 夬韻と卦韻の混切 2 例：話：下快-胡卦 /𦉳：薄邁-薄賣
 夬韻と怪韻の混切 1 例：𦉳：丑犗-丑介
 諍韻と映韻の混切 2 例：𦉳：五諍-牛更 /硬：五諍-五更
 黠韻と鎋韻の混切 2 例：𦉳：側八-側轄 /𦉳：莫八-莫刮
 鎋韻と黠韻の混切 9 例：𦉳：胡瞎-下夏 /𦉳：胡瞎-遐夏 /𦉳：胡瞎-胡夏 /𦉳：胡瞎-下夏
 /𦉳：五鎋-儀黠 /𦉳：初鎋-初八 /𦉳：初鎋-楚夏 /𦉳：古頰-古猾 /𦉳：丑刮-丑滑
 陌韻と麥韻の混切 5 例：𦉳：陟格-陟厄 /𦉳：鋤陌-仕革 /𦉳：丑格-丑革 /𦉳：普伯-普麥
 /𦉳：呼格-呼革
 麥韻と陌韻の混切 4 例：𦉳：呼麥-呼號 /𦉳：下革-何格 /𦉳：古核-古額 /𦉳：陟革-竹格
 洽韻と狎韻の混切 4 例：狹：侯夾-下甲 /𦉳：侯夾-下甲 /𦉳：侯夾-胡甲 /𦉳：古洽-古狎

重韻三等の混切である字が、以下の通り 74 例ある。

脂韻と支韻の混切 1 例：呢：女夷-女知
 脂韻と之韻の混切 3 例：𦉳：䟽夷-色溜 /𦉳：女夷-女時 /𦉳：直尼-除碁
 脂韻と微韻の混切 1 例：𦉳：丑飢-丑希
 之韻と脂韻の混切 1 例：𦉳：子之-子夷
 臻韻と眞韻の混切 15 例：𦉳：側洗-側巾 /𦉳：側洗-子人 /𦉳：側洗-側銀 /𦉳：側洗-側銀
 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-山人 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-所巾
 /𦉳：所臻-所陳 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-所陳 /𦉳：所臻-所巾 /𦉳：所臻-所銀
 庚韻と清韻の混切 1 例：荆：舉卿-景貞
 清韻と庚韻の混切 6 例：貞：陟盈-知京 /𦉳：陟盈-知京 /𦉳：陟盈-知京 /𦉳：陟盈-知京
 /程：直貞-除京 /理：直貞-除荆
 幽韻と尤韻の混切 3 例：𦉳：居蚪-居秋 /𦉳：居蚪-居周 /𦉳：皮彪-皮留
 鹽韻と嚴韻の混切 1 例：𦉳：直廉-直嚴
 旨韻と紙韻の混切 1 例：𦉳：無鄙-莫彼
 旨韻と止韻の混切 6 例：旨：職雉-支耳 /𦉳：職雉-之以 /𦉳：職雉-之耳 /𦉳：式視-舒理
 /𦉳：直几-直理 /𦉳：直几-直里

旨韻と尾韻の混切 1 例：鮪：榮美-爲鬼
 止韻と旨韻の混切 7 例：芷：諸市-支視 / 史：踈士-所几 / 時：直里-除几 / 士：鉏里-事几 / 枳：鉏里-鉏几 / 涖：牀史-事几 / 第：阻史-壯几
 吻韻と準韻の混切 1 例：暉：於粉-於尹
 黝韻と有韻の混切 1 例：赳：居黝-居柳
 至韻と寘韻の混切 1 例：位：于愧-于僞
 至韻と志韻の混切 1 例：拭：直利-直異
 志韻と至韻の混切 8 例：值：直吏-除利 / 嗣：祥吏-似利 / 孛：祥吏-似利 / 吏：力置-力致 / 梓：疾置-疾利 / 魁：丑吏-丑利 / 黷：踈吏-所冀 / 置：陟吏-竹利
 未韻と志韻の混切 1 例：毅：魚既-魚記
 祭韻と廢韻の混切 2 例：衛：于歲-韋穢 / 夔：于歲-韋穢
 廢韻と祭韻の混切 4 例：廢：方肺-方吠 / 癢：方肺-方吠 / 發：方肺-甫吠 / 肺：芳廢-芳吠
 櫛韻と質韻の混切 3 例：颺：所櫛-所乙 / 蝨：所櫛-所乙 / 璫：所櫛-所乙
 物韻と術韻の混切 1 例：屈：衢物-巨律
 昔韻と陌韻の混切 3 例：擲：直炙-雉戟 / 擲：直炙-雉戟 / 碧：彼役-彼戟
 葉韻と業韻の混切 1 例：曄：筠輒-于劫

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の重韻混切は合計 150 例あり、韻母体系の簡略化の現れである。《切韻》(宋版《廣韻》)体系の韻書における同用現象は、宋初に韻母体系にすでに重大な変化が発生していたあらわれと言える。表面上は各韻部が従来通り独立しているが、それは古例の踏襲である。宋版《玉篇》には多くの重韻の混切があり、それは歴史的な音声変化の規則に符合する。

(2) 一等と二等の混切

宋版《廣韻》では一等であるが宋版《玉篇》では二等であるという混切である字が、以下の通り 5 例ある。

豪韻と肴韻の混切 2 例：擎：五勞-五爻 / 躄：昨勞-仕交
 緩韻と産韻の混切 1 例：皖：胡管-乎綰
 換韻と諫韻の混切 1 例：遺：古玩-古患
 盍韻と狎韻の混切 1 例：鑷：盧盍-盧甲

宋版《廣韻》では二等であるが宋版《玉篇》では一等であるという混切である字が、以下の通り 4 例ある。

咸韻と覃韻の混切 1 例：衿：許咸-呼含

鐙韻と曷韻の混切 1 例：鶴：胡瞎-胡達

洽韻と合韻の混切 2 例：凹：烏洽-烏合 / 圖：烏洽-烏合

(3) 三等と四等の混切

宋版《廣韻》では三等であるが宋版《玉篇》では四等であるという混切である字が、以下の通り 36 例ある。

之韻と支韻の混切 1 例：鷓：如之-汝施

之韻と脂韻の混切 11 例：絲：息茲-先資 / 伺：息茲-息咨 / 颺：楚持-楚飢 / 伺：似茲-似咨 / 辭：似茲-似咨 / 辭：似茲-似咨 / 辭：似茲-似咨 / 勢：里之-力咨 / 勢：里之-力尸 / 菑：側持-阻飢 / 糴：側持-側飢

臻韻と眞韻の混切 1 例：屮：所臻-所因

清韻と青韻の混切 4 例：菁：子盈-子丁 / 晶：子盈-子丁 / 韻：子盈-子庭 / 幣：於營-紆螢

旨韻と旨韻の混切 1 例：水：式軌-尸癸

志韻と至韻の混切 8 例：飢：祥吏-夕恣 / 伺：祥吏-夕恣 / 字：疾置-疾恣 / 餌：仍吏-如至 / 鬻：仍吏-如至 / 則：仍吏-而至 / 侍：時吏-時至 / 熾：昌志-尺示

勁韻と徑韻の混切 2 例：娉：匹正-匹逕 / 僻：防正-步定

質韻と質韻の混切 2 例：蟀：所律-所蜜 / 蟀：所律-所蜜

昔韻と錫韻の混切 6 例：滌：羊益-盈歷 / 積：七迹-千的 / 汐：祥易-辭歷 / 堵：秦昔-情迪 / 鈹：營隻-營歷 / 鑷：必益-補狄

宋版《廣韻》では四等であるが宋版《玉篇》では三等であるという混切である字が、以下の通り 45 例ある。

支韻と之韻の混切 4 例：逡：弋支-餘之 / 彦：弋支-余之 / 罹：呂支-力之 / 羅：呂支-力之

脂韻と之韻の混切 14 例：祇：旨夷-諸時 / 陔：以脂-以之 / 徠：以脂-與而 / 屨：以脂-弋之 / 諮：即夷-子辭 / 姿：即夷-子思 / 雌：處脂-尺之 / 資：疾資-疾茲 / 盜：疾資-在思 / 梨：力脂-力之 / 梨：力脂-力之 / 梨：力脂-力之 / 梨：力脂-力之 / 黎：力脂-力之

仙韻と元韻の混切 2 例：宣：須緣-思元 / 瑄：須緣-思元

青韻と清韻の混切 3 例：瓶：薄經-蒲并 / 并：薄經-毗名 / 垌：古螢-圭營

鹽韻と嚴韻の混切 1 例：夤：職廉-之嚴

旨韻と止韻の混切 2 例：姊：將几-將仕 / 秭：將几-咨李

迴韻と靜韻の混切 10 例：洞：戶頂-乎頃 / 熨：古迴-吉穎 / 頂：都挺-丁領 / 顛：都挺-丁領 / 町：都挺-都領 / 蕞：都挺-都領 / 甯：都挺-多領 / 鼎：都挺-的領 / 頌：他鼎-他領 / 蕾：

乃挺-奴領

至韻と志韻の混切 2 例：至：脂利-之異 /次：七四-且吏

祭韻と祭韻の混切 1 例：瀟：力制-理麗

錫韻と昔韻の混切 6 例：劈：普擊-普辟 /翻：郎擊-郎石 /勛：則歷-子亦 /簋：莫狄-莫辟
/罽：古闐-吉役 /殺：呼昊-呼役

3.2.3 介音と主要元音の綜合混切

(1) 開口と合口の混切

宋版《廣韻》では合口韻、宋版《玉篇》は開口韻である字が、以下の通り 67 例ある。

一等

冬韻と東韻の混切 2 例：震：奴冬-乃東 /膿：奴冬-乃公

桓韻と寒韻の混切 15 例：槃：薄官-步干 /盤：薄官-薄干 /鑿：薄官-步安 /泮：薄官-步
干 /磬：薄官-步安 /磬：薄官-步安 /鶩：薄官-步干 /髻：薄官-步安 /鬣：薄官-步安 /瞞：
母官-眉安 /顛：母官-莫安 /懽：母官-莫蘭 /輓：母官-莫安 /甌：普官-普安 /馱：北潘-
方丹

戈韻と歌韻の混切 6 例：婆：薄波-蒲河 /韻：薄波-蒲何 /魔：莫婆-莫何 /劇：莫婆-莫何
/魼：五禾-五何 /波：博禾-博何

鍾韻と董韻の混切 1 例：朧：莫鍾-莫孔

賄韻と海韻の混切 1 例：悔：武罪-莫改

果韻と哿韻の混切 1 例：馘：布火-布左

宋韻と送韻の混切 1 例：宋：蘇統-蘇洞

隊韻と泰韻の混切 1 例：昧：莫佩-莫蓋

換韻と翰韻の混切 9 例：嚙：火貫-荒旦 /幔：莫半-亡旦 /貌：莫半-亡旦 /半：博漫-布旦
/泮：博漫-布旦 /泮：普半-普旦 /泮：普半-普旦 /叛：薄半-步旦 /嫫：薄半-薄汗

過韻と箇韻の混切 1 例：破：普過-普餓

沃韻と屋韻の混切 2 例：督：冬毒-都谷 /馘：將毒-宗祿

末韻と曷韻の混切 15 例：末：莫撥-莫曷 /𪗇：莫撥-莫達 /𪗇：莫撥-莫割 /𪗇：莫撥-莫
達 /𪗇：莫撥-莫葛 /𪗇：莫撥-亡達 /𪗇：莫撥-亡達 /𪗇：莫撥-莫達 /𪗇：莫撥-莫葛 /𪗇：
莫撥-莫葛 /𪗇：莫撥-莫達 /𪗇：北末-補葛 /𪗇：北末-布達 /𪗇：呼括-呼達 /𪗇：蒲撥-
步達

二等

刪韻と山韻の混切 1 例：斑：布還-補閒

夬韻と怪韻の混切 1 例：邁：莫話-莫芥

黠韻と鎋韻の混切 1 例：礮：莫八-莫轄

三等

凡韻と嚴韻の混切 2 例：舩：符芝-扶嚴 / 舩：符芝-扶嚴

吻韻と軫韻の混切 2 例：暉：魚吻-牛隕 / 麋：丘粉-丘隕

問韻と震韻の混切 1 例：韻：王問-爲鎮

術韻と質韻の混切 3 例：賄：辛聿-先筆 / 噉：辛聿-息必 / 嬰：竹律-知密

乏韻と業韻の混切 1 例：濃：方乏-方業

宋版《廣韻》では開口韻、宋版《玉篇》では合口韻である字が、以下の通り 14 例ある。

一等

東韻と冬韻の混切 1 例：礎：子紅-祖琮

歌韻と戈韻の混切 1 例：酩：徒河-徒和

旱韻と緩韻の混切 2 例：岬：胡笳-河滿 / 諱：胡笳-何滿

泰韻と隊韻の混切 1 例：霈：普蓋-匹妹

二等

卦韻と怪韻の混切 1 例：邨：苦賣-苦怪

黠韻と鎋韻の混切 1 例：聒：呼八-火刮

三等

語韻と麌韻の混切 1 例：盪：踈舉-山縷

軫韻と準韻の混切 1 例：窘：渠殞-羣尹

軫韻と吻韻の混切 1 例：碩：于敏-尤粉

廢韻と祭韻の混切 1 例：雙：魚肺-魚吠

震韻と稭韻の混切 1 例：吻：九峻-九竣

釅韻と梵韻の混切 1 例：菱：亡劔-亡泛

至韻と寘韻の混切 1 例：屁：匹寐-匹避

(2) 洪音と細音の混切

宋版《廣韻》では洪音、宋版《玉篇》では細音である字が、以下の通り 14 例ある。

一等と三等

冬韻と鍾韻の混切 1 例：髻：私宗-先凶

模韻と虞韻の混切 1 例：跨：荒烏-休俱

魂韻と諄韻の混切 1 例：菴：盧昆-律春

桓韻と元韻の混切 1 例：剗：五丸-五元

鐸韻と藥韻の混切 2 例：膾：烏郭-於縛 / 蠖：烏郭-於縛

一等と四等

皓韻と篠韻の混切 1 例：壘：都皓-丁了

盍韻と葉韻の混切 1 例：盍：胡臘-乎獵

二等と一等

山韻と寒韻の混切 1 例：爛：力閑-力寒

二等と四等

刪韻と先韻の混切 1 例：濃：戸關-胡涓

肴韻と蕭韻の混切 1 例：黠：匹交-匹幺

咸韻と添韻の混切 1 例：歛：許咸-呼恬

謙韻と琰韻の混切 1 例：讎：古斬-公漸

怪韻と霽韻の混切 1 例：髡：古拜-居濟

宋版《廣韻》では細音、宋版《玉篇》では洪音である字が、以下の通り 28 例ある。

三等と一等

元韻と桓韻の混切 1 例：飭：愚袁-五丸

尤韻と侯韻の混切 13 例：筭：楚鳩-初婁 / 眸：莫浮-莫侯 / 牟：莫浮-亡侯 / 侏：莫浮-莫

侯 / 矛：莫浮-莫侯 / 戎：莫浮-莫侯 / 荦：莫浮-莫侯 / 斃：莫浮-莫侯 / 萃：莫浮-莫侯 / 勃：

莫浮-莫侯 / 蝨：莫浮-亡侯 / 恡：莫浮-莫侯 / 鴝：莫浮-莫侯

養韻と蕩韻の混切 1 例：膈：良弊-力儻

琰韻と感韻の混切 1 例：霰：衣儉-烏感

三等と二等

月韻と鐸韻の混切 2 例：踴：魚厥-五刮 / 𪔐：魚厥-五刮

四等と一等

蕭韻と豪韻の混切 1 例：眺：吐彫-他刀

職韻と德韻の混切 1 例：駟：丁力-多則

葉韻と盍韻の混切 1 例：礪：良涉-來盍

怙韻と盍韻の混切 1 例：𪔐：他協-湯蠟

四等と二等

迴韻と梗韻の混切 6 例：頂：都挺-都冷 / 疋：都挺-丁冷 / 鼎：都挺-丁冷 / 緯：胡頂-胡冷

/ 剗：古挺-古冷 / 𪔐：五剗-牙冷

(3) 開合口と洪細音の総合混切

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》における開合口と洪細音の総合混切は、以下の通り 16

例ある。

東韻開口一等と鍾韻合口三等の混切：瓏：盧紅-力恭
冬韻合口一等と東韻開口三等の混切：鑿：力冬-力中
鍾韻合口三等と東韻開口一等の混切：隴：力鍾-力公
唐韻開口一等と陽韻合口三等の混切：滂：普郎-普方
唐韻開口一等と陽韻合口三等の混切：膀：步光-步方
燭韻合口三等と屋韻開口一等の混切：逯：力玉-力谷
燭韻合口三等と屋韻開口一等の混切：踈：力玉-力谷
質韻開口四等と術韻合口三等の混切：謐：彌畢-莫橘
末韻合口一等と屑韻開口四等の混切：焮：蒲撥-步結
黠韻合口二等と屑韻開口四等の混切：黠：五滑-五結
鏗韻開口二等と末韻合口一等の混切：幪：莫鏗-亡撥
屑韻開口四等と月韻合口三等の混切：爝：子結-子曰
屑韻開口四等と末韻合口一等の混切：鱗：莫結-莫括
麥韻合口二等と昔韻開口三等の混切：焮：呼麥-許赤
昔韻合口三等と錫韻開口四等の混切：疫：營隻-俞壁
昔韻合口三等と錫韻開口四等の混切：莛：營隻-唯壁

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の韻母特徴を概括すると、

(1) 音声変化に属する音韻現象：重韻の混切、一二等の混切、三四等の混切、重紐の混切などの特徴があり、中古時代の音声変化現象に属している。

(2) 音声変化に属さない音韻現象：開合口の混切、一三等の混切、二三の等混切などの特徴があり、中古時代の音声変化と無関係、あるいは中古時代の音声変化規則から外れる現象を示している。

3.3 声調の特徴

3.3.1 平声

(1) 宋版《廣韻》では平声、宋版《玉篇》では上声である字が、以下の通り 17 例ある。

東韻と董韻の混切 1 例：隴：盧紅-力董

鍾韻と腫韻の混切 1 例：榕：餘封-與種

支韻と紙韻の混切 2 例：撝：弋支-與紙 / 歎：許其-虚紀

之韻と止韻の混切 1 例：歎：許其-欣里

魚韻と語韻の混切 1 例：趨：以諸-弋渚
 齊韻と齊韻の混切 1 例：僂：胡雞-戶礼
 桓韻と緩韻の混切 1 例：抗：胡官-胡款
 桓韻と銑韻の混切 1 例：菡：母官-亡殄
 仙韻と獮韻の混切 1 例：暫：職緣-諸兗
 宵韻と小韻の混切 2 例：攖：如招-而小 / 鷗：撫招-匹沼
 青韻と靜韻の混切 1 例：伶：郎丁-力郢
 幽韻と厚韻の混切 1 例：彪：甫休-悲蚪
 侵韻と寢韻の混切 1 例：鱗：昨淫-才枕
 覃韻と感韻の混切 1 例：燦：盧含-力感
 咸韻と感韻の混切 1 例：雱：所咸-所感

(2) 宋版《廣韻》では平声、宋版《玉篇》では去声である字が、以下の通り 41 例である。

鍾韻と用韻の混切 1 例：滄：於容-紆用
 支韻と寘韻の混切 1 例：畸：居宜-居義
 支韻と至韻の混切 1 例：痺：府移-卑利
 脂韻と志韻の混切 1 例：阨：房脂-婢吏
 之韻と至韻の混切 1 例：猷：息兹-息利
 之韻と志韻の混切 1 例：舛：渠之-渠記
 魚韻と御韻の混切 1 例：廬：七余-此踞
 齊韻と霽韻の混切 2 例：袞：都奚-丁計 / 鷗：杜奚-大戾
 眞韻と震韻の混切 1 例：驎：力珍-力振
 刪韻と換韻の混切 1 例：稷：莫還-莫半
 先韻と霰韻の混切 1 例：裕：蒼先-且見
 仙韻と線韻の混切 1 例：緘：以然-余戰
 蕭韻と嘯韻の混切 1 例：匱：徒聊-徒弔
 蕭韻と效韻の混切 1 例：墩：苦么-口教
 宵韻と笑韻の混切 3 例：宵：相邀-思搖 / 緜：餘昭-與照 / 鷗：撫招-匹沼
 肴韻と嘯韻の混切 1 例：顰：力嘲-力弔
 豪韻と号韻の混切 3 例：笏：魯刀-力到 / 燾：徒刀-徒到 / 橐：普袍-普到
 戈韻と箇韻の混切 2 例：菱：薄波-傍个 / 蟠：博禾-布佐
 戈韻と過韻の混切 3 例：趁：蘇禾-先過 / 菽：苦禾-苦過 / 踳：烏禾-於臥
 麻韻と禡韻の混切 1 例：壺：於加-烏價

陽韻と漾韻の混切 1 例：醜：呂張-力醬
登韻と嶝韻の混切 1 例：較：魯登-魯鄧
尤韻と宥韻の混切 1 例：怵：直由-丈又
侯韻と候韻の混切 3 例：毀：度侯-徒透 / 嘸：古侯-古候 / 駒：當侯-丁候
侵韻と沁韻の混切 1 例：痊：巨金-其禁
覃韻と勘韻の混切 1 例：暉：徒含-徒紺
談韻と闕韻の混切 1 例：斂：呼談-呼濫
咸韻と鑑韻の混切 4 例：咸：胡讒-胡讒 / 馱：胡讒-胡讒 / 駮：胡讒-胡讒 / 誠：胡讒-胡讒

(3) 宋版《廣韻》では平声、宋版《玉篇》では入声である字が、以下の通り 2 例ある。

覃韻と合韻の混切 2 例：蕝：徒含-徒合 / 蕝：徒含-徒合

3.3.2 上声

(1) 宋版《廣韻》では上声、宋版《玉篇》では平声である字が、以下の通り 51 例ある。

董韻と東韻の混切 2 例：矇：莫孔-莫紅 / 攏：力董-力同
腫韻と東韻の混切 1 例：拱：居悚-記冢
腫韻と鍾韻の混切 1 例：詢：許拱-詡恭
紙韻と支韻の混切 3 例：訛：匹婢-匹示 / 犧：魚倚-義奇 / 巖：魚倚-宜崎
紙韻と脂韻の混切 1 例：櫟：力委-力追
旨韻と支韻の混切 1 例：獮：力軌-力爲
旨韻と脂韻の混切 1 例：纛：如壘-如纛
慶韻と虞韻の混切 4 例：府：扶雨-附俱 / 悞：以主-羊殊 / 獬：鷓禹-士俱 / 獬：鷓禹-士俱
齊韻と齊韻の混切 2 例：鱣：盧啓-力兮 / 滄：奴禮-奴低
駭韻と皆韻の混切 1 例：駮：侯楷-胡楷
駭韻と咍韻の混切 1 例：疾：五駭-五才
賄韻と灰韻の混切 2 例：猥：烏賄-於隈 / 錐：七罪-七回
海韻と灰韻の混切 1 例：啡：匹愷-普梅
軫韻と眞韻の混切 1 例：腎：眉殞-彌寘
軫韻と文韻の混切 1 例：跟：武盡-密云
阮韻と元韻の混切 2 例：播：府遠-甫袁 / 輓：於阮-於元
混韻と魂韻の混切 2 例：僂：茲損-子昆 / 吨：他袞-達昆
緩韻と桓韻の混切 1 例：蝮：古滿-古丸

潜韻と刪韻の混切 1 例：𦉳：戸板-胡關
 小韻と宵韻の混切 1 例：暄：以沼-余昭
 皓韻と肴韻の混切 1 例：抱：博抱-布交
 皓韻と豪韻の混切 1 例：慄：采老-七刀
 蕩韻と唐韻の混切 3 例：磔：蘇朗-先囊 / 儻：多朗-多郎 / 薰：多朗-都郎
 梗韻と庚韻の混切 1 例：颯：於丙-於京
 靜韻と清韻の混切 1 例：慶：於郢-於并
 拯韻と蒸韻の混切 3 例：拯：無韻切¹-章繩 / 澄：無韻切-章繩 / 承：無韻切-章繩
 有韻と尤韻の混切 2 例：惆：之九-織由 / 𪔐：側九-側尤
 厚韻と侯韻の混切 1 例：壚：烏后-烏侯
 黝韻と幽韻の混切 1 例：蚘：於糾-於蚪
 寢韻と侵韻の混切 1 例：趁：牛錦-牛欽
 感韻と談韻の混切 1 例：駮：烏感-於甘
 敢韻と談韻の混切 2 例：擘：盧敢-力甘 / 攬：盧敢-力甘
 琰韻と鹽韻の混切 1 例：嶮：衣儉-衣廉
 琰韻と添韻の混切 1 例：嫌：良冉-力兼
 琰韻と咸韻の混切 1 例：斲：慈染-仕咸

(2) 宋版《廣韻》では上声、宋版《玉篇》では去声である字が、以下の通り 32 例ある。

紙韻と寘韻の混切 1 例：𧈧：過委-九毀
 尾韻と至韻の混切 1 例：𧈧：無匪-勿利
 語韻と御韻の混切 1 例：𧈧：創舉-初去
 慶韻と遇韻の混切 1 例：𧈧：王矩-尤句
 姥韻と暮韻の混切 1 例：𧈧：他魯-他護
 賄韻と泰韻の混切 1 例：𧈧：落猥-力外
 賄韻と隊韻の混切 2 例：𧈧：烏賄-烏潰 / 𧈧：吐猥-他潰
 賄韻と代韻の混切 1 例：𧈧：蒲罪-蒲漑
 軫韻と震韻の混切 1 例：𧈧：眉殞-眉殞
 阮韻と霰韻の混切 1 例：𧈧：於噫-於見
 阮韻と線韻の混切 1 例：𧈧：去阮-丘院
 混韻と恩韻の混切 1 例：𧈧：乃本-乃困

¹ 所屬する宋版《廣韻》小韻：“○拯：救也，助也，無韻切，音蒸上声，五。”

早韻と翰韻の混切 3 例：早：胡笳-何旦 / 嗽：蘇早-先旦 / 鐵：蘇早-息讚
 銑韻と霰韻の混切 1 例：鞮：呼典-呼見
 彌韻と禰韻の混切 1 例：勉：亡辯-彌辨
 彌韻と線韻の混切 4 例：藩：即淺-子賤 / 簪：即淺-子線 / 闕：旨兗-之羨 / 籛：思兗-息卷
 篠韻と嘯韻の混切 2 例：宦：烏皎-於弔 / 碎：徒了-徒弔
 馬韻と禡韻の混切 1 例：髡：苦瓦-口化
 蕩韻と宕韻の混切 1 例：諠：盧黨-郎宕
 梗韻と映韻の混切 1 例：撓：於丙-乙慶
 靜韻と勁韻の混切 1 例：阱：疾郢-才性
 厚韻と候韻の混切 1 例：叩：苦后-苦候
 琰韻と闕韻の混切 1 例：蹇：慈染-才濫
 琰韻と豔韻の混切 1 例：飶：以冉-弋瞻
 儼韻と豔韻の混切 1 例：伋：魚掩-魚俺

3.3.3 去声

(1) 宋版《廣韻》では去声、宋版《玉篇》では平声である字が、以下の通り 55 例ある。

送韻と東韻の混切 2 例：迥：徒弄-徒東 / 釁：奴凍-奴東
 絳韻と江韻の混切 1 例：胙：匹絳-普江
 寘韻と支韻の混切 2 例：義：宜寄-魚奇 / 噦：香義-許羈
 寘韻と脂韻の混切 1 例：漸：斯義-息咨
 至韻と脂韻の混切 2 例：呖：虛器-許梨 / 簪：明祕-莫悲
 志韻と之韻の混切 1 例：幘：渠記-巨基
 御韻と魚韻の混切 1 例：覷：七慮-此居
 遇韻と虞韻の混切 1 例：袪：之戍-之俞
 霽韻と齊韻の混切 1 例：劓：匹詣-匹奚
 怪韻と皆韻の混切 1 例：筮：古壞-古懷
 夬韻と哈韻の混切 1 例：禡：古喝-古械
 震韻と眞韻の混切 2 例：蹶：章刃-之仁 / 劓：良刃-力珍
 問韻と文韻の混切 1 例：羶：居運-居云
 焮韻と欣韻の混切 1 例：焮：香靳-許勤
 恩韻と眞韻の混切 1 例：囷：胡困-胡困
 翰韻と寒韻の混切 1 例：埠：侯旰-胡肝
 換韻と桓韻の混切 1 例：館：古玩-古桓

諫韻と刪韻の混切 1 例：獮：所晏-所姦
 霰韻と先韻の混切 2 例：猥：古縣-古懸 / 鄰：於甸-於田
 線韻と元韻の混切 1 例：蝨：居倦-居袁
 線韻と仙韻の混切 2 例：緣：以絹-余泉 / 覲：吉掾-吉緣
 笑韻と宵韻の混切 3 例：搖：弋照-餘昭 / 旭：弋照-余昭 / 郛：寔照-市招
 号韻と豪韻の混切 1 例：鏊：五到-五高
 箇韻と歌韻の混切 1 例：拖：吐邏-託何
 禡韻と麻韻の混切 1 例：吒：陟駕-知加
 漾韻と陽韻の混切 1 例：忘：巫放-無方
 宕韻と唐韻の混切 1 例：傍：蒲浪-蒲郎
 映韻と庚韻の混切 1 例：丕：皮命-蒲京
 勁韻と耕韻の混切 1 例：淨：疾政-仕耕
 澄韻と登韻の混切 5 例：鐙：都鄧-都稜 / 饒：都鄧-都滕 / 鮪：古鄧-公登 / 鱧：武亘-武登
 / 跋：魯鄧-魯登
 候韻と侯韻の混切 4 例：貿：莫候-亡侯 / 邁：古候-古侯 / 姤：古候-古禱 / 賈：盧候-力侯
 沁韻と侵韻の混切 2 例：紕：汝鳩-如林 / 紕：巨禁-巨今
 黠韻と鹽韻の混切 1 例：躋：昌豔-昌占
 禡韻と添韻の混切 1 例：念：奴店-奴拈
 陷韻と銜韻の混切 1 例：陷：戶籟-乎監
 鑑韻と銜韻の混切 4 例：鑿：格懺-古銜 / 泣：蒲鑑-蒲監 / 覽：胡懺-胡監 / 讒：士懺-士銜

(2) 宋版《廣韻》では去声、宋版《玉篇》では上声である字が、以下の通り 25 例ある。

寘韻と紙韻の混切 3 例：岐：去智-丘婢 / 灑：思累-息髻 / 鞞：平義-皮彼
 志韻と止韻の混切 1 例：窳：踈吏-色滓
 未韻と尾韻の混切 1 例：泚：許貴-許鬼
 御韻と語韻の混切 1 例：穉：羊洳-餘渚
 遇韻と麌韻の混切 1 例：昉：香句-香羽
 泰韻と賄韻の混切 1 例：賴：郎外-力罪
 問韻と吻韻の混切 1 例：愠：於問-於吻
 焮韻と隱韻の混切 1 例：雪：於靳-於謹
 願韻と阮韻の混切 2 例：餽：符萬-扶晚 / 廬：語堰-魚偃
 翰韻と旱韻の混切 2 例：驛：侯旰-何但 / 偏：苦旰-口旱
 禡韻と產韻の混切 1 例：禡：古覓-公限

線韻と獮韻の混切 1 例：渲：息絹-先兗
号韻と皓韻の混切 1 例：壘：胡到-胡道
過韻と果韻の混切 2 例：媯：都唾-當果 / 探：都唾-當果
禡韻と馬韻の混切 2 例：歎：衣嫁-於雅 / 朧：乃亞-女下
漾韻と蕩韻の混切 1 例：恨：力讓-力黨
候韻と厚韻の混切 1 例：歆：匹候-普口
沁韻と寢韻の混切 1 例：衽：汝鳩-而甚
豔韻と琰韻の混切 1 例：灑：以贍-以冉

3.3.4 入声

(1) 宋版《廣韻》では入声、宋版《玉篇》では平声である字が、以下の通り 1 例ある。

麥韻と青韻の混切 1 例：曠：古核-耕青

(2) 宋版《廣韻》では入声、宋版《玉篇》では上声である字が、以下の通り 3 例ある。

屑韻と獮韻の混切 1 例：紉：莫結-彌善
洽韻と琰韻の混切 1 例：洽：侯夾-胡夾
業韻と感韻の混切 1 例：晻：於業-烏感

(3) 宋版《廣韻》では入声、宋版《玉篇》では去声である字が、以下の通り 1 例ある。

末韻と願韻の混切 1 例：畹：烏括-於遠

声調面において、漢語音韻の発展史における顕著な特徴は主に、(1) 陰陽の区分、(2) 濁上変去、(3) 入派三声の3つである。声調の陰陽の区分については各方言により状況は大きく異なる。宋版《玉篇》には濁上変去の例が32個あり、さらに「去声變濁上」の25例を加えると、関連用例は計57個になる。

3.4 まとめ

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同収単音字 12278 個のうち、同反切の同音字が 2251 個、異反切の同音字が 7673 個あり、同音字 9924 個は全同収字の 80.8%を占める。両書同収単音字の同音率は 80%を超え、両書の音韻分布状況はよく似ていることがわかる。

本章では、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同収異音字 2354 個に対して、声母相違の

異音字 445 個、韻母相違の異音字 1180 個、声母、韻母、声調の三つの方面から分析を行った。その結果として、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の混切現象を分析し、得られた音韻特徴を以下に総括する。

(1) 中古時代の音声変化に属する音韻現象：①声母に関係するものに、濁音声母の清音化、輕唇音重唇音の二分化、舌頭音舌上音の二分化、精組莊組の混同、泥母娘母の混同、匣母云母以母の混同などがある。②韻母に関係するものに、重韻の混同、一等韻二等韻の混同、三等韻四等韻の混同、重紐の混同などがある。③声調面では、濁音上声字の去声化がある。

(2) 中古時代の音声変化に属さない音韻現象：①声母に関係するものに、有気音と無気音の混同、從母邪母の混同、船母常母の混同、牙音声母と喉音声母の混同などがある。②韻母に関係するものに、開口韻合口韻の混同、一等韻三等韻の混同、二等韻三等韻の混同などがある。

宋版《廣韻》に対して、宋版《玉篇》の音韻相違面は無視できない。宋版《玉篇》の反切体系は上述のように、その大半は宋版《廣韻》と一致している。宋版《玉篇》の相異部分は古代の発音を保存しているか、中古時代の発音を反映しているか、あるいは地域による音声の差異を反映しているかである。

本章で行った宋本《玉篇》と宋本《廣韻》の混切による研究結果は、宋本《玉篇》と宋本《廣韻》という両辞書の音韻状況を有効に解明しただけではなく、中古時代音韻史ないし近世音韻史にも重要な参考価値を有する。

表 4-1 : 《王一》における増収字反切比較表

	所収字	《切一》	《切二》	《切三》	《王一》	《王韻》と 《玉篇殘卷》
1	圃	闕 ¹	闕	無 ²	普胡反	普胡反
2	飢	闕	闕	無	五丸反	五丸反
3	陀	闕	闕	無	徒何反	徒何反
4	譎	闕	闕	無	吐和反	吐和反
5	陞	闕	闕	無	徒郎反	徒郎反
6	輜	闕	闕	無	徒郎反	徒郎反
7	統	闕	闕	無	呼光反	呼光反
8	磬	闕	闕	無	他登反	他登反
9	崑	闕	闕	無	於鬼反	於鬼反
10	紹	闕	闕	無	力舉反	力舉反
11	輶	闕	闕	無	音注闕 ³	胡罪反
12	摧	闕	闕	無	子罪反	子罪反
13	欣	無	闕	無	時忍反	時忍反
14	輶	無	闕	無	牛隕反	牛隕反
15	統	無	闕	無	胡管反	胡管反
16	鰈	闕	闕	無	胡瓦反	胡瓦反
17	饑	闕	闕	無	力冉反	力冉反
18	儉	闕	闕	無	力冉反	力冉反
19	嶮	闕	闕	無	魚儉反	魚儉反
20	贅	闕	闕	無	子冉反	子冉反
21	輶	闕	闕	無	音注闕	力竹反
22	穀	闕	闕	無	許角反	許角反
23	縹	闕	闕	無	力質反	力質反
24	總	闕	闕	無	呼骨反	呼骨反
25	誅	闕	闕	無	徒結反	徒結反
26	讀	闕	闕	無	側革反	側革反
27	緯	闕	闕	無	止革反	口革反

¹ 闕：所収字の所屬小韻が欠損しているため、所収状況を判断できないことを示す。

² 無：所屬小韻にその字が未収であることを示す。

³ 音注闕：所屬小韻の所収字だが、小韻の音注が欠損したことを示す。

故宮本《王韻》の所収字は《王一》より僅かに増加している。《玉篇殘卷》同反切の同音字 194 個と同じのは、多収字¹の 13 個である。多数の多収字は《王一》の小韻の下に収められ、少数は《王韻》が《王一》に基づいて追加した小韻の下に収められた。詳細は以下の通り。

表 4-2 : 《王韻》増収字反切表 (《王一》との比較)

	所収字	《切一》	《切二》	《切三》	《王一》	《王韻》と 《玉篇殘卷》
1	麤	闕	闕	無	無	女交反
2	縞	闕	闕	無	無	古華反
3	序	闕	闕	無	無	渠金反
4	縹	闕	闕	無	無	乃心反
5	紕	無	闕	無	無	於兩反
6	潤	闕	闕	闕	無	如舜反
7	警	闕	闕	闕	無	古弔反
8	碭	闕	闕	闕	無	杜浪反
9	競	闕	闕	闕	無	渠敬反
10	鬻	闕	闕	闕	無	渠敬反
11	紕	闕	闕	無	無	式出反
12	汽	闕	闕	無	無	許訖反
13	飈	闕	闕	無	無	五忽反

また、《玉篇殘卷》と《王韻》同反切同音字のうち、反切が敦煌本《切韻》及び《王一》諸殘卷と異なるのは合計 13 個となり、そのうち《切二》は 1 個、《切三》は 9 個、《王一》は 6 個である。敦煌本《切韻》と《王一》諸殘卷は反切が同じであり、故宮本《王韻》と《玉篇殘卷》も反切が同じであるため、《王一》は《切三》に近いが、《王韻》は《玉篇殘卷》にもっと近い。詳細は以下の通り。

表 4-3 : 《王韻》改訂反切表 (敦煌本諸殘卷との比較)

	所収字	《切一》	《切二》	《切三》	《王一》	《王韻》と 《玉篇殘卷》
1	鑿	闕	力宗反	闕	闕	力冬反
2	輶	闕	闕	他回反	他迴反	他回反

¹ 《王韻》多収字は《切韻》と《王一》など諸殘卷の現存部分に未収される字である。

3	軋	闕	闕	他回反	他迴反	他回反
4	囂	闕	闕	許喬反	許喬反	許高反
5	嶮	闕	闕	無	魚儉反	魚檢反
6	礮	闕	闕	慕鎋反	慕鎋反	莫鎋反
7	𡗗	闕	闕	昨結反	昨結反	子結反
8	磻	闕	闕	他合反	闕	徒合反
9	納	闕	闕	奴答反	闕	奴荅反
10	軋	闕	闕	奴答反	闕	奴荅反
11	𡗗	闕	闕	口答反	闕	口荅反
12	諛	闕	闕	古怙反	闕	古協反
13	汁	闕	闕	側什反	闕	之入反

以上の諸韻書の所収字と反切分布状況を分析すると、以下のような結論を導ける。

①敦煌本《切韻》諸残卷と《玉篇残卷》の同収字同反切の層は、601年成書の《切韻》が編纂段階に543年成書の《玉篇》を実際に参照、あるいは引用したことを意味する。陸法言《切韻序》に“遂取諸家音韻，古今字書，以前所記者，定之為《切韻》五卷”と述べられており、その編纂過程の状況に一致する。

②《王一》と《切韻》諸残卷の同収字同反切の層は、《王一》の増訂過程中で用いた《切韻》の底本が諸残卷との一致度が高いことを示唆する。

③《王一》の増収字層において、その反切が《玉篇》と同じである現象は、《王一》の増訂過程中に《玉篇》を参照、あるいは引用したことを意味する。

④故宮本《王韻》の反切と諸残卷の反切がすべて異なる一方、逆に《玉篇残卷》の反切と同じになっている部分は、《王韻》が《王一》によって収めた字の層、《王韻》が《王一》に基づいて《玉篇》を引用して増訂した層、《王韻》と《王一》の増訂に用いた《切韻》の底本が異なる層、という三つの層から構成されていると考えられる。正確な結論は更なる後続研究に譲る。

(2) 異反切の同音字

《玉篇残卷》と《王韻》の異反切同音字 1066 個のうち、平声字が 456 個、上声字が 197 個、去声字が 213 個、入声字が 200 個である。詳細は以下の通り。

1) 平声 456 字:

惇: 仇營-渠營¹ / 懲: 力高-盧刀 / 謙: 去兼-苦兼 / 諷: 魚何-五歌 / 謳: 於侯-烏侯 / 評:

¹ 本章のすべての例で、短い横線で区切られた 2 組の反切は、順に《玉篇残卷》と《王韻》の反切

虎都-荒烏 /騰：達曾-徒登 /讎：視周-市流 /譏：狃交-女交 /諛：与珠-羊朱 /讓：許爰-
 視袁 /譏：居依-居希 /誣：武虞-武夫 /壽：竹尤-張流 /廬：去牛-去求 /繼：力官-落官 /
 爰：力官-落官 /諱：虛箕-許其 /謫：力支-呂移 /訛：子示-茲示 /訾：子移-即移 /磨：子
 移-即移 /詢：道刀-徒刀 /詭：道刀-徒刀 /訥：呼田-呵憐 /訇：呼泓-呼宏 /訇：呼泓-呼
 宏 /誇：苦華-苦瓜 /謹：虛園-況袁 /誼：虛園-況袁 /讎：徒回-杜回 /讎：徒涅-度嵇 /譌：
 吾戈-五和 /訛：吾戈-五和 /謀：居疑-居之 /訥：況俱-況于 /詢：詡恭-許容 /訥：詡恭-
 許容 /讎：仕咸-士咸 /訶：呼多-虎何 /誰：是惟-視佳 /誓：先奚-素雞 /訖：有周-羽求 /
 誅：致娛-陟輪 /該：古來-古哀 /警：於題-烏鷄 /誼：呼橫-虎橫 /譚：徒耽-徒南 /吟：牛
 金-魚音 /謔：於驕-於喬 /諳：於含-烏含 /論：於含-烏含 /讎：楚郊-楚交 /誦：女函-女
 咸 /譌：尤朱-羽俱 /設：他勞-吐高 /訖：渠留-巨鳩 /詼：口回-苦回 /誣：他勞-吐高 /警：
 乃經-奴丁 /粵：普經-普丁 /寧：奴庭-奴丁 /奇：竭知-渠羈 /哥：古何-古俄 /義：施奇-
 許羈 /乎：戶枯-戶吳 /亏：禹俱-羽俱 /于：禹俱-羽俱 /平：皮兵-蒲兵 /音：猗金-於吟 /
 韶：視昭-市招 /章：諸羊-諸良 /鋒：薄公-薄紅 /吟：牛金-魚音 /訖：除奇-直知 /謔：於
 迎-於京 /誣：駭耕-戶耕 /誦：詡煩-況袁 /單：丁安-都寒 /單：乃多-諾何 /屢：魚巾-語
 巾 /喪：思唐-息郎 /壘：蕪庭-桑經 /夢：所金-所今 /孰：才心-昨淫 /齋：充垂-昌爲 /齋：
 除离-直知 /齋：胡皆-戶皆 /齋：魚斤-語斤 /霽：力丁-郎丁 /霽：彥陳-語巾 /霽：思唐-
 息郎 /馱：呼丁-呼形 /商：舒羊-書羊 /齋：舒羊-書羊 /齋：舒羊-書羊 /商：舒羊-書羊 /
 齋：力丸-落官 /欽：去金-去音 /欽：呼娛-況于 /歎：与於-与魚 /歎：視專-市緣 /歎：呼
 官-呼丸 /欣：虛殷-許斤 /歌：古何-古俄 /欽：呼恬-許兼 /歎：欣疑-許其 /欽：烏来-烏
 開 /歎：子移-即移 /歎：欣居-許魚 /繫：呼兼-許兼 /齋：公温-古渾 /歎：屋徒-哀都 /歎：
 苦唐-苦岡 /歎：義金-許金 /歎：舒臣-書鄰 /歎：於宜-於離 /歎：於牛-於求 /歎：思均-
 相倫 /歎：虛娛-況于 /饋：甫云-府文 /饋：甫云-府文 /饗：思流-息流 /饗：於恭-於容 /
 糞：於恭-於容 /飴：翼之-与之 /饗：翼之-与之 /飴：翼之-与之 /飴：徒當-徒郎 /飴：蕪
 昆-思渾 /舖：補湖-博孤 /飴：且丹-倉干 /饗：式尚-書羊 /饗：莫東-莫紅 /餽：戶徒-戶
 吳 /餽：戶徒-戶吳 /饗：如燒-如招 /餘：与居-与魚 /餽：翼廉-余廉 /餽：徒昆-徒渾 /餽：
 猪壇-陟良 /餽：胡昆-戶昆 /餽：古来-古哀 /餽：徒當-徒郎 /餽：丁回-都回 /餽：徒奚-
 度嵇 /餽：紀言-居言 /餽：於元-於袁 /餽：達兼-徒兼 /甘：古藍-古三 /嘗：視楊-時羊 /
 嘗：視楊-時羊 /次：囚仙-敘連 /欸：囚仙-敘連 /敖：五高-五勞 /刀：渠基-渠之 /其：渠
 基-渠之 /叩：公啼-古嵇 /占：之鹽-職廉 /庸：餘鍾-餘封 /由：餘周-以周 /爻：胡交-胡
 茅 /欸：扶園-附袁 /希：虛衣-虛機 /車：齒耶-昌遮 /軛：勅倫-勅屯 /軛：勅倫-勅屯 /軛：
 力庭-郎丁 /軛：力庭-郎丁 /輦：瞿營-渠營 /輪：力均-力屯 /輪：始珠-式朱 /輦：之由-
 職鳩 /輦：區方-去王 /輦：苦耕-口莖 /輦：視專-市緣 /輦：視專-市緣 /輦：魚雞-五嵇 /
 輦：思流-息流 /軛：口胡-苦胡 /輦：蒲勞-薄褒 /輦：力公-盧紅 /輦：徒多-徒何 /輦：力

である。

胡-落胡 /輻：力迴-路回 /舟：之由-職鳩 /俞：翼珠-羊朱 /彤：餘終-餘隆 /鱸：力都-落
 胡 /艘：子公-子紅 /舸：徒東-徒紅 /離：子隣-將鄰 /航：何唐-胡郎 /鱸：力庭-郎丁 /舸：
 力庭-郎丁 /汙：似流-似由 /泗：似流-似由 /淒：且奚-七稽 /湮：於神-於鄰 /濛：莫公-
 莫紅 /沈：雉林-除深 /涵：胡耽-胡南 /漫：於劉-於求 /濂：理兼-勒兼 /濂：枯郎-苦岡 /
 消：思姚-相焦 /汀：荆丁-他丁 /沓：於徒-哀都 /灑：讓之-如之 /泔：古藍-古三 /泔：湯
 昆-他昆 /涼：力漿-呂張 /澆：公堯-古堯 /灑：公堯-古堯 /潑：公娥-古俄 /滄：且郎-七
 崗 /猛：奴高-奴刀 /囂：奴高-奴刀 /囂：遇俱-語俱 /咀：且居-七余 /岡：古唐-古郎 /岑：
 仕金-鋤金 /巒：力官-落官 /峯：宜金-魚音 /崇：仕隆-鋤隆 /密：仕隆-鋤隆 /巖：牛芟-
 五銜 /岳：牛咸-五咸 /嵯：慈柯-昨何 /峨：五多-五歌 /嶮：楷耕-口莖 /嶮：胡萌-戶萌 /
 營：胡萌-戶萌 /峯：力彫-落蕭 /峯：且泉-此緣 /嶮：子昆-即昆 /嶮：口公-苦紅 /峯：渠
 驕-奇驕 /嶮：許奇-許羈 /格：渠宜-渠羈 /岐：渠宜-渠羈 /嶮：胡交-胡茅 /嶮：五虧-魚
 爲 /崧：思隆-息隆 /嵩：思隆-息隆 /崧：烏懷-乙乖 /襄：胡乖-戶乖 /嶮：力唐-魯當 /嶮：
 力丁-郎丁 /嶮：仕芟-鋤銜 /嶮：古魂-古渾 /嶮：力昆-盧昆 /嶮：猗廉-英廉 /嶮：子辭-
 子慈 /嶮：胡端-胡官 /嶮：思遵-相倫 /嶮：餘俱-羊朱 /嶮：五男-五含 /嶮：丘宜-去奇 /
 嶮：丘隅-氣俱 /嶮：綺金-去音 /嶮：牛丸-五丸 /嶮：補朋-北騰 /嶮：達都-度都 /嶮：牛
 迴-五回 /嶮：牛威-語韋 /嶮：牛佳-五佳 /嶮：力彫-落蕭 /嶮：徐楊-似羊 /嶮：力居-力
 魚 /嶮：徒丁-特丁 /嶮：馳俱-直朱 /嶮：力占-力鹽 /嶮：力侯-落侯 /嶮：徒雷-杜回 /嶮：
 餘周-以周 /嶮：欣音-許金 /嶮：力彫-落蕭 /嶮：力彫-落蕭 /嶮：力彫-落蕭 /嶮：思楊-
 息良 /嶮：力奚-落奚 /嶮：仕加-鋤加 /嶮：思移-息移 /嶮：所留-所鳩 /嶮：力三-盧甘 /
 嶮：力唐-魯當 /嶮：苦廊-苦岡 /嶮：息胡-息吾 /嶮：力臺-落哀 /嶮：於含-烏含 /嶮：呼
 交-許交 /嶮：徒泥-度稽 /嶮：妨俱-撫扶 /嶮：都田-都賢 /嶮：都迴-都回 /嶮：古豪-古
 勞 /嶮：徒丁-特丁 /嶮：但高-昨勞 /嶮：遇為-魚爲 /嶮：丘知-去奇 /嶮：奴胡-乃胡 /嶮：
 彼媯-彼爲 /嶮：力唐-魯當 /嶮：口耕-口莖 /嶮：苦交-口交 /嶮：牛咸-五咸 /嶮：力公-
 盧紅 /嶮：思煎-相然 /嶮：午堅-五賢 /嶮：午堅-五賢 /嶮：甫廉-府廉 /嶮：甫廉-府廉 /
 嶮：且何-七河 /嶮：力尤-力求 /嶮：之餘-章魚 /嶮：丁迴-都回 /嶮：居依-居希 /嶮：扶
 園-附袁 /嶮：下加-胡加 /嶮：之仁-職鄰 /嶮：下研-胡千 /嶮：思賢-蘓前 /嶮：思移-息
 移 /嶮：午交-五交 /嶮：力煎-力延 /嶮：徒公-徒紅 /嶮：力牛-力求 /嶮：齒耶-昌遮 /嶮：
 鉅於-強魚 /嶮：都泥-當稽 /嶮：且泉-此緣 /嶮：披萌-普耕 /嶮：披萌-普耕 /嶮：苦耕-
 口莖 /嶮：渠驕-奇驕 /嶮：徒勞-徒刀 /嶮：力宗-力冬 /嶮：都迴-都回 /嶮：於金-於吟 /
 嶮：餘章-與章 /嶮：於何-烏何 /嶮：側流-側鳩 /嶮：牛俱-語俱 /嶮：徒雷-杜回 /嶮：口
 營-去營 /嶮：扶方-符方 /嶮：都奚-當稽 /嶮：都奚-當稽 /嶮：胡庭-戶經 /嶮：於回-烏
 恢 /嶮：於幾-於機 /嶮：於奇-於離 /嶮：除珍-直珍 /嶮：除珍-直珍 /嶮：徒高-徒刀 /嶮：
 餘占-余廉 /嶮：雉居-直魚 /嶮：古臺-古哀 /嶮：蒲杯-薄恢 /嶮：欺於-去魚 /嶮：時均-
 常倫 /嶮：力均-力屯 /嶮：力弓-力中 /嶮：始繩-識承 /嶮：於歸-於非 /嶮：餘鍾-餘封 /
 嶮：丈加-宅加 /嶮：似林-徐林 /嶮：似林-徐林 /嶮：徒當-徒郎 /嶮：於于-憶俱 /嶮：補

朋-北騰 / 臧：虛奇-許羈 / 隳：胡勞-胡刀 / 樓：力侯-落侯 / 叅：厝耽-倉含 / 臧：之深-職深 / 鯛：徐鳩-似由 / 鱈：如珠-日朱 / 纛：蘇高-蕪刀 / 純：時均-常倫 / 緝：口皆-客皆 / 紙：丁奚-當嵇 / 經：雞庭-古靈 / 絮：如深-如林 / 紓：始居-傷魚 / 緡：扶元-附袁 / 綢：直周-直由 / 絳：渠周-巨鳩 / 紉：渠周-巨鳩 / 終：之戎-職隆 / 弃：之戎-職隆 / 寡：之戎-職隆 / 縑：古嫌-古甜 / 緝：徒奚-度嵇 / 紉：除留-直由 / 縑：且奚-七嵇 / 緝：之瑜-止俱 / 縑：虛軍-許云 / 紫：子示-茲示 / 緝：渠基-渠之 / 綦：渠基-渠之 / 纜：使監-所銜 / 纓：於成-於盈 / 縑：乳佳-儒佳 / 紳：舒仁-書鄰 / 綸：力旬-力屯 / 緝：達丁-特丁 / 紉：補柯-博何 / 條：吐刀-吐高 / 縱：子凶-即容 / 紉：循遵-詳遵 / 緡：除恭-直容 / 縑：先羊-息良 / 緝：扶封-符容 / 縑：力支-呂移 / 繫：於奚-烏鷄 / 徽：虛歸-許歸 / 緡：側耕-側莖 / 綸：求俱-其俱 / 滕：達曾-徒登 / 編：卑綿-卑連 / 緡：翼錐-以佳 / 繫：扶元-附袁 / 縑：居羊-居良 / 紛：孚云-撫云 / 緡：且牛-七遊 / 緡：公曾-古恒 / 緡：亡巾-武巾 / 縑：力奚-落奚 / 紉：豐扶-撫扶 / 縑：力胡-落胡 / 綸：徒侯-度侯 / 縑：且雷-此回 / 緡：方莖-甫萌 / 緡：髓惟-息遺 / 綸：徒高-徒刀 / 繫：扶藩-附袁 / 緡：力周-力求 / 縑：鉅於-強魚 / 緡：甫違-匪肥 / 縑：丘權-去圓 / 緡：荆高-吐高 / 緡：子公-子紅 / 紉：胡端-胡官 / 緡：力楊-呂張 / 紉：力丁-郎丁 / 緡：詞林-徐林 / 紉：公財-古哀 / 緡：齊咨-疾脂 / 緡：遏何-烏何 / 緡：所閭-色魚 / 緡：於神-於鄰 / 紉：胡交-胡茅 / 孫：蕪昆-思渾

2) 上声 197 字:

諳：軋仰-其兩 / 諳：是闡-常演 / 警：居影-几影 / 詡：吁雨-沉羽 / 認：思理-胥里 / 僂：下啓-胡禮 / 調：丑冉-丑琰 / 諳：丑冉-丑琰 / 謔：洛口-盧斗 / 詡：空後-苦厚 / 詡：達鳥-徒了 / 詡：虛岡-許昉 / 諳：胡啓-胡禮 / 謔：胡啓-胡禮 / 誘：餘手-与久 / 詡：餘手-与久 / 譽：居展-居輦 / 謔：居展-居輦 / 謔：居展-居輦 / 謔：都朗-德朗 / 諳：旅黨-盧黨 / 諳：於礼-一弟 / 譜：逋魯-博古 / 善：是闡-常演 / 乃：奴改-奴亥 / 乃：奴改-奴亥 / 鹵：奴改-奴亥 / 迺：奴改-奴亥 / 巧：苦道-苦浩 / 可：口我-枯我 / 哥：公可-古我 / 響：虛兩-許兩 / 口：口范-丘范 / 品：鉞錦-披飲 / 鮑：部巧-薄巧 / 款：口緩-苦管 / 款：口緩-苦管 / 歐：餘九-与久 / 歐：於口-烏口 / 飲：猗錦-於錦 / 饒：先但-蕪旱 / 餅：卑井-必郢 / 養：甫鬼-非尾 / 養：餘掌-餘兩 / 饒：舍掌-識兩 / 饒：舍掌-識兩 / 飽：補狡-博巧 / 饒：補狡-博巧 / 饒：乙景-於丙 / 饒：乙景-於丙 / 饒：尸野-書也 / 饒：奴管-乃管 / 饒：於仰-於兩 / 饒：去善-去演 / 饒：無鬼-無匪 / 典：都珍-多繭 / 左：咨可-則可 / 甫：弗禹-方主 / 爾：如紙-兒氏 / 爽：踈兩-踈兩 / 爽：踈兩-踈兩 / 輶：於蟻-於綺 / 軌：詭鮪-居洧 / 軫：苦底-康礼 / 軫：如勇-而隴 / 軾：口亥-苦亥 / 軾：徒改-徒亥 / 軾：於近-於謹 / 軾：力感-盧感 / 軾：各可-古我 / 辮：子悌-子礼 / 軾：莫鯁-莫杏 / 軾：於孔-阿孔 / 決：於黨-烏朗 / 滄：於斂-應儉 / 潦：良道-盧浩 / 瀉：胡道-胡老 / 泚：之是-諸氏 / 準：之允-之尹 / 沮：仁九-人久 / 濞：且罪-七罪 / 湮：奴管-乃管 / 澗：耕眼-古限 / 澗：渠仰-其兩 / 滌：思酒-息有 / 瀝：子紹-子小 / 瀝：充甚-尺甚 / 洒：桑礼-先礼 / 洗：桑顯-蕪典 / 肥：去紀-墟里 / 墮：同果-徒果 / 隤：但隤-徂

賄 / 案：力隗-落猥 / 峒：古後-古厚 / 岷：他罪-吐猥 / 囑：胡鼓-胡古 / 隴：力孔-力董 / 崧：即孔-作孔 / 崧：閭是-力氏 / 嶼：辭旅-徐呂 / 確：子誅-遵誅 / 嶺：力井-李郢 / 府：夫禹-方主 / 庀：徒本-徒損 / 序：徐舉-徐呂 / 虜：力鼓-郎古 / 虜：牛假-五下 / 廡：無禹-無主 / 廡：無禹-無主 / 庾：餘乳-以主 / 廡：餘乳-以主 / 庠：俾井-必郢 / 廡：於整-於郢 / 庠：裨弭-便俾 / 庠：方拱-方奉 / 廡：思踐-息淺 / 廡：胡嘏-胡雅 / 廡：居鮪-居洧 / 居：胡土-胡古 / 庠：蒲講-步項 / 厚：胡苟-胡口 / 砵：居隴-居悚 / 砵：力可-勒可 / 砵：宜倚-魚倚 / 砵：之視-職雉 / 砵：之視-職雉 / 砵：丁敢-都敢 / 砵：力罪-落猥 / 砵：力罪-落猥 / 砵：力咬-盧鳥 / 砵：薄項-步項 / 砵：古混-古本 / 砵：莫嘏-莫下 / 砵：口本-苦本 / 砵：力罪-落猥 / 砵：力罪-落猥 / 阜：扶九-房久 / 砵：胡緄-胡本 / 險：義儉-虛檢 / 限：胡眼-胡簡 / 隄：徒罪-徒猥 / 隄：牛罪-五罪 / 遣：丘善-去演 / 隄：力鞏-力奉 / 隄：式冉-失冉 / 阮：牛遠-虞遠 / 陸：之與-諸與 / 陸：蒲禮-傍禮 / 陸：於古-烏古 / 陸：里井-李郢 / 陸：辭旅-徐呂 / 陸：呼矩-況羽 / 陸：充善-昌善 / 陸：祖道-子浩 / 陸：詞旅-徐呂 / 陸：居擬-居以 / 陸：徒愷-徒亥 / 陸：時少-市沼 / 陸：時少-市沼 / 陸：如小-而沼 / 陸：蒲殄-薄典 / 陸：祛倚-墟彼 / 陸：紫：苦體-康禮 / 陸：莫體-莫禮 / 陸：子孔-作孔 / 陸：子老-子浩 / 陸：他敢-吐敢 / 陸：山綺-所綺 / 陸：山綺-所綺 / 陸：丁敢-都敢 / 陸：時帚-植酉 / 陸：組：作古-則古 / 陸：纂：子緩-作管 / 陸：子緩-作管 / 陸：女九-女久 / 陸：補道-博抱 / 陸：力禹-力主 / 陸：紂：除柳-直柳 / 陸：纈：先酒-息有 / 陸：直忍-直引 / 陸：直忍-直引 / 陸：直忍-直引 / 陸：格杏-古杏 / 陸：紙：之是-諸氏 / 陸：紂：除旅-除呂 / 陸：緄：旅緄-力弊 / 陸：所錕-踈兩 / 陸：祛善-去演 / 陸：且宰-倉宰 / 陸：紂：几免-居輦 / 陸：無仰-文兩 / 陸：於近-於謹 / 陸：弋冉-以冉 / 陸：如止-而止 / 陸：紂：餘忍-余畛 / 陸：初旅-初舉 / 陸：甫憤-方吻

3) 去声 213 字:

話：胡快-下快 / 誼：魚寄-宜寄 / 讀：胡退-胡對 / 讀：補佐-補箇 / 讀：居意-居吏 / 讀：餘庶-余據 / 讀：魚嫁-吾駕 / 讀：魚計-五計 / 讀：而振-而晉 / 讀：桑到-蕪到 / 讀：千紺-七紺 / 讀：馬諫-莫晏 / 讀：士亞-鋤駕 / 讀：俱放-九忘 / 讀：俎據-側據 / 讀：牛故-吾故 / 讀：公賈-古賈 / 讀：胡內-胡對 / 讀：餘世-餘制 / 讀：胡濫-下瞰 / 讀：呼會-呼會 / 讀：呼政-虛政 / 讀：呼縣-許縣 / 讀：呼縣-許縣 / 讀：詡貴-許貴 / 讀：許邁-呼候 / 讀：諸曜-之笑 / 讀：子旦-作幹 / 讀：旅政-力正 / 讀：古儂-格儂 / 讀：餘照-弋笑 / 讀：充向-昌亮 / 讀：虛向-許亮 / 讀：詡教-呼教 / 讀：治遂-直類 / 讀：居宥-久祐 / 讀：且送-千弄 / 讀：達計-特計 / 讀：力代-洛代 / 讀：於報-烏到 / 讀：於甄-於證 / 讀：胡報-胡到 / 讀：丑嫁-丑亞 / 讀：渠竟-渠敬 / 讀：魚世-魚祭 / 讀：先到-蕪到 / 讀：祛冀-去冀 / 讀：祛冀-去冀 / 讀：桑弔-蕪弔 / 讀：欣既-許既 / 讀：子妙-子肖 / 讀：於利-乙利 / 讀：枯戴-苦愛 / 讀：於訝-烏訝 / 讀：素豆-蕪豆 / 讀：丘庶-却據 / 讀：丘暇-口訝 / 讀：充志-尺志 / 讀：子旦-作幹 / 讀：子旦-作幹 / 讀：女又-女究 / 讀：渠愧-達位 / 讀：渠愧-達位 / 讀：

於寸-烏困 / 餉：於縣-烏縣 / 餛：呼帶-海盖 / 餞：呼癡-許穢 / 餹：古換-古段 / 餽：五賀-五箇 / 銳：始銳-舒芮 / 饈：始銳-舒芮 / 餹：力蒸-六應 / 餌：如志-仍吏 / 饈：餘障-餘亮 / 饗：之世-職例 / 餼：扶萬-符万 / 饈：虛氣-許既 / 饗：居媛-居倦 / 饈：之庶-之據 / 饈：視艷-市艷 / 饈：視利-常利 / 餼：子侑-子峻 / 餼：徒載-徒戴 / 放：甫望-府妄 / 稟：先頓-蕪困 / 巽：先頓-蕪困 / 界：俾寐-必至 / 奠：徒見-堂見 / 每：呼潰-荒佩 / 用：瑜共-余共 / 用：瑜共-余共 / 甯：奴定-乃定 / 對：都憤-都佩 / 軻：如振-而晉 / 輦：竹利-陟利 / 輦：竹利-陟利 / 輦：古麗-古詣 / 輦：仕潤-士諫 / 輦：仕潤-士諫 / 輦：奇召-渠窟 / 輦：都賴-都盖 / 舫：甫望-府妄 / 万：武願-無販 / 湊：青豆-倉候 / 澗：之樹-之戍 / 瀑：蒲到-薄報 / 澤：如庶-而據 / 洳：如庶-而據 / 滯：直厲-直例 / 灑：耕厲-居厲 / 汗：於故-烏故 / 浼：始銳-舒芮 / 汰：達盖-徒盖 / 灑：達見-堂見 / 浼：思潤-私閨 / 浼：思潤-私閨 / 浼：思潤-私閨 / 灑：力旦-盧旦 / 漱：所雷-所救 / 淬：此潰-七碎 / 類：呼憤-荒佩 / 沫：呼憤-荒佩 / 岫：祀又-似祐 / 峻：思駿-私閨 / 隘：思駿-私閨 / 崖：五幹-五旦 / 庫：口故-苦故 / 詹：古會-古兌 / 庶：詩豫-式據 / 廢：甫吠-方肺 / 廟：靡召-眉召 / 廟：靡召-眉召 / 廟：之讓-之亮 / 廟：娛句-虞樹 / 庇：雌潰-此豉 / 厲：力逝-力制 / 厲：力逝-力制 / 扉：浮畏-扶沸 / 殿：徒換-徒玩 / 麟：力悼-盧到 / 麟：蕪悼-蕪到 / 礪：餘庶-余據 / 礪：都段-丁貫 / 碎：蕪續-蕪對 / 礪：午概-五愛 / 礪：莫賀-莫箇 / 礪：都誨-都佩 / 礪：午見-五見 / 砌：且計-七計 / 礪：且對-七碎 / 研：胡幹-胡旦 / 礪：吉候-古候 / 礪：口定-苦定 / 殿：口定-苦定 / 殿：思駿-私閨 / 陋：力豆-盧候 / 降：鼓巷-古巷 / 阨：口盎-苦浪 / 阨：於賣-烏懈 / 隘：於賣-烏懈 / 障：之讓-之亮 / 隲：於報-烏到 / 附：扶付-符遇 / 隲：式注-傷遇 / 隲：之曜-之笑 / 隲：他玷-他念 / 隲：辭醉-徐醉 / 隲：子詣-子計 / 隲：麻嫁-莫駕 / 隲：扶救-扶富 / 隲：於賣-烏懈 / 隲：似季-徐醉 / 隲：胡跨-胡故 / 隲：胡憤-胡對 / 隲：力對-盧對 / 隲：思計-蕪計 / 隲：思計-蕪計 / 隲：徒計-特計 / 隲：力卧-郎過 / 隲：他叫-他弔 / 隲：力見-落見 / 隲：思又-息救 / 絹：居掾-吉掾 / 縉：子燼-即刃 / 縉：思銳-相芮 / 縉：渠禁-巨禁 / 縉：渠禁-巨禁 / 縉：口故-苦故 / 縉：思箭-私箭 / 縉：思箭-私箭 / 縉：時戰-視戰 / 縉：祛媛-丘弁 / 縉：補漫-博漫 / 縉：絮-思據-息據 / 縉：且利-七四 / 縉：几厲-居厲 / 縉：於豉-於賜 / 縉：作憤-子對 / 縉：行孟-胡孟 / 縉：徒外-杜會 / 縉：力慙-盧瞰 / 縉：思爛-蕪旦 / 縉：亡句-武遇 / 系：奚計-胡計 / 縉：奚計-胡計 / 縉：子內-子對

4) 入声 200 字:

愬：所革-所責 / 讞：徒木-徒谷 / 讞：徒荅-徒合 / 設：尸熱-識列 / 訥：奴骨-諾忽 / 誅：私律-辛聿 / 讞：虛虐-虛約 / 譽：蒲卓-蒲角 / 讞：公穴-古穴 / 讞：章葉-之涉 / 讞：章葉-之涉 / 讞：徒闔-徒盍 / 讞：知革-陟革 / 詰：去質-去吉 / 訕：丘物-區物 / 讞：柯核-古核 / 讞：徒頰-徒協 / 讞：餘石-羊益 / 讞：山陸-所六 / 讞：所陸-所六 / 讞：先斛-送谷 / 讞：居陸-居六 / 誅：呼歷-許狄 / 讞：魚各-五各 / 讞：卑謐-比蜜 / 讞：呼玦-呼決 / 讞：力足-力玉 / 讞：他狄-他歷 / 讞：他鹿-他谷 / 詈：呼沒-呼骨 / 曷：何葛-胡葛 / 沓：徒荅-徒合 / 粵：有

月-王伐 /告：公薦-古篤 /譽：口薦-苦沃 /弼：之六-之竹 /粵：魚各-五各 /哭：口木-空
 谷 /録：古學-古岳 /𨔵：壯立-阻立 /噩：魚各-五各 /歎：欣業-虛業 /歎：虛謁-許謁 /欸：
 子陸-子六 /欸：呼物-許物 /欲：餘燭-余蜀 /歎：充燭-尺玉 /漱：可達-苦割 /歎：於滑-
 烏八 /歎：呼及-許及 /歎：丑出-丑律 /歎：昌悅-昌雪 /歎：呼勒-呼德 /𨔵：為輒-筠輒 /
 𨔵：於謫-烏革 /𨔵：莫撻-莫割 /𨔵：思穀-送谷 /𨔵：公洽-古洽 /𨔵：蒲突-蒲沒 /𨔵：餘
 石-羊益 /𨔵：居陸-居六 /𨔵：於結-烏結 /式：詩力-商職 /軾：舒翼-商職 /輅：何格-胡
 格 /較：古學-古岳 /較：古學-古岳 /軸：除陸-直六 /轂：公木-古鹿 /轆：力的-閭激 /軾：
 餘質-夷質 /輓：九縛-居縛 /輅：餘屬-余蜀 /輓：古曷-古達 /輓：徒篋-徒協 /輓：除列-
 直列 /輓：力木-盧谷 /舳：除陸-直六 /舳：伍骨-五忽 /舳：扶福-房六 /休：奴的-奴歷 /
 沒：莫突-莫勃 /渥：子立-姉入 /泥：仕角-士角 /渥：烏學-於角 /洽：胡夾-侯夾 /渥：胡
 維-下各 /灑：胡維-下各 /渴：口遏-苦割 /溼：詩立-失入 /濕：詩立-失入 /涸：去及-去
 急 /涸：徒荅-徒合 /涸：桑激-先擊 /灑：理屋-盧谷 /灑：理屋-盧谷 /灑：與灼-以灼 /液：
 夷石-羊益 /涸：餘質-夷質 /灑：餘質-夷質 /灑：俎立-阻立 /灑：達的-徒歷 /沐：莫穀-
 莫卜 /浴：瑜屬-余蜀 /鬱：牛角-五角 /岳：牛角-五角 /嶧：餘石-羊益 /嶧：公霍-古博 /
 密：靡筆-美筆 /𨔵：扶弗-符弗 /𨔵：扶弗-符弗 /𨔵：仕百-鋤陌 /𨔵：五骨-五忽 /嶧：牛
 結-五結 /𨔵：餘灼-以灼 /𨔵：餘力-與職 /𨔵：焉達-烏割 /𨔵：於甲-烏甲 /𨔵：直格-根
 百 /𨔵：力木-盧谷 /𨔵：居越-居月 /𨔵：來的-閭激 /𨔵：午的-五歷 /𨔵：諧夾-侯夾 /𨔵：
 似亦-詳昔 /毫：蒲各-傍各 /𨔵：牛結-五結 /石：時亦-常尺 /礫：力的-閭激 /礫：力的-
 閭激 /礫：苦學-苦角 /礫：苦闔-苦盍 /礫：力狄-閭激 /礫：胡角-戶角 /礫：胡角-戶角 /
 礫：力各-盧各 /礫：思陸-息逐 /礫：力木-盧谷 /礫：且木-千木 /礫：才合-祖合 /礫：口
 角-苦角 /礫：口角-苦角 /礫：徒薦-徒沃 /𨔵：旅德-盧德 /陸：力鞠-力竹 /𨔵：力鞠-力
 竹 /𨔵：微棘-竹力 /𨔵：辟立-似入 /𨔵：辟立-似入 /𨔵：丘戟-綺戟 /𨔵：補木-博木 /𨔵：
 魚劫-魚怯 /𨔵：公巾-古沓 /𨔵：徒括-徒活 /𨔵：子赤-資亦 /𨔵：子益-資亦 /𨔵：子益-
 資亦 /𨔵：夷石-羊益 /𨔵：齧齧-胡結 /𨔵：之力-之翼 /𨔵：之力-之翼 /𨔵：之力-之翼 /
 續：似錄-似足 /縮：所陸-所六 /暴：九足-居玉 /級：崎立-居立 /結：吉姪-古屑 /穀：胡
 木-胡谷 /綠：力足-力玉 /續：餘祝-與逐 /縛：如屬-而蜀 /縛：補木-博木 /紱：治銓-直
 質 /紱：胡篋-胡頰 /繫：之若-之藥 /絡：力各-盧各 /緝：且入-七入 /續：子狄-則歷 /給：
 祛逆-綺戟 /緝：先狄-先擊 /繫：公節-古屑 /縛：甫物-分勿 /縛：甫物-分勿 /縛：齒灼-
 處灼 /紱：且骨-龕沒 /縛：但各-在各 /縛：子陸-子六 /續：所棘-所力 /繫：山卓-所角 /
 繫：力謔-離灼 /縛：力出-呂邨 /紱：甫物-分勿 /紱：甫物-分勿 /紱：餘灼-以灼 /紱：力
 出-呂邨 /紱：齒灼-處灼 /𨔵：甫物-分勿 /率：山律-師出 /紱：力出-呂邨 /絡：力各-盧
 各

4.2.2 両書異音字の音注

《玉篇殘卷》と《王韻》の異音字 624 個のうち、同声母字が 311 個、同韻母字が 172

個、異声母異韻母字が 141 個である。

(1) 声母の特徴

1. 類隔切と音和切

《玉篇殘卷》では音和切で《王韻》では類隔切である、以下の 22 例。

幫母と非母の混切 3 例：扁：補顯-方蘭 / 緇：彼萌-甫萌 / 繼：補奚-方奚

滂母と敷母の混切 4 例：餽：普力-芳逼 / 陝：普通-芳逼 / 縹：匹繞-敷沼 / 續：匹仁-敷賔

敷母と滂母の混切 1 例：紕：孚不-匹尤

並母と奉母の混切 4 例：論：裨蟬-房連 / 陴：避支-符支 / 縵：裨旃-房連 / 縵：蒲狄-扶歷

明母と微母の混切 5 例：嶮：明巾-武巾 / 鰻：莫安-武安 / 緇：弭善-無兗 / 緇：弭善-無兗 / 繞：莫愠-無運

知母と端母の混切 4 例：詠：猪角-丁角 / 詠：竹返-丁豆 / 涿：猪角-丁角 / 眈：猪角-丁角

澄母と定母の混切 1 例：湛：直斬-徒減

《玉篇殘卷》では類隔切で《王韻》では音和切である、以下の 19 例。

幫母と非母の混切 1 例：確：包禹-方主

滂母と敷母の混切 2 例：訃：匹付-撫遇 / 緇：匹甫-孚武

微母と明母の混切 10 例：輓：亡校-莫教 / 湏：妄紙-弥婢 / 龐：亡江-莫江 / 陌：武佰-莫百 / 糸：亡狄-莫歷 / 緇：亡校-莫教 / 縹：文勒-莫北 / 縵：文勒-莫北 / 緇：亡狄-莫歷 / 緇：亡到-莫報

明母と微母の混切 2 例：諶：莫放-武放 / 紊：莫愠-無運

徹母と透母の混切 4 例：討：恥老-他浩 / 饜：勅高-吐高 / 饜：勅高-吐高 / 湯：耻郎-吐郎

《玉篇殘卷》音和切で《王韻》類隔切である、以上の 22 例は、《王韻》が古音を保留し、《玉篇》の影響を受けていないことを示す。《玉篇殘卷》類隔切で《王韻》音和切である、以上の 19 例は、《王韻》が《玉篇》の影響を反映した時音の表れと考えられる。

2. 精組と莊組の混切

《玉篇殘卷》と《王韻》は精組と莊組の混切は、以下の 3 例である。

莊母と精母の混切 1 例：岷：壯于-子于

崇母と清母の混切 1 例：諫：士漬-此豉

生母と心母の混切 1 例：款：所穀-送谷

《玉篇殘卷》 莊組字を、《王韻》 精組字で注音する現象は少ない。

3. 知組と章組の混切

《玉篇殘卷》と《王韻》は知組と章組の混切は、以下の 6 例である。

章母と知母の混切 1 例：註：之喻-中句

知母と章母の混切 1 例：磻：貞略-之藥

澄母と章母の混切 2 例：訕：丈又-職救 / 診：除忍-之忍

知母と昌母の混切 1 例：訢：竹与-昌与

知母と常母の混切 1 例：訓：竹尤-市流

4. 娘母、日母、泥母の混切

《玉篇殘卷》と《王韻》は娘日泥 3 母との混切が、以下の通り 2 例ある。

娘母と泥母の混切 1 例：説：女佳-妳佳

泥母と娘母の混切 1 例：饑：奴耕-女耕

娘母、日母は上古時代に共に泥母に属し、発音に類似性を有する。《王韻》に娘母、日母、泥母の混同現象は少ない。

5. 匣母、云母、以母の混切

《玉篇殘卷》と《王韻》は匣云以 3 母との混切が、以下の通り 8 例ある。

云母と匣母の混切 2 例：紘：為萌-戸萌 / 緇：為萌-戸萌

匣母と云母の混切 3 例：云：胡勳-王分 / 饒：胡問-云問 / 厲：胡甫-于矩

云母と以母の混切 3 例：喬：有出-餘律 / 吹：尤出-餘律 / 縞：尤恚-以睡

中古時代以前、云母は匣母に属し、以母は定母に属し、中古時代以降は云母と以母が合流した。《王韻》に匣母と云母が混切現象は少ない。

6. 従母と邪母の混切

《玉篇殘卷》と《王韻》は従母と邪母の混切は、以下の 15 例である。

精母と従母の混切 4 例：𪔐：子野-慈野 / 𪔑：子恤-才卹 / 𪔒：子心-昨淫 / 𪔓：子滕-昨滕

清母と従母の混切 3 例：𪔔：且醮-才笑 / 𪔕：且醮-才笑 / 𪔖：且牛-字秋

見母と群母の混切 1 例：𪔗：居器-其器

溪母と群母の混切 1 例：𪔘：丘物-衢物

見母と疑母の混切 1 例：𪔙：居斂-魚檢

曉母と匣母の混切 1 例：𪔚：許遘-胡遘

中古濁音の清音化は趨勢であり、《玉篇殘卷》の濁音字が《王韻》では清音化している現象は、《王韻》が時代の音声を反映していることを示す。《玉篇殘卷》の清音字に《王韻》が濁音で対応するのは、《王韻》に一部古音が依然として残っており、《玉篇》の影響を受けていないことを示している。

9. 有気音と無気音の混切

《玉篇殘卷》の有気音を《王韻》で無気音とする例は、以下の 5 個である。

徹母と知母の混切 1 例：𪔛：丑加-陟加

清母と精母の混切 2 例：𪔜：且居-子魚 / 𪔝：且立-姉入

初母と莊母の混切 1 例：𪔞：楚賁-側革

溪母と見母の混切 1 例：𪔟：口咸-古咸

《玉篇殘卷》の無気音を《王韻》で無気音とする例は、以下の 1 個である。

非母と滂母の混切 1 例：𪔠：甫問-匹問

《玉篇殘卷》の有気音と無気音の混切計 6 例、《王韻》は有気音と無気音の違う例が少ない。

10. 牙音と喉音の混切

《玉篇殘卷》と《王韻》は、牙音と喉音の混切が、以下の通り 14 例である。

溪母と曉母の混切 1 例：𪔡：口郭-虎郭

見母と匣母の混切 1 例：𪔢：古混-胡本

溪母と匣母の混切 2 例：𪔣：苦學-戸角 / 𪔤：口冬-戸冬

匣母と見母の混切 5 例：𪔥：胡臈-古盍 / 𪔦：何殄-古典 / 𪔧：何殄-古典 / 𪔨：胡玦-古穴 / 𪔩：胡溝-古侯

曉母と溪母の混切 1 例：𪗇：呼恬-苦兼

匣母と溪母の混切 1 例：緇：胡貴-去貴

云母と溪母の混切 2 例：緇：禹貴-去貴 / 緯：禹畏-去貴

曉母と疑母の混切 1 例：斥：呼旦-五旦

牙喉音の混切は主に見母、溪母、群母と曉母、匣母の混切である。《玉篇》の牙喉音混切には合計 14 例あり、見系と曉系の関係は密切である。

(2) 韻母の特徴

1. 介音の混切

1) 開口と合口の混切

《玉篇殘卷》では合口韻、《王韻》では開口韻である字が、以下の通り 14 例である。

一等

宕韻 2 例：𪗇：曠曠-苦浪 / 統：曠曠-苦浪

二等

庚韻 1 例：𪗇：胡觥-胡盲

潜韻 1 例：縮：烏皖-烏板

三等

陽韻 2 例：方：甫芒-府長 / 沔：甫芒-府長

紙韻 2 例：籛：思累-息委 / 𪗇：力捶-力委

獮韻 1 例：𪗇：如兗-而兗

養韻 1 例：紡：孚往-芳兩

至韻 1 例：𪗇：碑愧-鄙媚

祭韻 1 例：𪗇：張芮-陟制

映韻 1 例：評：皮柄-皮敬

藥韻 1 例：縛：扶矍-符獲

《玉篇殘卷》では開口韻、《王韻》では合口韻である字が、以下の通り 15 例である。

一等

宕韻 1 例：𪗇：補浪-補曠

二等

麻韻 1 例：𪗇：胡麻-戶花

耕韻 3 例：𪗇：呼萌-呼宏 / 𪗇：呼萌-呼宏 / 𪗇：呼萌-呼宏

馮韻 1 例：課：瓜詐-古罵

黠韻 1 例：斫：胡瞎-胡八

三等

支韻 3 例：屢：語奇-魚爲 / 陂：彼皮-彼爲 / 縻：靡知-靡爲

陽韻 1 例：礎：無將-武方

紙韻 1 例：礎：牛委-魚毀

用韻 2 例：訟：似縱-似用 / 裕：似縱-似用

映韻 1 例：詠：為命-為柄

2) 洪音と細音の混切

《玉篇殘卷》では洪音、《王韻》では細音である字が、以下の通り 4 例ある。

一等と三等

東韻 3 例：訔：胡東-胡籠 / 哄：胡公-胡籠 / 紅：胡工-胡籠

二等と三等

陌韻 1 例：礫：山栢-所戟

《玉篇殘卷》では細音、《王韻》では洪音である字が、以下の通り 2 例ある。

三等と一等

東韻 1 例：瀧：力弓-盧紅

三等と二等

映韻 1 例：竟：羈慶-居孟

3) 重紐現象

重紐は、支、脂、祭、真、仙、宵、侵、鹽など 8 個の韻系の韻母が唇音、牙音、喉音声母と結合する時、反切に三等と四等の音韻対立する分布現象を指す。

重紐三等の混切である字が、以下の通り 14 例ある。

支韻 1 例：炊：呼飢-許羈

紙韻 4 例：詭：俱毀-居委 / 庇：居毀-居委 / 隅：為詭-為委 / 隄：居毀-居委

琰韻 1 例：广：魚冉-魚檢

至韻 2 例：譖：弋恚-以醉 / 庇：鄙冀-必至

祭韻 1 例：謁：於例-於屬

震韻 2 例：鐘：奇鎮-渠遴 / 塵：奇陣-渠遴

線韻 1 例：諺：冝箭-魚變

質韻 1 例：故：火一-許吉

緝韻 1 例：給：居及-居立

重紐三等と重紐四等の混切である字が、以下の通り 3 例ある。

質韻 1 例：鮎：渠慄-巨乙

薛韻 2 例：碣：渠桀-渠烈 / 皤：渠桀-渠烈

重紐三等と普通三等の混切である字が、以下の通り 10 例ある。

脂韻 4 例：碣：渠幾-渠羈 / 彝：餘之-以脂 / 彝：餘之-以脂 / 縻：餘之-以脂

諄韻 1 例：緝：禹貧-王麤

旨韻 1 例：帆：居擬-居履

軫韻 1 例：懸：眉隕-眉殞

準韻 1 例：隕：為敏-于閔

稔韻 1 例：韻：為鎮-為摺

質韻 1 例：訖：居迄-居乙

重紐三等と普通四等の混切である字が、以下の通り 1 例ある。

篠韻 1 例：譎：居小-古了

重紐四等と普通三等の混切である字が、以下の通り 1 例ある。

質韻 1 例：縞：居律-居蜜

《玉篇殘卷》と《王韻》の重紐三等の間、重紐三等と普通三等の間に重紐混合現象が多い傾向にある。その他、重紐三等と重紐四等、重紐三等と普通四等、重紐四等と普通三等に重紐混合現象は少ない。

2. 主要元音の混切

1) 重韻現象

重韻二等の混切である字が、以下の通り 3 例ある。

咸韻と銜韻の混切 1 例：𪔐：仕咸-鋤銜

麥韻と陌韻の混切 2 例：𪔐：公翻-古陌 /𪔐：竹格-陟革

重韻三等の混切である字が、以下の通り 4 例ある。

之韻と微韻の混切 1 例：𪔐：於熙-於機

庚韻と清韻の混切 2 例：貞：徵京-陟盈 /𪔐：徵京-陟盈

吻韻と準韻の混切 1 例：𪔐：尤粉-于閔

2) 一等と二等の混切

《玉篇殘卷》では一等であるが《王韻》では二等であるという混切である字が、以下の通り 1 例ある。

合韻と洽韻の混切 1 例：𪔐：所哈-山洽

3) 三等と四等の混切

《玉篇殘卷》では三等であるが《王韻》では四等であるという混切である字が、以下の通り 3 例ある。

青韻と清韻の混切 1 例：𪔐：乙熒-於營

靜韻と迴韻の混切 2 例：𪔐：空井-去挺 /高：空井-去挺

《玉篇殘卷》では四等であるが《王韻》では三等であるという混切である字が、以下の通り 1 例ある。

錫韻と昔韻の混切 1 例：𪔐：且曆-七迹

3. 介音と主要元音の総合混切

1) 開口と合口の混切

《玉篇殘卷》では合口韻、《王韻》は開口韻である字が、以下の通り 4 例ある。

一等

末韻と曷韻の混切 1 例：𪔐：力祿-盧達

三等

凡韻と嚴韻の混切 2 例：𪔐：魚凡-語翰 /嚴：魚凡-語翰

《玉篇殘卷》では開口韻、《玉韻》は合口韻である字が、以下の通り 13 例ある。

一等

寒韻と桓韻の混切 3 例：般：蒲安-薄官 / 般：蒲安-薄官 / 磐：薄安-薄官

代韻と隊韻の混切 1 例：輩：博概-補配

翰韻と換韻の混切 5 例：囂：荒旦-呼段 / 歎：他旦-他半 / 歎：他旦-他半 / 厂：呼旦-呼半
/ 纒：莫旦-莫半

箇韻と過韻の混切 1 例：破：普餓-普臥

末韻と曷韻の混切 1 例：庾：薄達-蒲撥

二等

潛韻と産韻の混切 1 例：棧：仕板-士限

三等

釃韻と梵韻の混切 1 例：泛：孚劔-敷梵

2) 洪音と細音の混切

《玉篇殘卷》では洪音、《玉韻》では細音である字が、以下の通り 7 例ある。

一等と三等

模韻と虞韻の混切 1 例：撫：亡徂-武夫

魂韻と文韻の混切 1 例：緼：於昆-於云

侯韻と尤韻の混切 1 例：綏：阿侯-於求

姥韻と麌韻の混切 1 例：嶺：力部-力主

混韻と準韻の混切 1 例：麋：丘損-丘隕

一等と四等

感韻と忝韻の混切 1 例：滄：奴感-乃簞

二等と三等

麥韻と昔韻の混切 1 例：畚：呼獲-許役

《玉篇殘卷》では細音、《玉韻》では洪音である字が、以下の通り 3 例ある。

四等と一等

蕭韻と豪韻の混切 1 例：鯛：丁聊-都勞

篠韻と皓韻の混切 1 例：壘：都皎-都浩

屑韻と曷韻の混切 1 例：肆：伍結-五割

3) 開合口と洪細音の総合混切

《玉篇殘卷》と《王韻》における開合口と洪細音の総合混切は、以下の通り 5 例ある。

東韻と鍾韻の混切 3 例：𨮒：子龍-即容 /𨮒：子龍-即容 /𨮒：子龍-即容

沃韻と屋韻の混切 1 例：𨮒：力蔦-力竹

黠韻と曷韻の混切 1 例：𨮒：魚刮-五割

(3) 声調の特徴

1. 平声

(1) 《玉篇殘卷》では平声、《王韻》では上声である字が、以下の通り 14 例ある。

支韻と紙韻の混切 4 例：訛：匹示-匹婢 /諱：匹示-匹婢 /只：諸移-諸氏 /𨮒：除為-池累

魚韻と語韻の混切 1 例：阻：側於-側呂

虞韻と麌韻の混切 1 例：漚：力襦-力主

齊韻と薺韻の混切 1 例：鱗：力氏-盧啓

眞韻と軫韻の混切 1 例：矜：之仁-之忍

仙韻と獮韻の混切 1 例：𨮒：之延-旨善

青韻と迥韻の混切 2 例：誕：達冷-徒鼎 /𨮒：口冷-去挺

尤韻と有韻の混切 2 例：𨮒：所流-踈有 /𨮒：所流-踈有

鹽韻と琰韻の混切 1 例：嶮：猗廉-應儉

(2) 《玉篇殘卷》では平声、《王韻》では去声である字が、以下の通り 13 例ある。

冬韻と宋韻の混切 1 例：綜：子宗-子宋

脂韻と至韻の混切 1 例：𨮒：許脂-許器

微韻と未韻の混切 1 例：誹：甫違-府謂

模韻と暮韻の混切 1 例：護：胡胡-胡故

寒韻と翰韻の混切 1 例：岸：魚韓-五旦

戈韻と過韻の混切 1 例：𨮒：胡戈-胡過

麻韻と禡韻の混切 1 例：𨮒：呼家-呼訝

陽韻と漾韻の混切 3 例：讓：如尚-如狀 /𨮒：充尚-昌亮 /𨮒：式尚-式亮

蒸韻と證韻の混切 2 例：陵：力升-六應 /𨮒：力升-六應

侵韻と沁韻の混切 1 例：𨮒：如深-汝鳩

(3) 《玉篇殘卷》では平声、《玉韻》では入声である字が、以下の通り 1 例ある。

仙韻と薛韻の混切 1 例：絳：采全-七絶

2. 上声

(1) 《玉篇殘卷》では上声、《玉韻》では平声である字が、以下の通り 8 例ある。

紙韻と支韻の混切 2 例：施：餘是-移示 / 彦：昌紙-尺示

止韻と之韻の混切 1 例：歎：虚紀-許其

語韻と魚韻の混切 1 例：湑：思旅-息魚

阮韻と元韻の混切 1 例：幡：甫遠-甫煩

早韻と寒韻の混切 1 例：讒：力但-落干

敢韻と談韻の混切 1 例：淡：徒敢-徒甘

琰韻と鹽韻の混切 1 例：厭：於冉-於鹽

(2) 《玉篇殘卷》では上声、《玉韻》では去声である字が、以下の通り 5 例ある。

有韻と宥韻の混切 4 例：輶：如酉-人又 / 聊：力酒-力又 / 廕：居有-久祐 / 緇：力九-力又

感韻と勘韻の混切 1 例：紺：古感-古暗

3. 去声

(1) 《玉篇殘卷》では去声、《玉韻》では平声である字が、以下の通り 9 例ある。

換韻と桓韻の混切 1 例：涓：古亂-古丸

線韻と仙韻の混切 1 例：綫：餘戰-以然

笑韻と宵韻の混切 2 例：𠂔：時照-市招 / 𠂔：与照-余昭

号韻と豪韻の混切 1 例：嶂：古裏-古勞

箇韻と歌韻の混切 1 例：嶂：補佐-博何

沁韻と侵韻の混切 1 例：𠂔：奇禁-渠金

闕韻と談韻の混切 1 例：歛：呼濫-火談

豔韻と鹽韻の混切 1 例：厭：於艷-於鹽

(2) 《玉篇殘卷》では去声、《玉韻》では上声である字が、以下の通り 1 例ある。

真韻と紙韻の混切 1 例： 緘： 直偽-池累

(3) 《玉篇殘卷》では去声、《王韻》では入声である字が、以下の通り 1 例ある。

線韻と薛韻の混切 1 例： 讞： 宜箭-魚列

《玉篇殘卷》の平声字を《王韻》では上声字と去声字で音注し、また上声字、去声字を《王韻》では平声字を音注する例はわりに多い。

4.3 故宮本《王韻》と《玉篇殘卷》の反切考論

所収字と反切分布状況を分析すると、以下のような結論が得られる。

(1) 敦煌本《切韻》諸殘卷と《玉篇殘卷》の同収字同反切の層は、601 年成書の《切韻》が編纂段階に 543 年成書の《玉篇》を実際に参照、あるいは引用したことを意味する。

(2) 《王一》と《切韻》諸殘卷の同収字同反切の層は、《王一》の増訂過程中で用いた《切韻》の底本が諸殘卷との一致度が高いことを示唆する。

(3) 《王一》の増収字層において、その反切が《玉篇》と同じである現象は、《王一》の増訂過程中に《玉篇》を参照、あるいは引用したことを意味する。

(4) 故宮本《王韻》の反切と諸殘卷の反切がすべて異なる一方、逆に《玉篇殘卷》の反切と同じになっている部分は、①《王韻》が《王一》によって収めた字の層、②《王韻》が《王一》に基づいて《玉篇》を引用して増訂した層、③《王韻》と《王一》の増訂に用いた《切韻》の底本が異なる層、という三つの層から構成されていると考えられる。

4.4 まとめ

《玉篇殘卷》の所収字が 2071 個あり、そのうち《王韻》の同収字は 1884 個、未収字は 187 個である。《玉篇殘卷》と《王韻》同収字 1884 個のうち、同反切の同音字が 194 個であり、10.3%を占める。異反切の同音字が 1066 個であり、56.5%を占める。異音字が 624 個であり、33.2%を占める。同収字の 66%以上が同音字である。敦煌本《切韻》諸殘卷と《玉篇殘卷》の同収字同反切の層は、601 年成書の《切韻》が編纂段階で 543 年成書の《玉篇》を実際に参照、あるいは引用したことを意味する。

《玉篇殘卷》と《王韻》の異音字 624 個のうち、同声母字が 311 個であり、同韻母字が 172 個であり、異声母異韻母字が 141 個である。声母、韻母、声調の三つの方面から分析を行った。その結果として、《玉篇殘卷》と《王韻》の混切現象を分析し、得られた音韻特徴を以下に総括する。

(1) 中古時代の音声変化の趨勢に関わる現象：①声母の面では、濁音清化、音和切と類隔切の混切、精組と莊組の混切、知組と章組の混切、娘母、日母、泥母の混切、匣母、云母、以母の混切などの現象がある。②韻母の面では主に、重紐現象、一等と二等的区别、三等と四等的区别、重韻現象などの現象がある。

(2) その他よくある中古時代の語音現象：①声母の面では、送氣音と不送氣音の混切、從邪と船常の混切、牙音と喉音の混切などの現象がある。②韻母の面では、開口と合口的区别、洪音と細音的区别、などの現象がある。③声調の面では、《玉篇殘卷》の平声字を《王韻》が上声字、去声字で音注し、上声字、去声字を平声字で音注する傾向が見受けられる。

終 論

5.1 本論文の研究成果

5.1.1 《廣韻》と《玉篇》の版本研究

本章は所収字、音注、釈義の三方面から、宋版《廣韻》、宋版《玉篇》とその関連文献、特に澤存堂本《廣韻》と澤存堂本《玉篇》を全面的に比較した。澤存堂本《廣韻》と澤存堂本《玉篇》は、清代の学者により複数の原文資料を利用しながら関連文献の内容も取り入れて編纂された、総合性のある字書である。澤存堂本《廣韻》と澤存堂本《玉篇》は集大成の性格を有し、辞書史の重要文献であるが、もはや伝統的な宋代の《廣韻》と宋代の《玉篇》とは言えない。

一方、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》は原版の宋代文献であり、編纂の完成時代に非常に近いうえ、現存する《廣韻》と《玉篇》の中で非常に早い時期の版本だとも言える。本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》を底本とするのが最善な選択となる。

5.1.2 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の所収字研究

宋版《廣韻》の所収字は25384個、宋版《玉篇》の所収字は22806個となる。両書と同収字は16879個あり、宋版《廣韻》の単収字は3243個、宋版《玉篇》の単収字は5927個を数える。宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の単収字のうち、一般的に使用される字は少数であり、両書の所収字にはお互いに遺漏があるとわかる。両書と同収単音字12278個のうち、同反切の同音字は2251個、異反切の同音字は7673個あり、全体の80.8%を占める。両書と同収単音字の同音率は80%を超え、音韻の分布状況はよく似ていることがわかる。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切字の部分については、《玉篇殘卷》、《王韻》、《名義》の反切と釈義との比較から以下の結論を導くことができる。

(1) 《玉篇殘卷》と《王韻》の同反切の部分は、《切韻》の編纂過程中に、原本《玉篇》を参照したことを示している。

(2) 《王韻》と宋版《廣韻》の同反切の部分は、宋版《廣韻》の増訂過程中に、使用した前代の《切韻》底本が反切と釈義の完全性が《王韻》より高いことを示す。《王韻》は《切韻》系韻書の流通過程中における主流版本ではないことが証明された。

(3) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同じ反切と釈義の部分は、宋版《玉篇》には前代の《玉篇》底本から直接的に継承される部分もあり、宋版《廣韻》を参照し、増訂された部分もあることを示している。

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》における異反切の部分は、宋版《玉篇》が反切を改訂した可能性があることを示している。また、同音字のうち反切上字相違、反切下字相

違、反切上下字共に相違するものが大量にあり、宋本《玉篇》が宋本《廣韻》を完全には参照していないと言える。

5.1.3 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音韻研究

宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同収単音字 12278 個のうち、同反切の同音字が 2251 個、異反切の同音字が 7673 個あり、同音字 9924 個は全同収字の 80.8%を占める。両書同収単音字の同音率は 80%を超え、両書の音韻分布状況はよく似ていることがわかる。

本章では、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同収異音字 2354 個に対して、声母相違の異音字 445 個、韻母相違の異音字 1180 個、声母、韻母、声調の三つの方面から分析を行った。その結果として、宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の混切現象を分析し、得られた音韻特徴を以下に総括する。

(1) 中古時代の音声変化に属する音韻現象：①声母に関係するものに、濁音声母の清音化、輕唇音重唇音の二分化、舌頭音舌上音の二分化、精組莊組の混同、泥母娘母の混同、匣母云母以母の混同などがある。②韻母に関係するものに、重韻の混同、一等韻二等韻の混同、三等韻四等韻の混同、重紐の混同などがある。③声調面では、濁音上声字の去声化がある。

(2) 中古時代の音声変化に属さない音韻現象：①声母に関係するものに、有気音と無気音の混同、從母邪母の混同、船母常母の混同、牙音声母と喉音声母の混同などがある。②韻母に関係するものに、開口韻合口韻の混同、一等韻三等韻の混同、二等韻三等韻の混同などがある。

宋版《廣韻》に対して、宋版《玉篇》の音韻相違面は無視できない。宋版《玉篇》の反切体系は上述のように、その大半は宋版《廣韻》と一致している。宋版《玉篇》の相異部分は古代の発音を保存しているか、中古時代の発音を反映しているか、あるいは地域による音声の差異を反映しているかである。

本章で行った宋本《玉篇》と宋本《廣韻》の混切による研究結果は、宋本《玉篇》と宋本《廣韻》という両辞書の音韻状況を有効に解明しただけではなく、中古時代音韻史ないし近世音韻史にも重要な参考価値を有する。

5.1.4 《玉篇殘卷》と故宮本《玉韻》の音韻研究

《玉篇殘卷》の所収字が 2071 個あり、そのうち《玉韻》の同収字は 1884 個、未収字は 187 個である。《玉篇殘卷》と《玉韻》同収字 1884 個のうち、同反切の同音字が 194 個であり、10.3%を占める。異反切の同音字が 1066 個であり、56.5%を占める。異音字が 624 個であり、33.2%を占める。同収字の 66%以上が同音字である。敦煌本《切韻》諸殘卷と《玉篇殘卷》の同収字同反切の層は、601 年成書の《切韻》が編纂段階で

543年成書の《玉篇》を実際に参照、あるいは引用したことを意味する。

《玉篇殘卷》と《玉韻》の異音字 624 個のうち、同声母字が 311 個であり、同韻母字が 172 個であり、異声母異韻母字が 141 個である。声母、韻母、声調の三つの方面から分析を行った。その結果として、《玉篇殘卷》と《玉韻》の混切現象を分析し、得られた音韻特徴を以下に総括する。

(1) 中古時代の音声変化の趨勢に関わる現象：①声母の面では、濁音清化、音和切と類隔切の混切、精組と莊組の混切、知組と章組の混切、娘母、日母、泥母の混切、匣母、云母、以母の混切などの現象がある。②韻母の面では主に、重紐現象、一等と二等的区别、三等と四等的区别、重韻現象などの現象がある。

(2) その他よくある中古時代の語音現象：①声母の面では、送氣音と不送氣音の混切、從邪と船常の混切、牙音と喉音の混切などの現象がある。②韻母の面では、開口と合口の区别、洪音と細音の区别、などの現象がある。③声調の面では、《玉篇殘卷》の平声字を《玉韻》が上声字、去声字で音注し、上声字、去声字を平声字で音注する傾向が見受けられる。

5.2 今後の課題

本論文は宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注問題についての研究で一定の発見があったと言えるが、まだ未解決な問題も多くある。今後は以下の諸方面をさらに研究すべきだと考えている。

(1) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の異体字と多音字の研究。関連資料との比較を通してさらに詳細に考察すべきである。

(2) 宋版《玉篇》音注の多層性の具体的な要因の解明。宋版《玉篇》は複雑な多層性をもっているが、その具体的な由来や音注用字の根拠を突き止める必要がある。

(3) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の声母と韻母が共に相違する異音字について、本論文は触れていないが、研究を要する。

(4) 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の音注と積義の総合的な研究。本論文は音注を中心に考察したが、音注と積義は密接な繋がりにあり、その全面的な考察は宋版《玉篇》の新しい解明に繋がるはずだ。

(5) 歴史音韻の変化法則あるいは現段階の研究でよく見られる音声変化現象から外れる字については、更なる研究の必要性がある。

参考文献

一、資料類：

- (漢) 許慎：《說文解字》、影印清陳昌治刻大徐本、中華書局。1963
- (梁) 顧野王：《原本玉篇殘卷》、中華書局。2004
- (唐) 王仁昫：《刊謬補缺切韻》、中華書局。1983
- (日) 空海：《篆隸萬象名義》、中華書局。1995
- (宋) 陳彭年：《宋版玉篇》、日本宮內庁書陵部圖書寮藏宋刻本。
- (宋) 陳彭年：《宋本玉篇》、影印清澤存堂刻本、中國書店。1983
- (宋) 陳彭年：《宋本廣韻》、日本宮內庁書陵部圖書寮藏宋刻本。
- (宋) 陳彭年：《宋本廣韻》、影印清澤存堂刻本、中國書店。1982

二、著述類：

(1) 著書

- 丁鋒 (1995) 《〈博雅音〉音系研究》、北京大學出版社。
- 郭錫良 (2010) 《漢字古音手冊》(增訂本)、商務印書館。
- 何瑞 (2006) 《宋本玉篇研究》、中國社會科學出版社。
- 李葆嘉 (1997) 《廣韻反切今音手冊》、上海辭書出版社。
- 呂浩 (2018) 《玉篇文獻考述》、上海人民出版社。
- 汪桂年 (1935) 《〈玉篇〉反切考》、天津藝文學會。
- 王力 (2008) 《漢語語音史》、商務印書館。
- 熊桂芬 (2015) 《從〈切韻〉到〈廣韻〉》、商務印書館。
- 嚴紹盪 (2007) 《日藏漢籍善本書錄》、中華書局。
- 余迺永 (2008) 《新校互注宋本廣韻 (定稿本)》、上海人民出版社。
- 周祖謨 (1980) 《廣韻校本》、中華書局。
- 周祖謨 (1983) 《唐五代韻書集存》、中華書局。
- 周祖庠 (1995) 《原本玉篇零卷音韻》、貴州教育出版社。
- 周祖庠 (2005) 《新著音韻學》、上海辭書出版社。
- 朱葆華 (2004) 《原本玉篇文字研究》、齊魯書社。
- 張金泉、許建平 (1996) 《敦煌音義滙考》、杭州大學出版社。
- 張金泉 (2008) 《敦煌經部文獻合集》、中華書局。

(2) 論文

- 河野六郎 (1979) 『玉篇に現れたる反切の音韻的研究』、『河野六郎著作集』、平凡社。

- 古屋昭弘（1984）『王仁昫切韻と顧野王玉篇』、『東洋學報』第 65 卷、東洋協會調查部。
- 澤田達也（2008）『顧野王「玉篇」の新研究 文献学的、音韻学的の考察』、大阪大学博士学位論文。
- 陳靜毅（2011）《〈切韻〉S2071 反切注音研究》、湖南師範大學碩士學位論文。
- 陳燕（2001）《從〈玉篇〉反切比較論中古時期的標準音》、《天津師範大學學報》總第 158 期、天津師範大學出版社。
- 儲泰松（2014）《〈可洪音義〉札記》、《佛典語言研究論集》、安徽師範大學出版社。
- 丁鋒（2000）《原本〈玉篇〉殘卷的版本源流及其與〈篆隸萬象名義〉的傳承關係》、《文學·語學論集》第 15 號、熊本學園大學。
- 丁鋒（2005）《〈大廣益會玉篇〉刪改〈玉篇〉增補內容考—兼談各國所藏〈玉篇〉殘卷的版本問題—》、《海外事情研究》第 32 卷第 2 號、熊本學園大學海外事情研究所。
- 丁鋒（2007）《從宋修〈玉篇〉與殘卷〈玉篇〉的異切看中古音韻的演變過程》、《語苑擷英（二）—慶祝唐作藩教授八十華誕學術論文集》、中國大百科全書出版社。
- 丁鋒（2007）《歷代〈玉篇〉音注叢考》、《海外事情研究》第 34 卷第 2 號、熊本學園大學海外事情研究所。
- 侯莉（2008）《王仁昫〈刊謬補缺切韻〉研究》、福建師範大學博士學位論文。
- 李英（2003）《原本〈玉篇〉與宋本〈玉篇〉反切比較研究》、天津師範大學碩士學位論文。
- 魯國堯（2014）《〈盧宗邁切韻法〉述論》、《佛典語言研究論集》、安徽師範大學出版社。
- 閔敏（2006）《原本〈玉篇〉聲母研究》、華中科技大學碩士學位論文。
- 仝小琳（2008）《唐五代〈切韻〉系韻書演變研究》、華中科技大學博士學位論文。
- 王正（2016）《〈大廣益會玉篇〉音注研究》、大東文化大學博士學位論文。
- 夏能權（2009）《〈王三〉、〈廣韻〉反切比較研究》、湖南師範大學碩士學位論文。
- 嚴忠（2018）《〈王三〉、〈廣韻〉小韻比較研究》、上海師範大學碩士學位論文。
- 楊素姿（2013）《〈大廣益會玉篇〉音系研究》、中國語言文字研究輯刊四編第十二冊、花木蘭文化出版社。
- 趙麗媛（2012）《〈廣韻〉、〈大廣益會玉篇〉語音之比較》、吉林大學碩士學位論文。
- 趙陽（2018）《唐寫本王仁昫〈刊謬補缺切韻〉之比較》、吉林大學碩士學位論文。
- 周傲生（2008）《〈切韻〉的音韻格局》、浙江大學博士學位論文。
- 周祖謨（1966）《〈萬象名義〉中之原本〈玉篇〉音系》、《問學集》、中華書局。
- 朱声琦（1993）《〈玉篇〉在漢語語音史上的地位》、《辭書研究》、上海辭書出版社。

既発表論文と各章関係

第一章

《澤存堂本<玉篇>對於宋本之改訂》、『外国語学会誌』第 49 号、大東文化大学外国語学会、pp.52-62、2020 年 3 月 10 日。

《宮内庁藏宋版<玉篇>與内閣文庫藏宋版<玉篇>之比較研究》、『中国語言文化学研究』第 9 号、大東文化大学外国語学研究科中国言語文化学専攻、pp.123-139、2020 年 3 月 30 日。

第三章

《宋版<玉篇>入声部声類混切現象之考察》、『外国語学会誌』第 50 号、大東文化大学外国語学会、pp.9-16、2021 年 3 月 10 日。

《宋版<玉篇>入声部韻類混切現象》、『東アジア国際言語研究』第 2 号、東アジア国際言語学会、pp.182-191、2021 年 1 月 18 日。

附録二 宋版《廣韻》と宋版《玉篇》の同反切字表 (《廣韻》韻部による配列)

1) 平声 835 字:

東韻 30 字: 東: 德紅 / 鷓: 德紅 / 鯨: 德紅 / 徠: 德紅 / 舸: 徒紅 / 扃: 徒紅 / 郇: 徒紅 / 鄆: 徒紅 / 娥: 息弓 / 娥: 息弓 / 棺: 去宮 / 隆: 力中 / 癢: 力中 / 霽: 力中 / 箜: 苦紅 / 蛭: 苦紅 / 公: 古紅 / 工: 古紅 / 疔: 古紅 / 刵: 古紅 / 憤: 古紅 / 碩: 古紅 / 簣: 古紅 / 韃: 盧紅 / 鱗: 烏紅 / 輓: 倉紅 / 銅: 他紅 / 俊: 子紅 / 蓬: 薄紅 / 慙: 蘇公

冬韻 23 字: 冬: 都宗 / 零: 都宗 / 黎: 都宗 / 彤: 徒冬 / 疼: 徒冬 / 嶋: 徒冬 / 恫: 徒冬 / 狃: 徒冬 / 蝕: 徒冬 / 絳: 徒冬 / 滂: 徒冬 / 終: 徒冬 / 郤: 徒冬 / 恫: 徒冬 / 舛: 徒冬 / 農: 奴冬 / 農: 奴冬 / 糞: 奴冬 / 糞: 奴冬 / 農: 奴冬 / 鹽: 奴冬 / 颯: 戶冬 / 馨: 力冬

鍾韻 16 字: 鐘: 職容 / 忪: 職容 / 忪: 職容 / 封: 府容 / 駟: 魚容 / 廡: 於容 / 離: 於容 / 醜: 女容 / 驪: 女容 / 穉: 丑凶 / 韃: 符容 / 茸: 而容 / 柳: 渠容 / 睽: 七恭 / 睽: 七恭 / 睽: 七恭

江韻 24 字: 江: 古雙 / 茫: 古雙 / 缸: 古雙 / 龐: 莫江 / 駟: 莫江 / 猶: 莫江 / 龍: 莫江 / 滂: 莫江 / 咙: 莫江 / 咙: 莫江 / 咙: 莫江 / 咙: 莫江 / 駟: 莫江 / 駟: 莫江 / 駟: 莫江 / 駟: 女江 / 聰: 楚江 / 棒: 下江 / 雙: 所江 / 艘: 所江 / 雙: 所江 / 雙: 所江 / 雙: 所江 / 雙: 薄江 / 椿: 丑江 / 椿: 丑江

支韻 34 字: 支: 章移 / 枝: 章移 / 鸞: 章移 / 螯: 章移 / 移: 弋支 / 麾: 許爲 / 嗎: 許爲 / 陸: 許規 / 羸: 力爲 / 狝: 敷羈 / 虧: 去爲 / 祇: 巨支 / 岐: 巨支 / 軹: 巨支 / 軹: 巨支 / 芪: 巨支 / 軹: 巨支 / 軹: 巨支 / 莠: 巨支 / 豉: 巨支 / 琦: 去奇 / 棍: 是支 / 蕙: 是支 / 饗: 疾移 / 騎: 居宜 / 覬: 式支 / 攄: 息移 / 衡: 息移 / 蜚: 息移 / 魑: 丑知 / 魑: 丑知 / 彌: 武移 / 齏: 直離 / 齏: 直離

脂韻 23 字: 蜨: 以脂 / 毳: 房脂 / 肌: 居夷 / 絺: 丑飢 / 茨: 疾資 / 饗: 疾資 / 飗: 疾資 / 私: 息夷 / 菑: 息夷 / 尸: 式脂 / 鳴: 式脂 / 伊: 於脂 / 蚘: 於脂 / 鑠: 力脂 / 黎: 力脂 / 鏗: 渠追 / 躑: 渠追 / 彘: 渠追 / 帽: 武悲 / 呬: 符悲 / 催: 許維 / 椎: 直追 / 頤: 直追

之韻 26 字: 芝: 止而 / 配: 與之 / 時: 市之 / 峇: 市之 / 恩: 息茲 / 總: 息茲 / 憊: 息茲 / 憊: 息茲 / 麒: 渠之 / 麒: 渠之 / 柄: 如之 / 輻: 如之 / 輻: 如之 / 炳: 如之 / 嗣: 如之 / 欺: 去其 / 棋: 居之 / 詞: 似茲 / 笛: 側持 / 禧: 許其 / 諱: 許其 / 癡: 丑之 / 咎: 丑之 / 痴: 丑之 / 持: 直之 / 慈: 疾之

微韻 10 字: 微: 無非 / 鐵: 無非 / 藁: 芳非 / 裨: 芳非 / 鹹: 於非 / 譏: 居依 / 趨: 居依 / 稀: 香衣 / 姬: 於希 / 沂: 魚衣

魚韻 16 字: 魚: 語居 / 鱉: 語居 / 漁: 語居 / 漁: 語居 / 斂: 語居 / 斂: 語居 / 瞻: 語居 / 初: 楚居 / 渠: 強魚 / 藁: 強魚 / 獯: 強魚 / 嬖: 以諸 / 好: 以諸 / 起: 七余 / 睢: 七余 /

欄：力居

虞韻 20 字：堦：遇俱 /孟：羽俱 /軒：羽俱 /譚：羽俱 /孤：況于 /杆：況于 /襦：人朱 /婁：相俞 /蕓：相俞 /銖：市朱 /闞：羊朱 /諭：羊朱 /偷：羊朱 /獲：力朱 /樓：力朱 /雛：仕于 /鷄：仕于 /媯：仕于 /撒：芳無 /岷：子于

模韻 22 字：謨：莫胡 /蒲：薄胡 /菰：古胡 /菰：古胡 /姑：古胡 /辜：古胡 /呱：古胡 /觚：古胡 /蛄：古胡 /瓜：古胡 /處：古胡 /駮：同都 /奴：乃都 /汝：乃都 /晤：五乎 /退：昨胡 /枯：苦胡 /姑：苦胡 /琚：他胡 /趨：他胡 /醋：當孤 /踊：普胡

齊韻 16 字：蕓：邊兮 /菰：邊兮 /玃：邊兮 /鷄：古奚 /蟬：古奚 /郎：胡雞 /兮：胡雞 /剗：匹迷 /珪：古攜 /閏：古攜 /桂：古攜 /桂：古攜 /睽：苦圭 /攜：戶圭 /壽：戶圭 /廬：戶圭

佳韻 6 字：禡：戶佳 /譚：古蛙 /歐：古蛙 /厓：五佳 /腎：火佳 /鞞：莫佳

皆韻 14 字：階：古諧 /鵠：古諧 /甌：古諧 /颯：古諧 /階：戶皆 /乖：古懷 /茈：古懷 /襄：戶乖 /蕓：莫皆 /懇：莫皆 /齋：側皆 /隸：卓皆 /緄：口皆 /捩：丑皆

灰韻 15 字：厖：呼恢 /恢：苦回 /玃：苦回 /盍：苦回 /玃：莫杯 /煤：莫杯 /積：杜回 /魁：杜回 /塤：都回 /堆：都回 /庖：都回 /催：昨回 /輶：他回 /輶：他回 /屨：他回

哈韻 4 字：瘡：呼來 /哉：祖才 /瓠：蘇來 /嶢：五來

真韻 7 字：離：將鄰 /瞋：昌真 /響：符真 /銀：語巾 /岷：武巾 /瘡：武巾 /贊：於倫

諄韻 11 字：椿：丑倫 /輶：丑倫 /輶：丑倫 /鷄：丑倫 /苟：相倫 /蕓：常倫 /唇：食倫 /踰：力連 /芻：七倫 /營：詳遵 /蚰：詳遵

臻韻 3 字：榛：側洗 /旻：所臻 /粦：所臻

文韻 6 字：妘：王分 /笱：王分 /氳：於云 /菴：於云 /曛：許云 /獮：許云

欣韻 5 字：昕：許斤 /邗：許斤 /愨：於斤 /澗：於斤 /慙：巨斤

元韻 14 字：嫫：愚袁 /瀟：孚袁 /浣：於袁 /管：語軒 /擗：丘言 /軒：虛言 /蕓：虛言 /擗：居言 /櫟：居言 /鞞：居言 /鞞：居言 /劇：居言 /鸞：居言 /鱗：甫煩

魂韻 7 字：餽：戶昆 /瑋：戶昆 /噉：他昆 /涖：他昆 /昏：呼昆 /婚：呼昆 /閨：呼昆

痕韻 3 字：痕：戶恩 /橋：戶恩 /恩：烏痕

寒韻 5 字：響：俄寒 /餐：七安 /滄：七安 /玃：古寒 /戢：古寒

桓韻 13 字：丸：胡官 /躡：胡官 /藿：胡官 /芘：胡官 /歙：胡官 /園：五丸 /飢：五丸 /逸：五丸 /噴：在丸 /官：古丸 /圖：落官 /歡：呼官 /癩：薄官

刪韻 4 字：剗：戶關 /環：戶關 /班：布還 /姦：古顏

山韻 3 字：邙：所閒 /翻：苦閑 /獮：充山

先韻 16 字：天：他前 /禿：他前 /芟：他前 /舷：胡田 /蚊：胡田 /佗：胡田 /輶：徒年 /季：奴顛 /年：奴顛 /淵：烏玄 /剗：烏玄 /困：烏玄 /痛：烏玄 /涓：古玄 /蠲：古玄 /鵠：古玄

仙韻 20 字：螿：昨仙 /蜃：以然 /躡：直連 /灑：直連 /鄺：直連 /闞：直連 /躡：直連

/廛：直連 /岙：許延 /岙：許延 /翻：許延 /憑：力延 /全：疾緣 /全：疾緣 /脛：疾緣 /
緣：與專 /鯁：卑連 /愆：去乾 /鸛：巨員 /趨：巨員

蕭韻 6 字：颺：蘇彫 /髻：徒聊 /傲：古堯 /寮：落蕭 /曉：許么 /鄴：苦么

宵韻 9 字：潮：直遙 /籛：許嬌 /樵：昨焦 /顛：昨焦 /雌：昨焦 /鄔：昨焦 /禱：如招 /
謡：餘昭 /蓓：市昭

肴韻 26 字：交：古肴 /饒：女交 /叟：女交 /饒：女交 /恆：女交 /鵠：女交 /麤：女交
/梢：所交 /旖：所交 /籍：所交 /筓：所交 /飈：所交 /夔：所交 /鶉：莫交 /墟：許交 /
庠：許交 /切：許交 /包：布交 /勺：布交 /境：口交 /頰：口交 /嘲：陟交 /謙：楚交 /
顛：於交 /呶：於交 /包：於交

豪韻 16 字：毫：胡刀 /獯：胡刀 /篙：古勞 /戮：徒刀 /韜：徒刀 /靴：徒刀 /濤：徒刀
/掏：徒刀 /匄：徒刀 /戕：五勞 /曹：昨勞 /響：昨勞 /鑿：於刀 /膿：奴刀 /狃：奴刀 /
瓊：奴刀

歌韻 9 字：怨：古俄 /駟：古俄 /搓：七何 /抄：素何 /瓦：徒河 /盧：昨何 /娥：五何 /
阿：烏何 /綱：烏何

戈韻 8 字：戈：古禾 /輻：古禾 /痾：古禾 /鄱：薄波 /謫：土禾 /適：苦禾 /蚪：苦禾 /
伽：求迦

麻韻 33 字：碑：尺遮 /瑯：以遮 /蔞：以遮 /置：子邪 /騫：子邪 /駮：子邪 /瓜：古華
/花：呼瓜 /譁：呼瓜 /誇：呼瓜 /媯：苦瓜 /諷：女加 /袞：女加 /家：古牙 /筓：古牙 /
髻：古牙 /跏：古牙 /蟹：古牙 /駮：胡加 /頰：胡加 /鞞：胡加 /袞：所加 /髦：所加 /
梁：所加 /紗：所加 /檣：側加 /粗：側加 /戲：側加 /泳：側加 /袞：似嗟 /窪：烏瓜 /
攸：五瓜 /脆：五瓜

陽韻 37 字：揚：與章 /鶉：與章 /錫：與章 /鸞：與章 /祥：似羊 /香：許良 /薺：許良
/觴：式羊 /鬻：式羊 /鬻：式羊 /菖：尺良 /薑：居良 /疆：居良 /壘：居良 /壘：居良 /
壘：居良 /疆：居良 /疆：居良 /腸：直良 /娘：女良 /常：市羊 /裳：市羊 /嘗：市羊 /
鱗：市羊 /鶉：市羊 /踰：七羊 /撻：七羊 /膾：七羊 /闔：七羊 /匡：去王 /邸：去王 /
筐：去王 /蛭：去王 /匡：去王 /央：於良 /殃：於良 /鸞：巨王

唐韻 62 字：糖：徒郎 /蒼：徒郎 /塘：徒郎 /糖：徒郎 /橙：徒郎 /螳：徒郎 /塘：徒郎
/鄧：徒郎 /陞：徒郎 /糖：徒郎 /闔：徒郎 /策：徒郎 /櫟：徒郎 /糖：徒郎 /甌：徒郎 /
瑯：魯當 /簞：都郎 /檔：都郎 /岡：古郎 /剛：古郎 /綱：古郎 /綱：古郎 /航：古郎 /
歎：苦岡 /育：呼光 /馮：呼光 /帝：呼光 /黃：胡光 /皇：胡光 /璜：胡光 /惶：胡光 /
遑：胡光 /惶：胡光 /惶：胡光 /惶：胡光 /廣：胡光 /鄴：胡光 /惶：胡光 /惶：胡光 /
篁：胡光 /惶：胡光 /惶：胡光 /獮：胡光 /蟻：胡光 /翌：胡光 /程：胡光 /甦：胡光 /
葦：胡光 /趨：胡光 /肱：古黃 /莠：古黃 /蕩：吐郎 /霧：普郎 /尤：烏光 /尫：烏光 /
鴛：烏光 /羽：胡郎 /茫：莫郎 /忙：莫郎 /忙：莫郎 /臧：則郎 /骹：苦光

庚韻 18 字：鸛：古行 /鸞：古行 /鱗：古橫 /魃：古橫 /脬：許庚 /脬：許庚 /瞠：丑庚

/撐：丑庚 /鎗：楚庚 /振：直庚 /蠓：永兵 /卿：去京 /狝：所庚 /甥：所庚 /擎：渠京 /
勅：渠京 /鯨：渠京 /橈：渠京

耕韻 19 字：誣：口莖 /欣：口莖 /簞：莫耕 /氓：莫耕 /薨：莫耕 /咎：戶萌 /髡：烏莖
/寧：女耕 /鬢：女耕 /媪：女耕 /桴：普耕 /閘：普耕 /桴：普耕 /拜：普耕 /桴：普耕 /
掬：呼宏 /碧：呼宏 /恂：呼宏 /埤：宅耕

清韻 19 字：情：疾盈 /姓：疾盈 /鯖：子盈 /滂：子盈 /旌：子盈 /旌：子盈 /睛：子盈
/璿：於盈 /蓼：於盈 /經：丑貞 /誠：是征 /歲：是征 /聲：書盈 /縈：於營 /瓊：渠營 /
璠：渠營 /葵：渠營 /僂：渠營 /埤：息營

青韻 23 字：形：戶經 /型：戶經 /恂：戶經 /簞：桑經 /苓：郎丁 /冷：郎丁 /顛：郎丁
/聆：郎丁 /靈：郎丁 /鷄：郎丁 /鄙：郎丁 /矜：郎丁 /獵：郎丁 /矜：郎丁 /寧：奴丁 /
廳：他丁 /靛：他丁 /靛：他丁 /縵：他丁 /經：他丁 /疔：他丁 /銘：莫經 /垌：古螢

蒸韻 9 字：承：署陵 /激：直陵 /懲：直陵 /膺：於陵 /鷹：於陵 /蠅：余陵 /攄：食陵 /
迈：如乘 /嶒：疾陵

登韻 12 字：筮：都滕 /甄：都滕 /弘：胡肱 /肱：胡肱 /薨：呼肱 /僂：呼肱 /颯：呼肱
/灑：呼肱 /騰：徒登 /僂：徒登 /恒：胡登 /鑿：他登

尤韻 22 字：疣：羽求 /擾：於求 /嘍：於求 /籛：力求 /緜：七由 /鞦：七由 /鷲：七由
/鰕：七由 /醜：七由 /畫：七由 /游：以周 /循：以周 /覲：以周 /脩：息流 /楸：息流 /
穀：市流 /箴：側鳩 /痲：許尤 /簞：直由 /盤：張流 /謀：莫浮 /鱗：莫浮

侯韻 17 字：鷗：烏侯 /樓：落侯 /藪：落侯 /鞞：速侯 /鞞：速侯 /鵠：子侯 /鉤：古侯
/鉤：古侯 /鉤：古侯 /甸：古侯 /溝：古侯 /溝：古侯 /篝：古侯 /鉤：古侯 /駒：古侯 /
兜：當侯 /駒：當侯

幽韻 2 字：虯：於蚪 /虯：香幽

侵韻 17 字：覲：七林 /筮：力尋 /緜：丑林 /賧：丑林 /枕：直深 /礎：知林 /砧：知林
/旣：子心 /醜：子心 /鑿：子心 /欽：去金 /吟：魚金 /齡：居吟 /襟：居吟 /衿：居吟 /
森：所今 /曇：所今 /曇：徒含

覃韻 15 字：曇：徒含 /禱：徒含 /壇：徒含 /驂：倉含 /諳：烏含 /鷓：烏含 /箇：胡男
/答：胡男 /函：胡男 /探：他含 /貪：他含 /哈：火含 /齡：火含 /齡：火含

談韻 9 字：談：徒甘 /郟：徒甘 /泔：古三 /彤：蘇甘 /監：魯甘 /鷓：魯甘 /酣：胡甘 /
魁：胡甘 /姑：胡甘

鹽韻 11 字：簞：余廉 /潤：余廉 /籛：力鹽 /思：息廉 /黏：女廉 /粘：女廉 /尖：子廉
/尖：子廉 /殲：子廉 /瀝：子廉 /燂：子廉

添韻 9 字：添：他兼 /黏：他兼 /髻：丁兼 /佔：丁兼 /貼：丁兼 /恬：徒兼 /楛：徒兼 /
鷓：古甜 /醜：許兼

咸韻 8 字：緘：古咸 /玲：古咸 /攢：所咸 /櫛：所咸 /杉：所咸 /麤：五咸 /酈：竹咸 /
饒：士咸

銜韻 2 字：衫：所銜 / 縵：所銜

凡韻 1 字：欵：丘凡

2) 上聲 390 字：

董韻 5 字：敵：先孔 / 咏：胡孔 / 塢：烏孔 / 寵：力董 / 噴：呼孔

腫韻 9 字：腫：之隴 / 冢：知隴 / 塚：知隴 / 甬：余隴 / 涌：余隴 / 悚：息拱 / 僂：息拱 / 愬：且勇 / 愬：且勇

講韻 4 字：講：古項 / 媵：烏項 / 項：胡講 / 誣：胡講

紙韻 14 字：誣：承紙 / 毅：許委 / 誣：許委 / 擊：許委 / 鑿：許委 / 纂：力委 / 技：渠綺 / 艤：魚倚 / 敵：魚倚 / 遷：力紙 / 羈：所綺 / 澁：將此 / 庀：匹婢 / 赴：丘弭

旨韻 11 字：兕：徐姊 / 冢：徐姊 / 兕：徐姊 / 膺：居履 / 麀：居履 / 玃：居履 / 洸：居洸 / 死：息姊 / 履：力几 / 纍：力軌 / 纍：力軌

止韻 9 字：趾：諸市 / 市：時止 / 恃：時止 / 媪：良士 / 猓：胥里 / 葱：胥里 / 峙：直里 / 峙：直里 / 徐：乃里

尾韻 7 字：尾：無匪 / 泥：無匪 / 泥：無匪 / 依：於豈 / 依：於豈 / 暉：于鬼 / 偉：于鬼

語韻 6 字：禡：私呂 / 柠：丑呂 / 救：尼呂 / 炬：其呂 / 炬：其呂 / 敘：徐呂

虞韻 7 字：驟：文甫 / 拊：芳武 / 註：直主 / 註：直主 / 塵：之庾 / 室：之庾 / 鸞：力主

姥韻 14 字：媽：莫補 / 杜：徒古 / 坡：徒古 / 古：公戶 / 股：公戶 / 蠱：公戶 / 殺：公戶 / 粘：公戶 / 鹽：公戶 / 虎：呼古 / 琥：呼古 / 澣：呼古 / 麓：呼古 / 虢：呼古

齊韻 16 字：體：他禮 / 體：他禮 / 馱：他禮 / 頓：匹米 / 霽：子禮 / 邸：都禮 / 睇：徒禮 / 苞：奴禮 / 鬻：奴禮 / 藹：奴禮 / 启：康禮 / 米：莫禮 / 眯：莫禮 / 緜：莫禮 / 沫：莫禮 / 蘇：莫禮

蟹韻 4 字：鱗：胡買 / 嶮：胡買 / 懈：胡買 / 懈：佳買

賄韻 12 字：賄：呼罪 / 晦：呼罪 / 蓄：落猥 / 痲：胡罪 / 痲：胡罪 / 痲：胡罪 / 餒：奴罪 / 颯：奴罪 / 餒：奴罪 / 磈：五罪 / 摧：七罪 / 摧：子罪

海韻 4 字：海：呼改 / 孩：胡改 / 孩：胡改 / 蓓：薄亥

軫韻 11 字：振：時忍 / 脈：時忍 / 啟：時忍 / 訶：式忍 / 晒：式忍 / 頤：式忍 / 緊：居忍 / 緊：居忍 / 臙：毗忍 / 笱：七忍 / 及：余忍

準韻 6 字：狃：余準 / 鞫：余準 / 隼：思尹 / 楔：思尹 / 蠹：尺尹 / 膳：尺尹

吻韻 4 字：吻：武粉 / 櫛：房吻 / 套：魚吻 / 顛：云粉

隱韻 7 字：隲：於謹 / 嶷：於謹 / 謹：居隱 / 墓：居隱 / 葢：居隱 / 苙：居隱 / 赴：丘謹

阮韻 8 字：鯁：於臆 / 捷：居偃 / 功：居偃 / 搥：虛偃 / 蛩：於阮 / 惋：於阮 / 惋：於阮 / 晚：於阮

混韻 12 字：混：胡本 / 焜：胡本 / 鯤：胡本 / 棍：胡本 / 村：倉本 / 袞：古本 / 緄：古本 / 緄：古本 / 蓑：古本 / 闕：苦本 / 悃：苦本 / 揄：蒲本

早韻 3 字：誕：徒早 / 稗：古早 / 秆：古早
 緩韻 3 字：曼：胡管 / 攪：都管 / 煥：乃管
 潛韻 4 字：鈔：布縮 / 酢：側板 / 拵：側板 / 鈇：五板
 產韻 4 字：簾：所簡 / 嶮：所簡 / 滻：所簡 / 暎：古限
 銑韻 13 字：畎：他典 / 覩：他典 / 悞：他典 / 璵：他典 / 腆：他典 / 腆：他典 / 殄：徒典
 / 繭：古典 / 蠶：古典 / 筧：古典 / 贖：胡典 / 憮：胡典 / 犬：苦泫
 獮韻 11 字：蠲：息淺 / 衡：以淺 / 展：知演 / 屨：知演 / 剔：旨善 / 闡：昌善 / 墀：常演
 / 璉：力展 / 齷：魚蹇 / 嶮：魚蹇 / 件：其輦
 篠韻 7 字：篠：先鳥 / 筱：先鳥 / 窅：鳥皎 / 詵：徒了 / 朴：子了 / 蓀：子了 / 蓀：子了
 小韻 10 字：箔：之少 / 嶽：丑小 / 紹：市沼 / 絜：市沼 / 受：平表 / 歛：平表 / 猛：平表
 / 鸞：以沼 / 濯：子小 / 礪：力小
 巧韻 3 字：攪：古巧 / 狃：於絞 / 斂：山巧
 皓韻 7 字：昊：胡老 / 鄢：胡老 / 媿：蘇老 / 媿：蘇老 / 嘒：采老 / 皤：古老 / 皤：古老
 哿韻 4 字：頽：丁可 / 柁：徒可 / 我：五可 / 駮：五可
 果韻 16 字：猓：古火 / 媿：古火 / 媿：古火 / 糶：古火 / 埤：丁果 / 錄：丁果 / 瀆：蘇果
 / 塚：徒果 / 瓶：徒果 / 籓：徒果 / 駁：徒果 / 櫛：徒果 / 禍：胡果 / 禍：胡果 / 火：呼果 /
 邝：呼果
 馬韻 8 字：馮：莫下 / 蹠：胡瓦 / 蹠：胡瓦 / 馮：胡瓦 / 馮：胡瓦 / 寡：古瓦 / 剛：古瓦 /
 縷：竹下
 養韻 13 字：癢：餘兩 / 鞅：於兩 / 秧：於兩 / 映：於兩 / 映：於兩 / 映：於兩 / 映：於兩 / 想：息兩
 / 蚶：許兩 / 斃：昌兩 / 緝：居兩 / 襁：居兩 / 鋹：丑兩 / 枉：紆往
 蕩韻 14 字：悛：徒朗 / 穎：蘇朗 / 廣：古晃 / 麟：子朗 / 曩：奴朗 / 曩：他朗 / 曩：他朗
 / 曩：他朗 / 曩：他朗 / 塊：烏朗 / 橫：胡廣 / 棍：胡廣 / 混：胡廣 / 荒：呼晃
 梗韻 20 字：掇：古杏 / 鄣：古杏 / 綆：古杏 / 鯁：古杏 / 蝮：古杏 / 炳：兵永 / 警：居影
 / 璫：居影 / 眚：所景 / 婚：所景 / 靚：所景 / 閣：所景 / 囧：俱永 / 荅：何梗 / 荅：何梗 /
 礦：古猛 / 鑛：古猛 / 黷：古猛 / 黷：古猛 / 穢：古猛
 耿韻 2 字：倅：胡耿 / 併：普幸
 靜韻 10 字：靖：疾郢 / 諍：疾郢 / 整：之郢 / 睭：丑郢 / 棹：以整 / 穎：餘頃 / 領：良郢
 / 井：子郢 / 癯：於郢 / 數：於郢
 迴韻 9 字：穎：古迴 / 洞：古迴 / 穎：古迴 / 飼：古迴 / 編：古迴 / 酪：莫迴 / 珽：他鼎 /
 婞：胡頂 / 怪：胡頂
 有韻 9 字：柳：力久 / 柳：力久 / 丑：敕久 / 醜：昌九 / 萑：房久 / 紂：除柳 / 葑：除柳 /
 鞞：初九 / 鞞：初九
 厚韻 5 字：黠：蒲口 / 蚪：當口 / 蚪：當口 / 陡：當口 / 姿：蘇后
 黝韻 1 字：糾：居黝

寢韻 10 字：蹠：丑甚 / 蹠：丑甚 / 顛：丑甚 / 飪：如甚 / 飪：如甚 / 桀：如甚 / 羊：如甚 / 脛：如甚 / 櫛：式荏 / 蕈：慈荏

感韻 16 字：籟：古禪 / 髻：古禪 / 禪：徒感 / 震：徒感 / 髡：徒感 / 嘽：徒感 / 籊：奴感 / 捕：奴感 / 肱：他感 / 噴：他感 / 割：徂感 / 慘：七感 / 坎：苦感 / 輶：苦感 / 埴：苦感 / 撼：胡感

敢韻 6 字：橄：古覽 / 攬：盧敢 / 膽：都敢 / 噉：徒敢 / 箴：徒敢 / 餐：子敢

琰韻 8 字：綱：以冉 / 檢：良冉 / 預：丘檢 / 嫌：丘檢 / 鯨：魚檢 / 灑：於琰 / 僎：而琰 / 陵：失冉

賺韻 3 字：籤：古斬 / 閻：丑減 / 岳：丑減

檻韻 1 字：驪：胡黓

3) 去声 428 字：

送韻 4 字：戩：徒弄 / 仲：直衆 / 諷：方鳳 / 趨：香仲

宋韻 3 字：綜：子宋 / 綜：子宋 / 統：他綜

用韻 2 字：癢：子用 / 隲：良用

絳韻 3 字：絳：古巷 / 屨：古巷 / 術：胡絳

寘韻 12 字：惝：之睡 / 睡：之睡 / 喘：之睡 / 寄：居義 / 騎：居義 / 廄：七賜 / 傷：以豉 / 誼：宜寄 / 媿：竹恚 / 誣：竹恚 / 諉：女恚 / 媿：女恚

至韻 29 字：贄：脂利 / 遂：徐醉 / 采：徐醉 / 穗：徐醉 / 轄：徐醉 / 遂：雖遂 / 癩：匹備 / 滌：匹備 / 鼻：平祕 / 魄：俱位 / 饋：丘愧 / 暈：丘愧 / 利：力至 / 莅：力至 / 劇：魚器 / 致：陟利 / 屎：丑利 / 僕：几利 / 悸：其季 / 二：而至 / 式：而至 / 鬻：息利 / 季：居悸 / 鼻：毗至 / 瘁：秦醉 / 履：虛器 / 羸：羊至 / 墜：直類 / 懟：直類

志韻 12 字：蚝：七吏 / 蝨：七吏 / 蚶：七吏 / 弑：式吏 / 截：側吏 / 傳：側吏 / 媯：仍吏 / 忌：渠記 / 基：渠記 / 認：渠記 / 意：於記 / 鷓：於記

未韻 13 字：昧：無沸 / 緯：于貴 / 媯：于貴 / 鰓：于貴 / 魏：魚貴 / 沸：方味 / 鯀：方味 / 蟹：於胃 / 諱：許貴 / 扉：扶沸 / 葩：扶沸 / 廢：扶沸 / 烝：去既

御韻 2 字：署：常恕 / 薯：常恕

遇韻 5 字：癘：牛具 / 霍：之戍 / 毳：傷遇 / 瘞：亡遇 / 屢：良遇

暮韻 14 字：慕：莫故 / 募：莫故 / 墓：莫故 / 渡：徒故 / 篋：徒故 / 輅：洛故 / 故：古暮 / 悞：五故 / 忤：五故 / 忤：五故 / 悟：五故 / 晤：五故 / 傚：桑故 / 庫：苦故

霽韻 30 字：霽：子計 / 諦：都計 / 蒂：都計 / 倅：都計 / 軈：都計 / 晉：他計 / 晉：他計 / 剝：他計 / 歿：他計 / 込：他計 / 笑：他計 / 楔：胡計 / 噎：於計 / 殢：於計 / 譬：於計 / 医：於計 / 諍：於計 / 憇：胡桂 / 漣：胡桂 / 蟪：胡桂 / 蕙：胡桂 / 穗：胡桂 / 諷：胡桂 / 鏹：胡桂 / 桂：古惠 / 吞：古惠 / 焮：古惠 / 笙：古惠 / 鴝：古惠 / 瞞：呼惠

祭韻 12 字：際：子例 / 芮：而銳 / 柄：而銳 / 叡：以芮 / 劇：居衛 / 螞：力制 / 櫛：力制

/囑：力制 /例：力制 /憩：去例 /倦：丘吠 /緣：呼吠
 泰韻 11 字：藹：於蓋 /盭：於蓋 /闕：於蓋 /耗：奴帶 /膾：古外 /膾：古外 /譏：呼會
 /膾：烏外 /礮：先外 /礮：先外 /駝：他外
 卦韻 5 字：卦：古賣 /挂：古賣 /邂：胡懈 /睚：五懈 /辟：方賣
 怪韻 15 字：怪：古壞 /恠：古壞 /察：側界 /駘：古拜 /眉：許介 /蒯：苦怪 /叡：苦怪
 /併：普拜 /壯：胡怪 /贖：五怪 /聲：五怪 /類：五怪 /憊：蒲拜 /囊：蒲拜 /緞：所拜
 夬韻 2 字：快：苦夬 /噉：楚夬
 隊韻 12 字：霽：徒對 /憖：徒對 /噉：徒對 /噉：徒對 /噉：徒對 /噉：徒對 /噉：徒對 /噉：徒對
 /噉：古對 /潰：胡對 /殞：胡對 /闕：胡對 /內：奴對
 代韻 3 字：愛：烏代 /瓊：烏代 /耐：奴代
 廢韻 2 字：瘵：許穢 /恠：魚肺
 震韻 6 字：物：而振 /訃：而振 /愨：魚覲 /雌：即刃 /覲：初覲 /雷：於刃
 稭韻 5 字：稭：之閏 /儁：子峻 /俊：子峻 /寯：子峻 /鬢：舒閏
 問韻 7 字：覲：王問 /訓：許運 /犇：方問 /殞：方問 /攢：居運 /拮：居運 /粉：扶問
 焮韻 2 字：穩：於靳 /穩：於靳
 願韻 8 字：願：魚怨 /飯：芳萬 /返：芳萬 /僞：於建 /歐：於建 /憲：許建 /趨：許建 /
 健：渠建
 恩韻 5 字：溷：胡困 /沌：都困 /濮：蘇困 /頽：徒困 /譚：五困
 恨韻 2 字：恨：胡艮 /饑：五恨
 翰韻 4 字：炭：他旦 /歎：他旦 /嫉：他旦 /-：郎吁
 換韻 8 字：肱：胡玩 /眈：胡玩 /腕：烏貫 /暇：丁貫 /漫：莫半 /判：普半 /胖：普半 /
 慶：奴亂
 諫韻 8 字：贗：五晏 /悶：胡慣 /穗：胡慣 /慣：古患 /攢：古患 /串：古患 /篡：初患 /
 攀：普患
 禰韻 1 字：采：蒲莧
 霰韻 4 字：絢：許縣 /甌：古縣 /衝：古縣 /衝：古縣
 線韻 11 字：戰：之膳 /饜：時戰 /韃：去戰 /面：彌箭 /箭：子賤 /箭：子賤 /箭：式戰
 /卞：皮變 /昇：皮變 /匠：皮變 /囀：知戀
 嘯韻 8 字：嘯：蘇弔 /燻：蘇弔 /糶：他弔 /警：古弔 /韶：古弔 /脛：徒弔 /類：力弔 /
 嗅：五弔
 笑韻 11 字：鞘：私妙 /耀：弋照 /瞽：匹妙 /瞽：匹妙 /隋：七肖 /峭：七肖 /翫：丘召
 /膾：丘召 /翫：牛召 /醮：子肖 /驃：毗召
 效韻 7 字：效：胡教 /傲：胡教 /容：古孝 /孝：呼教 /罩：都教 /稍：所教 /郤：所教
 号韻 15 字：号：胡到 /號：胡到 /諱：胡到 /導：徒到 /悼：徒到 /蹈：徒到 /盜：徒到
 /糲：徒到 /誥：古到 /傲：五到 /耄：莫報 /髓：七到 /鄴：七到 /餽：苦到 /犒：苦到

窾：居六 / 獬：居六 / 鷄：居六 / 阨：居六 / 坩：居六 / 櫛：居六 / 餉：居六 / 諷：居六 /
汎：居六 / 育：余六 / 鎬：余六 / 焯：余六 / 蛭：余六 / 弃：余六 / 堵：余六 / 道：余六 /
肉：如六 / 蠍：子六 / 馨：子六 / 械：子六 / 欸：子六 / 臧：子六 / 玼：初六 / 闕：初六 /
覬：初六 / 睨：初六 / 忸：女六 / 蚰：女六 / 扭：女六 / 壑：側六 / 郁：於六 / 馘：於六 /
彘：於六 / 奠：於六 / 奠：於六 / 目：莫六 / 睦：莫六 / 牧：莫六 / 悔：莫六 / 瘡：莫六
沃韻 2 字：燿：胡沃 / 泐：先篤

燭韻 13 字：燭：之欲 / 纒：之欲 / 輦：居玉 / 錄：力玉 / 醜：力玉 / 錄：力玉 / 碌：力玉 /
曲：丘玉 / 瘞：陟玉 / 瘞：陟玉 / 纒：陟玉 / 俗：似足 / 塚：丑玉

覺韻 24 字：頤：五角 / 樵：五角 / 捉：側角 / 樵：側角 / 稱：側角 / 朔：所角 / 糊：所角
斲：竹角 / 剥：北角 / 醜：北角 / 臙：北角 / 窳：蒲角 / 曝：蒲角 / 視：匹角 / 玠：匹角 /
皸：苦角 / 圉：苦角 / 濁：直角 / 握：於角 / 幄：於角 / 脛：於角 / 瀉：於角 / 瀉：許角 /
醜：許角

質韻 23 字：啞：之日 / 臙：之日 / 噴：之日 / 七：親吉 / 敲：居質 / 姑：去吉 / 駮：去吉
枯：許吉 / 扶：丑栗 / 慄：力質 / 慄：力質 / 璫：力質 / 葉：力質 / 沘：資悉 / 蜜：彌畢 /
澤：卑吉 / 鐸：卑吉 / 覬：毗必 / 欸：毗必 / 颯：于筆 / 响：所律 / 衛：所律 / 密：美筆

術韻 6 字：術：食聿 / 矯：餘律 / 鵠：餘律 / 黜：丑律 / 越：丑律 / 黠：側律

櫛韻 2 字：櫛：阻瑟 / 瑟：所櫛

物韻 6 字：矍：分勿 / 馱：分勿 / 鷗：九勿 / 欸：許勿 / 嗽：許勿 / 焮：許勿

迄韻 2 字：迄：許訖 / 鮒：居乞

月韻 10 字：月：魚厥 / 鈞：魚厥 / 歷：居月 / 蠟：居月 / 欸：居月 / 嬰：於月 / 狷：許月
穢：許月 / 岷：許月 / 謁：於歇

沒韻 26 字：莖：莫勃 / 緝：古忽 / 駮：古忽 / 惛：古忽 / 瘡：古忽 / 楮：古忽 / 勃：蒲沒
渤：蒲沒 / 餗：蒲沒 / 敦：蒲沒 / 焮：蒲沒 / 匱：呼骨 / 寤：呼骨 / 笏：呼骨 / 榴：呼骨 /
憲：呼骨 / 總：呼骨 / 晷：呼骨 / 惚：呼骨 / 瘡：呼骨 / 兀：五忽 / 斫：五忽 / 削：五忽 /
舩：五忽 / 虬：五忽 / 宰：蘇骨

紇韻 2 字：斲：下沒 / 稭：下沒

曷韻 10 字：蝎：胡葛 / 謁：胡葛 / 撻：他達 / 撻：他達 / 撻：他達 / 撻：他達 / 撻：他達 / 撻：他達 /
撻：他達 / 撻：才割 / 礫：七曷

末韻 13 字：驥：北末 / 蒞：古活 / 蒞：古活 / 懸：古活 / 聳：古活 / 奪：徒活 / 奪：徒活
奪：徒活 / 斂：徒活 / 癢：徒活 / 緝：子括 / 拈：普活 / 醜：蒲撥

黠韻 14 字：鶯：側八 / 磻：戶八 / 趨：戶八 / 八：博拔 / 納：女滑 / 黠：女滑 / 黠：初八
黠：初八 / 鵠：古黠 / 价：古黠 / 黠：烏黠 / 脛：呼八 / 疤：女黠 / 矍：五滑

鐸韻 8 字：鐸：胡瞎 / 牽：胡瞎 / 灑：下刮 / 話：下刮 / 灑：丑刮 / 明：五刮 / 瓶：女刮 /
鷗：古鐸

屑韻 68 字：屑：先結 / 楸：先結 / 楸：先結 / 糲：先結 / 薦：先結 / 膺：先結 / 際：千結

/竊：千結 /節：子結 /癩：子結 /窠：子結 /幘：子結 /閔：呼決 /沆：呼決 /訖：呼決 /
闕：苦穴 /訣：古穴 /觸：古穴 /觸：古穴 /觸：古穴 /莢：古穴 /莢：古穴 /鳩：古穴 /
缺：古穴 /奠：古穴 /快：古穴 /跌：古穴 /橘：古穴 /橘：古穴 /肤：古穴 /映：徒結 /
埵：徒結 /迭：徒結 /跌：徒結 /經：徒結 /帶：徒結 /閔：徒結 /或：徒結 /英：徒結 /
揜：徒結 /詵：徒結 /硃：徒結 /趙：徒結 /帶：徒結 /鐵：他結 /餐：他結 /鈐：他結 /
蚘：他結 /纈：胡結 /隼：胡結 /涅：奴結 /莖：奴結 /埵：奴結 /呈：奴結 /饑：昨結 /
蔑：莫結 /懷：莫結 /蟻：莫結 /莫：莫結 /裔：方結 /繫：方結 /裊：方結 /勛：方結 /
挈：苦結 /靛：苦結 /整：蒲結 /頤：蒲結 /睦：丁結

薛韻 11 字：齟：私列 /蜚：陟列 /揆：渠列 /擊：魚列 /鋤：力輟 /澈：直列 /馭：所劣
/殲：許劣 /映：許劣 /輟：紀劣 /喻：於列

藥韻 21 字：籥：以灼 /斫：之若 /酌：之若 /箭：之若 /杓：之若 /箬：而灼 /爨：而灼
/虐：魚約 /毘：丑略 /臭：丑略 /臭：丑略 /疋：丑略 /鵠：七雀 /矍：許縛 /矍：許縛 /
籊：王縛 /矍：居縛 /鑿：張略 /搯：張略 /送：女略

鐸韻 34 字：輻：盧各 /託：他各 /拓：他各 /橐：他各 /飪：他各 /籊：他各 /躄：他各
/飪：他各 /拓：他各 /愕：五各 /鄂：五各 /諤：五各 /蟬：五各 /萼：五各 /鏗：五各 /
愕：五各 /鶻：五各 /鵠：五各 /愕：五各 /壘：五各 /愕：五各 /愕：五各 /
霏：匹各 /萼：匹各 /貉：下各 /洛：下各 /恪：下各 /穀：在各 /樽：補各 /罇：補各 /
穫：胡郭 /鑊：胡郭 /穫：胡郭

陌韻 9 字：佰：莫白 /伯：博陌 /綖：宜戟 /赫：呼格 /赫：呼格 /恪：胡格 /諫：虎伯 /
灑：古伯 /穉：弼戟

麥韻 28 字：嘯：胡麥 /呬：胡麥 /職：古獲 /擱：古獲 /職：古獲 /職：古獲 /職：古獲
/箕：側革 /憤：側革 /讀：側革 /策：楚革 /費：楚革 /慳：楚革 /憤：楚革 /職：呼麥 /
懼：呼麥 /域：呼麥 /職：呼麥 /懼：呼麥 /闕：呼麥 /礪：下革 /漏：下革 /囿：陟革 /
厄：於革 /軀：於革 /蚯：於革 /覬：於革 /擣：普麥

昔韻 14 字：鳩：思積 /腋：羊益 /蜴：羊益 /隻：之石 /撫：之石 /蹠：之石 /跖：之石
/鰲：營隻 /覆：營隻 /殺：營隻 /蝮：營隻 /睽：許役 /驛：必益 /彳：丑亦

錫韻 10 字：滴：都歷 /荻：徒歷 /愁：他歷 /覓：莫狄 /辟：莫狄 /驪：莫狄 /蠅：莫狄
/恠：許激 /憫：許激 /歡：丑歷 /直：除力

職韻 35 字：直：除力 /隄：除力 /飭：恥力 /漬：恥力 /忒：恥力 /忒：恥力 /種：竹力
/黠：許極 /漫：士力 /匡：女力 /塹：初力 /憶：於力 /億：於力 /臆：於力 /肱：於力 /
音：於力 /憶：於力 /憶：於力 /蟻：於力 /臆：於力 /憶：於力 /稽：於力 /歡：所力 /
轄：所力 /稽：所力 /轄：所力 /績：所力 /籥：所力 /惱：所力 /冀：與職 /稷：子力 /
稷：子力 /颺：子力 /脚：子力

德韻 12 字：跖：多則 /得：他德 /特：徒得 /特：徒得 /墨：莫北 /賊：昨則 /蕞：蒲北
/或：胡國 /威：胡國 /國：古或 /械：古得 /械：古得

緝韻 27 字：緝：七入 / 緝：七入 / 十：是執 / 汁：之入 / 誓：似入 / 輯：秦入 / 揖：伊入 / 稱：子入 / 巢：子入 / 蟄：直立 / 屣：直立 / 豈：力入 / 急：居立 / 岌：魚及 / 泣：去急 / 嚙：先立 / 吸：許及 / 翕：許及 / 諭：許及 / 燻：許及 / 翮：許及 / 鷓：許及 / 鰓：阻立 / 職：阻立 / 浴：丑入 / 菡：尼立 / 插：初戢

合韻 24 字：箇：侯合 / 倉：都合 / 荅：都合 / 食：都合 / 諳：徒合 / 選：徒合 / 駮：徒合 / 皓：徒合 / 婚：他合 / 轄：他合 / 翻：他合 / 猶：他合 / 歡：盧合 / 納：奴荅 / 勑：奴荅 / 蒔：奴荅 / 勑：奴荅 / 衲：奴荅 / 容：口荅 / 始：烏合 / 氍：烏合 / 哈：五合 / 隰：五合 / 碣：五合

盍韻 11 字：盍：胡臘 / 燻：胡臘 / 臘：盧盍 / 臍：盧盍 / 翮：吐盍 / 邊：吐盍 / 駮：吐盍 / 勑：奴盍 / 調：徒盍 / 筭：徒盍 / 廬：安盍

葉韻 9 字：葉：與涉 / 婕：即葉 / 捷：疾葉 / 諳：叱涉 / 胫：叱涉 / 磨：之涉 / 誓：之涉 / 穉：之涉 / 妾：七接

帖韻 11 字：協：胡頰 / 俠：胡頰 / 劓：胡頰 / 鈇：古協 / 峽：古協 / 映：古協 / 疊：徒協 / 習：徒協 / 躐：蘇協 / 浹：子協 / 瓶：子協

洽韻 15 字：硤：侯夾 / 恰：苦洽 / 蓬：士洽 / 蓬：士洽 / 駮：士洽 / 邲：古洽 / 袂：古洽 / 瘞：古洽 / 鳩：古洽 / 詈：楚洽 / 隸：楚洽 / 賒：呼洽 / 欸：呼洽 / 笞：竹洽 / 蝮：竹洽

狎韻 13 字：翮：胡甲 / 柙：胡甲 / 匣：胡甲 / 虜：胡甲 / 狎：胡甲 / 鴨：烏甲 / 甲：古狎 / 胛：古狎 / 砑：古狎 / 韃：古狎 / 駭：所甲 / 呷：呼甲 / 評：呼甲

業韻 4 字：鄴：魚怯 / 鱗：魚怯 / 怯：去劫 / 鯢：於業

乏韻 2 字：矦：孚法 / 珣：女法